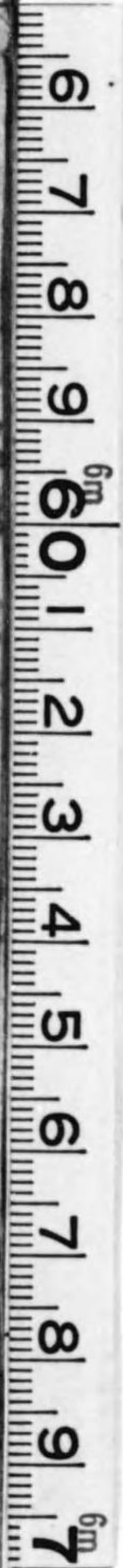




昭和十八年度  
ラテンアメリカ新聞情報集

ラテンアメリカ中央會



始



## 刊行に際して

戦時中の敵國並に敵性國家の政治、社會、經濟上諸般の事情は、之を出来るだけ細密に記録して置かぬと戦後に於て之等諸國の態度を正當に批判する上に困難を來すと思はれるので、本會はラテンアメリカ關係のニュースを毎年一回一括して關係筋に配布することとしてゐる。開戦以來昭和十七年末迄の情報は「ラテンアメリカ研究」昭和十八年二月號に特輯として發表したが、昭和十八年度情報は量質ともに多岐に亘るので一冊とする事とした次第である。

本書は主として新聞情報を再録したものであるが必要に應じ

501-199  
199

二  
て他の方面の情報をも若干挿入してある。戦時中故各國とも極力情報の海外傳播を抑制し若は謀略放送を行ひつゝ、あるので真相の把握は困難であるだけに、情報を一括研究する必要が生じて来る譯であり、その意味で刊行時期としては遅延したが本書の意義を認めて戴きたい。

昭和十九年八月

ラテンアメリカ中央會

# 目次

國際問題條約、協定、契約	一
米國と中南米	三
英國と中南米	三
汎米情報	五
アルゼンチン	六
ボリヴァイア	二〇
ブラジル	二六
チリ	三〇
コロンビア	三三
コスタリカ	三九
キューバ	四〇

ドミニカ	一九二
エクアドール	一九三
グアテマラ	一九四
ハイチ	一九五
ホンジュラス	一九六
メキシコ	一九七
ニカラグア	一九八
パナマ	一九九
パラグアイ	二〇〇
ペル	二〇一
ウルグアイ	二〇二
ヴェネズエラ	二〇三

### 国際間條約、協定、契約

昭和十七年十二月

【米亞新貿易協定成立】リスボン十六日  
 ワシントン來電ルーズヴェルト大統領  
 は今回アメリカとアルゼンチンとの間に  
 新貿易協定が成立、十月九日に調印を完  
 了し十二月九日アメリカ議會によつて批  
 准され、一九四三年より效力を發生する  
 旨發表した。なほリスボンにおいては右  
 新貿易協定の内容詳細は不明であるが、  
 アメリカ、アルゼンチン兩國間に通商上  
 相當の相互讓歩がみられたと傳へられ  
 る。

【ブラジルとの物資交流協定】ブエノス  
 アイレス十八日アルゼンチン官邊の情  
 報によればアルゼンチン政府は過般來ブ  
 ラジル政府との間に物資交流に關する協  
 議を進めてゐたが、右交渉はいよいよ近  
 く妥結をみると思はれる。右によればブ  
 ラジルは月額二百トンの粗製ゴムを輸出

し、これに對しアルゼンチンは石油八千  
 立方メートルをブラジルに供給すること  
 になつてゐるが、リオデジャネイロ來電  
 によればブラジル政府當局は右交渉の事  
 實を全面的に否定してゐる。しかしアル  
 ゼンチンの消息筋では交渉の事實を確認  
 し、その経緯を左のごとく傳へてゐる。  
 「本交渉は最近ブラジル空相サルガー  
 ドがブエノスアイレスを訪問したとき  
 にはじめられたもので、アルゼンチン  
 の政治經濟委員會ならびにゴム配給委  
 員會によつて調査が進められ、調査報  
 告書は既にアルゼンチンの農相ならび  
 にブラジル大使エスコバルの手許に提  
 出されてゐる。」

【汎米公路軍用化協定】ブエノスアイレ  
 ス十八日アメリカは南北兩アメリカ大  
 陸を繋ぐ重要連絡線として巨額の費用を  
 投じて汎米公路の完成を急ぎつつある  
 が、十八日ワシントン來電によればアメ

リカ政府は最近右公路が通過する中米各  
 國との間に新協定を締結し、右公路を軍  
 事目的に使用し得る權利を獲得したとい  
 はれる。右公路の建設に關しては最初か  
 らその軍事的性質が重視されてゐたもの  
 だが、アメリカ政府が公然とこの公路を  
 軍事目的に利用することを認めさせたの  
 は今回が最初であり、特に大西洋水域に  
 おける海上輸送がドイツ潜水艦の脅威に  
 曝されてゐる折柄ではあり、新協定の意  
 義は重大視される。

【緊急戦時原料資材を對米供給】ストッ  
 クホルム二十一日ブラジルの參戰以來  
 アメリカの同國に對する經濟的干渉は著  
 しく露骨化して來たが、ワシントンより  
 の報道によるとアメリカ上院銀行委員會  
 は十一品目以上の緊急戦時原料資材をブ  
 ラジルからのその國內消費分を除き全く  
 獨占的に輸入することに關し米伯兩國間  
 に協定が成立してゐる旨報告した。右報  
 告によれば同時にアメリカはブラジル産  
 ゴムを一九四七年まで五ヶ年間にわた  
 り、すべて買付ける旨協定したといは

ドミニカ	一九二
エクアドール	一九三
グアテマラ	一九四
ハイチ	一九五
ホンジュラス	一九六
メキシコ	一九七
ニカラグア	一九八
パナマ	一九九
パラグアイ	二〇〇
ペルー	二〇一
ウルグアイ	二〇二
ヴェネズエラ	二〇三

### 国際間條約、協定、契約

昭和十七年十二月

【米亞新貿易協定成立】リスボン十六日  
 〓ワシントン來電ルーズヴェルト大統領  
 は今回アメリカとアルゼンチンとの間に  
 新貿易協定が成立、十月九日に調印を完  
 了し十二月九日アメリカ議會によつて批  
 准され、一九四三年より效力を發生する  
 旨發表した。なほリスボンにおいては右  
 新貿易協定の内容詳細は不明であるが、  
 アメリカ、アルゼンチン兩國間に通商上  
 相當の相互讓歩がみられたと傳へられ  
 る。

【ブラジルとの物資交流協定】ブエノス  
 アイレス十八日〓アルゼンチン官邊の情  
 報によればアルゼンチン政府は過般來ブ  
 ラジル政府との間に物資交流に關する協  
 議を進めてゐたが、右交渉はいよいよ近  
 く妥結をみると思はれる。右によればブ  
 ラジルは月額二百トンの粗製ゴムを輸出

し、これに對しアルゼンチンは石油八千  
 立方メートルをブラジルに供給すること  
 になつてゐるが、リオデジャネイロ來電  
 によればブラジル政府當局は右交渉の事  
 實を全面的に否定してゐる。しかしアル  
 ゼンチンの消息筋では交渉の事實を確認  
 し、その経緯を左のごとく傳へてゐる。  
 「本交渉は最近ブラジル空相サルガー  
 ドがブエノスアイレスを訪問したとき  
 にはじめられたもので、アルゼンチン  
 の政治經濟委員會ならびにゴム配給委  
 員會によつて調査が進められ、調査報  
 告書は既にアルゼンチンの農相ならび  
 にブラジル大使エスコバルの手許に提  
 出されてゐる。」

【汎米公路軍用化協定】ブエノスアイレ  
 ス十八日〓アメリカは南北兩アメリカ大  
 陸を繋ぐ重要連絡線として巨額の費用を  
 投じて汎米公路の完成を急ぎつつある  
 が、十八日ワシントン來電によればアメ

リカ政府は最近右公路が通過する中米各  
 國との間に新協定を締結し、右公路を軍  
 事目的に使用し得る權利を獲得したとい  
 はれる。右公路の建設に關しては最初か  
 らその軍事的性質が重視されてゐたもの  
 だが、アメリカ政府が公然とこの公路を  
 軍事目的に利用することを認めさせたの  
 は今回が最初であり、特に大西洋水域に  
 おける海上輸送がドイツ潜水艦の脅威に  
 曝されてゐる折柄ではあり、新協定の意  
 義は重大視される。

【緊急戦時原料資材を對米供給】ストッ  
 クホルム二十一日〓ブラジルの參戰以來  
 アメリカの同國に對する經濟的干渉は著  
 しく露骨化して來たが、ワシントンより  
 の報道によるとアメリカ上院銀行委員會  
 は十一品目に上る緊急戦時原料資材をブ  
 ラジルからのその國內消費分を除き全く  
 獨占的に輸入することに關し米伯兩國間  
 に協定が成立してゐる旨報告した。右報  
 告によれば同時にアメリカはブラジル産  
 ゴムを一九四七年まで五ヶ年間にわた  
 り、すべて買付ける旨協定したといは

れる。

【ヴェネズエラとの通商協定】リスボン二十三日ワシントン来電、チリー政府は今回ヴェネズエラ政府との間に通商協定を締結した。しかし右協定のもとにチリーは農産物を供給する代りにヴェネズエラより石油、コーヒ、ココアおよび砂糖を輸入することになつてゐる。

【米墨新通商協定】ブエノスアイレス二十三日ワシントン来電、アメリカ、メキシコ兩政府間に新通商協定が成立し、近くアメリカ國務長官ハルとメキシコ大使フランシスコ・ナヘラとの間に調印が行はれる。

【亞伯協定にアメリカ重大關心】ブエノスアイレス二十三日ワシントン、ブラジル兩國政府間の物資交換に關する交渉はいよいよ妥結に近づいた様子で、リオデジャネイロ來電によれば過般來本國政府と打合せのためブエノスアイレスに歸還してゐたアルゼンチン大使エスコバールは再びリオデジャネイロに歸任、成案をもたらしたと傳へられる。

自動車、罐詰食糧、酒類、小麥粉、皮革品、衣服地類をメキシコに供給する。

### 昭和十八年一月

【米、ボリヴィアに借款供與】リスボン七日ワシントンよりの報道によればアメリカ政府は今回ニューヨークの銀行團を通じてボリヴィアに對し一千五百五十萬ドルに上る新借款を許與することとなり三十日右契約書に調印したといはれる。右借款はボリヴィアの鑛山および農業の開発ならびに道路建設費に充てられるものであるといはれる。

【スイスとの特殊通商協定延長】チューリッヒ十日アルゼンチン政府は昨年末をもつて期限満了したスイス製品特殊取扱協定をさらに本年末まで延長した。右協定はスイス製織物およびその他商品をアルゼンチンの爲替管理から除外するもので、今回の協定更改により右のうち織物のみは本年六月末までとなつてゐる。

【スペインとの間に追加貿易協定成立】ブエノスアイレス廿四日今回事

右協定によれば、ブラジルは月額二百

トンの粗製ゴムを輸出し、これに對しアルゼンチンはナフタ油八千立法メートルをブラジルに供給することになつてゐるが、消息筋では今回の協定が成立すればブラジル政府はナフタ油に關する限りアメリカの束縛から脱し、また輸送方法も簡易化されるとみてゐる。しかしブラジルよりのゴム供給に唯一の希望を繋いでゐるアメリカ政府としては新協定で甚大な打撃を受けるので果して新協定に同意するか否かは極めて疑問視されてゐる。

ワシントン來電によれば米伯兩國政府間には二十三日ブラジルのゴム生産増強に關する協定が成立し、近く數千の労働者がアマゾン河奥地に送られる筈と傳へられ、新協定をめぐる情勢は極めて微妙である。

【天然ゴム開發に關する米伯協定】ブエノスアイレス二十四日リオデジャネイロ來電、アメリカ政府はブラジルの天然ゴム増産計畫につきブラジル政府と協議を續けてゐたが、二十二日兩國政府間に

左のごとき協定が調印された。

一、アマゾン地方の天然ゴム増産開發資金は武器貸與法にもとづき、米、伯共同出資とする。  
一、同地方の交通路を開拓するため各地に旅行基地を設定する。  
一、ブラジル國內各州よりアマゾン地方に對し明年五月までに五萬人の労働者を移入せしめ、明年末までに三萬人を追加する。

一、同地方で生産されたゴムはすべてアメリカ政府においてこれを買付ける。  
【米墨新通商協定の内容】ブエノスアイレス三十日ワシントン來電、アメリカ政府は最近メキシコ政府との間に新通商協定を締結したが右協定内容は左の通りである。

一、有効期間は三ヶ年とす。  
二、メキシコはアメリカに對し原油、家畜類、果實、野菜類、松脂、テレビン油、亞鉛、酸化亞鉛、鉛、石墨等を優先的に供給する。  
三、これに對しアメリカは、機械類、自

ン、アルゼンチン兩國間に追加貿易協定が調印された。右によればスペインはアルゼンチン煙草三百五十萬キログラムを購入することになつてをり、その価格は十キロにつき三乃至三・五〇ペソと取極められてゐる。なほ従來の価格はスペイン側に有利で煙草十キロにつき一五〇乃至二二ペソを支拂つてゐたものである。

### 昭和十八年二月

【米、キューバ軍事協定成立】ブエノスアイレス二日ワシントン來電、米國政府は米國、キューバ兩國間に軍事協定が成立した旨二日發表した。

【米、ウルグアイに借款】ブエノスアイレス二日ワシントン來電、米國政府は總額二千萬弗に上るクレディットをウルグアイに供與することとなり右に關する協定が四日ワシントンに於て外相アルベルト・グアニと米輸出銀行代表者間に調印されることになつた。

【米國ブラジルへ一億弗】ブエノスアイレス二日米國政府筋は二日、昨年中に

米國政府がブラジル政府に對し供與したクレディットの總額は約一億弗に達する旨言明した。

【伯・大西洋憲章加入】二月七日UP電報によれば、ブラジル政府は二月六日大西洋憲章に加入し、蘇聯を承認せざる儘の立場に於て聯合國ブロックに加盟した。

【アメリカより借款】リスボン七日モンテビデオ來電によればウルグアイは今回アメリカ輸出銀行より二千萬ドルの借款を行ふこととなり、交渉成立をみた。右借款は一ヶ年五百萬ドルづつウルグアイに供與されるもので、利率四分、十二ヶ年半以内に返済することとなつてゐる。もつともウルグアイは目下アメリカよりの輸入物資不足に悩んでをり借款協定のみで物資不足を解決し得るかどうかは疑問とみられる。

【伯秘兩國の大西洋憲章參加問題】ブエノスアイレス八日ワシントン政府が六日反樞軸同盟條約に加入を決定したのに引續き、ペルー政府も七日夜所謂大西洋憲

章の諸原則を受諾し、反樞軸同盟陣營に加盟するに決定した旨發表した。但しペルー政府は日獨伊三國政府のいづれに對しても外交關係を斷絶したのみで宣戰を布告してをらず、反樞軸同盟條約に参加した場合ブラジル政府の立場がどうなるかは明かでないが、ブラジル外相アラウアが同日「ブラジル政府の反樞軸同盟参加は日本政府に對する宣戰布告を意味しない」旨聲明した例に徴すればペルー政府もまた現状のまま同條約に参加するものとみられる。

【反樞軸同盟條約の締盟國は現在二十六ヶ國でこれ以外の國にして「實質的援助をなし得るものは本條約に参加し得る」こととなつてゐるが、いづれにしてもこれら中南米諸國が從來既にアメリカ政府の屬領化し去つた今日、同條約への加入が實質上、特に意義をもつものとはみられない。

【亞、智新通商協定】ブエノスアイレス九日「アルゼンチン及びチリ兩國の新通商協定締結に關する兩國政府の豫備交

渉はこの程結了九日その旨アルゼンチン大統領カスチーヨから發表された。

【米玖相互徵兵協定締結】ブエノスアイレス十一日「ハバナ來電、アメリカ、キューバ兩政府は十一日兩國在住市民の相互徵兵協定を締結した。これによりアメリカ在住のキューバ國民はアメリカ國內においてキューバ軍隊に徵集され、キューバ在留のアメリカ國民はキューバ國內においてアメリカ軍に徵集され得ることとなつた。

【米玖砂糖協定成立】リスボン十四日「ハバナ來電によればアメリカ代表團とキューバ政府間にかねてアメリカのキューバ糖買付交渉が進められてゐたがこの程漸く協定の成立をみた。右協定によればキューバは本年産砂糖のうち二百七十萬トンをアメリカ向けに確保することとなつた。この結果キューバ自體の消費高をも差引き約三十萬トンがアメリカ以外への輸出剩餘となる。なほ今次協定によるキューバ糖の引渡價格は不明であるが、キューバはかねてより昨年度の賣り値より

引上げることが主張してゐたもので、アメリカ側は恐らく右引上げに應じたものと解されてゐる。

【米秘兩國間の軍事協定】ブエノスアイレス十四日「リマ來電、ペルー政府は十四日の閣議に於てペルー管内に米空軍基地を建設する米秘兩國間の軍事協定を承認した。

【米伯新借款協定】リスボン十七日「ロンドン來電英紙デーリー・スケッチの報道に依れば米國政府はブラジル政府との間に近く廣汎な經濟協定が調印されることになり、右協定によりブラジルは同國内の天然資源開發のため米國政府より新借款を受けることとなつたといはれる。

【外交官の待遇につき日智取極め】ブエノスアイレス二十一日「サンチャゴ來電、チリ外務省は斷交にともなふ外交官の待遇につき日智兩國間にスイス政府を通じ取極めが成立した旨二十一日發表した。取極めの内容は次の通りである。  
△チリ政府の日本外交官に與へる待遇一、日本公使館員は二個の建物に分宿し

毎日相互に訪問し得る。

一、公使は何時でも私服警官とともに外出し得る。公使以外の館員も緊急の私用あるときは私服警官とともに外出することを許可する。

一、食糧については何等の制限を加へず新聞、雜誌等の定期刊行物の購讀ならびにスペイン語の書簡の受信は自由とする。

△日本政府のチリ外交官に與へる待遇一、公使は關係當局に届出でたのち護衛官吏とともに外出し得る公使以外の館員も行先を届出で許可を求めたのち外出し得る。

一、食糧の配給は斷交前と同様とし、新聞雜誌等の定期刊行物の購讀は自由とする。

なほチリ外務省は右取極めは既に圓滑に實施されてゐる旨附言してゐる。  
【アルゼンチンにゴム供給】リスボン二十六日「ブエノスアイレス來電、今回アルゼンチン、ポリヴィア兩國間にゴム供給に關する取極めが成立した。これは極

く少量のもので主として國內のタイヤ生産に使用されることとなつてゐる。すなはちポリヴィア農業銀行總裁はアルゼンチンのゴム委員會によるポリヴィア産ゴム年二百五十トン買入契約が締結された旨發表した。

右契約に當りアルゼンチンは洗毛機、製糖機械の供給を約したがこの代償があつたからアメリカ・ゴム貯藏會社がポリヴィア産ゴムの供給を認めただけである。今回のときは全く例外で、同社は從來アルゼンチンに對する南米各國からのゴム供給を一切拒否する方針をとつてゐる。

昭和十八年三月

【チリとの通商協定調印】ブエノスアイレス一日「リオデジャネイロ來電、ブラジル、チリ兩國政府間に新通商海運協定が締結され、一日ブラジル外務省においてブラジル外相オスワルド・アラニヤとチリ大使ガブリエル・ゴンサレス・ヴィデラの間に調印が行はれた。

【米智間に借款協定成立】ワシントン二日發「米國々務省は三月二日智利との借款協定に同意した旨、及本協定は今迄他のラテン・アメリカ諸國と調印した總ての協定に見られるものと同一の條件を有つてゐる旨を發表した。

【對英武器輸出を決定】ブエノスアイレス三日發「アルゼンチン政府は今回英國政府と交渉の結果英國より輸入される原料資源をもつて兵器類を製造し、これを英國に再輸出することとなつた旨一日夜發表した。このため英國政府はアルゼンチンに對し原料物資の輸出割當を増加する筈であるが、右増額分は兵器及び戰爭資材の製造以外には使用できない申合せになつてゐる。右に關しアルゼンチン外相ギニアス氏は三日新聞記者團に對し左の如く言明した。

政府は今回英國から原料を輸入して同國に兵器を輸出することを協定しこれに關し武器輸出法令の改正案を閣議において決定したが、右は何等交戰國に對するアルゼンチン政府の外交政策の變化を意

味するものではない。アルゼンチンでは従来法律によつて年額五十萬ペソ以上の兵器彈藥類の輸出は禁止されてゐたが、新法令によつてこれを五十萬ペソ以上無制限に輸出し得るやう、修正したまゝである。

一、ネ栽培地租借権を獲得し、二十五年後に同地域および栽培施設をコスタリカ政府に返還することになつてゐる。  
【米伯兩國間の新借款】 ブエノスアイレス十六日ハリオデジャネイロ來電米國輸出入銀行はブラジル政府に對し同國內の交通輸送擴張計畫のため新一億五千萬弗の借款を供與した旨十六日發表した。

五百萬弗に對する補足借款として三千萬弗の新規貸付に關する協定  
二、ヴィクトリヤ、ミナス及びイタピラ兩鐵道の施設改善並に擴張に要する資材購入資金として千四萬弗の對伯信用設定に關する協定  
尙各種生産事業に關する伯國經濟統制官ジョアン・アルベルトの説明に依れば、伯國は現在鐵礦十五萬噸(譯者註一千五百萬噸の誤なるべし)鋼鐵五十萬噸を産出し居るも、ヴォルタ・レドンダ鎔鑪の操業開始と共に、一ヶ年以内には船舶建造も可能となり、また製紙に關しては年十萬噸の見込みである。アルミニウム製造事業に關しては、伯國産ポキサイトは其の品質優良なるを以て經濟狀態に恵まれる曉には、北米には僅かに一ヶ所なるに反し伯國に於ては四ヶ所のアルミニウム製造所を建設し得るであらう。護謨生産に關しては本年一月以來伯國北部地方の早魃、罹災民のアマゾン地方移轉を奨励し、既に五萬人の移動を完了した。よつて本年度に於ては四萬五

【ブラジル大西洋憲章に正式加盟】 ブエノスアイレス四日ワシントン來電ブラジル政府は去る二月六日反樞軸同盟に参加し、大西洋憲章の諸原則を受諾するに決定したがワシントン駐劄ブラジル大使カルロス・ソーンザは四日米國務次官サムナー・ウエルズを訪問右に關するブラジル政府の正式通告を交渉したといはれる。一方ウエルズは四日記者團との會見でブラジル政府は反樞軸同盟條約に第卅二番目の國として加盟した旨發表した。

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千

【アメリカヘキニーネ栽培地提供】 ブエノスアイレス十五日ワシントン來電、アメリカ政府は十五日コスタリカ政府との間にキニーネ栽培に關する新經濟協定を締結した。同協定によればアメリカ政府はコスタリカ國內に一萬エーカーのキニ

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千

千噸、明年度に於ては七萬五千噸の産出を見ることとなるであらうと。  
【米墨武器貸與協定更改】 リスボン三月十八日ワシントン來電、アメリカ、メキシコ兩國政府は一九四二年三月二十七日成立した武器貸與協定を更改することとなり、アメリカ國務長官ハルならびに駐米メキシコ大使ナヘラの間に十八日新協定が調印された。

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千

【バハマから労働力移入】 リスボン廿一日ワシントン來電、農務長官クロードウィックカードは米國政府が今回バハマ政府と協定を締結し、同島より労働力を移入して農村における労働力不足を補ふことになつた旨廿日發表した。

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千

【鐵鋼増産資金を借款】 リスボン二十二日ハリオデジャネイロ來電、アメリカ輸出入銀行は今回ブラジルのヴォルタ・レドンダにある製鐵鋼工場の事業擴張資金として二千萬ドルのクレジットを供與することになつた。なほ同銀行は既に同様の趣旨にもとづき二千五百萬ドルを供與してゐる。なほまた右製鐵鋼増産資金供

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千

昭和十八年四月

【コ、ヴェ兩國々境劃定協定】 ブエノスアイレス一日ハリオデジャネイロ來電、コロンビア、ヴェネズエラ兩國混合委員會はかねて兩國々境劃定交渉を行つてゐたが一日に至り妥結を見、兩國政府は新國境劃定に關する協定に調印を了した。  
【重慶政權との間の友好條約批准】 ブエノスアイレス二日ハリオデジャネイロ來電、キ

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千

【米伯新經濟協定】 リオデジャネイロ發A.P電三月十八日米伯兩國間に左記二つの經濟協定調印せられた。  
一、伯國ヴォルタ・レドンダ製鐵所の設備並に建築資金として客年九月米國輸出入銀行より伯國に貸出した米貨二千



ハマ島當局と締結した協定と同様で十八歳以上のジャマイカ農業労働者を一萬人迄徴用し米國內で最も努力不足を來してゐる農業地帯に移住させ契約満期後は歸國させることになつてゐる。

【亞智兩國間に新協定】 ブエノスアイレス十六日ワシントン來電、チリー兩國政府は今回硫黄供出に關する協定を締結、右協定によりアルゼンチン政府は今後十年間合成窒素工場を新設しない旨確約し、チリー政府はアルゼンチンの硫黄必要量を保障した。

【米の借款供與を拒否】 リスボン廿日アルゼンチンに對するアメリカの強壓は依然執拗に續けられてゐる模様で資源開發を名目に最近新たに總額五千萬ドルに上る借款供與方を交渉中であつたが、ワシントン來電によれば米財務長官モーゲンソーはこの程下院財政委員會に對しアルゼンチン政府が右借款受理に難色を示して來たため遂にこれを撤回した旨言明したと傳へられる。右に關しアルゼンチン財界筋では次の如き觀測を下してゐる。

【米の借款供與を拒否】 リスボン廿日アルゼンチンに對するアメリカの強壓は依然執拗に續けられてゐる模様で資源開發を名目に最近新たに總額五千萬ドルに上る借款供與方を交渉中であつたが、ワシントン來電によれば米財務長官モーゲンソーはこの程下院財政委員會に對しアルゼンチン政府が右借款受理に難色を示して來たため遂にこれを撤回した旨言明したと傳へられる。右に關しアルゼンチン財界筋では次の如き觀測を下してゐる。

モーゲンソーは前内閣當時から右借款供與につき交渉を重ねてゐたものであるが、現在アルゼンチンは外債償還を根本政策としてゐる。従つてアルゼンチンとしては右アメリカよりの借款を受理することは國策に背驅することとなる。

【アメリカと新經濟協定】 ブエノスアイレス二十三日メキシコシテイ來電、メキシコ兩國に近く新經濟協定が調印されやうと發表した。

【チリーと通商協定近く調印】 ブエノスアイレス二十六日アルゼンチン外相ルイス・ギニアス氏は二十六日アルゼンチン、チリー兩國間の通商協定が近く調印される運びとなり、チリ外相フェルナンデス・ガリオス大統領がアメリカ訪問旅行の歸途、ブエノスアイレスに立寄ると時を同じくしてアルゼンチンを訪問することになつた旨發表した。

【借款協定を拒否】 ブエノスアイレス二十七日ワシントン來電、ウルグアイ

イ大統領アマサガは二十七日アメリカ輸入銀行の同國に對する二千萬ドルに上るクレヂット協定の署名を拒否した。

右協定は前外相アルベルト・グアニ(現副大統領)が二ヶ月前ワシントンにおいて調印したのであつたが協定の數項目が大統領の承認を得ず、署名拒否となつたものである。

【メキシコと新經濟協定】 ブエノスアイレス三十日ワシントン來電、ルーズヴェルトがメキシコ大統領アヴィラ・カマチョと會見した結果、今回兩國政府間に次の經濟協定が締結された。

一、兩國代表を以て經濟委員會を設定し、國際決濟並に以上に基づくメキシコ共和國の經濟情勢を検討し、經濟合作案を起草する。  
一、委員會はメキシコ市又はワシントンに於て會議を開催、米墨兩國政府は一切必要な情報を委員會に提供する。  
一、委員會は五月十五日開會、六月十五日迄に審議を終了する。

### 昭和十八年五月

【米、ウルグワイに二千萬ドル借款供與】 リスボン五日ワシントン來電、米國輸入銀行からウルグワイに對して二千萬ドル借款供與の交渉はウルグワイ側に難點があり一時成立を危ぶまれてゐたが、今回同銀行はウルグワイ側の主張する借款供與條件を入れ交渉成立したといはれる。

【メキシコより莖麻買付】 リスボン七日ワシントン來電、アメリカ商品金融會社はこの程國內の潤滑油不足に鑑み、メキシコ政府との間に向ふ二ヶ年間メキシコ産莖麻二十二萬五千トンを買付ける協定を締結した。右のうち七萬五千トンは、去る四月一日に始まる一ヶ年間に價格トシ当り七十五ドルで買付け、残り十五萬トンは第二年度に購入する筈である。アメリカは右輸入莖麻より莖麻油を採取、主として潤滑油に使用するものとみられる。

【パラグアイと新經濟、文化協定】 ブエ

ノスアイレス十一日ワシントン來電、ブラジル、パラグアイ兩國外相は十日兩國間の新經濟協定及び文化協定に調印した。

【米、軍事協定承認】 ブエノスアイレス十一日ワシントン來電、米國、パナマ兩國は曩にパナマ領土の米國軍による使用に關する協定を締結したが議會は十一日右協定を満場一致承認した。

【ヴェネズエラ政府大西洋憲章參加】 ブエノスアイレス十四日ワシントン來電、ヴェネズエラ政府は米英兩國政府に對し太平洋憲章に參加する旨十三日通告した。

【米、ボリヴィア共同聲明】 ブエノスアイレス十四日ワシントン來電、米國、ボリヴィア當局は最近ワシントンを訪問したボリヴィア大統領ベニヤランダと米國大統領ルーズヴェルトの共同聲明を十四日發表したが、その要旨次の通り米國及びボリヴィア兩國大統領は兩國の關係ある廣範な事項につき隔意なき意見の交換を遂げた。ボリヴィアは錫、タンクス

テン、ゴム、キニーネ等の重要な軍需資材を生産しつつあり、この生産によつて反樞軸國の戰爭遂行に多大の貢獻をなしてゐるが兩國大統領は米國、ボリヴィアの生産する物資の交換に關しその協力を一層強化する方法について原則的意見の一致を見、更に具體的方法については兩國關係當局が目下交渉を進めてゐる。

【對伯、一億五千萬ドル信用供與】 リスボン十八日ワシントン來電、米國輸入銀行はこのたびブラジルに對し一億五千萬ドルの信用供與を行つたといはれる。右はブラジル製鋼業の擴充、イタピラ鐵鑛區の開發、サンパウロ及びソロカバナ鐵道の電化、並びに中央幹線鐵道の電化補強に主として振向けられ、更にその他若干の事業開發乃至促進にも使用されるものとみられる。

【チリ銅の買上値引上】 リスボン廿日ワシントン來電、米國金屬貯藏會社代表グレイハムは今回チリ政府と協議の結果チリの對米銅賣却値段を銅鑛石は一〇パーセント同精鍊銅は五パーセントそれぞれ

れ引上げる旨發表した。尙ほ右價格引上は本年二月に遡及しその當時より明年七月までの契約全部に適用される。

一方マンガン、鐵鑛石の價格は従前通りであるが、金に關しては、チリー政府委員會は現行契約を一層有利なる條件で更新方申入れたといはれる。

【米伯物資協定に基く買付額】リスボン廿五日〓五月廿一日附ファイナンシャルニユース紙所報によれば、曩に米國ブラジル間に締結された物資協定に基く米國のブラジル産物資買付總額は九十億クルゼイロで、その内譯は次の通りである。  
(單位千クルゼイロ)

ゴム(十五萬トン)	二、一〇〇、〇〇〇
コーヒー(二五〇萬俵)	二、四〇七、五〇〇
タイヤ及びチューブ	一、〇〇〇、〇〇〇
パバス油及び油實	八三、八六四
鐵 鑛	四五〇、〇〇〇
その他	二、五九六、六六六
合 計	九、〇〇〇、〇〇〇

【米智新協定締結】ブエノスアイレス廿九日〓サンチャゴ來電、チリー政府は最

近米國政府との間に金屬類の交易に關する第二回目の新協定を締結したが、右協定は今後一年間有效なものでこれに依り銅、鐵鑛の對米買渡價格は十パーセント増加したが、マンガン、金には變化がない。一方同國官邊の言明に依ればナルタファの舊鑛鑪を再開して銅の對米輸出を増加するために米國から機械及び石炭が同國に送られることになつたといはれる。

【エクアドルからキニーネ輸入】ブエノスアイレス卅日、大東亞地域において重要軍需藥品たるキニーネを喪失した米國はこの補給をエクアドルに求めることになりワシントン來電に依れば米國政府は卅日エクアドル政府との間に新通商條約を締結これに依つてキニーネを輸入することになつたと言はれる。

### 昭和十八年六月

【米、伯及サ兩國と協定】ブエノスアイレス八日〓ワシントン來電、米國政府は八日ブラジル並にサルヴァドル兩國政府

ルゼンチンに對し石油工業資材を供給するにあるといはれる。

【米、ハ兩國通商交渉】ブエノスアイレス二十二日〓ワシントン來電、米國政府は過般ペラグアイ大統領モリニゴのワシントン訪問に際しペラグアイ政府との間に近く互惠通商協定締結に關する交渉を開始すべき諒解に到達した旨、二十二日國務省より發表された。交渉開始に關する正式の公表および米國がペラグアイに供給すべき物資の品目等は追つて發表される筈である。

【伯、ポ海港協定成立】ブエノスアイレス廿四日〓リオ・デ・ジャネイロ來電、ブラジル訪問中のポリヴィア大統領エンリケ・ペニャランダは廿四日、ポリヴィア、ブラジル兩國政府間にサントスの共同使用に關し諒解が成立したと左の如く言明した。

ポリヴィア政府は今後ブラジル大西洋岸のサントス港の一部を自由に使用し得ることになつた。その代償としてポリヴィアは原料資源並に鑛物資源を供

給する。

ブラジル政府は今回の措置により海港を持たないポリヴィア政府に大西洋への出口を供與し、兩國物資の交流は著しく促進されることとならう。尙ブラジル政府は目下リオデジャネイロ西北五百六十哩のホルンバから同地南方百哩のサンタ・クルスを結ぶ鐵道工事を急いでゐるが、これが完成すれば大西、太平洋が結ばれることになる譯だ。

【ペルーとキニーネ増産協定】リスボン廿五日〓リマ來電、アメリカ及びペルー兩國間に最近ペルーのキニーネおよび同製品を増産に關する新協定が成立したが、アメリカは從來すでに事實上ペルーのキニーネ生産を支配してをり右協定は單にこの事實を成文化したものにすぎない。

### 昭和十八年七月

【ポルトリコの對米砂糖供給】リスボン六日〓當地に達した情報によれば、ポルトリコの砂糖生産者協會はこの程、同島

との間に協定を締結し、米國在留の兩國民に對し相互主義の基調に立つて一九四〇年の徵兵法を適用し得ることとした。同様の協定はすでに中南米諸國の大部分との間にも結ばれて居る。

【チリー、電氣會社國營交渉成立】リスボン十六日〓サンチャゴ來電、チリーにおける電氣會社國營に關する交渉はこの程成立を見たが、チリー政府は米國よりの借款を以て右會社の買収に充てるはずであると傳へられる。尤も右のための米國よりの借款は未だ實現されてゐないが、昨年におけるこれらの電氣會社所屬諸工場の價格は總額二十二億六千八百萬ペソ、弗に換算して約一億一千七百萬弗であつた。

【米亞間に通商交渉】ブエノスアイレス廿二日〓當地經濟界の情報によれば、米國、アルゼンチン兩國政府間には目下新通商協定締結に關する交渉が進められてゐると傳へられる。その内容はアルゼンチンがブラジル、ウルグアイ、ペラグアイ三國に石油を供給する代りに米國はア

の砂糖工場中六工場を除き、全工場はその一九四二、四三年度の砂糖生産額の總てを米國商品金融會社に賣却すべき契約を結んだと發表した。同協定によれば、對米賣値は前回同様百封度につき三ドル四六仙であるが、今回は商品金融會社が運賃を負擔することとなり、結局CIFはニューヨーク渡の相場にすれば三ドル七四仙となる。

【英智通商協定延長】ブエノスアイレス八日〓サンチャゴ來電、去る六月卅日を以つて期限満了した英智通商協定は更に一年間そのまま延期するに決定した。

【チリー産銅を買占め】ブエノスアイレス八日〓サンチャゴ來電、米國、チリー兩國代表は在サンチャゴ米國大使館において會議を開催しチリー産鑛物資源の對米輸出に關し協議を遂げた結果、今後チリー産の銅は國內消費の三千噸を除き全産額を米國に輸出するに決定した旨八日發表された。

【米伯提携伯國の食糧増産に大童】リスボン十日〓伯國は參戰と同時に同國の南

北兩地域を連絡する沿岸輸送施設が不充  
分なばかりでなく、之が危険に曝されて  
居るのに鑑み、且は長期戦に備へる爲  
め、農務省指導の下に全國に亘つて食糧  
増産の一大運動を興したが、他方伯國政  
府は「アマゾン」地帯に在る多數の護謨  
採收者及び東北地帯に駐屯する北米陸軍  
に對する食糧供給を企圖する外、更に恐  
らくは北阿戦線に對する補給をも考慮し  
たらしく、主として北伯地帯（バイヤ州  
よりアタレ聯邦直轄州に至る）に於ける  
食糧増産を行ふ爲め、一九四二年九月北  
米との間に協定を結んだ。

右協定の結果は五百萬クルゼーロの豫  
算を以て、米伯食糧増産委員會が設置せ  
られ、經濟動員統制に依る兩國提携の緊  
密化を圖ることとなつた。他方伯國農務  
省は右に關聯して前記地域の小農に對す  
る農業技術の指導と共に、種子の配布、  
農具の供給、信用の提供を實施し來つた。

尙前記委員會は逐日其の活動を強化し  
つゝあるが、右に關して去る五月中旬ジ  
ョルナル・ド・ブラジル紙の報ずる所

に依れば、同委員會は各種穀類の種子三  
千百六十噸、蔬菜類種子六噸半、牧草種  
子三十噸、鋤十萬二千四百九十七挺を配  
布し、尙前記地帯に振當てる爲め新規に  
犁三百七十八挺、根掘機（Desterrador）  
四十九臺、耕作機（Cultivador）二百三  
十四臺、播種機四十九臺、鋤千六百挺、  
トラクター六臺、瓦斯モーター六臺、殺  
蟻器二千八百個、砒素六十噸を購入し  
た。右の外配布用として更に斧千二百  
挺、大型拔木刀（Facha）二千七十七挺、  
噴霧器五十個、籃二千個をも購入した。

又委員會の指導に依り前記地帯には、現  
在既に穀類用地下倉庫五百二十個所と精  
米所十三個所がある。

尙右委員會は凡ゆる活動に對應する爲  
め、既に現地に駐在し、又は今後適當な  
時機に駐在せしめる爲め、農務省所屬の  
農業技師八十名の外、北米人技師十人を  
擁して居る。

【米ボ・キニーネ協定】ブエノスアイレ  
ス十二日ロラパス來電ボリヴィア農務省  
は十二日米國政府との間に代用キニーネ

生産に關する協定が成立した旨發表し  
た。右協定により米國はボリヴィアに對  
して五十萬弗を融資、ボリヴィアは右資  
金によつて現在國營を以て代用キニーネ  
の生産に當つてゐる工場の大擴張を行ひ  
生産キニーネを米國に供給する筈である

【ブラジルの對英債務償還】ストックホ  
ルム十四日ロ英國の對ブラジル債權保有  
額は現在約一億四千六百萬磅に及び、同  
國における外國資本の首位を占めてゐる  
が、ブラジルが現在行ひつゝある對外債  
務の償還計畫は一九四四年三月を以て終  
りをつけるので、英國では遅くとも本年  
十月頃までにこれに關する新協定をブラ  
ジルとの間に締結せんと努力してゐる。

【米、秘經濟協定成立】ブエノスアイレ  
ス廿二日ロリマ來電、米國政府は今回ベ  
ルー産鑛物資源の買付に關しベルー政府  
と新協定を締結した。右協定は主要鑛産  
物の最低價格を設定しており、一九四四  
年六月十三日まで有效である。

【米、ペルー産亞麻仁引受保證】ブエノ  
スアイレス廿三日ロリマ來電によれば、

米國商品金融會社當局は今回ベルー政府  
に對し同國産新亞麻仁餘剩收穫高を引受  
ける旨の誓約を與へたが、これにより同  
國棉作地帯の亞麻仁栽培地帯轉換への傾  
向を促進する意嚮とみられる。

【米墨經濟協力の強化】リスボン廿四日  
ロ英紙ファイナンシャル・ニュースは、  
去る十九日の紙上において、米墨兩國間  
の經濟提携に關し次の通り報じてゐる。

去る四月米大統領ルーズヴェルトとメ  
キシコ大統領カマチョの會見の結果組  
織された米墨經濟協力委員會は、米國  
ならびにメキシコ兩國の戦時戦後を通  
じての全面的經濟協力を、最大限度に  
發展せしめる必要を力説してゐる。メ  
キシコ市においては來る七月廿五日よ  
り戦後問題並にインフレーション防止  
方法に關する米洲會議が開催される豫  
定である。

【ボ、亞兩國新經濟協定】ブエノスアイ  
レス二十四日ロラパス來電、アルゼンチ  
ン、ボリヴィア兩國間の新經濟協定が二  
十三日ラ・パスにおいて調印された。新協

定は今年一月から適及效力を發し四ヶ年  
間有効でボリヴィアはアルゼンチンに毎  
年二百五十噸の生ゴムを輸出し、アルゼ  
ンチンはボリヴィアに機械、家畜等を輸  
出することを骨子としてゐる。

コロンビアに對し石油、酒精類、コルク  
材等を輸出し、これが代償としてコーヒ  
ー皮革、煙草等を輸入することとなつ  
た。右物資交換に伴ふ支拂は凡て清算制  
度に依り行はることとなつて居り兩國  
相互に最惠國約款が適用される旨規定し  
てゐる。

【米伯發動機製作協定】ブエノスアイレ  
ス廿四日ロニューヨーク來電、フェアチ  
ヤイルド・エンヂン・エアロプレーン會社  
は廿四日ブラジル政府との發動機製作協  
定の成立を次の如く發表した。

【亞國、エクアドル間に通商條約】ブエ  
ノスアイレス廿五日ロアルゼンチン政府發  
表によれば、今回アルゼンチンはエクア  
ドルとの間に通商條約を締結、來る九月  
一日調印することとなつたと。因みに兩  
國間の本年上七ヶ月間における貿易額は  
八百萬ペソである。

昭和十八年八月

ブラジルは今回米國の爲に飛行機用發  
動機の製作を開始することとなり右に關  
する契約が廿二日ブラジル政府及びフェ  
アチヤイルド會社代表の間に調印され  
た。この交渉は過去數ヶ月に亘つて行は  
れてゐたが、最近ブラジル空相サルガド  
の訪米によつて完了した。

【伯亞間に物資供給協定成立か】ブエノ  
スアイレス五日ロ最近ブラジル、アルゼ  
ンチン兩國間に新通商協定の締結を繞り  
折衝が続けられてをり、その内容はアル  
ゼンチンから小麥をブラジルに供給しそ  
の代りに多量の自動車トラック用タイヤ  
の輸入をブラジルより行はんとするもの

だが、目下當地に歸還中の在伯アルゼンチン大使の言明によると、右交渉は順調に進捗中であるといはれる。右に關し最大の難點は船腹不足であるが、この點についてはアルゼンチンの船會社が十四隻の汽船の提供方を申出てゐるので問題ないものとみられる。

【亞智關稅同盟成る】 ブエノスアイレス廿四日ニチリー外相フェルナンデスは廿四日アルゼンチン外相ストルニ將軍と再び會談したが、會談終了後次の通り發表した。

今日の會談で亞智兩國新協定に關する最後の打合せを完了、新協定は本日中午に調印されよう。本日調印されるものは次の三協定である。  
一、亞智兩國關稅同盟に關する協定  
一、兩國商品流通の促進を爲る爲の交通運輸に關する協定  
一、道路及び鐵道に關する協定

て兩國間に於ける左の三協定に署名すると共に一八八七年十月十七日署名せられた鐵道運輸に關する亞智協定の批准交渉を行つた。  
一、關稅同盟の基本要綱の研究提議を行ふ爲九月二十五日以前に兩國委員夫々六名より成る混合委員會設置に關する協定  
二、當事國の一方の領土を通し第三國との間に輸入し又輸出する商品及產物に對する自由通過及輸出入稅の免除に關する協定  
三、交通路に關する協定(兩國はサルタアントフアガスタを連結するアンデス横斷鐵道敷設促進に必要な措置を採ると共に亞國政府は既存のアンデス横斷鐵道中のウスバリヤタ、プンタ・デ・ヴァカ區間の再建及メンドーサ、ラスクエヴァス間道路の本工事を三年間に完了するに必要な措置を講ずる一方智利政府はロス・アンデス、カラコレス間道路の本工事を行ひ更に國際道路をサンチャゴ及ヴァルパライソ迄延

長することを約せり  
ストルニニ亞國外相は右諸協定署名に先立ち關稅同盟の重要性を強調し「關稅同盟の結成は豫め充分なる研究を遂げた上實行さるべきは勿論なるも、兩國は既に共通の利益を結ぶ紐帶の本格的形成に向ひ巨歩を踏出したるものと云ひ得べし」と述べた。  
尙フェルナンデス智國外相は亞國滯在中ラミールレス大統領其他政府要人と會談を遂げた上去る二十八日モンテビデオに向け出發したが、同外相の來亞は一般世人に對し亞智兩國國交上多大の貢獻をなしたものと印象を與へた。  
【ボリヴィア錫輸入契約延長】 ブエノスアイレス廿五日ニ當地に達した報道によれば、アメリカおよびボリヴィア錫生産業者間には錫の對米輸出に關する契約が締結されてゐるが、右契約は本年末もつて満期となるので、更に一ヶ年間延長一九四四年末まで有效となつた、但し錫價格引上げについては未だ決定をみない。

【反樞軸、亞國肉協定】 リスボン廿六日ニ英紙フアイナンシャル・ニューズ紙二十三日號は反樞軸國とアルゼンチンとの間に肉類供給に關する協定の成立を次の如く報じてゐる。

英國食糧相ウィルトンは今回反樞軸諸國を代表してアルゼンチンとの間に同國の過剩肉類購入に關する期限二ヶ年の協定を締結した。この協定により供給される肉は反樞軸合同食糧委員會の勸告に基づき各國に割當てられようが冷凍、乾燥肉の大部分は英國に供給される筈である。更に英國食糧省は同様の協定締結をブラジル、ウルグアイ兩國に提案してゐる一方ブエノスアイレスからの報道によるとアルゼンチン農相デイエゴ・マッソン將軍は新協定ではアルゼンチンの要求が容れられて相當肉類輸出價格の値上りが認められたと言明した。値上げの詳細は不明だがロンドンの肉類取引業者の間では乾燥牛肉一封度につき十六分の三ペンス、罐詰肉については約十三%の値上げだらうと見てゐる。

【英亞間に肉類供給に關する新協定締結さる】 ブエノスアイレス三十一日ニ一九四一年十月から一九四二年九月迄を有効期間とし、英國側に於て亞國產牛肉羊肉及び豚肉八十四萬六千噸の買付を行ふことを規定した英亞協定の期限満了後、英國は直に新協定締結の交渉を開始したが、亞國側が生産費及び容器の價格昂騰を理由として肉類買付値段の引上方を要求したの對し、他方英國側は從來の値段維持を主張し、更に又積出時期に關しても、双方の意見が一致しないため交渉は容易に妥結を見るに至らなかつた。最後に英國側が値段引上に同意したため(冷凍肉は一封度に付三・一六片、罐詰肉は一割三分方の値上げをした由である)八月二十一日終にロンドンに於て新協定の締結を見るに至つた。

右協定締結に關して在英アルゼンチン國大使は本國政府に對して左の通りの報告を發した。  
「新協定は英國食糧省に於て聯合國の名を以て亞國代表との間に締結せられ、有

効期間を一九四二年十月から一九四四年九月迄の二ヶ年とし、冷凍肉、罐詰肉及び乾肉にして亞國の輸出し得る剩餘分の買付を行ひ、而して買付肉類は聯合國食糧委員會の指示に基き配分せられる。尙英國食糧省はブラジル及びウルグアイ兩國とも肉類に關して同様の取引交渉を行ひ、近日中に右兩國から何分の回答に接するだらう。」

他方八月二十一日附のロンドン通信に依れば、亞國大使は新聞記者團に對して「ホット・スプリングス會談の目的を實行に移した最初の食糧關係重要協定に亞國が參加したことは意義深いものがある」と信ずると聲明した由である。  
又ブエノスアイレスの諸新聞は、今回の協定に依り英國は船舶の許す限りに於て百五十萬噸の買付を行ひ得るだらうが、併しその支拂に關しては磅地域向け輸出に對しては磅を以て、又ソ聯を含む弗地域に對する輸出に對しては弗を以て支拂はれるだらう。尙從來に比し英國側の買付量の増加を見越し、アルゼンチン

國はブラジル及びウルグアイ産肉類の獲得をも計畫して居るが、右の如く磅地域に區別したのは、戦争第四年に入るに當り米英兩國間に於て世界の物資獲得に關して其の擔當區域を定める協定が成立し、英國は右協定に基いて、アルゼンチン、ブラジル、ウルグアイ三國の肉類買付に専念し、之を他の聯合國に配分する事となつたがためであると報じて居る。

尙亞國農務大臣は八月二十一日亞國畜産品評會における演説中で今回の英亞協定に言及し「協定締結の遅延したのは、單に價格引上問題のためであつて、既往の積出に關聯して何等かの異議があつたがためではない。そして價格の點に付ては聯合國側の切實な需要があるばかりでなく、之等の諸國と亞國との傳統的友好關係にも鑑み、早晚満足な解決に到達するものであるとの確信を有つてゐた」と述べた。

昭和十八年九月

【伯と飛行士養成協定】 ブエノスアイ

ス一日米伯兩國政府は去る六月ブラジル飛行士養成に關する協定を締結したが最近判明した右協定の内容次の通り。

一、ブラジルはアメリカに於て飛行士訓練を受けるため三百名の候補生を送る

一、ブラジル候補生はフロリダ州マイアミのアメリカ陸軍航空隊技術訓練司令部に十日間滞在、訓練に關する一般的指示を受けた後、五十名宛一團となり各地の飛行學校に入學する

而して米伯兩國は更にブラジル飛行士を年一千五百名宛アメリカに派遣、飛行訓練を受けさせる協定の締結を交渉中といはれる。

【亞智諸協定の内容】 ブエノスアイレス 二日アルゼンチン、チリ兩國は去る八月廿四日關稅同盟其他に關する協定を締結したが右諸協定の内容は次の通りである。

△鐵道道路協定

亞、智兩國はアンデス山脈横斷の道路及び鐵道の建設を行ふ

△公刊物の交換に關する協定

△商品、車輛の自由通過

亞、智兩國は特に兩國經由第三國に向けられる商品貨物の自由通過を許可し、輸出入税、通過税等を免除す

△關稅同盟に關する協定

一、亞、智兩國は兩國の關稅同盟締結に關し審議を行ふため、九月廿五日までに混合委員會を任命す

一、兩國は相互の貿易促進に必要なりと認められた場合關稅の相互引下げ乃至は撤廢を斷行することとし、この關稅同盟には適宜隣接諸國の加入を認む

一、混合委員會は一九四四年三月サンチャゴにおいて會合す

【亞エ通商協定調印】 ブエノスアイレス 二日アルゼンチン外相ストルニチエ及びエクアドル大使カルロス・ラレアは、二日最惠國約款を含むアルゼンチン、エクアドル通商協定に調印した。この協定によりアルゼンチンはエクアドルから石油製品、ココア等を輸入、穀物、食糧油毛織物、綿製品、化學製品、藥品及び工業製品等を輸出する筈である。

【ブラジル、チリ通商協定】 ブエノスアイレス 十二日サンチャゴ來電、チリ政府は今回ブラジル政府との間に新通商協定を締結し、批准交換をしたと十二日發表した。

昭和十八年十月

【伯の雲母、水晶對米供給協定】

一、ブラジルは一九四三、四四年間全米墨石油賠償協定成立】 ブエノスアイレス一日ワシントン來電、アメリカ國務省はメキシコ政府との間に、メキシコにおける米人所有油田利權接收賠償に關する最終協定が成立し、メキシコ政府はこれによりアメリカの油田利權者に對して總額二千十三萬七千ドルを支拂ふことになつた旨廿日發表した。支拂は五年間の年賦拂ひで、第一回分三百七十九萬六千ドルは協定成立と同時に支拂ひが行はれた。而して米墨石油利權問題は一九三八年メキシコが國內にある米英兩國の石油利權を接收した時からの懸案で、一九四一年に部分的協定が成立、メキシコはその時アメリカに九百萬ドルを支拂つたが、未だ全面的解決に至らず、現在まで兩國間に折衝が続けられてゐた。

△米・ボ錫購入交渉難航】 リスボン 四日

二ラパス來電、アメリカ金屬貯藏會社は過般來ポリヴィア政府との間に、五ヶ年間に互つてポリヴィア錫を一封度當り六十三仙半の價格で購入せんとする新規契約を交渉中であつたがポリヴィア政府は今回右價格を不満として拒否したといはれる。尤もポリヴィア政府は、更に右購入價格を引上ぐべく交渉を續行するに決してゐる。因みに現在アメリカのポリヴィア錫購入契約は、最近一九四四年末まで有效となつたが、錫購入價格引上げのみについては決定をみなかつたものである。なほ現在アメリカのポリヴィア錫購入價格は一封度當り六十仙である。

【米伯ゴム協定成立】 ブエノスアイレス 廿一日リオデジャネイロ來電、米、伯兩國代表は過般來ブラジルのゴム生産に關し交渉を進めてゐたが、ブラジル政府は廿一日米伯ゴム協定の成立を次の如く發表した。

一、アメリカは今後ブラジルにおけるゴムの生産に關し獨占的利權を確保す

【米墨石油賠償協定成立】

【メキシコの對英石油賠償問題】 ストックホルム 五日ロンドン來電、一九三八年メキシコ政府が沒收した米英石油財産に關してはアメリカ側との間には既に賠償交渉が成立したが、一方イギリス側とも交渉が進捗してゐる模様である。すなはちメキシコ實業家及び金融家連が最近ロンドンを訪問、その際協定が締結されたのではないかとみられるが、ロンドン

各方面でも右協定は結局非公式のものであり、何らメキシコ政府の意をうけたものではないとみてゐる。

【加、智新通商協定成立】 ブエノスアイレス七日「オッタワ」來電によれば、カナダ、チリー兩國は、兩國通商協定の批准交換を了したといはれる。通商協定は最惠國約款を含む廣汎なもので、一九四二年三月に成立、以來批准の交換なく今日まで暫定的に效力を發生してゐたもので、協定の有効期限は二ヶ年である。

【米英間に亞國産バター買付協定】 リスボン十二日「ワシントン」來電、商品金融會社はこの程米英兩國間にアルゼンチン産バターの買付額配分に關する協定が成立せる旨發表した。尙ほ干魃のため濠洲産バターの米英兩國向け輸出は減少してをりこれが充足の爲アルゼンチンのバター輸出は明年二月までには一萬五千トンに上るものと米國側では見積つてゐる。

【墨、米に労働供給】 ブエノスアイレス十四日「メキシコ」來電、メキシコ政府は十四日今回米墨兩國政府間に、戦

争繼續中メキシコはアメリカの農作物收穫援助のため、毎年七千名の労働者を供給する協定が成立した旨發表した。

【墨、智兩國間の通商協定】 ブエノスアイレス十四日「メキシコ」市來電、メキシコ政府は今回チリー政府との通商協定を更新した旨十四日發表した。

【米、パナマ新協定】 ブエノスアイレス十八日「パナマ」來電、パナマ共和國政府は十八日パナマ政府と同國駐屯米國軍當局との間に締結された取極めを發表したが、右取極めによれば米國駐屯軍は戰爭中パナマ國內において軍事的に必要と思はれるあらゆる物件を占領使用し得ることとなつてゐる。而して右取極めは戰時の緊急措置との理由をもつて米國軍が占領、乃至使用する物件の所有主に對しては何等賠償する必要なしとの規定も附されてゐる不法なものだが、開戦以來パナマ運河防衛を口實に米國から次々と主權を侵害されたパナマは今度は遂に私有財産の維持さへも否定されるに至つた。

【亞智關稅同盟準備進む】 ブエノスアイレス廿六日「アルゼンチン、チリー」兩國は、本年八月末、關稅同盟締結に關する條約に調印したが、アルゼンチン政府は關稅同盟締結準備のため、廿六日準備委員會を組織した。關稅同盟締結の具體的方法として目下兩國政府は  
一、關稅障壁の即時撤廢  
一、毎年七乃至二〇%宛關稅率を低減し、五年乃至十年以内に關稅同盟を實現する  
の二方法を考慮してゐる模様である。しかしてこの關稅同盟には、隣接各國も參加出来るやうにする方針といはれる。

ス廿九日「ワシントン」來電、米國政府は廿九日次の如く發表した。  
英國政府はアルゼンチン及びウルグアイ政府との間に反樞軸國を代表して輸出可能の餘剩肉及びその副産物の購入契約に調印した。即ち今後右兩國からの肉類の購入は英國のみがその當事者となるわけである。更にブラジル、パラグアイ兩國とも同種の契約を締結すべく目下交渉中である。

一方戰時生産局も同日次の如く發表した。

米英兩國政府は獸皮の購入調整に關し協定に到達した。これは最近兩國の使節が南米視察後の勸告に基づいてなされたものだが、兩國の代表から成る調整委員會がワシントンに設置されるべく、カナダも多分これに参加することとならう。

【米墨武器貸與協定】 ブエノスアイレス五日「メキシコ」市來電、米墨兩國間の共同防衛委員會は軍參謀總長マールシヤル、及び海軍中將ジョンソン等出席の下に過

般メキシコ軍の増強案に付き協議を重ねてゐたが、米國政府においてはメキシコ國に對する武器貸與を増大するに同意し更に大體次の諸點に付き意見の一致を見たと言はれる。  
一、米國海軍省はメキシコ政府に驅逐艦、驅潜艇等を含む軍艦數隻を移讓する  
二、メキシコ陸軍を近代的に改組し、米國の援助の下に新に戰車隊を設置する  
三、米國政府はメキシコ軍に對し備砲口徑の大きい沿岸砲を提供する

### 昭和十八年十一月

【米、ハイチゴム開發計畫協定成立】 ブエノスアイレス八日「ワシントン」來電、米國國務省は最近ハイチ共和國大統領エリー・レスコットがワシントン訪問中、米國、ハイチ兩國政府の間にハイチにおけるゴム栽培計畫につき取極めが成立、米國ゴム開發會社は右は取極めに基づき一九四四年中に約九百六十萬弗をハイチに投資することとなつた旨八日發表した。

【米、伯雲母水晶質上協定】 ブエノスアイレス八日「米伯兩國間のブラジル産雲母、水晶等質上げに關する協定は本年五月をもつて満期となつてゐたが兩國政府は今回更に同協定を一九四四年五月まで延長するに決し、八日新協定に調印した旨發表した。

【智、秘兩國間の自由貿易案】 ブエノスアイレス九日「リマ」來電、チリー代表ホアキン・フェルナンデス外相とペルー代表ソルフ・イ・ムロ外相とは九日兩國間の自由貿易案をも研究する委員會を夫々兩國間に設置する旨の協定に調印した。

【ボ、パ諸協定締結か】 ブエノスアイレス十五日「ラ・パス」來電、パラグアイ大統領イビニオ・モリニゴと、ボリヴィア大統領エンリケ・ペニャランダとの會談は十五日から開始されたが、今回の會談を機會にパラグアイ、ボリヴィア兩國は次の諸協定に調印する筈である。  
一、兩國學生交換に關する協定  
一、兩國を連絡する公路に關する協定  
一、兩國間油送管協定

一、アスンシオン、ラ・パス兩首都を結ぶ直接有線、無線電信連絡に関する協定

一、ボリヴィア産石油とパラグアイ産棉花との交換協定

一、アルゼンチン政府に對し兩國産物のアルゼンチン鐵道運賃引下げを要求する申合せ

【米、ペルー銅買付新協定締結】リスボン十五日ニニューヨーク來電、アメリカペルー兩國は今回ペルー産銅の對米供給に關する新協定を締結したが、供給価格は従來と變りがない。なほ昨年ペルー銅生産高は三萬六千九百六十五トンに減少した。

【墨勞働者對米供給協定】ブエノスアイレス十七日ニメキシコ・シテイ來電、米墨兩國政府は今回一九四四年度メキシコ勞働者の對米供給に關する協定を締結その内容が十七日發表された。米國は本年既に農業勞働力不足のため約五萬のメキシコ人を西部及び西南部地方に輸入したが、新協定によれば明年度は大體七萬五

千が一月中旬から本年と略同地域に供給される筈である。

【智對亞關稅同盟委員會設置】リスボン十七日ニチリ、アルゼンチン兩國關稅同盟締結交渉は近く開始される筈で、チリでは右交渉準備のため特別委員會を設置した。

【ア、パ兩國の通商協定】ブエノスアイレス十八日ニアルゼンチン外相アルフレド・ヒルベルト將軍は十七日ブエノスアイレスにおいてパラグアイ藏相ロチェリオ・エスピノサとの間に兩國間の新通商協定に調印した。一方サンチャゴ駐劄アルゼンチン大使は同日チリ經濟相を訪問アルゼンチンの小麥とチリの鐵礦石との交換貿易に關し協議したと傳へられる。

【ボ、パ通商協定】ブエノスアイレス十八日ニボリビアおよびパラグワイ兩國大統領は、最近國境にあるボリビアの一村落チャコで會見、數種の通商協定に署名したが、このうちには  
一、パラグワイ産椰子油とボリビア産石油の交換

一、チャコよりパラグワイのプエルト・カサドの間に油送管を敷設する件を含んでゐると。

【ブラジル公債償還協定】リスボン廿三日ニブラジルはかねてブラジル公社債所有英米國人と、右公社債償還に關し交渉を進めてゐたが、この程ブラジル政府證券その他證券類の満期前償還取決めが成立したといはれる。

【米伯保險計畫延長協定】リスボン廿八日ニリオ・デ・ジャネイロ來電によればアメリカ、ブラジル兩國は去る廿五日、ブラジルのアマゾンおよびリオドセ盆地における衛生保險計畫延長に關する協定に調印したが、新協定に基きブラジルは右計畫のため五百萬ドルを支出、アメリカは三百萬ドルを支出することになつた。なほ現在までにアメリカが右計畫に支出した額は五百萬ドルで、これに對しブラジルの支出額は五十萬ドルに過ぎないといはれる。

【ブラジル外債處理策詳報】リスボン三十日ニブラジルは過般來ブラジル公社債

所有米英人と交渉の結果、右公社債満期前償還の協定が成立したといはれるが、

ロンドンのブラジル大使館發表によれば、ブラジル政府は二十三日ドル貨およびポンド貨債の處理に關する法令を公布した。しかし右外債處理策は次の二つよりなり公社債所有者は明年中にそのいづれかを選択することとなつた。

- 一、額面はそのままし満期までの利子を差引く
- 一、額面を切下げ、その代りに一率年三分七厘五毛の利子をつけ額面の切下げにたいしては適當な補償金を現金で支拂ふ

なほ右法令はドル貨およびポンドのブラジル政府公債、州債および地方債すべてに適用されるが、右總額は米貨に換算して八億三千七百萬ドル、うち米貨債二億八千六百萬ドル、英貨債五億五千百萬ドルである。

### 昭和十八年十二月

【米、パ軍事協定締結】ブエノスアイレス

十日ニワシントン來電、米國國務省は十日國務長官ハルトワシントン駐劄パラグアイ公使セルソ・ヴェラスケスとの間に要旨左の軍事協定が締結された旨發表した。

- 一、米國陸海軍將校はパラグアイ政府の招請に應じパラグアイ軍に對し航空作戦以外の軍事訓練を施す
- 一、協定有効期間は協定調印の日より四ヶ年とし以後、パラグアイ政府の要請により延長す

因みに米、パ兩國は先きに航空訓練に關する軍事協定を締結してゐるが今回の協定はその補充をなすものである。

【米コ共同防衛取極め】ブエノスアイレス十日ニボゴタ(コロンビヤ)來電、米國カリブ海地域防衛司令官ブレストは十日ボゴタにおいてコロンビヤ大統領代理と三時間に互り會談したが、右會談終了後コロンビヤ政府は「コロンビヤは米國と協力の下に太平、大西兩洋の防衛に當ることとなつた」との聲明を發した。コロンビヤは今後東西兩岸の海軍並に空軍

基地を米國軍に提供するものと見られる。

【亞、パ通商協定批准】ブエノスアイレス十五日ニアルゼンチン、パラグアイ兩國大統領は十五日、最近兩國間で調印された通商協定の批准を完了した。また兩國外相はブエノスアイレス、アスンシオン兩市間の航空路に關する覺書を交換した。

【メキシコ五千萬弗新借款】ブエノスアイレス十八日ニメキシコ市來電によればアメリカは今回メキシコにたいし石油輸送管および精油工場建設費としてあらたに五千萬ドルの借款を許與したといはれる。

## 米國と中南米

### 昭和十七年十二月

【アルゼンチン肉類の輸入を禁止】リスボン十四日ニワシントン來電によればアルメカ政府は今回アルゼンチン家畜の傳染病を口實にアルゼンチン肉類の輸入を

禁止した。これに對しアルゼンチンよりの情報によれば家畜のごく一部に傳染病が存在することは事實だが、同國産肉類は既に長年にわたつて諸外國に輸出されてをり、輸出先諸國の家畜に病氣が傳染したことはなく、今回のアメリカ側の措置はきはめて不可解だとしてゐる。なほ右に關聯しスペイン新聞ラ・プレッサは次のごとく述べてゐる。

アメリカの今回の措置は同國のいはゆる共存共榮のモットーに反するもので、米亞兩國間のベーター取引を阻碍するものである。

【チリ一硝石輸入價格引上げ考慮】ブエノスアイレス二十二日ニューヨーク來電、アメリカ政府はチリ一硝石の輸入促進のため本年七月より明年六月にいたる一ケ年間の輸入價格を一トン當り三ドル方引上げるべく考慮中といはれる。

【ゴム園にアメリカ労働者導入】ブエノスアイレス二十三日ワシントン來電、アメリカ政府はゴム不足の對策としてブラジル政府協力のもとに南米アマゾン河

流域のゴム園にアメリカ労働者五萬人を移住せしめて増産を強行する計畫を樹ててゐたが、明年五月一日までに第一次移住を行ふこととなつたといはれる。

【メキシコ石油の輸入税引下げ】ブエノスアイレス十九日ワシントン來電、最近アメリカ政府はメキシコとの間に石油に關する通商協定の締結をみたし傳へられるが、アメリカ國務省側の解釋によるとアメリカ政府は右協定の結果メキシコよりの石油輸入にはすべて一ガロン四分の一セントといふ低廉の輸入税を課することとなる筈である。従來アメリカは外國石油の輸入に際しては一定の割當量を設け、その割當量以内のものに對してのみ低廉の輸入税を課してゐた。例へば一九三九年十二月十六日締結のアメリカ、ヴェネズエラ兩國間の通商協定によるとアメリカはヴェネズエラよりの石油輸入割當量を前年度におけるアメリカ石油精製高の五%に限定し右割當以内の輸入石油に對しては一ガロン四分の一セント、それ以外の石油に對しては半セントの輸

入税を課することになつてゐたものである。

【ゴム増産にアメリカ狂奔】ストックホルム三十日軍擴強行にともなふ需要の激増とともにアメリカのゴム不足はいよいよ焦眉の問題化しつつあり、政府はあらゆる手段を盡してこれが解決に躍起となつてゐるが、ワシントンよりの報道によればアメリカ・ゴム貯藏會社はこの程五萬人以上のブラジル労働者のアマゾン流域への移動に必要な經費を支出する旨決定したといはれる。因にアマゾン流域においては既にゴム園が存在してゐるが、さらにこれを擴張する計畫であるといふ。

なほアメリカは最近の米伯協定によつて、同國のゴム増産を技術的、且つ財政的に援助し、その栽培ゴムを全部買付ける旨約してゐる。傳へられるところによるとブラジル労働者のアマゾン移住は主として同國東北部の労働者で、アメリカは一人當り百ドルを支拂ふが、すでに移動は開始され、一九四三年五月初までに

完了する豫定といはれる。

### 昭和十八年一月

【工場を中南米諸國に引渡】リスボン八日米國雜誌タイムスの報道によれば最近米國の各種工場が南米及メキシコに引渡され従來英國からこれら諸國に輸入されてゐた商品の生産に當ることとなつたといはれる。即ち米國の六紡績工場一精鍊所及び一蓄電池製作所が既にブラジル、チリ、ヴェネズエラ、メキシコ等各國に引渡されてゐる。

【南米向け輸出を制限】ブエノスアイレス十二日ワシントン來電、米國戰爭經濟局はアルゼンチン、ボリヴィア、コロンビア、エクアドル、ペルー、ヴェネズエラの七ヶ國に對する輸出許可證の發給を特別の場合を除き來る三月まで停止する旨十二日發表した。

【南米向け輸出許可交付停止】リスボン十四日ワシントン來電、經濟戰爭委員會は去る十二日アルゼンチン、ボリヴィア、チリ、コロンビア、エクアドル、

ペルー、ヴェネズエラの諸國向け積出しに對する輸出許可交付を來る三月一日まで緊急なる場合を除き一切停止すべく考慮中なる旨發表した。その理由としては最近頃に積極化しつつあるが、ワシントンよりの報道によれば今回財務長官モーゲンソーはハヴァナを訪問、キューバ政府と何らかの交渉を行ひつゝあると。

【南米物産輸入計畫抄らす】リスボン十九日原料資材不足に悩むアメリカはこれが對策として南米、さらに最近では南阿における資源の開發に躍起となつてゐるが、右に關聯してノーマン・バスゲートは米誌「アフリカン・ワールド」最近號で次の如く論じてゐる。

熱帶物産をはじめ各種原料資材に關しアメリカは戦前東亞資源に仰ぐところが多かつたが、これらを喪失した結果他に

資源を求めるの餘儀なきにいたつてゐる。しかしながら戰略物資に對する一般的な需要増大のため資源轉換の成果は思はしくないやうだ。即ちアメリカは先づ南米に着目し、その資源の利用をはかつてゐるが、人的資源の不足、資源開發事業の貧困、船腹難などのためアメリカは期待外れの態であつた。

そのためアメリカは主として植物油、麻、錫、銅、クロムおよびマンガンを取得を企圖して南阿に目を轉じたが、ここでも第一に船腹不足といふ問題があり、また南阿の各植民地が軍需に必要なだけ増産する能力を缺いてゐるのでまたもや困難に遭遇してゐる實狀である。

### 昭和十八年二月

【昨年の對ブラジル貸與額一億】ブエノスアイレス二日ワシントン來電、大統領ルーズヴェルトとブラジル大統領ヴァルガスとのナタール會談に關聯してアメリカ政府筋は二日昨年中にアメリカ政府がブラジル政府に對し供與したクレヂツ



トの總額は約一億ドルに達した旨言明した。

【在中南米の米國大使館に經濟參事官駐派】ワシントン三日 過般の米伯兩大統領會談における主要審議事項の一つは、兩國の經濟的協力問題であつたが、元來ブラジルはアメリカが從來東亞から輸入したゴムを始め、各種熱帶物資の補給地として極めて重要性があるのに鑑み、アメリカはこれら物資の生産保障及び運輸改善のため、既に客年中ブラジルに對して一億弗のクレジットを與へ、米伯經濟協力を強化してゐるがアメリカ政府は今般更に中南米諸國との經濟協力を擴充せしめる目的を以てブラジル、アルゼンチン、チリ等の中南米七ヶ國のアメリカ大使館に經濟問題専門の參事官を派駐することに決定した。

【ブラジル・コーヒー輸入杜絶】リスボン三日 〓ワシントン來電、船腹不足の激化にともなひアメリカへのコーヒー輸入は殆んど杜絶状況にあり、本年一月一日より十五日までの輸入額は僅に十八萬三

千袋で前年同期の七十二萬四千袋に比し格段の激減である。しかもこのうちブラジルより輸入されたものは皆無である。現在アメリカのコーヒー在荷高は八十四萬八千袋に過ぎないが、このうちブラジル産コーヒーは僅か二十七萬四千袋である。

【船腹不足のため輸入減少】リスボン十日 〓ワシントン來電、アメリカ商務省は九日昨年度の輸入につき次の通り發表した。

一九四二年度のアメリカの輸入は一九四一年度に比し一八%減少した。減少の原因は船腹の不足にある。特にブラジルよりのコーヒー、アルゼンチンの亞麻仁、エクアドルのココアなどの輸入は激減し、これらの中南米諸國の經濟生活に多大の影響を與へてゐる。

【米洲公路建設案可決】ブエノスアイレス十一日 〓ワシントン來電、米下院歳出委員會は十一日米洲公路建設豫算五百萬弗を承認した。本豫算は主としてメキシコからバナマに至る中米區間の建設費に

六日 〓アメリカはかねてから資材缺乏による遊休工場の南米諸國向け移轉を行つてゐるが、今回アメリカ政府はさらに精銅、製鋼の二工場をチリに移轉した。右工場はアメリカが獨占的にこれが運営に當ることになつてをチリ側は何ら利潤を期待出来ないといはれる。

【グアニール買占をアメリカ企圖】リスボン十八日 〓ニューヨーク來電、傳へられるところによれば今回アメリカ政府はゴム不足を補ふため、かねて試験的に利用してゐたメキシコ産グアニール樹(代用ゴム樹)を全部買付ける交渉をメキシコ政府との間に開始した。アメリカ側は右買付けによりグアニール・ゴム十萬トンの生産を目論んでゐるといはれる。

【石油事業にアメリカ進出】リスボン十九日 〓ニューヨーク來電、ニュース・ウィーク誌はアメリカ石油會社の對外進出に關し次のごとく述べてゐる。

昨今メキシコ石油業へのアメリカ資本の進出は目覺しく、例へばパンハンドル・プロデュース・アンド・コイ

ニング會社のルベンシユタイン財團なるものがメキシコ灣岸のタマリパス州において油田二十五萬エーカーの買収を行つた。メキシコの一九四〇年石油産額は四千萬ドラムと一九三八年一億九千萬ドラムに比し激減をしめしたが、今後アメリカ資本の對墨進出によつて増産が期待される。

【砂糖生産減少をアメリカ要求】ブエノスアイレス二十七日 〓大東亞戰勃發するやアメリカはハワイ、ポルトリコよりの供給減少必至とみて自國および反樞軸各國のためにキューバ糖輸入に躍起となつてゐるが、最近アメリカ側の發表によると爾來キューバ糖の生産は一五%の急増をみ産額は四百五十萬トンに達し、しかもアメリカへの賣却相場は舷側渡一封度當り二セント六五と一九四一年に比し僅かばかりの値上げに過ぎないといはれる。

しかしながらハワイ、ポルトリコとの船便はいづれにしてもアメリカとしては維持せざるを得ず、その結果としてこれ

充てられるが、同時に米國公共事業省は從來同省の所有に屬してゐた道路建設器具を今回メキシコ及び中米各國政府に讓渡するに決定した旨發表した。

【對中南米借款は事實上效果薄】リスボン十六日 〓ブエノスアイレス來電、アメリカ輸出銀行は從來南米諸國に多額のクレジットを供與し來つたが、これら諸國はいづれも世界各市場より隔離され物資供給源としては僅かにアメリカを頼すのみとなり、しかもアメリカ品の輸入は船腹不足、海上輸送困難で杜絶状態に陥つてをり、南米諸國はかかるドル資金の使途に窮してゐる實狀である。

アメリカ輸出銀行が昨年夏までに南米諸國に供與したクレジットは累計七億五千三百萬ドルに上るが、そのうち僅か一億三千七百萬ドルが使はれたに過ぎず、ブラジルのごとき一億五千五百萬ドルといふ最高額を與へられてをりながら實際に使用した額は四千百萬ドルに止まつてゐる。

【アメリカ遊休工場を移轉】リスボン十

ら方面よりの砂糖輸入がぼつぼつながら繼續するとともに國內の甜菜糖、甘蔗糖の生産も増加し、一方キューバとの連絡はとかく船腹の不足を來すといふ事情があり、最近ではアメリカのキューバ糖に對する關心は漸次薄らいできたといはれる。現在アメリカの引取り未了のためキューバにおいて滞荷となつてゐる砂糖は百七十萬トンに達してゐるといふ。

しかも傳へられるところによればアメリカはキューバ糖増産の當初の要請をくつがへし、最近次のごとき勝手な申入れをキューバに對して行つたといふ。

一、キューバは今後砂糖生産を四〇%方減少すべきこと

一、アメリカのキューバ糖買ひ値は昨年度の水準に据置き値上げせざること。

砂糖はキューバ經濟の生命でありアメリカのかかる態度豹變は同國經濟に多大の變動をもたらすものであるが、これに對してはアメリカは産業轉換に必要な援助を與へようといふきはめて漠然たる約束をしてゐるに過ぎない。

いづれにしてもキューバ経済界のアメリカに對する憤激は昂まり當の砂糖栽培業者は早くもアメリカ今回の申入れに絶對反對を表明これを拒否すべしと政府に迫りつつある。

### 昭和十八年三月

【マルチニツク島への野望】 ブエノスアイレス一日、十五日、十八日發ワシントン來電によれば米下院議員モリソンは一日の議會において、佛領マルチニツク高等辨務官ロベール提督が米國政府の凡ゆる壓迫に抗し今なほ毅然としてペタン元帥のフランス政府に對する忠誠を堅持してゐるのを誹謗し左の通り述べた。

「マルチニツク島には米軍の基地があるに拘らずロベール提督は依然として親ウイシーの態度を保持してゐる。米國は同島に對し毎月百萬ドルに値する食糧その他の物資を供給してゐるが、米輸送船の乗組員達はロベール提督が米國並に反樞軸各國政府と協力しない限り物資輸送を停止すべきだと主張してゐる」更にワシ

ントン來電によれば、十五日のワシントンスター紙も「ロベール提督の態度は如何なる見地からも最早や我慢を許さない」と稱しニューヨーク・ポスト紙は十八日次の如き強硬論を吐いてゐる。

「陸軍當局は直ちに軍隊を『敵が支配する米國の領土』に派遣すべきだ。米國はロベール提督を米國陣營に引き入れようとして友好政策を試みたが、これは不成功に終り遂に米國政府は同島に對する食糧の供給を杜絶するに至つた。ジローがロベール提督を除去することに成功することが望ましいが、若しこれが出来ないとしたら米國は『マルチニツク島からの危険』を除去するため斷乎たる措置を講じなければならぬ。」

【キニーネ不足に悩む】 リスボン二日、南米各地より達した情報によればアメリカは少量ながら南米産キニーネの獨占的買付けを企圖してゐるが、アメリカ側の報道もグアテマラ、コスタリカ、コロンビア、エクアドル、ヴェネズエラ、ボリビア、ペルーの南米諸國が既にキニー

ネ皮の對米引渡しを行つた旨傳へてゐる。しかしかかる對米供給國の羅列はその引渡額の多量を示唆するよりは寧ろ各國引渡額の如何に少量であるかを物語るものである。

現に熱帯戰域における反樞軸軍および南米原始林におけるゴム栽培従業員の巨額のキニーネ需要を充すには極めて不十分であり、これが對策としてアメリカは南米ルチンコナ栽培園の開拓を計畫中であるが、これが實施に當つてはゴム栽培同様非常な困難に逢着してゐると。

【米の對南米工作費】 リスボン十日、三月五日北米下院豫算委員會は一九四四年度に於ける國務、司法、商務各省歳出豫算として一八九、七二九、四〇〇弗を承認したが、國務省が對ラテン・アメリカ諸國工作費として六、〇〇〇、〇〇〇弗を要求したのに對して、委員會は其の二割五分を削減して四、五〇〇、〇〇〇弗の承認を與へた。因みに一九四三年に於ける國務省の同費豫算は一、六八五、〇〇〇弗であつた。豫算委員會に於て本件

豫算を審理の際、「ハル」國務長官は互惠通商條約の重要性を強調し、「互惠通商法の效力を延長しないのは納得出来ないところであるが、互惠通商法の存続は戦後に於ける北米品の外國市場開拓、國內繁榮の維持、及戦後に於ける世界經濟再建の爲の活動場裡に於て、北米をして優位を占めさせる爲に必要不可欠からざるものである」と述べ、更に善隣政策に言及して「最近十年間に於ける北米の對南米諸國工作の努力は極めて大であつて、之等の諸國に與へた利益も亦尠くない。其の結果米洲諸國は其の政府も國民も共に擧げて吾々に協力しつつある。即ち過去に於て吾々に協力しつつある。即ち過去に於て吾々は南米諸國を援助したが、現在に於ては之等南米諸國が吾々を援助して呉れて居る」と述べた。

尙民主黨代表者たる Mognuson 及 Out 二人は北米とラテン・アメリカ諸國との間に締結せられて居る互惠通商條約を賞讃して、前者は右條約を以て「北米がラテン・アメリカ諸國との間に嘗て見

ない現在のやうな良好な經濟關係を維持するに至つた基礎を爲すものである」と稱し、後者は又、「之等の條約は善隣政策の最も顯著な効果の一つである」と語つた。又「ネルソン・ロックフェラー」は三月二日紐育經濟俱樂部に於ける演説に於て、「互惠協定政策は將來とも之を維持すべきである。何となれば、之に依り相互主義に基く健全な行動を律することとなり、惹いては米洲大陸二十一ヶ國の生活水準の向上に資すると共に、善隣政策の一環を爲すものだからである」と述べた。

【米の侵略政策陳辯】 ブエノスアイレス六日、米國政府は共同防衛に名を藉りて中南米諸國から軍事基地を借り受けるのみかその永久領有をすら策してゐると傳へられる折柄、ワシントン來電によれば國務次官ウエルズは六日の記者團會見で殊更に同問題に觸れ、陳辯に努めたといはれる。ウエルズの言明要旨次の通り。「最近行はれた米國政府首腦の聲明その他に基き、米國が西半球における軍事基

地の永久領有を策してゐるとの噂が誠にやかに流布されてゐるが、かかる事實は全然ない。米國が中南米諸國に軍事基地を租借したのは一九四〇年七月ハヴァナに開催された汎米外相會議の決議に基く純然たる共同防衛の精神から出發したもので、戰爭期間中のみ米國軍により使用されるが、戦後には當然返還すべきであり、米國は中南米諸國の領土主權を侵犯する意思は毛頭ない。西印度諸國における軍事基地も同様趣旨に理解してよいかとの記者團の質問に對しては、ウエルズは特に語氣を強めて「今述べたことは専ら中南米諸國のみ關するものである」と述べ、米國の帝國主義的野望を曝露した。

【米・米洲各國へ輸出統制】 ブエノスアイレス八日、ワシントン來電、米國の戰時生産局は、船腹不足に依り米洲向け輸出計畫を一元的に規正し、戰時物資の重點的輸出を行ふため八日新に輸出統制計畫を決定發表した。新計畫によれば戰時

生産局は米洲諸國內に事務所を設置、各國輸入要求物資の急、不急を審査し更に戦時生産局は出先からの報告に基き最後の決定をなし、輸出を一元的に統制する同計畫は既にアルゼンチン、ブラジル兩國に對して適用されてをり、更にボリビア、コスタリカ、エクアドル、グアテマラ、ホンデウラス、メキシコ、ニカラガバナマ、パラグアイ、ペルー、サンサルヴァドル、ヴェネズエラ各國に對しては四月一日から、ウルグアイ、コロンビア兩國に對しては五月一日より夫々適用される筈である。

【マルチニク島への食糧中斷】 ブエノスアイレス八日ワシントン來電、國務次官ウエルズは八日新聞記者團會見の席上マルチニク島向け米國食糧品の輸送が米軍の佛領アフリカ植民地侵攻以來中斷されてゐる旨言明した。

【米のブエルト・リコ懷柔策】 ブエノスアイレス九日ワシントン來電、ブエルト・リコ總督は従來、米大統領の任命にかかり米上院の批准によつて確認されて

ゐたが、米政府は今回ブエルト・リコ住民に對する懷柔策として總督の任命を同島住民の選舉によらしめることに決定し大統領ルーズヴェルトは九日右に關する法案を議會に提出した。

【タコマ號を備船】 ブエノスアイレス九日ワシントン來電、開戦後米國に没收された元ドイツ、ハンブルグ・アメリカ會社所有の汽船タコマ號(八、二六八噸)は今回ウルグワイ政府が備船することとなつた旨九日米國海軍委員會より發表された。タコマ號は一九三九年モンテヴィデオ沖で自爆した獨戰艦グラフシュペー号への補給の任に當つた船舶である。

【ウオーレス副大統領中南米訪問】 ブエノスアイレス十五日ワシントン來電、アメリカ副大統領ヘンリー・ウオーレスは十八日ワシントンを出發コスタリカに赴き、さらにコロンビア、パナマ、チリ、ボリヴィア、ペルー、エクアドル各國を歴訪して四月二十五日ワシントンに歸任の豫定なる旨發表した。

【米副大統領南米へ】 ブエノスアイレス

十五日ワシントン來電、副大統領ヘンリー・ウオーレスは十八日ワシントンを出發中南米各國を歴訪して四月廿五日ワシントンに歸任の豫定なる旨發表した。日程次の通り。

三月十八日 サン・ホセ(コスタリカ)着  
 廿二日 パナマ市 着  
 廿六日 サンチャゴ(チリ) 着  
 四月 六日 ラパス(ボリヴィア) 着  
 十日 リマ(ペルー) 着  
 十六日 キート(エクアドル) 着  
 廿日 ボゴタ(コロンビア) 着

▲南米行の目的 ブエノスアイレス十六日發ワシントン來電、副大統領ヘンリー・ウオーレスは出發に際し記者團に對し旅行の主要目的は護謨資源の確保にありと次の如く言明した。

「米國政府は戦後の護謨需要を専ら米洲の生産で賄ふ積りであるので、中南米諸國の護謨生産を更に増産せしめ得るか否かを研究することは今回の旅行の主要目的の一つだ。米國における軍需品としての合成護謨の生産は多額の政府助成金を

喰ふのみならず高價なため民需用としては不向きである外天然護謨の代用品としては全然不適當なので、戦後には合成護謨の生産は著しく縮小せしめられるであらう。」

【キニーネ増産進む】 リスボン十八日米國はキニーネ不足對策として南米各地の規那皮増産を計りつつあるが、特にペルーにおけるチンコナ増産の努力に主力が傾けられてゐる。従來打ちすててあつた野生チンコナの開發については米國から専門家が乗り込み監督を行ふと共に新しい栽培園の建設も進められてゐる。ペルーにおいてはすでに規那皮處理の工場も設立された。必要な機械は米國から輸入されて米國人の手で組立てられ操業を開始してゐるが、これは今後南米に建設を豫定されてゐる規那皮工場の最初のものである。

一方キニーネを米國に對して積出すべく道路の建設も進んでをり、ペルーの北、中、南部各地方で海港への三本の重要な道路が建設され近く開通される

筈である。尤も最近航空路が開通したからこれをキニーネ輸送に用ふると思へばこの道路は主としてゴム輸送に用ひられることとなるだらう。

【早くも南米市場を狙ふ】 ブエノスアイレス廿一日ワシントン來電、米國商業會議所會頭エリック・ジョンストンはブラジル、アルゼンチン、ウルグアイ、チリ、ペルー、コロンビア等の米洲諸國歴訪を終へ廿一日ワシントンに歸還、直ちにホワイトハウスにルーズヴェルトを訪問、午餐を共にしつつ視察報告を行つた、會談後ジョンストンは新聞記者團と會見、戦後南米市場獲得計畫を次のやうに語つた。

「戦後五分五分の原則に基き米國經濟による南米開發を實行する廣汎な計畫の概要を大統領に話して來た。南米諸國は戦後米國が南米開發に資本を投下し、經營の指導と技術の援助を與へることを熱心に希望してゐる。これによつて南米の生活程度は向上し労働者雇傭は増加するであらうし米國としても投下資本からの利

潤、並に南米向け資材商品生産によつて就職労働者數増加の利益を得るのであらう。更に大量輸送の方法によれば南北兩米大陸間の旅客運賃を半減せしめ得る。これが實現には現存の煩瑣な旅券手續の代りに簡單な旅行許可制採用の必要がある。又開發は政府の後援によらず民間經營の基礎に立つて民間貿易を通じて實行すべきである。戦後南米開發案は未だ漠然とした計畫の範圍を出てをらぬが我々は明日からワシントンに事務所を開いて手近な問題の十分な研究を始める心算だ。我々は先づ米國と南米の物資中相互に何々を利用出来るかを検討したい。我々は現存の障壁を除去し自由通信を行はねばならぬ。南米には商賣の機會はいくらもある。一例を挙げれば洗濯屋やコーヒー店でも米國式經營法を採用せしめ得るし、又ブラジル、ヴェネズエラ、コロンビア、ペルー等には豊沃な未開の土地が存在する」

【パナマ運河豫算案】 ブエノスアイレス廿一日ワシントン來電、下院歳出委員

會は一九四四年度におけるパナマ運河地帯に要する豫算八百七十二萬四千萬弗支出案を上程した。

【キューバ海軍に驅潜艇讓渡】 ブエノスアイレス廿二日ハヴァナ來電、米海軍當局は廿二日キューバ海軍に對し武器貸與法に基き新驅潜艇十隻を讓渡した。更に二隻が近く移讓される豫定である。

【昨年中の對中南米貿易】 ブエノスアイレス二十三日ワシントン來電、アメリカ商務省は昨年中におけるアメリカの對中南米貿易を左のごとく發表した。

一、輸入超過額は二億七千百萬ドルであつたが、これは一昨年の一億六百萬ドルに比し二倍以上に當る。

一、金および銀の純輸入額は一億一千二百八十八萬二千ドルである。これは一昨年の一億二千二百九十萬三千ドルに比し微減に當る。

一、一九四一年および一九四二年における中南米主要國に對する出超額は左のごとくである。(單位千ドル、△印入超)

一九四一年 四二年

アルゼンチン	△五、三三	△七、八四八
ブラジル	△三、九九五	△六、二四七
チリ	△四、二四七	△九、九八二
コロンビア	二、七五七	△四、七二〇
ボリヴィア	△二、三五八	△三、二五四
エクアドル	△九、九三	△七
ウルグアイ	△三、三五二	△三、二〇五
ドミニカ	△四四	△三四
ホンジュラス	△二七	△七三
パナマ	三、二三四	△五、三五
ペルー	八、〇六〇	△五、八九
コスタリカ	△四、三六	△一、二六
ベネズエラ	△八、七四	△二、九三
【チリ代表白聖館へ】	ブエノスアイレス廿四日ワシントン來電、チリ陸軍總司令官エスタデロ、並に上院議員クルゼオクスは廿四日ルーズヴェルトを訪問しチリ大統領のワシントン訪問に付具體的打合せを遂げた。	
【アルゼンチン牛肉の輸入は困難】	ブエノスアイレス三十一日ワシントン來電、アメリカの肉飢饉對策として最近アメリカ國內では一部にアルゼンチンから	

肉類の輸入を行ふべきだとの要望が行はれてゐるが、アメリカ肉糧詰聯合評議會のウイルバーラロエは三十一日次のごとく言明した。

『アメリカは從來アルゼンチン牛肉の輸入を拒否して來たが、今や肉不足のため従來の政策を一擲して同國から肉類の供給を仰がんとしてゐるやうである。しかし現在はもちろん將來と雖もアメリカの一般市民はアルゼンチン牛肉を手に入れることは不可能だらう。即ち同國の肉の購入は今やイギリスによつて完全に獨占された形であり、第三國が割込む餘地は全くないからである。』

昭和十八年四月

【アルゼンチン肉の輸入解禁主張】 ブエノスアイレス二日アメリカでは最近アルゼンチンから肉類を輸入せよとの猛烈な運動が起つてゐる模様だが、二日ワシントン來電によればニューヨーク州選出民主黨下院議員エマヌエル・セラは食

糧調整長官および物價管理長官に對し書翰を送り、アルゼンチン牛肉輸入を至急實現するやう督促した。その要旨は左のごとくである。

『政府は宜しくアルゼンチン肉の輸入を禁止した法律を停止すべきである。アルゼンチンから肉を輸入すればアメリカの肉類不足が緩和されるばかりでなくアルゼンチンのアメリカに對する反感をも除去し得よう。家畜病が輸入されるとの理由でアルゼンチン肉の輸入を阻止したのは家畜業者の利益を代表する一部の上院議員である。アルゼンチン國民はこれをもつて國家的侮辱行為と見做し憤激してゐる。』

【國務省の米洲工作豫算を削減】 ブエノスアイレス七日ワシントン來電、下院歳入委員會は七日一九四三―四四年度の國務、司法、商務三省關係豫算案一億九千萬ドルを可決したが、豫算案可決に當り委員會は國務省の要求した米洲各國に對する經費を約二五%方削減した。國務省が本經費として要求した額は前年度の

百六十八萬五千ドルに對し六百萬ドルだが、委員會は非軍事豫算は出来るだけ節約するとの建前から以上のやうに大斧鉞を加へたといはれる。

以上豫算案の審議には國務省關係當局も出席してアメリカの米洲各國に對する工作に關し證言したが、これによりアメリカが一九四二年に軍事その他の訓練のためアメリカが招聘した米洲各國人は七百二十名に達し、所要經費が百六十萬ドルに上つたことが明かにされた。

【コーヒー割當量増加】 ブエノスアイレス七日ワシントン來電、汎米聯盟當局は汎米公路の開設によりグアテマラからのコーヒー輸入量が増加したためアメリカのコーヒー割當配給量が二割方に増加される旨七日發表した。アメリカは過去六ヶ月間にグアテマラおよびサルヴァドルから二十萬袋のコーヒーを輸入したが、今年中の總輸入量は三十萬袋に達する豫定といはれる。

【米國一九四二年後半期購入南米農産物資】 ワシントン十三日北米下院クレ

ヂット小委員會 (Subcommittee on Credits) の發表に依れば、北米政府が其の外國物資購入計畫に基き、一九四二年六月以降七ヶ月間に主として南米諸國から購入した農産物は總額一九五、一一三、六一一弗である。

尙 Commodity Credit Corporation

伯國	
ババサー種子	一、〇〇七、二八五
ババサー油	六四五、〇〇〇
Murumuru種子	三五、四三四
Tucana種子	五九、〇〇〇
珈琲	三、三三七、五四一
Onitcury種子	一一、四一七
伯國及印度	
リチネ油	三〇〇、〇六九
伯國、エクワドル及びハイチ	
リネチ種子	二、六〇〇、二七四
アルゼンティン	
棉實油	六八、三四四

亞麻仁油	二、三三七、四二七
菜種油	一、一五八、八三七
Foca 油	二八、〇九〇
Ginsol 油	三、二一一、一四三
タタ油	八七、四九二
エタワドル、巴奈馬、コスタリカ及びアフリカ	九四、九九五
カカオ	六、三九六、〇四九
ペル	
棉	七五五、七五五
亞麻	三四、〇〇〇
アルゼンティン及びポルトリコ	
グリセリン	九四、三七一
メキシコ	
アルコール	四二二、一九二
キューバ	
砂糖	七九、三二二、二五九

務長官ハルは同聯盟で行はれた記念會合に出席、此段階における反樞軸國の戰爭遂行努力を自畫自讀した後米洲諸國の採るべき原則的政策を繰り返し力説した。内容詳報次の通り

「汎米デー」を迎へるに當り現在我々が従事してゐる巨大な鬭争において勝利を獲得するための凡ゆる手段が完成されてゐる事を言明し得ることは余の満足とするところである。この事は今次大戦が我々の勝利に終つた事を意味するものでなく前途は未だ遠遠なものがある。しかし目的はただ一つしかない、反樞軸國はこの目的に向つて一路邁進してをり、東亞地域、歐洲、北阿の三方面において反樞軸軍は熾烈な鬭争を續行してゐる。重慶軍は支那本土で戦ひ、米軍は太平洋において日本軍陣地に對し間斷なき攻撃を續け英、米、佛軍はチエヌジア方面において海上陸上の差別なく獨軍の戦線に攻撃を加へてゐる。汎米諸國が完全な結束を實現し得るか否かは主權の尊重、平等條約の設定、友情と協力の如何に懸つてゐる。

我々はこの原則を力説して來た。而して世界の數地域の強國がこの原則を蹂躪した時我々は斷乎としてこれを死守せんと決意したのである。

【米・墨兩大統領演説】ブエノスアイレス二十五日ルーズヴェルトはサムナー・ウエルス夫人、國務省米洲局長フィリップ・ホンサール、駐墨大使メッサリスミス、副官、秘書等を隨伴して墨國に入り、四月二十日モンテレイ市に於て墨國大統領アヴィラ・カマチョと會見した。同日兩大統領の演説大要左の如し。

ルーズヴェルト演説

汎米諸會議に於て採用せられた各種の措置は僅かに一國を除き西半球諸國の總てが之を實行に移して居る。而して閣下(カマチョのこと)と余は共同防衛に關する協定を締結するを得た。又墨國民と其の指導者の決意に依り、共同の敵撃滅の爲の武器製造に必要な重要軍需資材の生産を促進するに至つた。墨國農民は兩國政府間に署名せられたる協定に基き、既に北米に移住し

た。然れども兩國識者の今後更に進んで爲すべきことは多々残されて居る。余は兩國が各種資源部門に於て相互依存を餘儀なくせらるることを認むるものである。

吾々は相互依存、即ち「一國は他の總ての國の爲又總ての國は或る一國の爲存在す」といふ主義の特質を認識すべきである。

カマチヨ演説

墨國は聯合國側に立つ爲に特に其の根本政策を變更するの必要に逼られぬ。我が傳統的名譽は過去に於て我が兵士をして國土を護り、且制度の無疵を保持し來らしめたと同様、今次大戦に際し墨國が執りたる態度も亦只管右傳統的名譽感に基くものである。

墨國労働者は聯合國の兵器補給を不斷に援助せんとする熱意に燃へ、毎日續々として北米の野に向つて進軍しつつある。又墨國青年は熱狂的態度を以て敵地の上空を飛翔し、生命を犠牲となしつつあり。之等の熱意と勇氣は吾々

をして最大の誇を感じしむるものなり。

【伯に驅潜艇を讓渡】ブエノスアイレス廿四日マイアミ(フロリダ州)來電によれば海軍は廿六日ブラジルに對し更に一隻の驅潜艇を讓渡することとなつたといはれる。米國が武器貸與法によりブラジルに讓渡した驅潜艇はこれで七隻である。

【副大統領歸任】ブエノスアイレス廿五日副大統領ヘンリー・ウオレスは五週間に亘りパナマ、コスタリカ、チリ、ボリヴィア、ペルー、エクアドル、コロンビア各國を歴訪廿四日空路マイアミに歸着した。

【米國、パナマに權益の一部を移讓】ブエノスアイレス廿七日ワシントン來電、米國上院は廿六日パナマにおける米國權益の一部をパナマ政府に移讓する法案を三十七票對十九票で可決した。この結果米國はパナマに對し水上施設並に陸上權益の一部を移讓することになつた。米國はパナマに於て八十ヶ所以上の軍事基地

及び飛行場を有してゐる。

【伯國天然ゴムの開發に懸念】ブエノスアイレス二十九日宣戰の結果北米は開發が可能な軍需資源、就中アマゾン護謨の確保を期する爲、米伯間に於ける經濟的協力の強化を餘儀なくせしめられた。

リオ・デ・ジャネイロ汎米會議ソサエティが伯國經濟使節が北米との協定締結の爲華府を訪問した一方、北米政府も亦米伯經濟協力の實を擧げる爲の諸條件及び手段研究の目的を以て、伯國に十數人の米人専門家を派遣したが、右専門家の研究事項中の特筆すべきものは「護謨銀行」設立に關する件であつて、之が爲には米政府は Rubber Reserve Company を代表者として伯國政府との折衝に當らしめた。右折衝の結果、伯國政府は一九四二年七月九日附の法令を以て左記様式の株式組織に依る銀行を設立した。

一、資本金五千萬ミレイス、(内四十パーセントを米國の持分とする)

二、會社の存續期間を二十年とする。

三、銀行總裁はヴァルガス伯國大統領が

之を任命し、生來の伯國人たることを要する。

四、總裁の下に五名の幹部を置き、其の内二名を米國人とする。

次で十月十七日附を以てオスカー・パインズ大尉を臨時總裁に任命すると共に

(一) 今後六ヶ年間護謨の全面的生産統制を行ふこと。

(二) 正規の手續を履まないで輸送する護謨は之を沒收すること。

(三) 採集人、小作人及び地主間に於ける護謨収益高の配分率を夫々六十パーセント、三十三パーセント、及び七パーセントに固定すること。

(四) 護謨栽培に關する一切の契約を登記せしめること。

を規定した。

他方十月ベレン市に於てアクレ、アマゾン、及バラのアマゾン河流域三州知事會議を開催し、護謨増産の爲に相互協力を緊密ならしめると共に、右各州をして夫々管内に於ける護謨關係者の食糧及

び採收器具の配給も行はしめることとした。尙「護謨銀行」は前記各州知事に對して護謨採收人の生活状態及び生産物の輸送状態に關する報告及び生産増強の奨励並に助成に關する各知事の意見を即時銀行側に提出方を要請した。

伯國政府は本年一月十三日更に前述「護謨銀行」の業務に關する補規定を設け

(一) 護謨採收人の誘入  
(二) 採收用器具の配給並に護謨の精選及び倉庫

(三) 護謨樹栽培の合理化  
(四) 生産地帯とマナオス、ベレン兩市間の運輸交通

(五) 北部地方農會に依り指定せられた栽培地域の衛生状態改善と植民  
(六) 採收人並に小作人より成る購買組合組織

等に關する業務をも行ふこととした。尙金融方法としては栽培者に對する前貸其の他の信用制度を採用して居る。(一九四三年度の生産物に對してブラジル銀

行は間接的に前貸を行つたに反し、新銀行は直接に行つて居る。

華府協定に基いて設置せられた統制委員會はソーザ・コスタ使節訪米終了後八ヶ月間に互つて研究を遂げた結果、一九四三年度に於て護謨五萬噸産出の計畫を樹て、之が爲五萬人の労働者を現地に送出することとしたが、右労働者の選定及び配置は労働者動員事務局及び「護謨銀行」が其の衝に當り、他方労働者の募集は聯邦移植民局が之を擔してセララ州早害罹災民中から大量募集に努めて居る。尙伯國政府は護謨開發事業の國家的重要性を認め、栽培契約期間中は關係者に徴兵猶豫の恩典を賦與する外、前記委員會は労働者收容所としてベレン市に四千人、マナオス市に二千五百人、ポルト・ヴェリヨ及ポリーカ・アレグレ兩地に夫々千二百人、又其の他の二ヶ所に夫々六百人を收容し得るバラツクを建設することとなつた。又マラリヤ病撲滅事業はアマゾン地帯開發上最も難事であるのに鑑み、委員會は Pan-american Aaires と

に依り護謨開發の使命を帯び、今回再び郷土に立歸つた。余は諸君と共に使命達成に邁進しようとするものである。愛國的な獨身青年は先づ余に従ひ來れ。而して途が開けた後、勤勉な配偶者を迎へよ樞軸擊滅の爲銃後に課せられた任務の内、我が護謨の増産より重大なものはない」と演説して民衆を熱狂せしめた。

協力の下に特別衛生部を組織し、二十ヶ所に診療所を設け、別に衛生船八隻を以て衛生状態改善に必要な藥品の配布を行はしめ、八ヶ月間にアテブリン錠五百萬個の配布を了した。(一九四一年度に於ては僅に五萬錠を配布したのみである)

他方銀行は生産の輸送を確保する爲、交通省の監督下に在るアマゾン・リヴァー及ポート・オヴ・パラ兩汽船會社所屬の全船舶を動員する外、個人所有の船をも利用し、其の上北米から汽船六隻、ランチ百四十隻を購入し、更に又目下ベレン市に於ては二十二噸のモーター・ボート二隻、アマゾン河上流向小艇八隻を建造中である。

ヴァルガス大統領は本事業の極度の重要性に鑑み、三月中旬パラ州知事を銀行の正式總裁に任命し、其の後任としては現パライバ聯隊長であつて一九三〇年革命の英雄として又其の後パラ州聯邦干渉官として有名だつたベラータ大佐を州知事に任命した。同大佐はベレン市着任に際し、「余はヴァルガス大統領の特命

【パナマ領土の使用を要求】 ブエノスアイレス卅日、パナマ來電によれば米國政府はパナマ領内の防備を強化するため一萬五千エーカーに及ぶパナマ領地の「一時的使用」を承認することをパナマ政府に要求してゐると傳へられ、パナマ議會は右協定を審議するため五月三日から十一日迄特別議會を開催するといはれる。

昭和十八年五月

【對南米工作積極化】 ブエノスアイレス四日、デトロイト來電、アメリカ輸出銀行總裁ウォレス・リー・ピアソンは最近新聞記者團との會見席上戦後におけるアメリカの世界經濟支配、特に南米諸國

に對する野望を示唆、關係各方面の注目を惹いた。ピアソンの言明要旨左の通りアメリカ政府は戦後における各國市場特に南米市場を確保するため凡ゆる努力を傾注しなければならぬ。これは單に輸出入銀行のみならず各民間銀行に課せられた任務である。余は最近ブラジルの視察旅行を行つたが、同國は資本並に技術家を特に必要としてをり、すでにこれらアメリカ民間銀行にして同國內で業務を開始したものはいづれも良好な結果を生ぜんとしてゐるやうだ。尤もブラジルは將來輸出よりも一層巨額の輸入を必要とするに至るであらう。なほ輸出入銀行は既に同國において諸般の工作を実施しつつある。

又アメリカ政府はペルー政府に對し將來はアメリカより供給する建前より甘蔗並に棉花栽培の中止方を勧告した。一方ボリヴィア並にエクアドルにおいて、その戦時經濟の編成替へに資すべくアメリカとの共同出資會社を設立、輸出入銀行

より資金を供與してゐる。又同一の計畫がコロンビア、チリ、ヴェネズエラ、キューバ、パラグワイ等の諸國に對しても進められてゐる。

【米洲各國を搾取】ブエノスアイレス七日ニューヨーク來電、國際貿易の權威として知られるマックス・ウインクラーは六日ニューヨークの輸出業者クラブにおいてアメリカと米洲各國との貿易に付き次の通り述べた。

一九一三年以降一九三八年までの期間においては對米洲投資が百萬ドル増加すると、それに伴つて貿易額も平均七萬ドル宛増大したが、歐洲に對しては投資が百萬ドル殖える毎に貿易額は二萬ドル宛減少して行つた。米洲諸國に對する投資のうちでは或ひは損失となつたものもあるが、全般的には顯著なる貿易の増加を伴ひ、アメリカ全體とすれば非常な利益となつた。

【コロムビア大使信任状捧呈】ブエノスアイレス七日ワシントン來電新任ワシントン駐劄コロムビア大使イレラスは六

日大統領ルーズヴェルトに信任状を捧呈した。

【最近の米墨關係】ブエノスアイレス九日

一、四月二十日モンテレーに於けるルーズヴェルト、カマチヨ兩大統領會談の結果、翌二十一日、テキサス州、コルプスタリスチに於て、メキシコ軍需原料品の増産、米墨支拂方式の設定、及メキシコ經濟の安定並に米國製農具の對墨供給の増加及びメキシコ人的資源の對米供給に關する米墨協定が成立したが、右の内人的資源の對米供給に關し米國戰時人的資源委員長マックナットは、メキシコ労働者は十四萬人を農業方面に、其他は「西南太平洋鐵道」に振向けられた旨五月二日發表した。

二、北米の對墨援助の主なるものとして、今日迄貸與法に基く武器一千萬弗輸出銀行借款として道路建設資金三千萬弗、製鋼事業資金六千萬弗、鑛山開發の爲の個人投資少くとも二千萬弗及び巨額の浮遊資本の對墨逃避等を舉げ

得るだらう。他方メキシコは一九四二年度に於て北米に對し、銀八億オンス、銅、亞鉛、鉛、タングステン、滿俺、螢石、雲母等の殆ど全産額即ち合計五十一萬九千噸の外、纖維、ガルベンソ豆、マホガニー材、樹脂、油及び大量の食料品を輸出した。

上述の理由に基く弗貨の流入は必然的にインフレーションの傾向を助長し、生活費指數は一九三四年の八一・六七から現在は一六六・五二に昂騰し其の結果はメキシコ一般民衆の對米反感、及び墨國の參戰に對して不満が増大する傾向は如何とも之を秘するに術なき状態に陥つてゐる。

【南米の弗貨保有激増】ブエノスアイレス十九日ニューヨーク來電、アメリカ商業會議所會頭エリック・ジョンストンは新聞記者會見において南米諸國視察談を行ひ「南米諸國の對米受取勘定が最近とみに巨額になつて來た」旨左の如く言明した。

合 計 九,000,000

【米・智利銅の價格引上】ブエノスアイレス二十日五月二十五日附のタイムスは「智利の銅生産高」と題して次のやうに報じてゐる。

『米國金屬貯藏會社は智利銅の價格を引上げた。精銅に對しては五パーセント、銅鑛に對しては一〇パーセントの値上げである。兩者共に、引上價格は二月一日より支拂はれ、一九四四年七月末日迄有效である。今回の發表によつて智利の銅生産状況に若干興味深い變化が起つた。一九四二年二月以降の全供給量は米國に賣却されてゐた。この獨占的供給契約は十八ヶ月間繼續する事になつてゐた。ところで、新價格が一九四四年七月末日迄繼續するといふ事實は、獨占的供給契約が少くとも一年間延長された事を示してゐる。銅鑛に對する輸出價格が精銅の輸出價格の二倍の引上率になつたといふ事實は暗に、智利の生産高が同國の精鍊能力を遙かに突破するに至つた爲め、供給量を増加し或は供給を促進する爲めに

は、銅鑛で船積みする量を増加しなければならぬことを物語つてゐる。一九四二年二月には、年額にすれば五十二萬噸に相當する銅を生産しつゝあつた。之を戰前の最高生産高一九三七年の四十一萬三千噸に比すれば格段の増産である。

智利の銅鑛に對する新價格は正確には判然しないが、精銅に關しては米國政府が一九四二年二月に一封度に付一一弗二五仙支拂ふ事を承諾したのは知られてゐる。この價格は去る八月に一〇パーセント引上げられたのだから、今回の五パーセントに依つて、一封度に付き殆ど一三ドルに近い値段になつてゐるわけである。現在の銅生産高の正確な割合に就いても銅鑛として船積みされる割合に就いても言及されてはゐない。従つて銅生産者が今回の値上げの結果として受取る追加額を計算するのは不可能であるが、大雑把に見積つて引上額は年一千万弗を降るまいと推測される。』

(單位千クルゼイロ)

コーヒー(千二百五十萬俵)	二,047,500
ゴム(十五萬噸)	二,100,000
タイヤ及びチューブ	1,000,000
鐵 鑛	450,000
パラス油及び油質	832,864
その他	2,559,636

【米、中南米諸國に對し一方的原料資材供給を要請】リスボン廿五日ワシントン

ン來電、米陸軍省當局は今般記者に對し中南米諸國は米國よりの物資供給に過大の期待を懸くべきではないが、米國に對しその軍需産業に必要な原料資材を供給すべき義務ある旨左の如き言明を行つたが、米國の傳統的搾取政策を曝露するものとして各方面の注目を惹いた。

「中南米諸國は戦争經濟の緊急性に關し依然として十分なる認識を缺除してゐる。南米諸國は米國よりの物資供給に過大の期待を懸くべきではない。何となれば米國はいまやその生産能力の單に十六パーセントのみを民需用物資の生産に振向け得るに過ぎないからである。他方米國としてもその軍需産業に對する南米諸國の原料資材供出能力を過大に評價する譯にはゆかない。尤も北部南米諸國米國の船腹節約を圖るため將來カリビヤ諸國に對する輸出を増加することにならう。

他方南米諸國は現戦争遂行のため米國に對し鐵、鑛石、護謨、キニーネ等の原料資材を供給しなければならぬが、米國が彼等の需要を充足し得るものと期待すべ

きではない」

【聯合國側の對亞ポイコット氣運】 ニューヨーク二十七日日紐育タイムス紙はワシントン情報として、紐育商業界及官界に於てはアルゼンチンをして聯軸との斷交を決意せしめる爲、同國に對して聯合國側がポイコットすることに賛成の氣運濃厚なものがある趣を報じて居る。

【チリ銅引上値】 リスボン卅一日日米金屬貯藏會社はこの程チリ銅買付價格を引上げたが、ロンドン・タイムスは次のごとく述べてゐる。

新買付價格の數字は公表されてゐないが、米國は昨年二月精鍊銅一封度あたり十一仙二五の支拂ひ協定を結び、さらに昨年八月一〇%方を引上げたから、今回の引上げを算入すれば新買付價格は大體一封度十三仙となるわけである。

昭和十八年六月

【中南米の雲母に囑目】 ブエノスアイレス四日日ワシントン來電、米國は戦前戦

時重要礦物資源たる雲母の供給を専らインドに仰いでゐたが、開戦後右供給は事實上杜絶するに至つたため、今般これが補充を中南米諸國に求めることに決定したといはれる。米國政府は現在これ等諸國に對し續々専門家を派遣調査せしめてゐる模様である。これら専門調査團は雲母の新鑛床開發につとめ、他方各國の鑛山に雲母の採掘及び取引を勸告してゐる。ブラジル、アルゼンチン、コロンビア、ペルー、ボリヴィア等はいづれも雲母資源を有し、又その品質も良好と稱されてゐる。すでに南米産雲母は少量乍ら空路米國に供給されてゐるものもある。殊にブラジルのミナス・ジェライス地方に産出するマイカは特に良質で、これを原料にする工業がすでにブラジルにはあるといはれる。今次戦争後海外輸出杜絶のため中南米の雲母採掘は中止されてゐたが、今後は米國に供給するため再開の趨勢にある。メキシコにおいては雲母の採掘は早くも開始され、又その加工にも着手し、同國産のみならずブラジル産雲

母の加工にも當るべく準備中といはれる。又グワテマラのマイカ産額は現在殆ど云ふに足らないが米經濟戦争委員會所屬の専門家は同國の雲母採掘開始に努力してをり、コロンビアにも着目してゐるといふ。

【對南米宣傳に躍起】 リスボン四日日メキシコ・シチー來電、米洲通商文化調整局長ネルソン・ロックフエラーは最近當地において南米諸國の新聞及び放送事業の對米協力を要請、米國の本財政年度豫算中南米各新聞を仲介とする宣傳費として一千四百萬弗が計上された旨明かにした。

【對亞國壓迫加重】 リスボン四日日ニューヨーク來電、アルゼンチンは米英陣營よりの樞軸國との斷交強要に屈せず毅然たる中立を續けてゐるが、これがため米國の同國に對する壓迫は加はるばかりで、同國向物資供給に對し種々差別待遇を與へてゐると傳へられる。米誌エニーズ・ウィーク所報によれば米當局は勿論かかる對封アルゼンチン鎖政策の存在を

否定してゐるが事實上アルゼンチン向輸出は非公式「輸出優先割當制」の一番後廻しとなつてゐるといはれる。

【パラグワイ大統領華府へ】 ブエノスアイレス八日日ワシントン來電、パラグワイ大統領イビヒオ・モリニゴは軍需工場、兵營その他を視察するため七日ワシントンへ到着した。

【米、伯國に驅潜艇を讓渡】 ブエノスアイレス十日日マイアミ來電、米國政府は十一日ブラジル政府に對し更に二隻の驅潜艇を讓渡することになつた。これでブラジルに讓渡された驅潜艇は合計十隻に達する。

【羊皮輸入割當増加】 リスボン十六日日ワシントン來電、米國戰時生産局は今回羊皮の輸入割當量を一九四一年國內消費量の一〇〇%に増加させることに決した。一九四一年の消費量に比し輸入量は相當に削減されてゐたものであるが、今回の割當増加はアルゼンチン及びウルグワイからの政府船舶による羊皮輸入が再開された結果であると稱してゐる。

【メキシコ大使申入れ】 ブエノスアイレス十六日日ロスアンゼルスにおける「ズート服團」の暴動は遂に國際問題化し、ワシントン來電によればメキシコ大使は十五日國務省を訪問し右事件につきメキシコ政府が關心を抱く旨申入れたと言はれる。國務長官コイデル・ハルも十六日の新聞記者團會見の席上メキシコ大使申入れの事實を確認した後次の通り述べたとはいはれる。

ズート服團の暴動事件勃發以來政府は事態の推移を注視してゐる。ロスアンゼルスは當局は陸海軍と協力して事態の改善に努めてをり近く安定を見る筈だ。

【南米向物資供給増加】 ブエノスアイレス廿五日日ワシントン政府當局者間では、アメリカの南米向緊急物資の輸送が船腹の出廻好轉其他の理由により、其後増加をみるだらうとの噂を流布しつつあると傳へられる。これに關し消息筋ではかかる對南米輸出増加は事實ここ暫くあり得るかも知れな



いとみてゐる。

### 昭和十八年七月

【亞國の物資買付委員派遣を拒否】 リスボン四日ワシントン來電アルゼンチン政府は最近アメリカに對し物資買付けのため特別委員をワシントンに送り度いと申入れたが、ルーズヴェルト大統領はこれを拒否したといはれる。

【中南米の經濟情勢】 ブエノスアイレス五日ワシントン來電、米經濟戰爭委員會輸出部長ラゾは最近の南米經濟情勢の窮狀を左の如く言明した。

「南米諸國の紛糾せる經濟情勢は主として米國の戰爭努力に協力することを餘儀なくされた結果である。コスタ・リカの生計費暴騰は特に著しいが、これは同地駐屯米國軍隊が物貨購入その他のため法外な代價を支拂つてゐるためである。パナマの經濟情勢とてもこれと五十歩百歩である。物價は暴騰し、食糧品在荷量もいまや涸渇してこれが補充は不可能である。エクアドルの情勢も逼迫を告げてゐる。

る。ポリヴィアはシカゴ市とほぼ同一人口を有するが、その國民所得はシカゴ小賣業者の賣上高に比し約一五%方少い。ブラジル、ウルグアイ、チリ諸國の全經濟生活は燃料不足により麻痺状態にある。これに對し米國は平時所要燃料の僅か四〇%を供給し得るに過ぎない。チリは硝石、銅等の輸出増加により比較的良好である」

【ラテンアメリカ省設置案】 ブエノスアイレス七日ワシントン紙ラ・ナシオンは七日、アメリカ政界の一部にラテンアメリカ省の設置案が考慮されてゐると報じ、次のごとく述べてゐる。

アメリカの一有力上院議員は最近、一切のラテンアメリカ關係諸問題を集約的に處理すべき一省を設置することを提唱した。戦前においてはラテンアメリカ諸國とアメリカの間には常に對立が絶えなかつたが、今日、この機會を挿んでアメリカ政府としては、善隣政策の背後にかくされた帝國主義に對するラテンアメリカ諸國の不安と恐怖感

を除去せんとする方向に向ふであらう。

四〇

【南米市場で米英廣告戦】 ブエノスアイレス十日ワシントン來電、米國の週刊誌フォーレンコンマースは、南米市場における廣告消費を次の如く述べた。

米國の製造業者は今年中に南米市場に對する廣告費として約六百萬弗を消費する豫定だが、これは本年一月の推定を超えること四〇%以上である。これは英國業者の活躍と對抗せんとしたもので、英國は將來南米市場の獲得を目指して平時同様の廣告費を使用してゐる。米國が南米市場で商品宣傳活動を繼續することは

- 一、米國商品の販路維持及び開拓
- 一、善隣政策の増進

【米國の食糧計畫】 リスボン十六日ワシントン特派員は七月十四日通信で、米國の一九四四年度の食糧問題に關して次の通り報じてゐる。

米國食糧管理局は一九四四年度に於け

る食糧計畫として三億八千萬エーカーの穀類栽培を發表したが、之に對し本日政府食糧諮問委員會は、聯合國は特殊の一機關を創設し、各、自國の農業資源を總動員して食糧計畫を樹立すべきであると云ふことを提案した。この提案は過般ホット・スプリングスに於て行はれた食糧會議の席上で提案された國際食糧幹旋所とは別個のものである。

政府食糧諮問委員會の提案の基礎は、米國の生産が聯合國の全需要を満たす望みがないこと、竝に英國、アフリカ、中東地方、ラテンアメリカ及び其の他の地方に於ける生産が今後更に増大した場合始めて輸送を最小限度に節減せしめると云ふ二つのことを根底としてゐる。

肉の蛋白質代用品としての大豆及び豌豆は、メキシコ、アルゼンチン、ブラジル、佛領アフリカ、チリ及びカナダに於て充分獲得し得ると云はれてゐる。勿論斯かる計畫には機械、器具、肥料、種子、殺蟲劑等の援助を相手國に對して與へると云ふ規定を設けることが必要であ

らう。

### 昭和十八年八月

【食糧使節を亞國に派遣】 ブエノスアイレス二日ワシントン來電、ワシントンの米英合同食糧委員會は去る卅日次の如く發表した。

米英食糧使節團はアルゼンチンにおける肉類、酪乳品の生産状態視察のため既に同國に向け出發した。使節團は特に乾燥食糧の生産現況及び將來の増産可能量に關して専門的調査を行ひ就中粉乳、バター、チーズ、乾燥卵等の反樞軸國に對する供給可能額を調査することとならう。但し使節團は純然たる調査團であつて食糧の購入その他の權限は與へられてゐない。

【アルゼンチンに經濟斷交】 ブエノスアイレス三日ワシントン來電、經濟戰爭局は三日、國內一萬六千の輸出業者に對し、一九四三年五月一日迄に許可したアルゼンチン向け一切の輸出許可を取消す旨通告した。

今回の輸出許可取消しから除外されてゐるものは石油採掘機械、鑛山機械、肉類罐詰用器等極く少數に限られ、アメリカの輸出貿易に關する限り事實上殆んど經濟斷交にも等しい措置である。アルゼンチン經濟界でも、今次アメリカ政策の措置は何等經濟的必要から行はれたものではなく、アルゼンチンに對して樞軸國との斷交を強調するための純然たる政治的措置だと見てゐる。アルゼンチン經濟が今次の措置によつて相當の影響を受けることは免れ難いが、一方アメリカとしてもアルゼンチンからの輸出食糧に多分に依存しなければならぬといふ弱味があり、就中イギリスの如きはアルゼンチン食糧の最大輸入國でありこの結果アメリカの對亞經濟壓迫が果して所期の効果を擧げ得るかは大いに疑問とされてゐる。

最近米英兩國政府は合同食糧使節團をアルゼンチンに派遣したが、かかる使節團の派遣こそ食糧問題における反樞軸國の弱味を暴露したものであり今次の措置によりアルゼンチン政府が同使節團に對し

て果して如何なる態度に出るか注目される。

【對亞經濟壓迫問題】 ブエノスアイレス五日、アメリカ戦争經濟局は、去る一日夜全米の輸出業者一萬六千に對して、アルゼンチン向輸出許可の取消し通告を發したが、其後の詳報によれば右通告の内容客次の通り

一、特定物資を除き本年五月一日以前に發給された輸出許可證はこれを全部無効とす

一、五月一日以降八月二日までに發給された輸出許可證並に輸出許可申請に對しても再検討を加へることとし、既に船舶に積込まれた貨物のみの輸出を許可す

一、輸出許可證を取消された貨物に對しては今後再検討の上、改めて許可證を交付することあるべし

一、従來通りの輸出を認められる特定貨物は石油採掘用機械、鑛山機械およびアメリカ軍部の發註にかかる肉類加工機械等

即ちアメリカ政府今回の措置は全面的な對亞經濟斷交ではなく、その間に相當の伸縮性を残し、今後アルゼンチン政府の態度如何によつては全的輸出禁止を斷行といふ脅迫手段であり、この際一氣に對亞經濟斷交をなし得ない内的事情も存在し、即ちアルゼンチンの反樞軸諸國に對する食糧供給國としての地位は極めて重要なものあり、アメリカにおいてさへ特殊物資については殆んどアルゼンチンからの供給に依存しなければならぬ状態である。例へばカゼイン塗料の如きは戰時需要の激増も伴つて非常な不足となり、アメリカ政府は四半期毎にアルゼンチン産カゼインの輸入額を決定して需給の均衡を保つてゐたが、本年第三、四半期の輸入額は到底需要に應じきれず、政府當局は改めて第四、四半期の輸入額の再査定を行つてゐると傳へられる。一方アルゼンチン政府は三日新法令を以て從來アメリカのニューオーリンズまでの航行を許してゐたアルゼンチン船舶に對しニューオーリンズまでの航路延長を認めて許

可した。これはアメリカの對亞輸出取消し措置の直後のことと一部ではアルゼンチンが早くもアメリカの經濟壓迫に屈したと見る向もあつたが、兩者間には殆んど何等の關係もなく、アルゼンチン商品の大部分がニューオーリンズ向である關係上ニューオーリンズにおける積換へ或ひは同地からニューオーリンズまでの陸運による手数の繁雜、運賃の輕減等を期する純然たる經濟的理由に基づくものとみられる。

【對羅米諸國支拂殘高】 ブエノスアイレス二十日、タイムス紙八月十二日附の報ずるところに依れば、米國は目下主としてラテンアメリカ諸國の對米弗殘高の集積に當面してゐる。然し此の弗殘高は、英貨の場合とは異り、金に轉換し得るものであり實際に又目下金に換へられつつある。ニューオーリンズ・ナショナル・シティ銀行の六月の報告書中では、一九四〇年以來ラテンアメリカ十一箇國の金勘定殘高及び外貨資産總額は七億七千五百萬弗から十三億二千五百萬弗に増加して

ある。昨年末における金勘定のみで十億弗以上に達してゐたが、その後金及び外貨資産が急速に増加してゐることが明かに看出来る。何となれば、本年三月末現在の假計算が十五億弗を示してゐるからである。

銀行の調査に依れば、右増加の反映として、一九四一年十一月その絶頂に到達した米國金準備總額二百二十七億九千三百萬弗から四億弗減少したこと、金のイ・ヤマ・ク額が三十億弗へ増加したこと（之はニューオーリンズ聯邦準備銀行に於ける外國勘定の保證額として未だ嘗てない程の最高保有額である。昨年末は四億八千百萬弗であつた）尙ほ準備銀行外國預金額が十億八千二百萬弗に上つた等の現象を來してゐる。

今や米國は一九三四―四〇年間に於ける如く、外國の貨幣準備の大部分及び新産金の殆ど全部を吸収することはなく、目下辛うじてその金保有額を維持しつつある状態である。然し同銀行は、戦後の諸事情を考慮す

れば、斯くの如きラテンアメリカ諸國に依る金及び對米弗殘高の集積は、事態が有利に動きつつあると云ふべきだと指摘してゐる。勿論右見解は、戦後に於ける國際貸借の變化に對應すべき一時的緩衝物として役立つ點に於て眞理である。併し乍ら若し戦後に於てラテンアメリカ諸國又は英國若し米國の孰れかが再び有用な商品貿易よりも金の交換を選ぶやうなことになるとしたら、如上の見解の誤つてゐることは慥かである。

【米洲經濟會議】 ブエノスアイレス十八日、ワシントン來電、米洲通商文化調整委員會長ネルソン・ロツクフェラーは十八日、米洲の廿一共和國代表を招致して米洲の重要經濟問題を討議するに決した旨發表した。右會議の場所及び日時は未定である。

【米洲食糧増産計畫】 ブエノスアイレス十九日、ワシントン來電によれば米國政府は米洲諸國の食糧不足克服の爲め今回米洲通商文化調整委員會の指導下に米洲食糧増産計畫を樹立、中南米諸國に於け

る大規模な食糧の増産に乗出すこととなつたといはれる。この計畫に従へば、その主要對象國はブラジル、ペルー、ヴェネズエラ、パラグアイ、コスタリカ、ホンジュラス、パナマ、サルヴァドル、ニカラグア等でこれ等諸國では既に廣汎な地域に互つて野菜栽培、家畜飼養の準備がなされてゐる。就中ブラジルに於ては米伯食糧生産委員會の指導下に十萬エーカーの農作地が開發され種子用として七百萬封度の玉蜀黍、豆類、米及び多數の農具が配給された。

【中南米夜間航空路】 ブエノスアイレス二十一日、ニューオーリンズ來電、汎米航空社は二十日、中南米航空路に夜間飛行を實施する旨發表した。今回の措置の施行は飛行時間の短縮にあり、先づマイアミ、ブエノスアイレス間の幹線ではマイアミからブラジル東岸のペレムに至る間に夜間飛行を實施し飛行時間を短縮すると共にマイアミ及びブエルト・リコのサン・ホアンを結ぶ空路を従來二日を要したのを一日で往復することとなつた。更

に米國のブラウンスヴィルからパナマのバルボアに至る空路も従来の二日から一日に短縮する豫定である。

【南米ゴム開發抄らす】 ブエノスアイレス二十五日、アメリカ政府は國內におけるゴム不足克服のため南米諸國の天然ゴムの開發に躍起となつてゐるが、これ等ゴムの所在地がいづれも僻陬瘴癘の地である爲、労働者の病魔に犯されて倒れる者續出する一方、その補給も意のこ

とくならず重大支障に逢着してゐる模様である。即ち廿五日ラ・パス來電によると、當局はボリヴァイア北部のマードレ・ディオス、ベニ、アブング、マデイラ諸河流域にゴムの開發を企圖多數の労働者を同方面に送りこんだが、地形峻険のため食糧の補給にさへ困り非常手段として目下飛行機で食糧を輸送してゐるといはれる。同様の状態はブラジルのアマゾン河流域でも起つてゐるといはれ、當局は思はざる支障の續出で四苦八苦の態と傳へられる。

【米、エ國産業を支配】 リスボン二十七

日、米國はエクアドール産軍需原料たる木材、バルサム、ゴム、キニーネ、石油等の増産を企圖し、一九四二年東部エクアドールに向け、ポルト・リコその他から黒人一萬家族を移送したものと觀られる。なほ米國は貸與法に基き、前記諸原料産額の大部分を獲得する代償として巡洋艦ムーン・ストーン號及び沿岸哨戒艇二隻をそれぞれ本年一月及び六月にエ國に引渡した由である。

右の外一九四〇年米輸出入銀行並びにエ國政府間に成立した百十五萬弗のクレジットは更に二十萬弗追加された(百十萬弗は道路建設費に、殘餘は貿易の調整に充當される)

北米その他諸國からのエクアドル國の輸入は、船腹不足のため減退し、同國の最大の財源たる關稅收入に多大の影響を及ぼす一方、物價の騰貴及び生活必需品の缺乏を惹起したのみならず、産業部門に關しても憂慮すべき結果を招來した。即ち去る六月には各織物工場は操業休止を餘儀なくされ、又五月中にはサルーマ

金坑は穿鑿機その他工具の入手困難のため毎日二十人の坑夫を解雇してゐる。エクアドル政府は右の如き重大なる事態の對策として、去る五月及び七月に暴利取締、インフレーション防止、基本産業統制及び輸入手續簡易化に關する法令を公布した。

昭和十八年九月

【亞國の要請拒絶】 ブエノスアイレス七日、ワシントン來電、米國國務長官ハルはアルゼンチン政府から武器貸與援助の申込みがあつたがこれを拒絶した旨發表した。拒絶の理由はアルゼンチンがこの武力を西半球の防衛に使用しないことを明らかに示してゐるからであると併せて發表した。

【グアテマラにキナ國】 ブエノスアイレス十一日、ワシントン來電、ワシントン・ジャーナル紙所報によればグアテマラの

尙右米國提案の要點は次の通りである。

- 一、硫化キニーネ月産二二〇乃至二三〇噸なる在ラパスの現存施設擴張の爲の融資を爲す。
- 二、全産額を購入することとし、價額は現在の一噸四十五弗を限度として一定の價額を定める。

他方アルゼンチン國から硫化キニーネ工場擴張に要する機械類が到着したが、右据付完了の曉には、毎月一千噸の生産を見ることがなり、アルゼンチン、ブラジル、チリー、ウルグアイ、ペルーの諸國の大量需要を満たし得るに至るだらうと言はれてゐる。

尙最近ラリカハ縣に植付られたチンチヨーナ及カリサヤ種キニーネ二百萬本は未知の害蟲の爲め全滅した由が報ぜられてゐる。

昭和十八年十月

【亞國よりカゼイン輸入】 ブエノスアイレス一日、ニューヨーク來電によると總計

中米農地會社は過般米國の官營會社國防補給會社に對して一千七百萬エーカーのキナ樹栽培地を讓渡した。この農園は米國が必要とするキニーネの殆んど四分の一を産出する能力があるといはれる。

【新國務次官任命】 ブエノスアイレス廿五日、ワシントン來電、大統領ルーズヴェルトは廿五日國務次官サムナー・ウエルトの辭表を受理、その後任に武器貸與局長官エドワード・ステチニアスを任命した旨發表した。

【米洲諸國に自由輸出許可】 ブエノスアイレス廿七日、ワシントン來電、アメリカの新設外國經濟院長レオ・クロレーは就任の第一着手として廿七日國內においてその需給に何らの制限もない物資を來る十月一日以降左記各國に對して從來の各種輸出制限措置を撤廢、自由に輸出し得られることとした旨發表した。ブラジル、チリー、コロンビア、コスタリカ、ドミニカ、エクアドル、サルヴァドル、グアテマラ、ハイチ、ホンジュラス、ニ

カラグア、パナマ、バラグアイ、ペルー、ウルグアイ、ヴェネズエラ、しかしてメキシコとキューバ兩國に對しては既に過般來同様の措置が實施されてゐる。

【カリブ水域司令】 ブエノスアイレス廿八日、ワシントン來電、海軍省はカリブ海水域司令官中將ジョン・フーヴァーが海上新任務に就任した旨去る八月四日發表した。

【ポ國産キニーネ買占】 ブエノスアイレス二十九日、米國軍需局はボリビア産硫化キニーネの買占に關心を示し、且つ同藥品増産の爲めに必要な機械の對ボリビア國送付を畫策してゐたが、最近ボリビア國に對して右に關する提議を爲し、目下ペニヤランダ大統領並に政府に於て研究中であると報ぜられてゐる。

三百五十萬封度に上るカゼインが昨三十日米國諸港に到着した。本年度の米國カゼイン生産高見積りは一千八百萬乃至二千萬封度で、今回のアルゼンチンよりの輸入カゼインと合せれば、明年一月まではどうにか切詰めた需要を満すことができる筈とつたへられる。

【羅米向輸出統制を緩和】 ブエノスアイレス二日ワシントン來電、經濟戰爭局は一日、米國はアルゼンチンを除く全ラテンアメリカ諸國に對する輸出統制を十月一日より緩和することになつた旨發表した。

【智空軍代表華府へ】 ブエノスアイレス五日ワシントン來電、チリー空軍司令アロヨ將軍一行は四日ワシントンに到着、米國の空軍飛行機工場を二ヶ月間視察する豫定である。

【亞國產小麥買付】 ブエノスアイレス六日ワシントン來電、米國における食糧不足は延いて深刻な家畜飼料不足にまで發展し商品金融會社はさきに主として牧牛及び家禽の飼料として一萬六千噸の小

麥をアルゼンチンから購入、これを飼料値段で一般農家に賣渡したが、同社は今回更に東部及び西南部地方の家畜飼料不足對策としてアルゼンチン小麥三十七萬噸を購入するに決定した。米國の外國小麥輸入は距離の近いカナダから購入するのが順當だが、五大湖の船舶は目下鑛石輸送に全部動員され、又鐵道もそれ以上に一杯であるため遂にアルゼンチンから輸入することとなつたといはれる。

アルゼンチン小麥大量購入の報は米國市場に甚大な影響を與へ、小麥價格が暴落したのを始め、米國が英國へ轉送するためにアルゼンチンで購入する大麥値段にまで影響を與へた因みにアルゼンチンの有する餘剩小麥は現在三百萬噸である。

【卑劣な對亞壓迫】 ブエノスアイレス六日ワシントン來電、アルゼンチンをしてその中立政策を放棄させ反樞軸陣營に引ずりこまんものと懷柔、壓迫或は更に進んで恫喝等あらゆる手段に訴へて對亞工作を進めてゐるが最近では自分のことは棚

にあけて、逆にアルゼンチンが反米工作を行つてゐるとの卑劣なる宣傳を開始した模様である。その一例としてワシントン來電によれば、ボルチモアサン紙は最近次の如く報道したといはれる。

アルゼンチンは最近米洲諸國に働きかけて反米プロックを結成せんとしてゐる。アルゼンチンが右工作のため最も積極的な活動をとつてゐるのは、目下パナマで開かれてゐる米洲教育會議である。最近米洲諸國のうちにはアルゼンチンの立場に同情ある態度を示し始めたものがあるといはれるが、アルゼンチン政府はこの氣運に乗じ、ワシントンの帝國主義的指示に反對するとの建前から、反米プロックの結成に活動してゐる模様である。

【ウエルズ米洲財政委員長を辭職】 ブエノスアイレス八日ワシントン來電、最近米國內務次官を辭職したサムナー・ウエルズは七日米洲財政、經濟暫定委員會委員長を辭職した。同委員會は米洲廿一ヶ國代表によつて組織されてゐる機

關だが後任は未定である。

【米洲諸國に對する武器貸與計畫】 ブエノスアイレス十一日ワシントン來電によれば武器貸與當局は近く米洲に對する武器貸與計畫を變更し積極的に武器をとつて戰爭に参加する用意ある國にのみ優先的軍需品の補給をなすこととならうといはれる。而してその理由としては戦局の變化により米洲の防衛のみに協力せんとする國家への軍需品補給の必要が少くなつた結果ともいはれるが一方では米國における物資不足が益々顯著となつたことを物語るものともされてゐる。

【地域別對外投資額】 ブエノスアイレス十一日ワシントン來電、財務省は對外投資を有する國民四萬人について調査した結果を發表、左の如く地域的分類を試みてゐる。(單位千弗)

△世界合計	一、二五、四六
樞軸國	二六、九三二
内 ドイツ	一〇、二四九
イタリヤ	一四、三三五
樞軸占領地(歐洲)	六、六七二

内 フランス

ノルウェー	四、七七一
ギリシヤ	二、七三二
アルゼンチン	三、七三三
ブラジル	三、八八五
チリ	三、二〇一

【武器貸與に米洲諸國猜疑】 ブエノスアイレス十二日ワシントン來電、共和黨上院議員ヒュー・パトラーは十一日、政府の中南米に對する武器貸與政策を非難して次の如く述べた。

アメリカは武器貸與によつて米洲諸國から非常な感謝を受けてゐると思つたらとんでもない間違で、却つてこれらの諸國の間に深い猜疑心を激發してゐるがこれは各國に對する武器貸與額が極めて區々なためである。特に著しいのが飛行機で、たとへばある一國がその隣國に自國より多くの飛行機が供給されてゐるのを見ると、その國はアメリカが何らかの計畫があつて故意に飛行機の割當額を遠へてゐるのではないかと疑ふといつた調子である。

【武器貸與法に信頼せず】 ブエノスアイレス十四日ワシントン來電、チャンドラー等の前線視察報告によりアメリカ内にはイギリスに對する不満が一齊に表面化するに至つたが、ワシントン來電によれば上院議員ヒュー・パトラーは十四日聲明を發表し、次の通り述べたと傳へられる。

武器貸與法は史上空前の無償給付だ、アメリカからイギリスに輸送される貨物資は、英本國から更にラテン米洲市場に轉賣されると云はれるが、以上の報道が現實に否定されない限り、武器貸與法に關するアメリカ國民の信頼は決して回復されないだらう。

【パールの勢力増大】 ブエノスアイレス廿五日ワシントン來電、政界消息筋の漏らすところによると、國務次官補アドルフ・パールは、近く米洲經濟、財政諮問委員會のアメリカ代表に任命されることとなるだらうといはれるが、これが實現すればパールは當然ウエルズの後任として同委員會の委員長に推薦されること

が豫想される。而してバールはウエルズが國務次官辭職後、國務省内でめきめきと羽をのばし始め就中米洲諸國關係事項の處理については完全にウエルズの後釜に据わつた形といはれる。國務長官ハルは戦局の進展とともに米洲問題が次第にその重要性を加へて来るのに鑑み、米洲問題専任の國務次官補をおくべく考慮してゐるといはれ、その候補者としてはアルゼンチン駐劄大使ノーマン・アーマー、米洲通商文化委員長ネルソン・ロツクフェラー等の名前もあげられてゐるが、最も有力なのはバールである。

ちなみに米洲經濟財政委員會は米洲諸國間の關稅障壁の引上げ、米洲諸國の工業化問題をはじめ海運通貨その他諸問題の研究機關である。

【新米洲防衛委員長】 ブエノスアイレス廿五日ニ近着のニューヨーク・タイムス紙八月廿五日の報道によれば米國東部防衛司令官兼第一軍司令官兼第一軍司令官中將ヒュー・ドラムは中將スタシンドレ

ー・エムピックの後任として米洲防衛委員

員長に任命された。米洲防衛委員會は米洲諸國の陸海空軍代表から成る恒久的機關で米洲防衛問題につき勸告を行ふ任務を有する。又ヒュー・ドラムの後任としては少將ジョージ・グルナートが東部防衛司令官代理兼第一軍司令官代理に任命された。

【資金凍結で亞國を威嚇】 ブエノスアイレス廿七日UPのワシントン電報は政府が國內アルゼンチン資金の凍結を考慮してゐる旨廿七日次の通り報じてゐる。ドイツ政府およびフランス政府代表は、アルゼンチンを西半球における財政的取引の足場に利用してゐる。確實な情報によれば、アルゼンチンから流出する資金はほとんどドレスデンのドイツ銀行に集つてゐるといはれる。アメリカ政府は樞軸國のかかる活動を牽制する目的で國內におけるアルゼンチン資金の凍結を計算してゐる。

昭和十八年十一月

【ラテン米洲への食糧輸出】 ブエノスア

イレス九日ニニューヨーク來電、ジャーナル・オヴ・コンマース紙の報道によれば各家庭の食糧不足に鑑み、今回米國政府はラテン米洲への食糧輸出を大幅切り下げの豫定といはれる。從來米國はラテン米洲に對し主としてトマトケチャップ、コンフレック、チョコレート等を輸出して居た。

【對中南米貿易入超】 リスボン十四日ニニューヨーク來電、ナショナル・シチー銀行は、この程本年上半年期におけるアメリカの對中南米諸國貿易尻を二億九百萬ドルの輸入超過と發表したが昨年同期は一億六千三百萬ドルの入超であつた。なほその結果南米各國の金および外國爲替受取高も七月末現在で十九億ドルに増加したといはれる。

【油脂類輸入を民間業者に】 リスボン十六日ニワシントン來電、米國では海外よりの油脂類買付は昨年七月十九日以来政府が一手に行つて來たが、今回戰時生産局及び戰時食糧局は右制度の改訂を發表、今後民間業者をして外國産一部油脂

類及採油原料の買付並びに輸入に當らしめると發表した。尤も國內における使用割當に關しては從來通り戰時食糧局がこれを統制する。なほ右適用をうける油脂類はブラジルより輸入するオイシシカ油、蓖麻子油、カシユ油並にアルゼンチン及びカナダより輸入する胡麻、グリセリンとなつてをり、一方ステアリン酸及び玉蜀黍油等も同様の取扱をうけることとなつた。

【米洲産天然ゴム輸入高】 ブエノスアイレス十六日ワシントン來電、米國政府は十六日本年一月以降九月末までの米洲各地からの天然生ゴム輸入高を發表したが、昨年同期に比し百四十五%の増加となつてゐるにも拘らず、米國政府が豫定した天然ゴム生産計畫には遙かに遅れてゐる。即ち米國政府は米洲における天然

ゴム生産高として一九四三年三萬噸、一九四四年五萬噸を豫定したが、本年九ヶ月の實績はほぼその三分の二程度を達成したに過ぎない。輸入先別の内譯次の通り。(單位噸)

	本年	前年
ブラジル	九、七四一	三、三五五
ボリヴィア	一	
ペルー		
メキシコ	五、五九三	三、六八八
中米	一、九〇三	一五九
其他	二、三三二	七六二

而して米國政府は米洲各國との間にゴム生産に關する協定を結んでゐるが、最近判明した所によるとブラジルとの間には同國の消費分として一萬噸を、ボリヴィアとの間には二百五十噸を残し他は全部米國が買上げる協定を結んでゐる。

【墨國へ驅潜艇賣渡】 ブエノスアイレス廿一日ワシントン來電、メキシコ政府は米國より驅潜艇三隻を買入れることになり廿一日米國大西洋岸の某造船所で引渡式が行はれた。

【チリーのマンガン買占め】 ブエノスアイレス廿二日米國は昨年米國輕金屬豫備會社をして明年二月末までにマンガン八十萬噸の購入契約を行はしめたが、サンチアゴ來電によれば同地の商業筋で一九四四年度には米國はチリーのマンガン

	一九四三年	一九四四年
△輸入超過の増加せる國		
キューバ	一〇三	三二
アルゼンチン	七三	六六
チリ	七八	六二
コロンビア	四三	三七
△輸入超過の減少せる國		
ブラジル	五一	五二
△輸入超過より輸出超過に轉ざる國		
メキシコ (一四(出超過) 一九(入超過))		
△輸出超過の國		
パナマ	二二二	一六
ヴェネズエラ	二二	二〇

【中南米産酒類輸入】 ブエノスアイレス 廿四日ワシントン來電によれば本年十月中の米國の酒類輸入額は五百萬ガロン餘と未會有の高記録を樹立したといはれる。すなはち右は過去における最高記録たる本年八月に較べ百三十萬ガロンの増加で、前年同期に較べ倍増となつてゐる。なほ米國當業者筋では右輸入酒類はブエルトリコ、キューバ及びメキシコからのデン、ラム及びウイスキーであるといつてゐる。

【パナマ運河航空新司令官】 ブエノスアイレス廿四日ワシントン來電、陸軍省は廿四日少將ヒューバート・R・ハーモンの後任に代將ラルフ・H・ウーテンをパナマ運河防衛米第六航空部隊司令官に任命した。

【現行の善隣政策を非難】 ブエノスアイレス廿六日ネブラスカ州選出共和黨上院議員ヒュー・バトラは過般米洲諸國における武器貸與状況を視察して廻つたが、最近その報告としてリーダー・ス・ダイチェスト誌上に次の通り述べてゐる。

「今回の旅行を通じて余の感得したところは、善隣政策に支持された武器貸與は結局どこしものと化した感があり、アメリカにとつて好結果をもたらすものでなければ、善隣關係を増進するものと思はれないといふことである。政府が現状のまま依然武器貸與を繼續するならば、米洲諸國のアメリカに對する信頼は稀薄となり、ひいては『ドル帝國主義』がその間に存在するのではないかとの疑念をいだくにいたるであらう。さりとてこれに反し、もし武器貸與を全然停止すれば、現在武器貸與額によつて國內財政をととのへた諸國は大部分崩壊に直面するであらう。アメリカ政府の政策は現在のやり方でははば各國の貨銀體系を亂すやうなものであり、これ以上『金持の伯父さん』の役割を演ずべきではない。アメリカは諸國の信頼を得るにふさはしい行動をとるべきであるが、これはドルによつて購はれるものではない。」

バトラはついで各國に對する武器貸與の現状を次の通り説明してゐる。

相當の反響を與へた模様で、ワシントン來電によれば、副大統領ウォレスも廿六日次の聲明を發してバトラの非難に答へた。

バトラの聲明は米洲の諸盟邦に對する驚くべき中傷である。善隣政策は實に人民の政策である。アメリカ國民は中南米諸國が今次大戦に寄與した眞摯な貢獻に非常な感謝の念をよせてゐる。

【善隣政策の調査開始】 ブエノスアイレス廿九日ワシントン來電、共和黨上院議員ヒュー・バトラが米國の米洲諸國に對する所謂善隣政策を攻撃し、この政策に基づいて米國政府が中南米で行つてゐる濫費政策の内容を暴露した報告を上院軍需調査委員會に提出した結果、この問題は俄然議會方面の重視する所となり、軍需調査委員會の調査と併行して歳出委員會もジェラルド・ナイを首班とする特別分科議員會を組織してこれが徹底的調査に乗出すこととなつた。右につきナイは廿九日新聞記者團に對して次の如く語つた。

△キューバにキューバにはなほ十隻の驅潛艇を貸與してゐるがこれはアメリカ海軍が保有してゐればはるかに有効に使用し得るものだ。

△エクアドル海軍に〇隻の軍艦を提供したが、これらは現在ガヤキルに空しく繋留されてゐる。エクアドルの厚生事業はアメリカの寄附した二百萬ドルを基としてをり、エクアドル自身何ら財政的負擔をしてゐない。

△グアテマラ厚生事業に七萬五千ドルの貸與を受けてゐるが自國のこの方面に對する豫算は僅か一萬九千三百ドルにすぎない。

△ホンチウラスこの國も前二國と同様厚生事業のため五十萬ドルを貰つてゐるが、自國の豫算は僅か七千二百六十ドルである。

バトラは結論として米洲諸國の勞務提供が極めて不満足な状態にある點を指摘して次の通り述べた。

アメリカ系工場の勞働者は各地相場の三・七倍の賃銀を收得してをり、しかも

我々に現在武器貸與に關する調査を行つてゐるがバトラ議員の報告に基づき米國の所謂中南米諸國に對する『施し物政策』の内容を明らかにしようと思ふ。殊に米國は現在までに六十億弗に上る巨費を中南米諸國のために支出し乃至は支出せんとしてゐるといはれるが、この點こそ充分糾明する必要がある。

昭和十八年十二月

【米洲内基地永久獲得の野望】 ブエノスアイレス八日ワシントン來電によれば、下院議員によつて組織された軍事視察團一行は中南米諸地域に建設されたアメリカ軍の陸、海、空軍基地を視察して最近歸還、要旨左の報告を提出したといはれる。

アメリカは米洲の永久的防衛計畫を急速かつ能率的に實施しなければならぬ。これがためにはエクアドルとの間にガラパゴス島を戦後にもアメリカが軍事基地として使用しうる取極めを締結する必要がある。又アメリカが建

設した航空基地の問題をも急速に解決してをく必要がある。

右視察團の報告はアメリカの權威ある筋から中南米に對するアメリカの戦後野望をはじめ正式に曝露したものととして米洲諸國に甚大な影響を與へ、殊にブラジルはアメリカ軍のために國內各地に多數の軍事基地を提供、これらはいづれも戦時中の使用に限るとの公約があるだけに特別に深刻な反響をまき起してゐる。

【ブラジル・ゴム獲得にあせる】ブエノスアイレス九日IIゴム開發委員長ダグラス・アレンは九日天然ゴム獲得の急を訴へて次のごとく言明した。  
アメリカはすでに昨年比し約三倍の天然ゴムをアマゾン地方から輸入した。國內では一ポンド當りわずか八十セントで生産されるものが、アマゾン流域では一ドル二セントにも昇るがわれわれは一ポンド五十ドルが百ドルでもこれを確保しなければならぬ。一九四二年四月から一九四三年十月までのアマゾンからの生ゴムの實際の輸

入量は三萬四千七百二十四トンであつた。

### 英國と中南米

昭和十八年一月

【チリー公債の條件改訂要求】チヌーリツヒ六日IIスイスのノイエ・チヌーリツヒヤー・ツアイツング紙ロンドン特電によればイギリスのチリー英債公債所有者はかねてより現在二百三十萬ポンドに上る同債の借換へを控へて利拂ひ條件の改訂その他償還に關する善處方を要望してゐた。しかるにチリー側では右要求に應じないためロンドン・シチー筋も大いに失望してゐるといはれる。

チリーの外國爲替關係は最近貿易尻の好轉もあつて傾に改善されチリー輸出業者は多額のポンド爲替を所有してをり、ロンドンではチリー政府はすべからくイギリス保有者の希望を充たし、この資金を動員すべきだとの意向を有してゐたも

のである。

しかしながらチリー政府は右イギリス側の意向を無視して現在のチリー債の條件をさらに三ヶ年繼續せしむべき旨を主張してゐるがこれによれば五月、十一月の二回に一步半の利拂ひと年に元金の二歩半に相當する額を償還するといふ現在の條件は今後も維持される。

【中南米の工業化と英米】ストックホルム二十五日II近着の英紙ファイナンシャル・ニュースはアメリカ最近の對南米進出状況と、これがイギリスにおよぼす影響につき次のごとく述べてゐるランカンアの對南米綿製品輸出は戦争の結果全く衰微したが、一部には戦後これらの市場が回復されるであらうとみる向もある。しかしながらかかる希望の見解は事實に對して眼を蔽ふものといはなくてはならない。

アメリカは最近南米に五十の工場を移註せしめる方針であると傳へられるが、これはアメリカ資本をもつてする南米の工業化が今後ますます顯著となるであら

うことを意味する。事實アメリカは南米の工業化はすでに相當の進捗をみてゐると發表してゐる。例へばブラジルのことは戦前殆ど何等の綿製品輸出をみなかつたものが最近では相當の輸出増加をしめしてゐるといはれる。

しかしながら南米の工業化は他方において同地方の購買力を増加せしめ、イギリス製品に對する需要が増大することは考へられることで、したがつてイギリス品の輸出増加の機会がないわけでもないから南米の工業化を全く悲觀的に受取る必要もないが、一方われわれは戦争の繼續するにつれ、アメリカの競争がますます高まつて行くであらうことも覺悟しなくてはならない。

【對南米投資の現状】ストックホルム二十六日IIロンドン來電、英誌サウス・アメリカン・ジャーナルはイギリスの對南米投資の現状を次のごとく述べてゐる。  
アルゼンチンにおけるイギリス投資額は昨年末現在英貨三億八千七百二十萬ポンドで一九三八年末の四億四千二百二十

萬ポンドに比し五千五百萬ポンド方の減少をしめした。これは主としてアルゼンチンが多數イギリス系利權を買収したのにもとづくものである。

イギリスの對南米投資總額は昨年末現在概算九億一千萬ポンドに上つてゐるが、その利子配當収入は年二千百十萬ポンドで、平均利廻りは二分三厘の低率である。これはブラジル、チリーその他の諸國が對英債務の利拂を停止してゐるからである。對伯投資は二億三千八百萬ポンドであるが、利子配當延滞額は三千五百萬ポンドに達してゐる。チリーに對する投資も總額五千十萬ポンド、不拂利息七百萬ポンドを算してゐる。

これに反しボリヴィヤおよびヴェネズエラにおける投資状況は良好である。對ボリヴィヤ投資四百四十萬ポンドは主として錫鑛山に投下されてをり、これによる昨年の収益は三一・六四%で前年の三・四%に比し桁違ひの好轉振りである。これはボリヴィヤ錫の大輸入國アメリカがイギリス系資本のボリヴィヤ諸鑛

山から産出した錫を活潑に買付けたのにもとづいてゐる。

昭和十八年三月

【中南米へ輸出許可制】ブエノスアイレス四日IIオッタワ來電、商相ジェームス・マキノンは四日中南米諸國に對する輸出許可制の實施を發表し次の通り言明した。

「中南米諸國がカナダから輸入せんとする重要物資輸出に船腹を提供するため、政府は今後、中南米向け輸出を許可制として不急物資の輸出を制限することとなつた」

【南米産肉類獨占】ストックホルム十一日II英紙ファイナンシャル・ニュース紙の報道によれば英國食糧省は一九四三年度のアルゼンチン、ブラジル、パラグワイ、ウルグワイ産肉類の買入れを一手に行ふこととなつた。右食糧省の南米産肉類の獨占買入れについてはカナダ、濠洲、ニュージールランド、インド等各屬領政府代表により組織された英帝國共同食糧委

員會の承認を待つてゐる。かく食糧省が獨占買入れを行った肉類は右委員會の報告要請に基き各國の需要にそれぞれ割當られることとなつてゐる。

【亞國の爲替相場改訂に不満】 ストックホルム五日ロンドン來電、アルゼンチン政府は今回外國爲替公定相場の改訂を行ひ對米對英レートの上上げを發表したが右に對しイギリス金融界では露骨に不快の意を表明してゐる。すなはちアルゼンチン今回の措置は同國商品の輸出價格の騰貴を惹起することとなり、従つて從來の同國の貿易政策がこゝに根本的な改訂をみたことを意味するといふのである。

一般に船腹不足により輸出が著しく限られてゐるため、アルゼンチンが限られた輸出で出来るだけ多くの外貨を得たいとするのは無理はないとみられてゐるが、アルゼンチンからの輸出價格が騰貴するとともに、イギリス側でアルゼンチン商品の輸入に對し何等かの防遏手段に出ることは容易に豫測出来る。

昭和十八年七月

【對南米投資減少】 リスボン廿七日イギリスの敗退につけ込むドル資本の進出で南米に於けるイギリスの投資が最近目立つて減少してゐるといはれる。即ち近着の英誌「サウス・アメリカン・ジャーナル」は昨年度のアルゼンチンに對するイギリスの投資總額は三億八千七百萬ポンドで、これを一昨年に比し八百三十萬ポンド方の減少に當ると報じてゐる。このうち貸付投資の減少は實に一千二百五十萬ポンドに上り、雜投資に於て僅かに四百二十萬ポンド方の増加を見たに過ぎない。

【米需給逼迫】 リスボン三十日當地に達したイギリス情報によれば目下イギリスの米需給は供給を遙かに上廻つてゐる有様で、このため現行の割當量の更に減量をみることは必至とされてゐるといはれる。一方リオ・デ・ジャネイロよりの報道によればブラジル産米百萬袋の對英供給交渉が目下進捗中といはれ、イギリスは今後主としてブラジル米に依存するの已むなきに至るものと見られる。

汎米會議はイギリス縮出し工作

【汎米會議はイギリス縮出し工作】 リスボン廿五日ロンドン來電によれば、今回中南米廿一ヶ國がアメリカ政府の招聘に應じ、經濟上の諸問題討議のため近く會同するものとみられ、これに對しイギリスは非常な不安の念を懐いてゐるといはれる。アメリカは兩三年間南米懷柔工作に努力を傾けてをり、對南米使節ネルソン・ロックフェラーの活躍が注目されてゐる折柄、今回の會議は南米市場に對するアメリカの支配力を強化するためのもので、その結果この會議を契機として南米に對するイギリスの影響は薄らぐものとロンドンのシチー筋では觀測してゐる。なほアメリカ資本による南米商社數も漸次増しつつあり、イギリスの貿易業者筋では、イギリスは到底アメリカとは競争相手にならないため、將來南米市場から一部特殊のものを除いてイギリス品は締め出されるだらうと悲觀的意見を洩らしてゐる。

昭和十八年八月

【南米諸國との貿易増進】 ストックホルム十一日ファイナンシャル・タイムズ紙は最近英帝領殊に南阿と南米諸國との貿易が増進せる點を指摘してゐるが、それによると昨年中のアルゼンチンの南阿向け輸出は、七千六百萬ペソと、一九四一年の五千萬ペソに較べ二千六百萬ペソの増加を示した。本年上五ヶ月間におけるそれは五千四百萬ペソと、昨年同期に較べ五倍に近い著増振りを示し一躍南阿はアルゼンチンの對外輸出貿易において英米に次ぎ第三位を占めるに至つた。一方昨年中のウルグアイのインド及びカナダよりの輸入額は前年に比し増加を示してゐるが、他方ウルグアイの南阿向け輸出は四倍の激増となつてゐる。

【南北米運賃昂騰】 ストックホルム十一日ロンドン來電、最近のロンドン海運市場で注目を惹いてゐるのはリヴァプリート方面よりアメリカ、南阿向の運賃の昂騰で、一般貨物キューベ向五〇ドル、

汎米情報  
昭和十七年十二月

に對し、適當なる配慮と保護が加へられるのを希望する旨の發表を行つたが、これは經濟界および株式市場でかなりの反響を捲起した模様で、ファイナンシャル・ニュース紙も右聲明は政府が在外利權に關し多大の關心を有してゐることを示した最初のものだとして重視してゐる。

【ベームング島總督任命】 ストックホルム廿三日ロンドン來電、英國下院議員パーレーは今回ベームング島總督兼總司令官に任命された。パーレーはこれまで航空機製作者の海外供給調整官であつた。

昭和十八年九月

【政府、在亞國利權に關心】 ストックホルム廿七日ロンドン來電、イギリス政府は最近アルゼンチン産物資の買付に關し、イギリス人の所有せる在亞國利權

【中米でシザル麻栽培】 ストックホルム十六日大東亞戰爭以來アメリカ、イギリス兩國はマニラ麻および世界最大のシザル麻供給源の一から完全に遮斷されてしまつたため兩國ともこれら纖維類の補給確保に苦慮してゐるが、兩國の對策に關し英紙ファイナンシャル・ニュースは最近左のごとき報道を行つてゐる。

アメリカ戰時情報局の發表によれば英米聯合原料局は現在パナマおよびコスタ



リカにおいて數百エーカーの土地を切拓き、ここに麻類の種子を植付けつつあるといはれる。

しかし右原料局はこのパナマおよびコスタリカ開拓計画において目標として總面積二萬エーカーの土地にマニラ麻を栽培すべく提案を行つてゐる。また他の報告によればマニラ麻は従來西半球において商業目的のため栽培されたことは一度もないにもかかわらず、本年末までに六千エーカーの土地に植付を完了するだらうといはれてゐる。

なほ同局はさらに従來ハイチにおいて二萬エーカーのシザル麻栽培を計畫してゐたが右計畫を二倍に擴張すべきだと提案してゐる。同局には英米代表が参加してをりその主要任務は兩國が所有せる物資をブール制の下におき、これを聯合國中もつとも必要とする國に分配することにある。

【各國の海運狀況】 リスボン二十二日、スペインよりの情報によれば最近における米洲各國海運情勢は左のとほりである。

る。

△ラプラタ方面の船腹不足は甚しく滞貨累積の有様である。カリヤオおよびリスボン向け穀物積出用船腹の需要は特に旺盛で、このため小麦および玉蜀黍の運賃はともに近來の新高値を呼んでゐる。

△アメリカでは南阿その他よりの鑛石輸送用船腹に依然引合ひ旺盛ながら現在北阿戦線向け軍隊および軍需品輸送に船腹使用が集中されてゐるので全然手當がつかない實情にある。

△チリ硝石の積出しはアメリカ向け、アイルランド向けとも備船不能のため絶状態にある。

△キューバ糖ならびにニューファウンランドよりの新聞用紙積出しも同様の理由で杜絶えてゐる。

△太平洋航路の危険増大を反映してアメリカ太平洋岸積みインドおよびセイロン向け積荷に對する特別割増運賃率はそれぞれ六割に引上げられたといはれる。

【米、アルゼンチンへ壓迫を加重】 ブエノスアイレス二十四日、チリ政府が中

立政策を放棄して以來米國政府の壓迫は

アルゼンチン一國に集中されることとなり、モンテヴィデオの米洲防衛政治委員会は米國政府の意を受け廿三日「アルゼンチンにおける第五部隊の行爲」と稱する米政府作成の覺書内容を公表した。右は昨年十一月米國政府がチリに對して採つたのと全く同様の手段で覺書の内容は「獨大使館を中心とする諜報網」がアルゼンチン全國に張られてゐたといふにあるがアルゼンチン外務省では

「右覺書は別段新しいものでなく昨年十一月米國大使館よりアルゼンチン政府に提示された三通の通告の要約に過ぎない」と語つた。

昭和十八年一月

【汎米會議延期】 ブエノスアイレス七日、在ワシントン汎米聯盟事務局はコロンビア政府の提議に基き本年十二月ボコタに開催される豫定の次期汎米會議を無期延期するに決定したといはれる。

【政治防衛委員會覺書を論駁】 ブエノスアイレス廿四日、アルゼンチン政府はモンテヴィデオの米洲政治防衛委員會がアルゼンチン國內に於ける第五部隊の行爲に關し覺書を公表したことに對し廿三日聲明を發して右覺書の不當誹謗を論駁した、聲明要旨左の通り

「米洲政治防衛委員會は最近アルゼンチン最高法院に於て諜報事件に關する審議が進行してゐる事實を充分知つてゐる筈である。右審議の一部は既に終了しその結果ニブール獨海軍武官は國外に退去することになつたのは周知の通りでこの措置は大陸共同防衛の要求に従つたものだ。現に米國大使は米本國政府がアルゼンチン政府のとつた措置に對して感謝する旨を言明してゐるがモンテヴィデオ委員會の今回の遺り口は米國大使の言明とは辻褄が合はなからぬ」

昭和十八年二月

【米州諸國の檢閲強化を要求】 ブエノスアイレス十一日、モンテヴィデオ來電、

米洲政治防衛委員會は十一日全中南米各國政府に對し樞軸國民の第五部隊行爲を防止するため一切の通信に嚴重な檢閲を實施するやう勸告を發した。

【ベ・エ兩國國境紛争再燃】 ブエノスアイレス廿七日、ペルー、エクワドル兩國は米國、アルゼンチン、ブラジル三國の

斡旋で一九四一年十月六日國境地帯の非武装化に關する協定を締結爾今兩國間の國境紛争は一應解消した形となつてゐたが、キート來電によれば、最近兩國間に又復國境紛争事件が発生したといはれる。右に關しエクワドル外務當局は廿七日次の如く發表した。

「約百名のペルー兵がロハ地方のセロ・ヴェルデに侵入占領したためエクワドル守備隊は發砲を控へて撤收すると共に、エクワドル政府はペルー政府に對し正式に抗議を提出した」

昭和十八年三月

【汎米公路建設】 ブエノスアイレス六日

「マナグア（ニカラグア）來電、現在米國が竣工を急ぎつつある汎米公路の一部をなす中米、ホンデユラス、ニカラグア間の道路は六日完成した、右道路は兩國首都マナグア、テグシガルバ間直線距離二百六十五軒を結ぶものである。

【佛領ギアナ總督辭任】 ブエノスアイレス十九日、南米のフランス領ギアナが北阿傀儡政權の下に統轄されるとともに同領總督ルネ・ウエペールは辭職したがリオデジャネイロ放送局は十八日夜次のごとく放送した。

「ブラジル政府はフランス領ギアナ總督を辭職したルネ・ウエペールに對し安全保障を供與した。フランス領ギアナの統治には目下三人からなる評議會が當つてゐる。」

【ギアナと米、伯、ヴェ國】 ブエノスアイレス三十日、ボリヴィアの首府カラカス來電に依れば、ベネズエラは従來、英領ギアナ領有の意圖を有してゐたのであるが、目下米伯は佛領ギアナに駐兵、之

を占據して居り、米國は將來英領ギアナを伯國に譲ることあるべきを懸念し、ペネズエラの對米不滿を誘つてゐる。尙伯國陸軍使節は目下英領ギアナに駐屯せる米軍を伯國軍に依り代替せしむる具體案研究中の趣であり、更に他の有力筋の情報に依れば、ギアナ地方に於ける伯國兵の駐屯は臨時的のものにして、將來米國は英、佛、蘭各國領、ギアナ全部占領の意圖あるともいはれてゐる。

昭和十八年四月

【大陸政治防衛委員會の勸告實施促進】

ブエノスアイレス十六日〓在モンテビデオの米洲大陸政治防衛委員會は、同委員會が從來採用せる諸勸告の各國に於ける實施狀況、及び之に伴ふ關係法規並に當該實施機關に關する調査を行ふ爲、三月中旬以來各國代表委員を手分けしてボリビア、パラグワイ、ウルグワイ、アルゼンチンの四ヶ國に派遣し、當該國關係官廳と協議せしむるところがあつたが、ボリビア、パラグワイ兩國に對しては、北

米代表委員とヴェネズエラ代表委員の兩名派遣せられ、兩委員は兩國に於ては左記事項の實施を完全ならしむる必要ある旨を指摘した。

- イ、外國人取締の爲三ヶ月毎に外國人を對して警察に出頭せしむること
- ロ、外國人の動靜に關する情報事務の統一
- ハ、樞軸國人の登録制
- ニ、樞軸國人の歸化に關する再調査及び歸化に依り獲得せる權利濫用取締
- ホ、外國人の出入國許可發給の一元化
- ヘ、産業、運輸、交通、及び政治に對するサボタージの抑壓

ト、國際通信に對する統制の強化  
チ、政治防衛に關する國內委員會の設置  
其他  
またウルグワイに對しては、伯、亞、墨、智、ウルグワイの各代表委員派遣せられ、これら委員は、ボリビア、パラグワイ派遣委員の場合と同様の前記諸事項を指摘したる外、港灣施設及び船舶に對する保護並に樞軸潛水艦に對する食糧供

給の監視及樞軸傳宣傳の取締の強化等が要求された。アルゼンチンに於ては前述諸事項に關し、米、亞、ヴェネズエラ、ウルグワイの代表委員及び亞國官憲（外務、陸軍、海軍、内務、農務、司法の各省、郵政局、警保局の各代表）間に於て前後六回に互り會議を催した。ラ・プレッサ紙は、右會議に於て亞國官憲側の説明又は報告するところ左の如しと報じてゐる。

- 一、外國人登録に關しては、關係法律案を議會に提出済にして又同出入國取締に關しても既に成案あり、更にその市民權許與の詮議に際しても慎重を期してゐるし、從來の鑑識手帳の效力を停止し、之に代ふるに六ヶ月の有効期間を有する善行證明書を警察より發信してゐること。
- 二、船舶の積荷及び出入港並に大陸諸國の陸海軍の實勢力、防備施設及び軍事資材製造所の性質、所在地に關する國際通信の取締の爲電信會社に對する干涉制度を定めたる法令、外交代表に對

する發電語數の制限を實施して居る外、祕密無線電信所の活動阻止に關する措置を講じて居ること。

三、海軍に關する諸報告の禁止及び港灣地帯の監視措置

尙大陸政治防衛委員會は今回同様の目的を以て前記以外の諸國に對しても代表委員を派遣する豫定の由である。

【總督米に條件提示】 ブエノスアイレス十七日〓ニューヨーク來電によれば佛領西印度總督ジョルジュ・ロペール提督は過般ニューヨークのAP通信社に對し佛領アンチル諸島に關し米國の要求に應ずる爲には左の三條件の認められることが必要であると述べたといはれる。

- 一、ロペール提督はベタン元帥に對し敵對態度を執らず
- 一、反樞軸諸國は最高の權利を附與せられたる單一主權の下に全フランス人が結合することを認容すべし
- 一、ロペール提督を現在及び將來マルチニックに於けるフランス國の代表者と認めること

【中南米スラヴ會議】 ブエノスアイレス廿五日〓モンテビデオ來電、廿四日午後モンテビデオに於て第一回ラテンアメリカ居住のスラヴ人會議が開催されアルゼンチン、チリ、ウルグワイ、ブラジル、ボリヴィア居住のスラヴ人を代表する三百八十九名の代表者が參集したが會議の目的は對獨戰遂行を支持するためラテンアメリカ在住の二百萬の全スラヴ人を結束させるためといはれる。

【米、佛領マ島と斷交】 ブエノスアイレス卅日米國政府は屢次の脅迫にも拘らずロペール提督が容易に屈服しないのに業を煮やし遂に廿六日に至り斷交の措置に出たと云はれる。ワシントン來電によれば國務長官ハルは三十日の新聞記者會見に於て以上の事實を發表、ロペール提督に對し一切の取極めを廢棄する旨通告するとともに同島駐在の米國總領事に對し引上げを命令したと述べた。

【南米諸國に物價停止要求】 リスボン三十日〓南米諸國における物價騰貴は物資不足に伴つて最近著しいものがあり、こ

れは一面社會不安醸成の惧れがあるとともに、アメリカへの物資供給を阻害するものとして注目されてゐる。アメリカ物價管理局當局者は最近南米諸國に對し、南米の物價高により輸入價格が騰貴してゐる事實に鑑み、國內において最高價格制を實施するよう要求したといはれる。しかしアメリカ側が數量の減少を補ふため、對中南米輸出價格を引上げてゐる事實が南米の物價高に拍車をかけてゐることとは争へない。

昭和十八年五月

【中米の食糧不足激化】 リスボン十七日〓中米における經濟狀態はかねて豫想されてゐた所を超え極めて悪化してゐる。すなはち船腹不足のためキューバ及びブエルトリコにおいては輸入民需物資及び食糧品の不足が甚しくブエルトリコでは食糧饑饉は特に激化してゐるといはれる。メキシコにおいても事態は同様で、一般に食糧増産の要が痛切に叫ばれてゐるがメキシコ紙は食糧不足及び物價騰

貴の原因として、ユダヤ人の食糧の思惑買占めをあげこれを攻撃してゐる。

【第一回南米燃料會議】 リスボン十八日

「ブエノスアイレス來電、モンテヴィデオに本部を有する南米石油協會は今回南米及び米國の主要石油会社に對し本年十月五日より十二日に互りブエノスアイレスに於て開催される第一回南米燃料會議出席方を要請したが、右會議に於ては南米に於ける石油増産對策が議されるはずであるといはれる。尙ほ石油増産のためには差當り鑿井機械及び導管設備の強化が必要なのであるが、現在までのところ米國からのこの種設備の南米向輸出は行はれてゐない。このほか右會議に於ては南米諸國間における燃料交流の圓滑化が議されるはずである。

【ボ・秘兩國を結ぶ公路】 ブエノスアイレス廿九日「ラ・パス(ボリヴィア)來電、ボリヴィア政府は首都ラ・パスとベルー國境を結ぶ公路の建設を計畫して居たが廿九日に至り一切の準備工作を完了した。同公路は全長約百キロで幅員十二メ

ートル建設費は八千萬ペソで工事に必要な機械はベルー政府が提供する事になつてゐる。

【マルチニク島を死守】 ブエノスアイレス三十日「米國政府は佛領マルチニク島に對し何等かの口實を設けて、同島を占據しようとしてゐるがマルチニク島の總督ジュールジュ・ロペール提督は三十日U・P特派員の質問に對し次の通り確言した。

「從來マルチニク島は年々、二萬五千噸の食糧を輸入してゐたが、輸入が杜絶したため島民は食糧難に苦しんでゐる。米國から牛乳が入らなくなつた結果、兒童の健康は著しく悪化し、醫藥不足で病人も苦しんでゐるが、島民は飽迄自由の民であり祖國のために一身を捧げてゐる。米國政府がマルチニク島を保護領化する如きは全くの侵略行動に外ならず力の借用である。余はマルチニク島を擁護するやう本國政府の命令を受けてをり、フランス國民の名に於て斯くの如き侵略行動には斷然抗戦することを茲に言

明す。」

### 昭和十八年六月

【中南米人事往來】 ブエノスアイレス十六日「リオ・デ・ジャネイロ來電によればボリヴィア外相エリオは十六日リオ・デ・ジャネイロに到着、ブラジル大統領ヴァルガス、外相アラウーニャと長時間に互り會談を遂げた。サンチャゴ來電によればチリ外相フェルナンデスは七月初旬、歸米の途に就くといはれる。またニューヨーク來電によればワシントン訪問の途にあるボリヴィア大統領モリニゴは十六日ニューヨークに到着した。

【マルチニク對米屈服か】 ブエノスアイレス卅日「佛領西インド諸島マルチニク島のロペール總督は米國政府の強壓對策にも拘らず斷乎フランス政府への忠誠を誓ひ現在まで中立政策を堅持してゐたが、マルチニク來電によればロペール總督は卅日米國政府に對してマルチニク島今後の地位決定のため全權委員の派遣を要請したと傳へられる。ロペール

總督は米國政府に對する通牒において一、同島に對するフランスの主權を依然認めること

一、米國軍はマルチニク島の内政問題に干渉せざること

の二事項を交渉開始の條件として要求した模様だ。

マルチニク島は現在米國海軍によつて事實上封鎖状態にあり、外部からの物資輸入杜絶のため同島の内部は悲惨な状態を呈してゐるといはれる。

### 昭和十八年七月

【對米輸入物資昂騰抑制要望】 ブエノスアイレス十七日「米洲諸國代表から成る汎米再建委員會のアルゼンチン代表は十七日、同委員會に米洲諸國が米國から輸入する物資の輸入價格に對する統制機關を設定すべしとの提案を行ひ注目を惹いてゐる。提案の理由は最近米國の輸出品業者が船腹不足を口實にして、頻りに物價の値上げを行ひまた業者の投機のため輸入價格を絶えず上昇してゐる事實に鑑

み、米洲諸國における消費者の利益を保護するためであるといはれる。

【中南米の食糧難】 マドリッド二十三日「二十二日附ディアリオ・デ・バルセロナ特電によれば、ブラジル國における食糧難は相當深刻な様相を呈し、現に小麦粉は平時に比して七五%の不足を告げてゐる。これに反しアルゼンチン國では輸出餘力が六百萬噸もあるので、兩國間に於て目下小麦輸出協定を商議中であり、輸出問題が解決され次第直に輸出を開始することになつてゐるが(ラ・ブレサ紙は輸送の方法さへあればアルゼンチンはその他の米大陸諸國に對しても食糧を輸出する用意があるといつてゐる)、右兩國に限らず一般に南米諸國は軍用徵用、造船資材の缺乏、擊沈等のため商船數は逐次減少しつゝある模様である。

最近メキシコ國では肉類は米國向輸出が増加したため極度に拂底し、一般大衆は豆及びチリ産の玉蜀黍を常食してゐるといふ始末で、従つて價格も四倍以上の暴騰を來し、又チリでも同様の現象が起

りつゝあるが、政府は國民に對しては極力食糧不足の實狀を秘密にしてゐるといはれる。米國に於ても決して樂觀できないものがある由であるが、一上院議員は最近それよりも先づ中南米諸國の食糧逼迫を救済することが急務である旨を強調して一般の支持を受けてゐる由である。

### 昭和十八年八月

【米洲諸國の物價激騰】 ブエノスアイレス十三日「ワシントン來電、アメリカ物價調整局輸出品部長セイムス・ハリスは最近米洲諸國の物價状態を視察して歸米したが十三日次の如く語つた。

米洲諸國は殆んど例外なく非常な物價騰貴に悩まされてをり、例へばアメリカの生計費昂騰は一九四〇年以來二十五%だが、ボリヴィアでは實に七十五%、ブラジル四十%、ペルー三十%、コロンビア二十%と夫々上昇してゐる、これが主要原因は中南米諸國輸入業者が不當な利得を得てゐることにあり、即ち彼等はアメリカに於いて統制

價格で物資を購入し、これを物價騰貴の著しい自國市場で法外な値段で賣捌いてゐる。米洲諸國は宜しく自國の輸入業者に對し出来るだけ仲介機關を排除して、低廉な價格で輸入物資を販賣するやう何等かの措置を講ずべきであり、一方アメリカ政府としても戦時に乘じて不當利得をむさぼつてゐる業者に對しては輸出許可證の發給を停止することが必要だらう。

なほサン・ホセ來電によればコスタリカ政府は國內の物價騰貴抑制の爲め十三日峻嚴な物價取締令を實施、一般小賣業者の利潤を二十%以下に制限した。

【南米諸國に暗雲低迷】リスボン廿一日 四面海に恵まれないボリヴィアはかねて大西洋並に太平洋岸への出口を要求してゐたが、大西洋岸はブラジルがサントス港を自由港としてボリヴィアに提供するに至り、問題は専ら太平洋岸に限られ目下チリ、ボリヴィアとの間に紛争が續けられてゐるが、八月十七日、ロンドン・タイムスのワシントン特派員はこの

問題に關し、次の通り報じてゐる。

ボリヴィアはチリに對し、太平洋岸の港灣、特に最新の情報によればアメリカの讓渡を要求してゐるが、ブエノスアイレスからの報道によれば、若しこの問題に對するアルゼンチンの調停が失敗すればこれを機として米洲各國の危機が招來されるであらうといはれる。ブラジル大統領ヴァルガスは既に去る六月サントス港を自由港としてボリヴィアに提供したがこのブラジルの執つた措置はボリヴィアに對しその太平洋への出口に對する要求をブラジルが支持してゐるとの考へを抱かせた。しかるにチリはその領土の如何なる部分をも讓渡する意思のないことを闡明、ボリヴィアの要求を一蹴して了つたのである。而も情報によればこの問題に關しアルゼンチンはチリの味方となりブラジルはボリヴィア側に立つてゐるといはれ、ここに紛糾が更に擴大される可能性がある。ブエノスアイレスからの報道によればアルゼンチン外相セグンド・ストルニー提督は最近ボリヴィ

ア、チリ、ブラジル三國の代表に對し「アルゼンチンは南米の情勢を擾亂するが如きいかなる行爲に對しても斷乎反對する」との強硬な申入れを行つたといはれる。この他に汎米政治運動の中には南米統一運動の大立物シモン・ボリヴァルに因むボリヴァリアン・プロックと呼ばれる一群の國家があり、これはヴェネズエラ、コロンビア、パナマ、エクアドル、ベルーの各國から構成されてゐる。尤もヴェネズエラ大統領イサイアス・メデイヤ・アンガリタ將軍はボリヴィアその他各國を歴訪した後十六日パナマにおいて記者團に對し、ボリヴァリアン・プロックは政治的性質を有するものではなく、米洲大陸の統一に對する紐帶を強化することを目的とするものである」と述べてゐる。一方モンテヴィデオ情報によれば最近南米各國に反ユダヤ熱が充満し特にアルゼンチン、ブラジルの反ユダヤ熱は熾烈を極めベルー、コロンビア、ヴェネズエラでも以上二ヶ國ほど熾烈ではないが反ユダヤ熱は盛んであるといはれる。

【各國の金保有高】

ブエノスアイレス廿五日 日ファイナンシャルニュース廿三日附は一九四一年十月以來北米合衆國の金保有額は二百二十八億弗から二百二十三億六百萬弗に下つたと報道してゐる。

次に最近迄に知られてゐる英國の金保有高は一九四一年九月一日に於ける一億五千萬弗であるが、それは(四百三十萬オンス)一九三九年三月に於ける約二十八億弗(八千萬オンス)と比較することが出来る。

尙一九四二年末に於ける其他の諸國の金保有高は次の通りである。

フランス	二十億弗
スウェーデン	八億二千四百萬弗
ベルギー	七億三千五百萬弗
南アフリカ	五億七千二百萬弗
オランダ	五億六百萬弗
アルゼンチン	三億五千四百萬弗
ブラジル	一億一千五百萬弗
チリ	三千六百萬弗
コロンビア	二千四百萬弗
ペルー	二千五百萬弗

昭和十八年九月

【米洲對樞軸斷交諸國會議】

ブエノスアイレス三日 日アスンション來電、コロンビア政府は過般、樞軸國と斷交はしたが宣戰は布告してゐない南米諸國に通牒を發し、平和問題協議の會談開催を提案したが、パラグアイ外務省は三日この提案に反對、次の聲明を發した。

パラグアイは南米大陸のあらゆる國家を含まない如き會談の開催には反對である。コロンビアの提案は南米内にプロックをつくるものであり南米諸國は交戰國も斷交國も同じ態度で平和會議に臨むべきである。

而してコロンビア政府は去る八月二十一日、斷交國と交戰國とは自ら立場を異にする關係上、斷交國のみで將來の平和に對する態度を決定する必要ありとし、

【中南米の對米債務】

リスボン廿日 中南米諸國におけるアメリカ債權は一九四三年七月現在五億五千六百萬ドルに上りその利子は年八千四百二十七萬ドルに達してゐる。中南米諸國の金融状態は最近頗る改善をみたが、それにも拘らず米債の償還を行つてゐる國は中南米十六ヶ國の中七ヶ國にすぎない。その主なものはアルゼンチン、コロンビア、キューバ等である。ブラジル、チリ等では利拂ひすら行なはず、メキシコはアメリカからの壓迫により本年八月からやつと利拂ひ償還を始めてゐる。結局アメリカは現在南米諸國から本來の利子の三分一程度の利拂しか受けてをらず、他方南米諸國

がアメリカに有してゐるドル資金は七千五百萬ドルに上つてゐる。

【南米諸國間の紛糾】 リスボン廿二日 近着の九月十一日付英誌エコノミストは、最近のブラジル及びボリヴィア兩國間の關係を左の如く報じてゐる。

最近ボリヴィア及びブラジル間に數回に互り協定が締結されてゐるが、ボリヴィアは自國產礦物の輸出市場としてブラジルに非常な關心を有するものゝ如くで、ボリヴィアのアンデス山脈地方は豊富な礦産物に乏しく、勢ひ南部ブラジルにおける小麥並に放牧地帯の開拓に矚目してゐる譯である。ボリヴィアは太平洋への出口を求めてチリに對し回廊を與へることを要請したが、チリはアルゼンチン支持の下にこの要求を拒絶したといはれる。ブラジルはボリヴィアにおける未開拓森林地帯に着目、これをパラグアイに斡旋してボリヴィア、パラグアイ間の經濟關係を強化し、兩國を自己の勢力下におかんと企圖してゐる。

【南米の對米貿易出超】 リスボン廿七日

南米におけるインフレ昂進の傾向は引續き南米諸國刻下の重大關心事となつてゐるが、九月廿二日附フアイナンシヤル・タイムズ紙は右に關聯し次の如く報じてゐる。

主として輸入難による南米諸國の出超増加はこれら諸國のインフレ傾向を拍車し、インフレ問題は依然南米における焦眉の問題となつてゐる。成程増税内國債の發行、金乃至外國爲替證券の強制吸收等々種々のインフレ抑制策が既に講ぜられ、或は計畫されてはゐるが、南米諸國の對米貿易受取戻は戦前と逆に激増を續けてゐる。すなはち一九四二年に南米諸國の對米貿易出超額は總額二億七千萬弗であつたが、本年は第一・四半期だけで八千八百萬弗の出超となつてゐる。尙ほ、右八千八百萬弗の主要内譯は次の通り。(單位千弗)

チリ	二五、三〇〇
アルゼンチン	一八、八〇〇

コロンビア 一〇、三〇〇  
ブラジル 一〇、二五四

すなはち右表でも判るやうに、チリの出超は最も大きく、従つて南米における通貨インフレがチリにおいて特に顯著なもの當然といへやう。またブラジルの對米貿易出超が比較的少額に止つてゐるのは、アメリカがブラジル向け輸出に割合物惜しみしてゐないためである。

昭和十八年十月

【中南米諸國の弗資金】 ブエノスアイレス一日 ニューヨーク來電、全米商業會議所の中南米關係當局者の言明によれば、中南米諸國は現在アメリカにおいてドル資金十億ドル以上を有してをり、戰爭の繼續する限り引續き増加するであらうといはれる。

【中南米の金及び在外資産】 ブエノスアイレス四日 ニューヨーク來電、ナショナル・リサーチ銀行調査によれば、本年上半期末の中南米諸國保有の金及び在外資産は十九億ドルに達し、上半期中の増加高

は六億ドルの多きに及んでゐる。これはアメリカおよび歐洲中立國に對する輸出が激増したためと、安全な投資を求めて外國資本の流入をみたためであるとみられる。輸出の激増にも拘らず、輸入はこれに伴はないから、中南米のインフレ傾向は著しく激化してゐる。アルゼンチン中央銀行の在外資金は本年七月現在二十七億五千萬金ペソに達し、一九四二年十二月の六億五千八百萬金ペソに比べると、四倍以上の増加である。またアルゼンチンの輸出超過は本年一―七月において五億四千七百萬金ペソで、前年同期の二億七千八百萬金ペソに比べこれまた激増したが、これに對し輸入は同期間三〇%の激減で、ここ五十年來の最低に落ちてゐる。

【敵側銅需給の現状】 リスボン十日 十月四日附タイムズ紙所報によれば聯合國銅委員會の最近の報告として銅の供給は現在反樞軸國の銅消費量にほぼ匹敵する由である。この報告は銅の供給狀況が二三箇月中に著しい變化を遂げたことを指

示して居る。銅の甚だしい不足を緩和するため委員會が構成されたのは去る二月のことであつた。その後銅輸送船沈没の減少、屑銅回收の促進、軍需品生産上の變化等が反樞軸國側の銅供給狀況好轉の原因である。

更に、多量の銅を要する軍需工場擴張計畫がその頂點を越えて急速に下降しつつあるため、多量の銅が實際の軍需生産に振向けられるやうになつた。しかし、銅の満足な供給状態を招來した要因は銅の記録的生産にあるようである。それに就て當局はアフリカから英本土への積荷の促進に言及したのみである。コンゴの生産は今年初め十六萬噸の年額相當量を生産したが、これは戦前の記録より一萬噸多い。尙新設備が出来れば、將來更に三萬噸増産の可能性があるといはれてゐる。北ローデシヤは、戰爭勃發以來生産數量を正式に發表しないが、戰爭勃發當時の生産は年に約二十二萬噸であつた。しかるに一九四〇年に至つてローデシヤは世界で第三位の生産國であつたカ

ナダに取つて代つたことが公表されてゐる。銅の大産出國である他の三國に於ける最近の生産に就いては比較的明確な報告がある。

アメリカ鑛山局の發表によれば、アメリカの昨年の採掘は一九三九年の七十二萬八千三百噸であつたに比べて百七萬二千噸であつた。チリは今日優に六十萬噸以上を供給し、一九三九年に比較すると約五〇%増加してゐる。

カナダでは、最近軍需大臣が發表した精鍊銅(カナダの銅鑛が海外で取扱はれてゐる粗銅より少量)の生産量は一九三九年の二十三萬二千噸に比し、二十七萬六百噸であつた。メキシコ、ニューファウンドランド、ペルー、サイプラス、濠洲及び南アメリカ並に西南アフリカ等の少量生産國でもかなりの増産がみられた。

總括して、世界の銅山や精鍊所で生産可能量は現在年約三百萬噸と見積られ、これに對し今次戰爭勃發當初は年約二百五十萬噸位、前大戰勃發當初は約百萬噸

であつた。世界全生産量のうち、九〇%以上が反樞軸國側に屬するが、銅の主たる産地は戰場から遠く距つてゐる。

【米洲移民會議開く】 ブエノスアイレス十三日メキシコ市來電、米洲移民會議は十三日メキシコ内相ミゲル・アルマン司會の下にメキシコ市において開催された。會議席上メキシコ駐劄チリ大使シナケ・ヴェルガラは各國の地理的事情に應じ移民を統制する米洲移民統制局の設立を提案した。

【中南米の物價問題】 リスボン十八日ニューヨーク來電、最近中南米視察より歸つたアメリカ物價管理局輸出入品價格部長ハリスはUP記者との會見において、右問題に關し次の如く述べたといはれる。

一部中南米諸國政府はアメリカよりの輸入物資の價格奔騰阻止に關するアメリカ政府の慫慂に賛意を表してゐる。大戦勃發以來生計費がコロンビアでは七十五%チリでは三十八%方々騰貴してをり、アメリカの騰貴率約廿五

%を凌駕してゐる。勿論中南米諸國では相當熱心に物價統制をやつてをり、アメリカからは既にコロンビア、キューバ、ボリヴィアに物價統制の専門家を派遣してゐる。なほアメリカ米洲事務局の指導に基き各國では食糧増産計畫遂行に努力してゐるが、これにより高物價の引下げが可能になるとみられる。ブラジル、ペルー、ヴェネズエラ、パラグアイ、コスタリカ、ホンデニラス、パナマ、サルヴァドル、ニカラグアの諸國では右計畫に基き、廣大な土地を野菜栽培及び家畜飼育に振當ててゐる。例へばブラジルでは食糧耕作反別の六十萬エーカー擴充、種時米、豆類、玉蜀黍七十萬封度の配給、農業機械の配給並びに農業信用の設定等を行つてゐる。

【中南米航空事業】 ブエノスアイレス十九日中南米における航空事業は戰時輸送の激増、及び主としてアマゾン流域並びにカリブ海方面における新航空路の開設によつて著しい發達を示したが、その

發展は次の通り

一、過去三ヶ年に平均飛行距離は五十%の増加を示した。即ち一九四三年初期の週平均飛行距離七十六萬九千九百九十三哩に對し、一九四〇年は五十一萬一千五百哩に過ぎなかつた。

一、ブラジルの航空網は總延長三萬七千七百二十八哩で最大である。

一、中南米諸國と米國との航空事業の發達比較を見るに、米國において戰時による民間航空の制限が行はれる前、米洲諸國の航路延長は、アメリカの四萬七千七百三哩に對し、十萬六千八百二十八哩と二倍餘だつたが、これに反し週平均飛行距離はアメリカの二百五十七萬哩に對し七十六萬九千九百三哩と、その三分の一にも足りなかつた。

【南米の石油に垂涎】 ブエノスアイレス廿二日ニューヨーク來電、米紙ウォールストリート・ジャーナルはアメリカの石油不足緩和の途は南米の石油増産に俟つ他はないと、次の如き論評を掲げてゐる。

廿五日リオデジャネイロ來電、汎米聯盟事務局は近く汎米會議を開催するに決定、目下準備を進めてゐると廿五日發表した。

【米洲の砂糖需給狀況】 リスボン廿六日ワシントン來電、米農務省は今回、米洲における砂糖需給近況を次の如く發表した。

戰前米洲の砂糖輸出餘剰量は約百三十萬ショート・トンで主として歐洲向け輸出されてゐたが開戦後は歐洲向け砂糖輸出の縮減と、各島嶼よりの砂糖輸送の困難のため、米洲中でもところによつて、砂糖過剰を來してゐるところと、砂糖不足に悩むところとが出來るといつた事態にある。一九四三年中の西半球における主要國の砂糖出廻り高乃至持越高は總計一千八十萬ショート・トンで、一九四二年に較べ約五%、戰前三ヶ年平均に較べ一四%強をそれぞれ増加となつてゐる。アメリカがキューバで買付けた砂糖在荷は増加を示してゐるが、船腹難および樞軸側通商破壊

今次のアメリカの石油不足緩和に對するわれわれの唯一の望みは南米にかかつてゐる。最近ヴェネズエラの首府カラカスに、石油關係のアメリカ側係官が數名到着した事實は、單にヴェネズエラにおけるこの種活動のみならず、南米一帯に對するアメリカの關心を示唆するものである。成程ヴェネズエラが最も有望視されてゐるが、ペルー、エクアドル、コロンビアおよびチリの諸國においても、今後石油開發がどしどし行はれることにならう。しかして海上輸送が幾分でも安全となれば南米からの石油輸入は愈々増強されよう。

【米洲産油狀況】 ブエノスアイレス廿三日ワシントン來電、アメリカ戰時石油局は廿二日、米洲諸國における石油産出狀況を次の如く發表した。

一、アメリカを除き米洲諸國のうちで、最大の産油國はヴェネズエラであり、その産油額一日平均五十八萬五千バレルである。而して同國の石油利權のうち、八十%はアメリカ資本に屬し、二十%はイギリス資本に屬する。なほ同國の産油額はアメリカの技術援助によつて、最近のうちに著しい増加を示すこととならう。

一、その他諸國一日平均産油額次の通りアルゼンチン六萬八千バレル、ボリヴィア八百バレル、ブラジル二百二十バレル、コロンビア六萬バレル、エクアドル七千五百バレル、メキシコ十一萬バレル、ペルー四萬バレル、トリニダード六萬バレル

一、米洲諸國石油利權に對する支配率は、アメリカ五九・三%、イギリス二二・六%、その他諸國一七・一%である。而して同發表中、近東地方における米英兩國の石油利權支配割合に關し次の如き數字をあげてゐる。

△アメリカ 近東地方 一五・三%、サウデイ・アラビア 一〇〇%、バレーン 一〇〇%、イラク 二三・七五%、△イギリス エチオピア 一〇〇%、インド 一〇〇%、イラク 五二・五%

【汎米會議近く開催】 ブエノスアイレス

戦のため對米輸送不能の状態にある。

### 昭和十八年十一月

【中南米鋼鐵生産高】 リスボン十六日ニューヨーク來電、米國鐵鋼協會發表によればラテンアメリカ諸國における鋼鐵生産高は目下建設中の新工場の完成次第年産合計百四十萬トンに増大するものと傳へられる。右はほほ戦前のポーランドの生産高に近く、またスエーデンの生産高を稍々凌駕してゐるわけだが、うちブラジル及びメキシコ兩國のみで八五を産するものとみられる。なほ右生産状況を主要國別にみると大體左の通りとみられる。(單位千トン)

△メキシコ六一五、△ブラジル五七五、△ペルー一〇〇、△チリ二〇、△コロンビア五、△其他八五

【ウ、ド兩國の國交再開】 ブエノスアイレス二十二日カラカス來電によればヴェネズエラ共和國政府は二十一日同國とドミニカ共和國との外交關係が再開された旨發表したといはれる。

### 昭和十八年十二月

【エ、ペ兩國の國境紛争再發】 ブエノスアイレス廿五日エクアドルペルー兩國政府は一九三四年のはじめ、合衆國、アルゼンチン、ブラジル、チリ四ヶ國政府の保障のもとに國境協定を締結したが、今回再び兩國間に國境紛争が持ち上り、エクアドル外務省は二十五日右四國政府に對し、今回兩國間の國境確定に關し、兩國政府間にある種の紛議が持ち上つた旨を傳達した。

【米洲防衛委員會開く】 ブエノスアイレス廿五日モンテヴィデオ來電、米洲防衛諮問委員會分科委員會は廿五日午前モンテヴィデオにおいて開催されたが分科委員會の構成員は米國代表カール・スベイス、ブラジル代表カステル・ブランダン、ウルグアイ代表グアエである。

### アルゼンチン

### 昭和十七年十二月

あたる。

一方亞麻仁收穫豫想は百六十萬トンと昨年度最終豫想と變らない。

【小麦、亞麻仁輸出可能量増加】 リスボン十七日ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は本年度小麦および亞麻仁輸出可能量を次のごとく發表した。(單位千トン)

本年度	昨年度	
小麦	八、四〇〇	四、六一〇
亞麻仁	三、二二〇	一、七二〇

右のごとく昨年度に比しいづれも輸出可能量は激増を來してゐるがこれは同國農産物輸出の杜絶状態をしめすものとされる。

【十一月までの輸出高】 ブエノスアイレス十七日アルゼンチン政府は本年一月より十一月までの十一ヶ月間の同國輸出高を次の通り發表した。前年同期

金額千ペソ	一、六四、七〇二	一、三六、四二二
數量千トン	四、九一五	五、七七〇

すなはち金額において前年に比し約三億ペソの増加をしめしてゐるが、數量は

逆に八百五十五トンの減少である。なほ主要輸出品目について前年同期に比しての増減をみると次のごとくである。(單位%、△印減)

金額(増)	數量(増)	
肉類	四・三	七・〇
皮革	一五・七	△七・〇
羊毛	△三・三	△四・六
穀物及び亞麻仁	△九・六	△七・四
燃料不足深刻化	ストックホルム二十日	日ニゲイテポリー・ハンデルス・テイディングン紙の報道によれば最近アルゼンチンにおける一般的燃料不足は著しく激化しつつあり、このため海運界も甚しき脅威を受けるにいたつたといはれる。即ち同國海運省は船舶に代つて鐵道輸送を確保すべく船舶用の石油ストックを鐵道に融通してをり、このためアルゼンチン方面での備船の契約は全く取消されるにいたつたと報ぜられる。

【對石油供與交渉】 リスボン二十二日リスボンに達した情報によれば通商破壊戰の激化にもなつて南米諸國は次第

【對米石油交渉】 ブエノスアイレス七日アメリカのアルゼンチン石油業援助に關する兩國間の交渉は暫く中絶してゐたが、今回再び開始された。これはアルゼンチンがアメリカが主體となつてゐる石油プールに参加し、且つパラグアイおよびウルグアイへの石油供給を或る程度に行ふことを條件にアメリカより鑿孔機その他採油機械の供給を受けんとするものである。

【戒嚴令を延長】 ブエノスアイレス十四日アルゼンチン政府は昨年十二月十五日一ヶ年の期限を附して全國内に戒嚴状態を宣布し言論機關その他を統制して來たが、現下國際情勢の機微にかんがみ政府は十四日緊急閣議の結果右戒嚴状態の無期限延長を決定、十四日その旨正式に發表した。

【小麦及び亞麻仁收穫豫想】 ブエノスアイレス十五日アルゼンチン政府は本年度第一回小麦收穫豫想を六百六十萬トンと發表した。これは昨年度第一回公報の六百十萬トンに比し五十萬トンの増加に

に孤立し、これが對策として南米諸國相互間の經濟的緊密化の氣運はますます醸成されつつあるが、ブラジル政府は最近アルゼンチン政府との間にブラジル産ゴム輸出の代償としてアルゼンチン産ガソリンを輸入すべく交渉を開始したといはれる。もつともこれに關しアルゼンチン紙ラ・ナシオンはブラジル官邊は右交渉につき何等の發表を行つてゐないと報じてゐる。またリオデジャネイロよりの報道によればブラジル外務省代辯者は現在ブラジルはアメリカとの間に締結してゐる經濟協定のもとにアメリカ政府の同意なくしては一オンスのゴムも自由に處分出來ぬと語つてゐる。

【肉類買付けをイギリス交渉】 リスボン二十三日ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は過般來イギリス政府との間に明年度アルゼンチン對英肉輸出に關する交渉を繼續中であるが、價格問題につき今なほ兩省間に意見一致をみぬため、何等の妥結に到達してゐないといはれる。なほアルゼンチン牧畜業者組合は

右イギリスとの交渉に關聯して同國農業大臣に書信を送りアルゼンチンの肉類價格を現在の水準より高く維持する必要を指摘して左のごとく述べてゐる。

『農業を大々的に牧畜業に轉換せしめんとする政府の計畫は、その遂行に必要な物資資材の入手が殆んど困難なる今日、われわれ業者にとつては非常なる財政的負擔である。元來アルゼンチンは非常な廉價にて肉を販賣してゐたもので、例へばアメリカでの相場が一キログラム換算一・五〇ペソであつたものを、アルゼンチンは僅かに三十八セントポでアメリカへ輸出してゐた。これに反しアメリカおよびイギリスからの輸入品價格は最近一二三%方の大暴騰をしめてゐるのであつて、われわれとしては若しイギリスが今回の交渉において直にアルゼンチン肉を買上げたいならばイギリスはアルゼンチン牧畜業者および肉罐詰業者の利益を維持するに足る價格で代金の支拂を行ふべきである。』

【罐詰材料に悩む】リスボン二十三日。アルゼンチンよりの情報によればアメリカから罐詰用鐵材の輸入が全然杜絶したためアルゼンチンの罐詰産業は非常な苦境に當面してゐるといはれる。アメリカ政府は既に反樞軸諸國向け食糧品に對してのみ輸出許可を與へ、アルゼンチンの國內消費食物の供給などは全く禁止してをり、この結果アルゼンチンとしては國內の食糧増産と貯藏を絶對に必要とするにいたつてゐる。

しかるに右のごとくパッキングの材料入手不能となつたためアルゼンチンは各種對策を講じ、罐詰食糧品の増産計畫を樹て、この結果國內ガラス産業のごときは既に全能力を發揮して現在以上の生産は不可能となつてゐるが、試験的に用ひられた板紙による罐代用品は氣候の關係上使用に耐へず、今のところ罐詰工業において殆んど何等の解決點に達してゐないといはれる。このため同工業従業員のうち七千人は既に失業の運命に脅かされるにいたつてゐると傳へられる。

【十一月までの輸出入額】ブエノスアイレス二十五日。アルゼンチン政府發表によれば本年一月より十一月にいたる十一月間の同國對外貿易は輸出十六億二千四百七十億二千ペソ、輸入十一億八千七百五十六萬九千ペソであつた。右を前年同期に比すれば次の通りである。(單位千ペソ)

輸 出		輸 入	
本月上月迄	一、六四、七〇二	一、二七、二二三	
前年同期	一、三六、五三二	一、二三、六六九	
前年比増	二三・三%	四・八%	

なほこれを數量の點からみれば次の通りである。(單位千トン)

輸 出		輸 入	
本月上月迄	四、九一五	四、一四一	
前年同期	五、七七〇	五、八七〇	

さらに輸入を國別にみるとイギリスよりの輸入は漸次減退しつつあり、またアメリカよりの輸入もやや減少し、これに對しブラジルよりの輸入は今や第三位に確固たる位置を占めてゐるほか、一般に

南米諸國よりの輸入増加が目立つてゐる。對外貿易額を國別にパーセンテージで示せば左の通りである。(單位%)

△輸 入		前年同期	
一九四二年	十一月	一九四一年	十一月
アメリカ	三二・一	三四・九	
イギリス	一八・四	二一・七	
ブラジル	一七・四	一〇・七	
スエーデン	七・〇	一・四	
インド	四・九	四・五	
チリ	二・九	二・一	
スイス	二・六	二・〇	
ヴェネズエラ	二・四	一・六	
中米領地	二・三	四・〇	
植民地	二・〇	三・三	
カナダ	二・〇	三・三	
△輸 出		前年同期	
イギリス	三二・四	三二・五	
アメリカ	三八・三	三六・八	
ブラジル	六・〇	六・〇	
スエーデン	四・二	〇・九	
南阿	三・七	〇・九	
チリ	三・三	二・〇	
スペイン	二・七	四・七	
スイス	二・四	一・三	

昭和十八年一月

【英米亞三國の纏れ】ブエノスアイレス一日。最近アルゼンチン官邊が「英國はアルゼンチンの中立政策繼續を希望してゐる」旨言明したとの報道がロンドンに傳へられ、英國外務省は驚いて否定の聲明を發し、米國國務省も英國の聲明を支持する旨發表したが、英國が聲明中でアルゼンチンを誹謗するが如き言辭を弄したのに對しアルゼンチン政府は三十一日公報を以つて事件が誤報に基く旨を明かにすると同時に英國政府の執つた態度を遺憾とする旨を述べた。要旨左の通り

去る十二月十三日サウス・アメリカカンジャーナル紙はアルゼンチンの中立政策を賞揚する記事を掲載したが二十五日アルゼンチンの官報はこれを全文轉載した。しかるにこれがロンドンに轉電せらるるにあたりアルゼンチン政府聲明の如くに誤報されたので、英國外務省が否定聲明を發するに當り英亞兩國間の友好的

關係に相應しからぬ言辭を用ひたのは遺憾に堪へない。更に米國國務省も英國政府を支持する旨聲明したが、アルゼンチン政府はリオ會議で南米各國が自國事情を考慮に容れて對樞軸斷交を行ふやう勸告する決議案が採擇されて僅か一年後の今日米國が、アルゼンチンの外交政策について口を出し始めたことを重大視するものである。

【チリー内相、大統領及外相と會談】ブエノスアイレス三日。チリー内相モラレス・ペラオミ氏はワシントンから歸國の途次二日ブエノスアイレスに到着、直ちにアルゼンチン外相ルイス・ギニャス氏と會見要談した。

【ブエノスアイレス四日】チリー内相モラレス氏は四日官邸にカスチヨ亞國大統領を訪問時餘に互る會談を遂げた。右會談においてモラレス内相はチリー政府の各種内外問題を説明したと傳へられる。【亞國政府の對英抗議】ストツクホルム四日。ロンドン來電、アルゼンチン大使ミグエル・カルカノ博士は四日英國外務



省に外相イーデンを訪問し長時間に互り  
會談を遂げた最近アルゼンチン政府の中  
立政策に關聯し英國政府が不穩の言辭を  
弄した事實あり、同大使は本國政府から  
の訓令に基き英國政府に對し嚴重抗議を  
提出したと解される。

【米國大使館強化】 ブエノスアイレス五  
日 米國政府は開戦以來ブエノスアイレ  
ス駐劄大使館を急激に整備強化して居る  
が四日新に參事官としてヒュー・ミラー  
ドが來任した。ミラードはかつて在動し  
た國務省切つての腕利きである。

【新ペソ貨發行】 ブエノスアイレス五日  
 米國中央銀行は新年を期し十  
ペソおよび五十ペソの新兌換券を發行し  
た。この總額は二百萬ペソにおよんで  
る。なほ現在流通中の兌換券は漸次回収  
されるはずである。

【印度産黃麻及麻袋問題】 リスボン十日  
 一月七日附ヘラルド・トリビューン紙  
の報道によれば、從來アルゼンチン國が  
印度からアメリカ經由で輸入して居た黃  
麻及び麻袋の輸入は、目下アメリカから

て輸入許可證はアルゼンチン中央銀行か  
ら輸入業者にこれを交付されることにな  
つてゐる。

【對米貿易の前途憂慮】 リスボン十五日  
 米國對する輸出許可を來る三月一日まで  
緊急なる場合を除き一切停止することに  
決定したと傳へられるが、右に關聯しア  
ルゼンチンのビデラ農相は十五日新聞記  
者團との會見において

『今回の措置によりアルゼンチンの對米  
貿易はさらに制限されるわけである  
が、右措置がアルゼンチンの必須物資  
の輸入に影響のないことを希望してゐ  
る』

と語つた。なほアルゼンチン筋では今回  
の措置が船舶不足に起因するとしてもア  
メリカ政府は結局對アルゼンチン輸出貿  
易の必要を認めないわけにはいかないで  
あらうとみてゐる。

【ウ外相ブエノス到着】 ブエノスアイレ  
ス十七日 米國訪問の途次、十七日午前ブ  
グアニは米國訪問の途次、十七日午前ブ

アルゼンチン國向船舶の運管がアメリカ  
政府官憲の統制下にあるためその大部分  
が輸送行惱みとなつてゐる。併しメリ  
カでは本年六、七月頃迄には可成多數の  
船舶が進水する筈で、自然アルゼンチン  
國向船腹にもゆとりが出来る譯なので、  
此間の對策としてアルゼンチン國政府は  
今般アメリカ政府に對し、「若しメリ  
カ船舶でアルゼンチンの必要とする黃麻  
をインドからニュー・オルリンズ迄運搬  
することが出来れば、同地からブエノス  
アイレス迄はアルゼンチン國船で運搬す  
るから、此際インド、ニュー・オルリン  
ズ間の運搬をアメリカ側で引受けて貰ひ  
度い」と申入れた由を報じて居る。

【元大統領急逝】 ブエノスアイレス十一  
日 元アルゼンチン大統領アグスチン・  
フスト將軍は十日腦溢血で急逝した。享  
年六十七。同將軍は一九三二年より三八  
年まで大統領の任にあり今なほアルゼン  
チン軍部に隱然たる勢力を有し今年度の  
大統領改選々舉に再度立候補したもので  
最近には現大統領カスチーヨ氏の中立法

策に反對を表明してゐた。  
【米洲以外居住者の銀行勘定統制】 リス  
ボン十二日 米洲以外居住者の銀行勘定統制  
ルゼンチン國立銀行は回章を發し米洲大  
陸諸國以外に在する個人および法人を  
代理して同銀行に口座を開いてゐるもの  
は直にその旨申告をなすやう要請した。  
なほこれと同時にその口座は同銀行の事  
前許可なくしては名義變更を禁止される  
ことになり、これらの變更乃至移轉は今  
後同銀行の權限にもとづき外國爲替移轉  
について特別の許可を有する個人または  
法人に對してのみ許されることとなつ  
た。

【輸入物資に許可制】 ブエノスアイレス  
十五日 米國政府は船腹不足緩  
和の一策としてアメリカからの輸入物資  
に對し許可制を適用するに決し、十五日  
その旨政府當局から發表された。しかし

【樞軸外交官の避難入國を禁止】 ブエノ  
スアイレス廿一日 米國政府は  
對樞軸斷交を實施した結果同國在住の樞  
軸國外交官が南米唯一の中立國たるアル  
ゼンチン國內に避難して來ることは一切  
禁止する旨廿一日發表した。

【外相中立を再確言】 ブエノスアイレス  
廿一日 米國政府は依然と  
して變らず、交戰各國に對し嚴正中立を  
維持すると同時に米洲連帶主義に協力す  
るであらう。チリー政府との關係につい  
ても兩國間の友好協力關係に變りがあ  
らう筈はなく、寧ろ今後益々亞、智兩國間

【ウ外相ブエノス到着】 ブエノスアイレ  
ス十七日 米國訪問の途次、十七日午前ブ  
グアニは米國訪問の途次、十七日午前ブ

【樞軸外交官の避難入國を禁止】 ブエノ  
スアイレス廿一日 米國政府は  
對樞軸斷交を實施した結果同國在住の樞  
軸國外交官が南米唯一の中立國たるアル  
ゼンチン國內に避難して來ることは一切  
禁止する旨廿一日發表した。

【外相中立を再確言】 ブエノスアイレス  
廿一日 米國政府は依然と  
して變らず、交戰各國に對し嚴正中立を  
維持すると同時に米洲連帶主義に協力す  
るであらう。チリー政府との關係につい  
ても兩國間の友好協力關係に變りがあ  
らう筈はなく、寧ろ今後益々亞、智兩國間

【樞軸外交官の避難入國を禁止】 ブエノ  
スアイレス廿一日 米國政府は  
對樞軸斷交を實施した結果同國在住の樞  
軸國外交官が南米唯一の中立國たるアル  
ゼンチン國內に避難して來ることは一切  
禁止する旨廿一日發表した。

【外相中立を再確言】 ブエノスアイレス  
廿一日 米國政府は依然と  
して變らず、交戰各國に對し嚴正中立を  
維持すると同時に米洲連帶主義に協力す  
るであらう。チリー政府との關係につい  
ても兩國間の友好協力關係に變りがあ  
らう筈はなく、寧ろ今後益々亞、智兩國間

【ウ外相ブエノス到着】 ブエノスアイレ  
ス十七日 米國訪問の途次、十七日午前ブ  
グアニは米國訪問の途次、十七日午前ブ

エノスアイレスに到着した。		前年 比較	
【昨年の對外輸出額】	ブエノスアイレス	前年	比較
十八日	アルゼンチン政府は昨年と同國	金額 一、七六四	三〇増
對外輸出を左のごとく發表した。	(單位	數量 五、三〇三	六、二四一
金額は百萬ペソ、數量は千トン)			九、六減
輸出總額の増加にもかかわらず數量に			
ついて減少してゐるのは主として昨年			
度小麦および亞麻仁輸出が減退したこと			
にもとづくものである。一方輸出金額の			
増加は海外市場における肉類、羊毛、皮			
革などの相場昂騰に由來する。なほ主要			
品目の輸出概況をみるに左のごとくであ			
る。			
肉類	八五千トン		
羊毛	一九六		
カゼイン	(金額二九三百萬ペソ)		
	三二一		
工業製品	(前年比七萬三千トン減)		
内織物	一二二百萬ペソ増		
	五一百萬ペソ増		

の通商關係促進を圖りたいと思つてゐる」

【農産物第二回収穫豫想】 ブエノスアイレス二十一日アルゼンチン政府は同國における本年度農産物收穫豫想第二回公報を左の通り發表した。(單位千トン)

小麥	第一回	第二回	昨年年度
公報	公報	公報	最終公報
六、四〇〇	六、六〇〇	六、一〇〇	
亞麻仁	一、五〇〇	一、六〇〇	一、六〇〇
燕麥	七〇〇	七〇〇	四七〇

【農産物輸出餘力】 ブエノスアイレス二十五日アルゼンチン農務省發表、一九四三年度における同國農産物輸出餘力は左のごとくである。

小麥	八、〇〇一	千トン
亞麻仁	三、〇四五	

【コーヒー、ココア等の輸出禁止】 リスボン二十九日ブエノスアイレス電によればアルゼンチン政府は今回國內における物資確保を目的としてコーヒー、ココア、茶および乾物類の輸出を禁止した。

【對英冷凍肉輸出交渉】 リスボン三十一

日ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は昨秋來イギリスとの間に本年度アルゼンチン冷凍肉輸出に關する交渉を繼續中であるが、今なほ兩者の間に意見の一致をみず、アルゼンチン業者に相當不安を與へてゐる。

從來アルゼンチンよりの冷凍肉のイギリス向け積出しは概ねクレヂットで行ふこととなつてをり、したがつてイギリスの輸入業者はその買付代金をイングラント銀行に預金しておく取極めになつてゐたが、現在の情勢では右の預金の大部分は戦争終了後まで同行に据置かざるを得ない状態にあり、アルゼンチンは極めて不利な立場に立つてゐる。

かくて協定改訂が議に上されてゐるわけだが、アルゼンチン側ではかくのごとき條件をイギリスが要求するのは中立國を過する途でないとい指摘してイギリス側の反省を要請してゐる。

昭和十八年二月

【亞麻仁を燃料に】 リスボン五日ブエ

【甘蔗收穫高減少】 ブエノスアイレス八日アルゼンチン農務省は昨年度同國甘蔗收穫高を三十六萬五五百トンと發表した。これは前年度に比し四萬七千七百トンの減少に當るが、國內の砂糖需要充足には充分であるといはれる。

【文相の暗殺未遂事件】 ブエノスアイレス十日アルゼンチン文相ギエルモ・ロ

ー博士は十日午前登壇しようとして自動車から降りたところ突然拳銃彈四發を浴びせられたが、博士は硝子の破片で手に輕傷を受けただけで幸ひ難を免れた。

アルゼンチン警視廳は十日夜文相暗殺未遂犯人ベドロ・M・ヴェルゲスが辯護人に伴はれて出頭、自首した旨發表し犯行につき次の通り發表した。

「文相暗殺未遂犯人ベドロ・M・ヴェルゲスはウルグアイ生れで數年前アルゼンチン國籍を獲得、暫くの間ブエノスアイレスで農業並に獸醫學を講義してゐた。その後解職され數回に互り復職を請願したが却下されたので、自己の獨斷に基き元教授であつた文相に恨を抱くに到り、

遂に復讐を決意し文相を狙撃したもので犯行の動機は全く個人的である。」

【政府經濟協力策を検討】 ブエノスアイレス十日アルゼンチン政府は十日閣議を開き、隣接ラテンアメリカ諸國との經濟的協力、特に近く成立を豫想されるチリ政府との通商協定につき協議を遂げた。

【松脂註文をメアリカ増加】 リスボン十二日ブエノスアイレス來電、最近數ヶ月來アメリカ政府はアルゼンチンに對し松脂およびテレピン油の註文を著しく増加させてゐると。この結果アルゼンチンは兩物産の生産増加を考慮し、目下具體策を研究中である。

【肉類買付に米英競争】 リスボン十二日ワシントン來電、アメリカ政府は今回アルゼンチンに對しその餘剩肉類を全部買取る旨を通告したと傳へられるがリスボンではアメリカ政府の行動は明かに英亞肉類買付交渉を妨害せんと企てたものであるとしてをり成行きを注目してゐる。

ノスアイレス來電、アルゼンチンの穀物局はアルゼンチンにおける燃料不足を緩和する一策として近く亞麻仁の古在荷分を燃料用として賣出すことにならうといはれてゐる。なほ同國における本年度玉蜀黍收入は早魃のため相當減少するのではないかと恐れられてゐる。

【外國向け發信制限】 ブエノスアイレス七日アルゼンチン郵政局は七日以後外國向け電報にはスペイン語譯の添付を必要とする旨布告した。

【共產黨一齊檢舉】 ブエノスアイレス七日アルゼンチン政府は同國の中立政策を阻害する恐れのある共產黨並にファシズム系諸團體の取締強化に乗り出しグラシアチ内相は七日全國地方長官に對しその旨嚴命を發したが、既に去る五日以來全國に互り大々的な共產黨員狩りを實施し同夜共產黨中央執行委員會の幹部三名を逮捕したほか、同委員會本部に踏み込んで秘密總會中の共產黨員多數を檢舉したこれ等共產黨員は近くペンパ州に強制抑留される筈である。

【一月中の輸出額減少】 ブエノスアイレス十七日アルゼンチン政府の發表によれば一月中の同國輸出高は次の通りである。(單位價額千ペソ、數量トン)

價額	本年一月	前年同月
	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇
數量	三六、〇〇〇	五〇、〇〇〇

すなはち價格においては總額一億五千六百萬ペソに上り、前年同月に比し一割の減少、數量は總額五十萬トンに達し、三割六分六厘の減少である。穀類の輸出は特に著しい減少をしめし羊毛、皮革、木材などの輸出も少量に止つた。工業製品は輸出は數量において約二割方の減少をみたが、價格が相當の昂騰をみたためその總額においては七割六分の著増となつた。

【インドとの交易を検討】 ブエノスアイレス十八日アルゼンチン農務省主催により最近當地で輸出業者大會が開催されたが、右席上、アルゼンチン小麥とインドのヘンアンジュートとの交易案が討議されその可能性を検討するため委員會が

設置されることとなつた。

【次期大統領候補】 ブエノスアイレス十八日アルゼンチン大統領ラモン・カスチーニ博士は十八日トランスオツエアン特派員との會見において、今秋行はれる大統領改選々舉に關し左の所信を披瀝した。

「余の後繼者たる次期大統領は、國家民主黨（政府黨）以外から出るやうな事があつてはならない。又次期大統領はあくまで現在の外交政策を踏襲するのみならず、余の着手した國家的經濟政策を繼續する人物でなければならぬ」

【次期大統領公認候補】 ブエノスアイレス十九日アルゼンチン大統領カスチヨ氏は十九日記者團會見の席上今秋の大統領選挙に現上院議長バトロン・コスタス氏を國家民主黨の公認候補として推薦することに同意した旨を明した。

【農産物輸出可能量】 ブエノスアイレス二十二日アルゼンチン政府發表、二月二十二日現在の同國農産物輸出餘力は左のごとくである。

て輸出數量が著減を示した主なる産物は、穀類、亞麻であつて、數量の増加を示したものは、牛類、綿羊、羊肉、豚肉皮革、脂肪、植物油である。

亞國の對外輸出中で第一を占めるのは英國で五億八千三百四十九萬ベソ、即ち亞國總輸出額の三二・七パーセント、米國は第二位を占めて五億四百二十四萬二千ベソ、即ち二八・三パーセントであるが、次は伯國の一億五百六十八萬ベソ五九パーセントである。

輸入額は十二億七千四百十四萬九千ベソであつて、〇・二パーセントの減少を示し、數量は僅かに四百五十一萬五千噸に昇つたに過ぎない。輸入量の著減した商品は、燃料、潤滑油、鐵並其の加工品硝子類、食糧品等である。

亞國の輸入に於て第一位を占めるのは北米であつて三億九千七百三十一萬二千ベソ即ち總輸入額の三一・二パーセント之に次ぐものは英國の二億三千百二十八萬三千ベソ、一八・二パーセントである。

小 麥 七、八六九千トン

亞 麻 仁 三、〇四〇

古玉蜀黍 一、九〇三

【米の對亞輸出は減少】 リスボン二十二日ブエノスアイレス來電、アメリカ商業會議所會頭エリック・ジョンストンは去る二十日ブエノスアイレスに到着同日夜直ちにモンテヴィデオに向つたが、新聞記者團の質問に答へ

「アメリカからアルゼンチンへの輸出が著しく減少してゐるのは事實で、これは全く船腹不足によるものである。今後この傾向はさらに加重するものとみなくてはならない」

と對アルゼンチン經濟壓迫を辯解した。なほジョンストンは近くモンテヴィデオより歸還し、アルゼンチン側當業者と物資交換に關し協議する。

【水道會社の英人持株買収】 リスボン二十六日ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は今回ブエノスアイレス水道會社のイギリス人所有株を買収し、買収代金一千百七十萬ベソをイギリス貨にて

イギリス政府に支拂つたといはれる。

【米しきりに對亞工作】 ブエノスアイレス廿八日米國商業會議所會頭エリック・ジョンストンは廿七日夜ブエノスアイレス近郊オリヴオスにある別墅にカスチヨ大統領を訪問、二時間半に亘つて會談した、ジョンストンは右會談に於て米國大統領ルーズヴェルトの親書をカスチヨ大統領に手交したといはれる。

【一九四二年度對外貿易】 大藏省統計局の報告書に依れば、一九四二年度のアルゼンチン國對貿易額は三十億五千七百十三萬一千ベソであつて一九四一年度の二十七億四千二百二十七萬六千ベソに對し一一・五パーセントの増加を示して居る。

右の内輸出額は十七億八千二百九十八萬三千ベソに達し、一九四一年度に比べて二一・七パーセント増加したが、右の増加は肉類、皮革、羊毛、畜産關係副産物の輸出品價格が昂騰したのに基くものである。他方輸出數量は僅かに五百三十萬三千噸に達したに過ぎず前年度に比し一五パーセントの減少を示して居る。而し

### 昭和十八年三月

【インドと通商交渉】 リスボン一日ロンドン來電によればインド通商使節團がこの程ブエノスアイレスに到着、インド、アルゼンチン兩國間の物資交流、殊にカルカタ黃麻のアルゼンチン向け輸出促進に關しアルゼンチン當局者と協議することになつたと。

【一月中の對外貿易】 リスボン二日ブエノスアイレス來電、一月中におけるアルゼンチンの對外貿易は輸出入とも前年同期に比し激減をしめてゐる。その内譯は次の通りである。

△金額(單位千ベソ)		昨年同期
輸 入	一五、七〇〇	一七、〇〇〇
輸 出	一四、三〇〇	一五、三〇〇
△數量(單位千トン)		
輸 入	三、三六	五、〇六
輸 出	二、四七	六、〇七

右輸入品目中では鐵および鐵製品、ゴムおよびゴム製品、機械、飛行機、燃料化學製品、纖維類の輸入減少が特に目立

つてゐる。

【商船隊の業績】 リスボン三日ブエノスアイレス來電、アルゼンチンにおける商船隊は十五ヶ月前に創設されたが、兩來相當の成績をあげてをり、最近發表された報告によれば支出總額は三千五百五十萬ベソで、收入總額は約九千二百萬ベソに上り甚しく好調をしめた。なほ資本金は五千萬乃至五千五百萬ベソといはれるが、純収益は二千六百五十萬ベソに上ると見積られてゐる。また貨物輸送高は商船隊創設以來百萬トンを超過してゐるといはれる。

【亞麻仁値上げ】 リスボン三日ブエノスアイレス來電、アルゼンチン穀物管理局は海外、殊にイギリスの同國亞麻仁に對する需要増加に堪がみ過般來屢々同國輸出業者への亞麻仁引渡し相場を引上げたが、今回さらに半ベソ方の引上げを行つたといはれる。この結果亞麻仁相場はバラ積十八ベソ半、俵入二十ベソ半となつた。

【皮革壓縮法發明】 リスボン四日ブエ

ノスアイレス來電、アルゼンチンは最近新しい皮革壓縮法の發明に成功、同國製革業者代表は近くアメリカ政府および工業界に新製品紹介のため訪米を計畫中といはれる。新方法にもとづき壓縮された皮革類の耐久力は殆んど想像を許さざる程強くなり、また原皮二百五十枚分の容積に新製品四百枚以上積込むことが出来る。

【繊維製品の輸出旺盛】リスボン五日、ブエノスアイレス來電によればアルゼンチン繊維界は昨今活況を呈し、羊毛製品その他の繊維製品が相當南米諸國ならびに南阿に輸出されてゐる。特にアルゼンチン政府が着目してゐるリバープレート・フランス船その他が利用出来れば南阿向け輸出は恐らくさらに増加するといはれてゐる。

【十萬トンの亞麻仁米國へ】ブエノスアイレス五日、ブエノスアイレスに在る米國商會社は最近十萬トンの亞麻仁を買付け八月末迄に米國に向け輸送する計畫と傳へられる。右は英國の買占めでカナ

ダの亞麻仁を輸入出来なくなつた結果と解される。

アルゼンチン穀物管理局は先日同國輸出業者への亞麻仁引渡相場をバラ積一八ペソ半、俵入二〇ペソ半に引上げたが、今回更にバラ積二〇ペソ、俵入二二ペソに大幅引上げを行つた。

【軍需品輸送禁止】ブエノスアイレス六日、アルゼンチン政府は六日法令をもつて戦時中アルゼンチン商船の軍需品輸送を禁止する旨發表した。しかし今後同國における軍需品の生産および輸出は軍當局の管理下におかれることとなつた。

【亞麻仁滞荷と反樞軸國向け輸出】ストックホルム七日、リヴァプール來電によれば、前週中にアメリカ政府はアルゼンチン亞麻仁を活潑に買付けたが、右は米英共同食糧委員會により武器貸與計畫の原則にもとづくイギリス向け供給のため行はれたものと解されてゐる。アルゼンチンおよびインドはともに亞麻仁の賣却價格を大幅に引上げたが、リヴァプールの筋のみるところでは右價格引上げは兩國

の亞麻仁供給状態からみて不當であるとしてをり、殊にアルゼンチンのごときは滞荷の激増をみてゐたもので、最近の需要見直しに漸く一息ついたのではないかといつてゐる。

前週中のアルゼンチン亞麻仁積出高は二萬一千四百トンに達したが、前々週には一萬九千二百トンであり本年初めは週平均四百トンにすぎなかつた。なほ本年初以来の積出高累計は七萬一千トンに上つてゐる。

しかもアルゼンチンの亞麻仁輸出餘力はなほ三百萬トンを超過してゐる状態で、この程度の積出しでは問題にならない。事情はかくのごとであるが、アルゼンチン穀物管理當局は同國亞麻仁がカナダ乃至インドの亞麻仁に比し遙かに下値にある實状をみて、この際賣れるだけの量は價格を引上げて賣らうと目論んでゐるわけである。また最近の情勢からいつても、價格よりも輸送船如何がより問題になつてゐるので、アルゼンチンはこの機

はじめ多額に上つてゐるが、さらにこれらの船舶は歸航にはアメリカよりのアルゼンチン向け必需物資の輸送に當つた。

【二月中の對外輸出高】リスボン十六日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府發表によれば二月中の對外輸出高は一億八百七十五萬一千ペソで、一月中の一億五千五百七十萬ペソに比し四千六百九十四萬九千ドルの減である。また一、二月の累計二億六千四百四十五萬一千ペソは昨年同期に比して一割六分八厘方の減少にあたる。

【黃麻栽培を開始】リスボン二十一日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチンにおいては同國が地理的條件において黃麻の栽培に適してゐるとの専門家の意見にしたがつて今回黃麻の栽培を開始した。先づ手始めとして百五十ヘクタールにわたつて黃麻の植付を行つたが、その成績によつてはさらに植付反別を増加するはずである。因に一九四一年においてアルゼンチンは黃麻一千萬キログラムを輸入

してをり、さらに黃麻製品の輸入額は一九四一年に六千三百三十萬キログラム、一九四〇年に六千六百五十萬キログラムの莫大な數に上つてゐる。なほアルゼンチン政府は黃麻製袋年産二千萬枚の新工場設立を企圖してゐる。

【農産物輸出餘力】リスボン二十二日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府發表、三月二十日現在の同國農産物輸出餘力は左のごとくである。

なほ右亞麻仁の數字は見積りではいづれ訂正數字の發表をみる模様である。

【一、二月貿易統計】ブエノスアイレス、廿六日、農務相は廿五日本年一、二兩月の外國貿易統計を發表したが相手國別の貿易額比率は左の如く輸出入共に英國が米國を凌駕して依然首位を占めてゐるのが注目される。(單位%)

△輸入 英國二四・一、米國二二・八、ブラジル一九・五、チリー一五・三、ス

會を利用しようとしてゐるとリヴァプールでは解釋してゐる。

【飛行士を米國で訓練】ブエノスアイレス十二日、ワシントン駐在アルゼンチン大使館は米國內で訓練を受けて居るアルゼンチン飛行將校一名がメキシコ灣頭で墜死した旨十二日發表したが、右發表によりアルゼンチン飛行士が米國內で訓練を受けて居る事實が初めて判明した。

【ドイツ潛艦による船舶被害皆無】リスボン十四日、リオデジャネイロ來電、在リオデジャネイロのアルゼンチン大使館附海軍武官は最近新聞記者團との會見においてアルゼンチン船舶は從來對米貿易においてドイツ潛水艦による何らの被害もない旨次のごとく強調した。

『アルゼンチン船舶は夜間は全照明を施すことになつてをり、ドイツ潛水艦により被害を蒙つたことはない。もちろん停船を命ぜられ臨檢されたことはしばしばあつたが、それ以上に出たことはなかつた。一九四二年においてアルゼンチン船舶による對米供給は果實を

エーデン四・八、スイス四・一、スペイン二・九、インド二・八、蘭領西インド二・一、カナダ一・八、ポルトガル一・三、ニューファンドランド一・一、

△輸出 英國三四・三、米國二〇・五、南阿九・一、ブラジル六・五、チリ四・四、スエーデン二・九、ボリヴァ二・七、スペイン二・四、ウルグアイ一・八、メキシコ一・六、ペルー一・四、コロンビア一・三、  
而して輸出入総額は船腹不足にも拘らず昨年同期に比し一億五千三百萬ペソの増加となつてゐる。

【商船隊を海軍管理】 ブエノスアイレス廿七日 海軍省は今回國內商船隊を海軍省の直接管理下に置くに決し廿四日その旨政府令をもつて發表した。このため海軍省内に商船管理局が設置され軍令部長ホセ・ギスロア中將が廿七日新設の商船管理局長に任命された。

昭和十八年四月

たが、一九四二年には約一億七百萬ペソの受取勘定になつた。その他の國でアルゼンチンと大きな取引のあるのはブラジルだけである。

【スエーデンとの通商航路】 ブエノスアイレス八日 元東京駐劄大使現ブエノスアイレン公使館は八日アルゼンチン、スエーデン兩國間の通商航路が近く再開される見込みであると發表した。再開後は現在同航路に使用可能な船舶以外には冷凍設備を有する二隻の新船が配船される豫定である。アルゼンチンは紙ならびに機械類の供給をスエーデンからの輸入に依存してゐるので、今回の通商航路再開決定は頗る歓迎されてゐる。

【南大西洋防衛司令を新設】 ブエノスアイレス九日 元アルゼンチン政府は今般南大西洋防衛司令官の地位を新設しホセ・ツルオガを司令官に任命した。

【物資徵用令公布】 ブエノスアイレス十日 公共事業省は十日國內の非常體制強化の爲、廣汎な物資徵用令を發布した。右により政府は今後電氣、煖房設備、電

【經濟提携をチリに提案】 リスボン七日 元ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は今回チリ政府に對し兩國間の經濟提携強化に關し詳細なる提案を行つたが、チリ紙エル・インピリアル所報によれば右は對外貿易における兩國商船隊の協力ならびに兩國沿岸輸送上の協力などを含むものであるといはれる。なほ同協定は今後十ヶ年間アルゼンチンが對チリ輸出超過勘定を利用して、チリに窒素工場を建設せしめる旨の約定を含んでゐる。

【智利大統領亞國訪問】 ブエノスアイレス七日 元アルゼンチン政府がサンチャゴ駐在大使を通じチリ大統領リオスにアルゼンチン訪問の招請を發し同大統領はこれを受諾した旨七日公表した。

【昨年の外國貿易情勢】 ブエノスアイレス八日 元ロンドン來電、英誌サウス・アメリカン・ジャーナルは一九四二年中におけるアルゼンチンの外國貿易に關し次の通り報じてゐる。  
一九四二年におけるアルゼンチンの貿

話、車輛、家具、工作機械、船舶等の製作材料を政府の公定する價格において強制的に接收し得ることとなつた。

【農産物輸出可能量】 リスボン十三日 元ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府發表、四月現在の同國農産物輸出可能量は左の如くである。

- 小 麥 七、五三四トン
- 亞 麻 仁 二、九三六
- 玉 蜀 黍 三、三三六

【ブ州總督辭職の真相】 ブエノスアイレス十四日 元東京駐劄大使現ブエノスアイレス州總督ルドロフ・モレノ氏は十三日突然辭職したが、氏の辭職の理由に關しアルゼンチン各紙の報道する所に依れば今年執行される次期大統領選挙の候補者につきカスチヨ大統領との間に意見不一致を生じ、政府はブエノスアイレス州廳に對し選挙干渉に出る形勢となつた爲めモレノ氏が斷然辭職したと傳へられた。

因にカスチヨ大統領は次期大統領候補としてパトロン・コスタ氏をまた副大統領候補には元法相マヌエル・イリオン

易統計は同國が戦時の幾多困難に當面し、特に平時において同國通商の大部分がヨーロッパに向けられてゐた事實にもかかわらず、依然として順調な繁榮を續けてゐることを明白に物語つてゐる。事實一九四二年におけるアルゼンチンの貿易は輸入品の數量において過去十年間の最少記録をしめし一方輸出品數量においても數年來の最少額に過ぎなかつたが、同國産物資の輸出價格が昂騰した結果同年の収益は一九三七年を唯一の例外として過去十年間における最高記録をしめした。かく一九四二年のアルゼンチン貿易を安定せしめたものは前年と同様に同國畜産のおかげであつた。

イギリスはアルゼンチン物産の輸入國として久しく第一位を占め、ただ一九四一年には始めてアメリカに第一位を譲つたが、一九四二年には再びアメリカを凌駕して第一位となつた。同年におけるアルゼンチンの對英受取勘定は過去數年來の最高をしめしてゐる。アメリカに對してはアルゼンチンは通常支拂勘定にあつ

ド、現内相ミゲル・グラシアアチ兩者の何れかを推舉したい意向と傳へられる。

【玉蜀黍收穫激減】 リスボン十五日 元ブエノスアイレス來電、アルゼンチン農務省の同國玉蜀黍第一收穫入豫想は百九十九萬トンと發表されたが、これは過去十年間の年平均收穫高八百二十萬トンに比し驚くべき激減で、現在の在荷も既に僅々百六十萬トンに低下してゐるといはれる。この生産及び在荷の減少に鑑み従來多量に上つてゐたアルゼンチンの玉蜀黍輸出は禁止されるの已むなきに立ち至り、このためブラジル、ウルグアイ兩國はその飼料用緊急需要を賄ひ得なくなつたと傳へられる。

【弗貨崩落に樂觀】 ブエノスアイレス廿一日 元アルゼンチンにおけるドル貨相場の低落はその後も止まず、市中相場は遂に百ドル當り三九九ペソまで低落するに至つたが、傳へられるところによればアメリカ財務長官モーゲンソーはこの點に關し次の如き樂觀的聲明を發したといはれる。

アメリカにとつてはアルゼンチン、ス  
イス等の如き中立國におけるドル貨の  
賣相場を出来るだけ安くすることは戦  
争遂行上明らかに有利である。けだし  
中立國において賣却されたドルは十中  
八九まで樞軸國の利用するところとな  
つてをり、これを防止することが必要  
だからだ。

しかしこれは明らかに牽強附會の強辯  
でアルゼンチン中央銀行が現在保有する  
十億ドルのドル貨債権の如きも正常の貿  
易から生じたもので何等アルゼンチンに  
とり疚しいところはないのである。

【對米公定レート引下げ】 ブエノスアイ  
レス廿日アルゼンチンにおけるドル貨  
の市中相場は近來著しい落勢を示しアル  
ゼンチン中央銀行の公定相場改訂は必至  
とみられてゐたが今回中央銀行は遂にそ  
の一部を改訂するに至つた。從來穀物、  
肉類その他大多數生産物の輸出爲替は百  
ドル當り三七三ペソの公定レートで取組  
まれてゐたが、これに對し製造品の輸出  
は四二一・八二ペソのレートで行はれて

ゐた。かく公定相場が製造品輸出に有利  
に出来てゐたのは工業生産物の輸出振興  
を計つたためである。

しかるにアルゼンチン中央銀行は關係  
者に對し今回回状を以つて右製造品輸出  
に對する公定レートを三九七・〇二ペソ  
まで引下げの旨發表した。かくてドル貨  
の相場は現在公開市場で四〇一ペソ、大  
多數の商品輸出に對する公定相場三七三  
ペソ、工業生産物輸出に對しては三九  
七・〇二ペソとなつた譯である。

アルゼンチンの輸出業者は百ドルの價  
格のある工業生産物を輸出して三九七・  
〇二ペソしか得られないこととなり從來  
と同様の利益を得んとすれば七〇程度  
の値上げをするより外なく、さもなくば對  
米輸出を控へるの止むなきに至るものと  
みられる。いづれにしてもアメリカに與  
へる打撃は相當大なるものがある。

【大統領選挙を前に政局活潑】 ブエノス  
アイレス廿一日次期大統領選挙は今年  
九月に行はれるが同國は今や米洲におけ  
る唯一の中立國として残り、米國政府の

強壓下に毅然たる中立政策を堅持してゐ  
る現大統領ラモン・カステイヨ博士の  
重任は憲法により認められないだけに來  
るべき改選選挙はアルゼンチンの將來の  
動向に相當重大な影響を及すものとして  
重視されてゐる。各黨派は早くもそれぞ  
れ選挙對策の準備を開始し政府黨たる國  
民民主黨の候補には既に上院議長パトロ  
ン・コスタ氏が挙げられた。反對黨たる  
急進黨の候補者は未だ決定してゐない  
が、下馬評では元外相オノリオ・ブエイ  
レドン氏の立候補が最も有力視されてゐ  
る。今一つの反對黨たる社會黨は非合法  
の共產黨とともに最も旗色鮮明な中立反  
對派でかねて左翼諸派の聯合による人民  
戦線の結成を企圖してゐるが、黨勢微弱  
のためこの企圖は全く失敗に歸してゐ  
る。

【資金操作統制令】 ブエノスアイレス二  
十二日アルゼンチン國政府は四月二十  
一日附法令(Decreta)を以て、現下の緊  
急事態が解消し、國際取引の正常化を見  
るに至る迄、一切の外國資金及國外在住

者の亞國內に保有する資金の操作を總て  
中央銀行を通じ、且前記法令所定の規則  
に準據して大藏省の統制下に置くことと  
した。

右法令に依れば、外國資金にして亞國  
の商品製造力、農村開發又は各種採收事  
業、其の他一般商工業及交通事業の發展  
を促進するが如き用途に向けられるもの  
であることを立證せられたものは、何等  
の制限なく之が誘入を許可することとな  
つて居る。

亞國政府の説明するところに依れば、  
剩餘資金の多過及單なる一時的逃避を目  
的とする外國資金の不斷の流入に依り釀  
成せられた特異なる財界の現状は、徒ら  
に支拂資金の膨脹を來たすのみであり、  
現今の諸情勢に於ては右支拂資金(Med-  
ios de Pago)を以て商品を購入する術  
もなく、單に Divisa の保有を増すに  
過ぎないから、今回の措置に依り此の種  
資金の操作を取締り、財界の攪亂を未然  
に防止しやうとするものであるとのこと  
である。従つて前述の通り經濟的見地か

ら亞國の爲に確實で生産的な投資に對し  
ては制限を附して居らない。

尙大藏大臣は今回の措置を執るに至つ  
た原因を説明して、亞國の金及 Divisa の  
保有高は出超に基く受取勘定と、外國資  
金の積極的流入に依り二、五〇〇、〇〇  
〇、〇〇〇ペソを超えて居るが、右保有  
高を以てすれば、將來如何なる事態が發  
生するとしても確信を以て之に對處する  
ことが出来るだらう。従て此の上生産的  
活動の進展を目的とせず、殊に自己の利  
益の命ずる儘に亞國の利害を省みず、何  
時でも他に逃避するが如き惡質の浮遊資  
金の流入に依り不必要に保有高を膨脹せ  
しめることは抑壓しなければならぬ。  
右の如き惡質の資金流入は、現在既に支  
拂資金の過剰を招き、惹いては社會經濟  
の觀點から見て國家を攪亂せんとする傾  
向を示しつつある。

今回政府の執つた措置は國際的權威者  
たるケインズに依り其の妥當なことを裏  
書せられて居ると言ひ得るだらう。ケ  
インズは白書中に「如何なる國と雖も自

己の安全を無視して政治及び財政的理由  
に基く資金の逃避又は自國にとつて不  
要な他國の逃避資金の流入を默過するこ  
とは出来ない。従て一切の資本操作に對  
する統制は戦後に於ては恒久的性質を有  
する制度たらしめねばならない」と述べ  
て居る。之に依て觀ても、亞國今回の措  
置は國際貨幣制度再建に對して寄與する  
ものである。亞國の執つた措置は商工業  
交通事業等に對する外國人の確實な投資  
を忌嫌するものではない。寧ろ之等の資  
金の流入を認めるのみならず、其の資本  
に對する利益金の對外送金又は資本の償  
還等に付ても、嘗ては浮遊資金の抜打的  
逃避に依り貨幣價値の均衡を阻害せら  
れ、惹いて亞國經濟に寄與しつつある確  
實な外國資本の操作をも窮地に陥れたや  
うな時代があつたが、斯かる心配なく進  
んで操作の圓滑を圖らうとするものであ  
ると述べた。

尙同大臣は最後に、「今回の措置は米  
洲大陸ソリダリチーの見地に基き、外國  
資本操作に關する既存の措置を擴大した

ものとも言ひ得るだらう」と附言して居るが、右は特に注意を要するだらう。

【對英爲替公定レートも引下げ】リスボン二十一日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチン中央銀行は今回穀物、肉類、羊毛、皮革、バター、カゼイン等農産物酪農製品を除く工業生産物の輸出爲替に對する對米公定買相場を引下げたが、これと共にアメリカを除く諸外國に對する公定相場も次の如く引下げをみた。(單位ペソ、いづれも買相場)

對 英(磅)	一六・九七五	一五・九六
對 スイス(法)	九・七	九・三
對 スペイン(ペソ)	三・五二	三・六

に對し市中相場は最近三九八ペソと公定相場をはるかに下廻り、しかもこれには税が課せられない。中央銀行今回の命令はドルの市中相場を公定相場に釘付けんとしたものである。

馬鈴薯	八七、五〇〇、〇〇	九三、五二五、二五
牛肉	一〇八、二〇九、七四〇、九	一一三、四三〇
鶏卵	九、六	七、四四、四二〇、三六
魚類	一〇〇、〇〇	九四、四三、五二、八四
米	九、二四、一五、一六	一四、八四
牛乳	一五、八二〇、〇〇	一五、八二九、四
石炭	二、二二、二二、二二	二、二二、三三、三
衣類	二、三〇、二五、三	二、一九、四二、九四

【外貨相場不變】マドリッド廿二日、ドル貨過剰の結果最近アルゼンチンに於てドル爲替の崩落が傳へられて注目を惹いてゐる折柄、サンチャゴ來電によれば、チリ政府最近の閣議は外國爲替相場に變更を加へぬ旨決定を行つたが、これは外國爲替レートの浮動よりする國內經濟の動搖を回避するための措置と解される。尤もチリ財界では同國における最近のドル貨氾濫に鑑みドル爲替の引上げを要望してをり成行は頗る注目される。

【ブエノス市の生活必需品物價指數】ブエノスアイレス二十一日、アルゼンチン聯邦労働局發表によればブエノスアイレス市に於ける生活必需品物價指數左の通り。(一九三九年を一〇〇とす)

【對米爲替安定を企圖】ブエノスアイレス十七日、アルゼンチン中央銀行はさきに對米爲替の公定相場を三九七・〇二ペソに引下げたが、政府はこの水準で對米爲替相場の安定を計らんとするものの如くである。

【輸出向玉蜀黍の在荷發表を禁止】リスボン二十九日、ブエノスアイレスより當地に達した報道によると、アルゼンチン農相はこのほど輸出可能玉蜀黍の國內在荷に關する發表を今後禁止する旨の布告

を發したといはれる。これはアルゼンチンに於ける本年度の玉蜀黍收穫が思はしくなかつたためと解される。

【資金操作統制令公布】ブエノスアイレス七日、アルゼンチン國政府は四月二十一日附法令を以て現下の緊急事態が解消し、國際取引の正常化を見るに遑一切の外國資金及び國外在住者のアルゼンチン國內に保有する資金の操作を總て中央銀行を通じ且つ前記法令所定の規則に準據して大藏省の統制下に置くこととした。右法令によれば外國資金にして亞國の商品製造、農村開發又は各種採收事業其の他一般工業及び交通事業の發展を促進するがとき用途に向けられるものであることを立證せられたものは何等の制限がなく之が導入を許可することとなつてゐる。

【工業労働者増加】リスボン九日、ブエノスアイレス來電、本年三月におけるアルゼンチンの雇傭指數は一二五、賃金指數は一四七(ともに一九三七年一〇〇)でこれを本年一月及び前年同期に比較すれば左の通り。

【反樞軸の寄港船舶激減】リスボン三十日、反樞軸國のアルゼンチン寄港船舶數は最近著減を示してゐる。すなはちブエノスアイレス來電によれば、本年一月及び二月の二ヶ月間における反樞軸國船舶のブエノスアイレス寄港狀況は、アメリカが五隻で前年同期に比し六分一、パナマが一隻で九分一、イギリスが十九隻で二分の一とそれぞれ減少を示した。なほイギリスはアルゼンチンに對し同國産肉

七十萬トンの買付、及び自國船舶による輸送を確約してゐるが、かかるイギリスの對アルゼンチン輸送狀況では右實現は困難とみられてゐる。

【在亞英系鐵道會社買収説】リスボン五日、ブエノスアイレス來電、在アルゼンチンのイギリス系鐵道會社はさきにアルゼンチン政府に對し、イギリス本國向け送金に對し爲替相場の特惠待遇を申請したが、アルゼンチン政府は既に右申請を拒絶したと傳られる。しかるに一方において最近ブエノスアイレス株式市場のイギリス系鐵道會社株が強調を示してゐるがこれはアルゼンチン政府が右諸會社を買収するとの見透しから買向はれたものとイギリス財界筋ではみてゐる。なほ出超貿易により現在南米諸國における保有資金は激増を示してをり、従つてアルゼンチン以外の國においても同様の買収工作が行はれる可能性は十分あるものとみられてゐる。

昭和十八年五月

一九四二年三月 一三三 一三六

雇傭數 賃金

四三年一月 一二二 一三六  
三月 一二五 一四七  
なほ右のうち繊維工業関係指数は特に増加してゐるがゴム及び自動車工業関係指数は減退してゐる。

【反日領事を罷免】 ブエノスアイレス十日  
日アルゼンチン外相ギニャス氏は十日夜新聞記者團との會見において、マイアミ(フロリダ州)駐在アルゼンチン領事ムニス・ラモンヴァレが米國內で數回に亙り公然と反日的言辭を弄したため同人を罷免した旨發表した。同人は香港陥落まで同地駐在領事を勤め、更に同じく領事としてマイアミに赴任、最近辭任を申出たが本國政府は右辭表を却下して罷免したものである。

【靴工業状況】 リスボン十三日  
リスボン十三日リスボンスアイレス來電、農務次官サンタ・マリナ氏は同國靴製造工業が最近アルゼンチンの經濟的政策に寄與するところ頗る大いとし左の如く近況を發表してゐる。  
今日アルゼンチンの靴製造工業は約一

億ペソの資金を有し、またゴム靴並びにブツク靴の年製造高は合計一億千萬足、價格にして一億五千萬ペソに達してゐる。しかして同工業の雇傭労働者は約三萬人、彼等の俸給賃金總額は四千五百ペソとなつてゐる。なほ米國の皮革不足のため南米諸國は現在米國から靴を輸入することは不可能になりこれがため南米諸國は最近ますますアルゼンチンの靴供給に依存するようになつてゐるが、特にボリビア及びベネヅエラ兩國がアルゼンチン靴を最も多く買付けてゐる。

【絹及人絹製品禁輸】 リスボン十四日  
ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府はこの程絹及び人絹の製品の輸出を禁止したが、右のうち人絹の禁輸はアメリカよりの人絹製造用諸原料の供給が依然減退の一途を辿つてゐるのに基くものとみられてゐる。  
一方同國の養蠶業はまだ初期の發達しか示してゐない。

何れにせよ今回の措置に伴ひ主として隣接諸國向靴下の輸出が相當の影響を受ける。

けるものと見られてゐる。

【農産物在庫數量】 リスボン十六日  
ブエノスアイレス來電、去る五月八日現在のアルゼンチン農産物在庫は次の如くである。

小 麥 七、四八〇千トン  
亞 麻 仁 一、一二〇千トン  
玉 蜀 黍 三、三〇千トン

【四月中の輸出状況】 リスボン二十一日  
ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府發表によれば同國輸出貿易の近況左の通りである。

四月中の輸出數量は三十六萬トン、金額にして一億二千八百萬ペソであつた。  
なほこれを本年初から通算すると左の通りである。

	本年一	前年
數量(千トン)	一、四六〇	一、八二〇
金額(百萬ペソ)	五三三	五八二

右四ヶ月間輸出貿易の内譯をみるに鐵産物、金物類及び機械類を除き他はすべて前年に比し減退、うち主なるもの左の通り。(單位千トン)

	本年一	前年同期
穀 物	七七二	一、〇一九
肉	一九二	二二二
皮 革	四六	五二
羊 毛	二〇	三八
酪農品	一〇	一九

右の如く本年四ヶ月間の輸出は前年に比し數量において二一%、金額において八%の減少に當るがこの金額割合の減少は、必ずしも輸出價格釘付けの結果とは言へない。なほ繊維製品、化學藥品、硝子及び磁器類の輸出金額は左の如くかなり増加してゐるのが注目される。(單位百萬ペソ)

	本年一	前年同期
纖維製品	一四四	一三三
化學藥品	一一	八
硝子及磁器	三	二

尤も右傾向はこれ等製品の原料その他生活資材の入手が益々困難になつてゐるため、今後長続きすまいと見られる。既にアルゼンチンは人絹及び絹の輸出を禁止してゐることもこの困難を物語つてゐる。

る。

【農産物收穫豫想】 リスボン廿三日  
ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は本年度農産物收穫豫想を次の通り發表した。

小 麥	六、四〇〇千トン
亞 麻 仁	一、五二五 "
燕 麥	三、五〇〇 "
裸 麥	一、五〇〇 "

【食糧會議除外を非難】 リスボン廿四日  
ブエノスアイレス來電によれば、ノチシアスはアルゼンチンが目下開催中の世界食糧會議より除外された事實を重視し左の如く論じてゐる。

米政府の首唱による今回の食糧會議は種々の目的を持つものと宣傳されてゐるが、この内最も重要な一項は農産物の全面的増産工作であらう。かかる會議にアルゼンチンを除外した理由は全く不可解といふの他はない。嘗てアルゼンチンはロンドンの世界穀物會議において、小麥の減反に反對して耕地の全面的利用を圖るべしとの見解を堅持

した。當時はこのため他國と歩調を合せ得なかつたが、アルゼンチンのこの主張はやがて各國にもとり入れられることとなり、特に今回の食糧會議の如き小麥その他の増産が主要議題となるに至つた。しかるに終始その主張を變へなかつたアルゼンチンを除外するとは全く不都合な措置といはねばならぬ。

【輸入減少】 リスボン廿五日  
ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府發表によれば、去る四月中の同國輸入高は六千七百萬ペソで、前月の六千八百萬ペソに比し減少を示した。本年初より四ヶ月間の輸入高累計は二億七千二百萬ペソで、前年同期の五億八千二百萬ペソに比し著減に當る。

【印度麻買付船腹不足に悩む】 ブエノスアイレス廿五日  
アルゼンチン政府は曩に米英兩國と交渉の結果、本年カルカタより黃麻四萬五千トンをイギリス船により輸入する協定を締結したが、ラ・ブレサン紙所報によれば、反樞軸國の船腹



不足深刻化の結果、右のうち僅か一萬六千二百七十八トンしか到着してゐないといはれ、同國農相はこれが對策として海相に對し少くともアルゼンチン船一隻をカルカッタ、アルゼンチン航路に振向けるとの考慮を促したと傳へられる。

資金の流入を抑制せざるを得なくなつた旨述べてゐる。しかしこの措置にも拘らず投資を求める資金は莫大な額に上り、ために工業株價の値上りを助長してゐるといはれる。

【經濟界近況】 リスボン二十六日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチン銀行の報告によれば最近のアルゼンチン經濟情勢は左の諸條件によりかなり困難に面してゐる。

- 一、船腹の不足
- 二、輸出の減退
- 三、旱魃により玉蜀黍收穫が七五%方減じたこと
- 四、農村地帯における失業
- 五、燃料不足の激化

尤も右報告は棉花收穫良好の見通し及び工業方面における完全雇傭狀態等の好狀況を認めてゐる。なほ資金の出廻りは輸入物資在荷の急速な減少によつて押へられてゐるが、これに關聯し、右報告は資金過剩のためアルゼンチンは遂に外國

【アルコール製造用に小麦放出】 ブエノスアイレス二十六日、アルゼンチン政府は今回大統領令に依りアルコール製造のため政府手持貯藏小麦のうち約十萬噸を放出する旨發表した。

【亞國國會招集】 ブエノスアイレス二十七日、政府は二十七日布告をもつて來る六月八日アルゼンチン國會を招集する旨發表した。大統領ラモン・カスチーヨの任期は六月二十八日をもつて満了し近く大統領選挙が行はれることになつてゐるが新大統領選挙の結果はアルゼンチン今後の動向に重大影響を與へるものとして各方面の注目を惹いてゐる。

【四月中對外貿易】 ブエノスアイレス二十七日、本年四月中に於けるアルゼンチン國の對外貿易額は次の通りである。(單位、千ペソ)

貿易總額	
輸 入	輸 出
一三〇、四〇五	六七、七三六
計	一九八、一四一
對米貿易額	
輸 入	輸 出
二九、一五九	一七、〇五九
計	四六、二一八
對英貿易額	
輸 入	輸 出
四二、七九五	一八、五八九
計	六一、三八四

【政府非常事態の存続要請】 ブエノスアイレス二十九日、政府は二十九日、議會に對し一九四一年十二月に布告した國家非常事態の存続を要請した。その理由は大戰の結果、アルゼンチンは依然として政治的、經濟的並に社會的困難を経験しつつあり又憲法上認められた自由を完全に享有することは國家の秩序を危殆に陥らしむる怖れがあるためだといはれる。

【馬鈴薯輸出に許可制】 リスボン二十九日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチ

ン政府はこの程馬鈴薯の輸出を許可制とする旨發令した。尙ほ本年十一月までのアルゼンチンの馬鈴薯消費高は四十四萬トンと見積られてゐるが旱魃のため今季の馬鈴薯餘剰量は五萬五千トンに過ぎず、従つてたとへ輸出するにしても輸出額はいふに足りないわけである。

昭和十八年六月

【實油類の輸出禁止】 ストックホルム二日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は今回落花生、棉花、燕膏等の種子及び油の輸出禁止令を布告した。

【革命勃發】 リスボン四日、ロイター電報によればカンボ・デ・マヨ駐屯軍は四日早朝國防相ペドロ・ラミレス將軍の下に革命を起した。

革命の經過についてトランス・オツェアン通信のブエノスアイレス特派員が傳へる所によれば次の通りである。すなはちカステイヨ大統領は四日午前一時ラウソン將軍を指揮官とする軍部革命勃發の情報を入手するや直ちに政廳に赴いて

對策を講ぜんとしてゐる所へ、數時間後に陸相ラミレス將軍が現はれて直接大統領の辭職を要求した。大統領は即時ラミレス將軍の逮捕を命じたが、この時すでラウソン將軍下の革命軍はカボン・デ・マヨ並にリニエルの兵營から行動を起した。大統領は討伐軍に戦闘を命じたが政府軍の抵抗は僅かに海軍機關學校において行はれたのみで、それも十五分間の後政府軍は白旗を掲げた。正午近く革命軍の歩兵第三聯隊はブエノスアイレス州警視廳前に進撃しその降伏を要求した。警視廳監マルチネス氏は流血の慘事を回避するため直ちに投降した。同時にカステイヨ大統領は再度國民に抵抗を訴へたが、政府の主要官衙、中央郵便局、中央銀行等は續々革命軍の手に占領されるところとなつた。この間に一旦逮捕されたラミレス將軍も革命軍により救出されて再び陸軍省に入つた。ラミレス將軍に代り陸相に任命されたマルケス將軍は將校クラブでラミレス將軍と長時間に互り會談を遂げた後カステイヨ博士に對し

電報をもつてこれ以上の抵抗を斷念するやう勸告した。午後一時四十分革命軍首領達は銃剣と大砲に守られた政廳に意氣揚々と乗り込み、三時にはラウソン將軍は政廳のバルコニーから群衆に向つて演説を行ひ、國民は軍に信頼して平靜を維持するやう要望した。カステイヨ大統領は大勢すでに不利と知るや内相ミゲル・クラシアチ博士、農相アマデオ・イ・ヴィデラ氏、海相マリオ・フィンカチ提督、外相ルイス・ギニャス氏等と共に掃海艇ドルモンド號に便乗して四日夜ブエノスアイレスを脱出し、ウルグアイ領コロニア港に逃れた。同夜大統領以外の各隨行閣僚は一旦上陸したが五日朝にはドルモンド號に歸り、コロニア港を出發して對岸のラ・プラタ港に到着し、ここでカステイヨ博士は自ら進んで第二師團長マソン將軍の手に捕へられた。他の閣僚も同時に逮捕されたが、ギニャス外相のみはウルグアイの首都モンテヴィデオに留つてゐる模様である。なほ經濟相カルロス・アルベルト・アセヴェド氏、公

共相サルヴァドル・オリアス氏および文相ギエルモ・ローテ博士は最初からブエノスアイレス市に留り、目下警官の護衛下に各自の私邸にあると五日發表された。

【新政権樹立】リスボン四日、ブエノスアイレス來電によれば、国防相ラミレス將軍は革命運動を起すと同時に臨時立法會議を組織し、カステイロ大統領を首班とする現政府に代り、アルゼンチン國の政權を掌握したと傳へられる。

【最高法院革命政權を承認】リスボン四日、モンテヴィデオ來電によれば、アルゼンチン最高法院は四日革命軍が組織した行政委員會を承認する旨發表したといはれる。

【革命の動機】ブエノスアイレス五日、アルゼンチン革命の真相に關し革命軍筋からの情報として傳へられる所によればその直接原因は上院議長パトロン・コスタ博士の次期大統領候補を繞る軍部と大統領との正面衝突にあると見られる。即ちカステイロ大統領は來る九月

の大統領選挙を控へて先頃與黨たる國民民主黨候補としてコスタ博士を指名したが同博士は右翼保守派の巨頭で、カステイロ博士と同様、厳正中立論者として知られてゐた。これに對し陸軍は當初からコスタ博士の立候補に反對し、ラミレス陸軍その他の軍首領は再三大統領に對し抗議を申入れたがカステイロ大統領は頑として應ぜず、與黨後任候補の指名が大統領の權限に應ずることはアルゼンチン憲法の明記するところであると陸軍の容喙を峻拒し、遂には大統領令をもつてラミレス陸軍を辭任せしめ後任陸軍にロドルフォ・マルケス將軍を任命した。ここにおいて憤激した軍首領は四日午前十時を期限とする最後通牒を發して大統領の辭職を迫り、アルツィロ・ラウソン將軍はラミレス陸軍と呼應して逸早く革命軍を蜂起せしめるに至つたものである。

【カステイロ大統領辭職】リスボン五日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチン革命政府側公式發表によればカステイロ大統領はクラシアチ内相、フィンカチ海相と共に掃海艇ドラモンド號で五日正午ブエノスアイレス南方のラプラタ港に到着したが、同地で革命軍の手に捕へられ、ブエノスアイレス市に護送された後正式に大統領を辭任したと傳へられる。革命軍の占領下にあるブエノスアイレス市の放送局も同日カステイロ大統領並にその内閣が總辭職し、カステイロ博士は辭表に調印後、釋放されたと發表した。

【共産黨員を逮捕】ブエノスアイレス六日、新政府當局は五日同國共産黨の機關紙ラ・オラの社屋を探查しその論說事務所を閉鎖した上、十四名の共産黨員を逮捕した。理由はラ・オラ紙の日曜版が新政權の「反動的傾向」を痛烈に論難した爲めである。

【ラ大統領辭任】リスボン七日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチン革命政府は六日夜徹宵して何事か重大閣議を續けたが七日朝に至り新大統領アルツィロ・ラウソン將軍が辭任した旨發表した。理

由は革命政府の兩巨頭たるラウソン將軍と陸相ペドロ・ラミレス將軍との間に政府の外交政策に關し重大な意見の對立を來した爲めといはれるラウソン將軍は同朝左の如き辭任聲明を發表した。

既に前政府排除の目的を完了し、且つ新政府の構成に關し意見の一致に到達することが不可能なる事實に鑑み余は既にラミレス將軍に對し臨時政府大統領たる地位の最後の辭表を提出する。

【新内閣成立】ブエノスアイレス七日、新大統領ラミレス將軍は七日午後七時組閣を完了した。新内閣の顔觸れ次の通り。

- 大統領 ペドロ・ラミレス將軍
- 副大統領 サバ・スエイロ海軍少將
- 外相 セグンド・ストルニ海軍中將
- 陸相 エデルミロ・ファレル將軍
- 海相 ペイト・スエイロ海軍少將
- 蔵相 ホルヘ・サンタマリア
- 内相 アルベルト・ヒルベルト大佐
- 法相兼 エルビオ・カルロス・アナヤ大佐

農相 デイエゴ・マッソン將軍  
公共事業相 イスマエル・ガウンデス海軍中將

【米の壓迫に反擊態勢中立政策益々強化】ブエノスアイレス八日、去る六月七日、亞國ラミレス政權は革命に成功するや、直にラウソン將軍の駐伯大使任命を始めとして米洲各國大使の交替を行ひ、一方閣僚の大更迭も斷行して國內國外の陣容を全面的に刷新し、極力中立政策の維持に努めて來た。殊にストルニ前外相の後任として去る十月二十一日新外相に任命されたヒルベルト氏は新聞記者團との會見で外交政策に關し

亞國の對外政策は、簡單明瞭にして何等複雑なものに非ず、余は世界の各國との通商關係の緊密化に特に努力すべし

との依然不動中立政策を中外に表明し、殊に米英その他の諸國との經濟關係保持を明示した。然るに米國は汎米主義の美名の下に米洲唯一の中立國たる亞國に壓迫を強化し、英國をも誘つて經濟的威嚇

政策に出て來たが、去月二十九日、遂に亞國のナショナル銀行並にプロヴィンシヤ銀行の弗勘定を國內特別勘定として取扱ふことを發表し、何等の理由もなく資産凍結にも等しい暴舉に出るに至つたこれに對しヒルベルト外相は智利メルクリオ紙記者に

亞國外交政策は完全厳正中立にして亞國は世界の如何なる國をも敵となすことを欲せず、吾人は亞國が亞國民感情に適合せる中立政策を維持し得ざる理由を了解すること能はず、亞國は萬人を友とすべく、亞國の威信を阻害し亞國主權を攻撃する國家とのみ斷交するものである。亞國は獨立國にして、亞國自身によりその事務を處理すべく、他よりの壓迫により行動するものに非ず、亞國は今日程確固たる政府をもちたる事なし、亞國軍隊の九九・三乃至九九・四パーセントは亞國大統領及びその政策の味方なり

と堂々たる所信を發表し、資金凍結により亞國の威信を失墜せしめたる米國に對

し、亞國は斷交の擧に出づる決意のあることを示唆した點特に注目される。而して亞國全國軍がラミレス大統領並に外交政策を支持してゐるのはこの決意を裏付けるものであらう。

【燃料不足対策】リスボン八日「ブエノスアイレス來電、アルゼンチンでは燃料不足に對處して玉蜀黍及び亞麻仁油を燃料に使用してゐるが、現状を以てしては本年燃料供給が更に逼迫化することは恐らく不可避とみられる。アルゼンチン政府はかかる状態に對處して石油配給割當制の整備に努めてゐるから、昨年のやうな燃料危機が再び生來するが如きことはないとみられる。

【新政府内外施政刷新に乗出す】ブエノスアイレス九日「情報部長ラドヴォカール中佐は八日アルゼンチンの中立政策維持に關し次の通り言明した。

新政府の外交政策は、既にラミレス大統領によつて明確に聲明されたところであり、差當りそれ以上の聲明を追加する必要はない。但し米洲各姉妹國に

對する協力は單に言葉の上に留らず行爲によつて實證されるであらうことを附言しておきたい。

また外務省は、外交陣營の一大刷新を圖るため、近く在外交使臣の全面的異動を斷行する旨發表した。新政府は更に内政方面においても相當思ひ切つた革新を行ふと豫想せられ、その手始めとして數日中に先づ各省次官の全面的更迭を行ひ、外務省以外は次官には凡て陸海軍々人を充てる方針といはれる。新政府の國內各政黨に對する態度は極めて冷淡で、急進、社會兩黨はそれぞれ新政府に對する協力を申し出てゐるが、政府は默殺的態度に出てをり、保守派の國民民主黨は事態を靜視しつつ態度表明を控えてゐる。八日戒嚴令の解除發表と同時にブエノスアイレス市内警戒に當つてゐた軍隊も殆んど駐屯地に引揚げ、市街は全く平靜に歸してゐるにも拘らず、依然議會は閉鎖され、上下兩院議員とも議事堂への出入を禁止されてゐる有様で、新政府は政黨に對し相當強い反感を有してゐるも

のと見られてゐる。

【二年間軍部獨裁】ストックホルム九日「アルゼンチン政府は今なほ外國電報に對し嚴重な檢閲を課してゐるが、ロンドン來電によれば英紙デーリー・テレグラフのブエノスアイレス特派員は、この檢閲を逃れるため、ウルグワイ國の首都モンテビデオから打電し、

ラミレス將軍の新政權は少くとも向ふ二年間アルゼンチンに軍部獨裁制を實施するであらうと報じてゐる。

【植物油輸出禁止】リスボン九日「ワシントン來電、米國農務省筋の報道によればアルゼンチン政府は今回同國において通常生産される凡ゆる主要食用植物油の輸出を禁止した。しかしして右はアルゼンチン國內におけるこれ等食用油の充分なる供給を確保するためである。なほ本年度の食用植物油生産高は僅かに十一萬二千トン程度と見積られ、昨年度の二十萬トンに比すれば著減してゐる。

【航空會社軍管理】ブエノスアイレス十

日「アルゼンチン新政府は十日布告をもつて國內航空會社を同國陸軍に合流せしめ軍當局の管理下に置く旨發表した。

政變の結果、アルゼンチン新政權は、戰争以來ロンドンに凍結されてゐる同國資産の解放を嚴に要求するのではないかと懸念がロンドン財界に存在する旨報道してゐる。この額は一九四一年末において殆んど七千五十萬ポンドに達したものと推定され、アルゼンチンは輸出商に自國貨幣で支拂はねばならぬ結果、國內の銀行信用並びに銀行券流通高は恐るべき膨脹振りを示してゐる。アルゼンチン政府はすでに以前からそのポンド資金を有用化せずと苦慮してゐたもので、ロンドン財界では新政權が考慮する最も重要な問題だらうといつてゐる。

今回の政治的危機の原因はロソン將軍がア國に於ける最大の樞軸系新聞社長ホセ・ロサ並に親樞軸系要人として一般に知られてゐるホラーオ、カルデロン兩氏を排斥したために惹起されたものである。問題の核心はラミレス大統領が従來何等親民主國系とも認められてゐないことである。

【生活費切下げ対策】ブエノスアイレス十日「新政府は一般生活費の切り下げに乗り出し八日の閣議決定に基いて十一日早速

他方ロンドン方面では今回の革命騒動を以てア國政策の親反樞軸國側轉換を示唆するものとし、すでにその反響なるものが傳へられてゐる。すなはちロンドン株式市場においては革命の報を入れるやアルゼンチン證券特に鐵道株に對する買氣が増加したといふのである。又アフトン・ブラデットの特電によれば、今回の

一、肉類、パン、馬鈴薯等の食糧品價格並に家賃の引下げ  
一、國家官吏並に一般市民に對する不當な高利金融の禁止  
に關する新法令を公布する筈といはれ

【新政府の外交方針】ブエノスアイレス十一日「十日外相セグンド・ストルニ海軍中將は外人記者團と會見、アルゼンチンの外交政策につき更に次の通り言明した。

新政府が次々と實施しつつある諸政策は米洲連帶主義に基いて居り、アルゼンチン政府は飽く迄忠實に國際義務を履行する方針である、特に米洲諸國に對しては最も緊密な協力を行ふ方針である。またアルゼンチン政府の外交政策は武力に依る征服に對する正當な反對に依て示されてゐる如くアルゼンチン國民の傳統的思想和完全に一致してゐる。米洲以外でも英佛伊三國はアルゼンチン國と特別に緊密な關係あり、英國とはアルゼンチン獨立の時以來緊密に結ばれてをり同國に對しては過去の友好關係を繼續する。スペイン、フランス兩國とは思想的文化的にイタリアとは人種的に特別な關係にあり、アルゼンチン國民の大部分はイタリア人の子孫である。

【左翼彈壓と政黨打破】 ブエノスアイレス十一日アルゼンチン新政府は政界の肅正並に共産主義排撃をその主要任務とし、既にブエノスアイレス市内では多數の共産黨領袖が逮捕され、又これと併行して、腐敗せる政黨政治の打破も意圖してゐる様子で、政府筋の情報によれば、政府と表裏一體の大規模な國民的黨派を結成するのではないかといはれる。

【労働組合の政治運動禁壓】 リスボン十三日ブエノスアイレス來電によれば新アルゼンチン政府労働省は國內各労働組合に對し政治運動に一切從事せざる様要請を發した。尙ほ爾今政治的工作にもとづいて行はれる罷業の如きは絶滅する意圖なる旨言明したといはれる。

【頻りに人事を刷新】 ブエノスアイレス十五日アルゼンチン政府は國內腐敗の芟除策として廣範圍に互り思ひ切つた人事の刷新を圖りつつあり、郵務局の如きは十五日新郵務長官イムベルト中佐により無電並に放送關係の全幹部職員が退職を命ぜられ新人と更迭せしめられた。同

時に各放送局の放送番組は今後技術文化局の統制下におかれることとなつた。政府は又、船舶水路、燈臺管理局長にアルベルト・テイサイレ海軍中佐、ブエノスアイレス市長にバシリイオ・ベルテイネ將軍を夫々任命し各方面とも陸海軍人の進出が著しく目立つてゐる。新政府は引續きローマ法王廳、ハイチ、サン・マリノ共和國等よりも正式承認をうけた。十四日にはドイツ代理公使オットー・メイネン氏が外相ストルニ監督を訪問して會談を遂げたが、その内容は嚴秘に附されてゐる。

【各國新政權を承認】 ブエノスアイレス十五日十五日までにアルゼンチン新政權を承認した國は左記の如くである。ブラジル、パラグアイ、チリー、ボリヴィア、ウルグアイ、スペイン、ドイツイタリア、日本、エクアドル、ヴェネズエラ、スエーデン、ハンガリア、ドミニカ、ブルガリア、コロンビア、メキシコ、ポーランド亡命政權、ギリシヤ亡命政權、アメリカ、イギリス、

カナダ、ベルギー、パナマ、ホンジュラス、フランス、ローマ法王廳、ハイチサン・マリノ

【政策を闡明】 ブエノスアイレス十五日大統領ラミレス將軍は十五日記者團に對して新政府の内外政策を闡明する聲明を發したが、その詳報次の通り。

△國內政策 アルゼンチン陸軍が今回行つた行動は革命と稱すべきものではない。その唯一の目的は憂ふべき程度にまで達した數個の問題を解決するにあつた。即ちアルゼンチン労働階級の大部分は破滅の直前にまで追やられてゐたのであり、又國家自體も收賄と詐欺の横行によつて非常に危険な状態に陥つてゐた。アルゼンチン軍部は立憲的秩序を回復すべく、この目的達成の爲に全力を盡すであらう。この目的を達成した後我々は國家の政治を有能なる政治家の手に返す意向だが、然し政界腐敗の素地をつくつたやうな政治家の手に断じて政權を讓渡しない。我々のとつた今次行動の任務は次の諸點に要約し得る。

を闡明した

一、財政緊縮の見地から公共建築物の費用に於て七百萬ペソを節約するが、鐵道並びに道路等の重要工事等は繼續する

一、一九四二年夏の旱魃で農民は非常に困つてゐるから農民に對する助成金が國家の急務である輸出不振のため農産物の賣行が思はしくないが政府は引續き農民に對し農作物の賣捌きを保證する

大統領ラミレス將軍は財政の窮乏に鑑み俸給を辭退する旨言明副大統領その他閣僚も全部大統領の例に倣ふこととなつた。更にアルゼンチン政府は一般國民の生活費が昂騰する現狀に鑑み十七日農産物價公定令を公布麥粉、馬鈴薯、米、牛乳、乳製品並びに砂糖の値段を釘付けにした。

【皮革輸出統制】 リスボン十七日ブエノスアイレス來電、亞國皮革輸出業者は今回ブエノスアイレス市に皮革輸出會議所を設立したが、同會議所は皮革市場

①舊政權の解消①國家行政に秩序を回復する①收賄を行ひ無能にして寄生蟲的存在を政界から驅逐する①國家意識及び祖國愛の強化並に國家的傳統の回復

現在政府は右のうちの第三の任務を達成すべく努力してゐる。先づ第一に必要なことは正義に權威を持たせることである。何故ならばこれこそあらゆる秩序の基礎となるものだからである。アルゼンチン國民は選舉などといふことより正義とよき政治とを必要としてゐる。然しながら政治は決して選舉を廢止するわけではなく、適當な時期が至れば總選舉を實施しよう。

△對外政策 新政府の對外政策は「正義と眞實」を基調とする。政權獲得直後新政府は米洲諸國との協調關係強化を欲してゐる旨聲明したが共通の利害を有する諸國との紐帶を強化するのが我々の希望である。新政府は現實に即した汎米主義を採用し美辭麗句に過ぎない外交交渉は行はない積りである。米洲以外の諸國に對しては現在中立政策を採用してゐる

が、これは表面上のものではなく誠實に充ちた中立政策である。

【一部穀類の公定價據置】 リスボン十六日ブエノスアイレス來電、アルゼンチン農務省はこの程小麦取引所當局の要請により玉蜀黍、日向葵種、落花生及び米の公定價格を一九四二―四三年度と同價格に公定する旨發表した。

【亞國棉花收穫豫想】 ブエノスアイレス十六日アルゼンチン棉花審議會は本年度同國棉花收穫豫想(繰棉高)を八萬二千噸と發表した。アルゼンチンの繰棉高は過去數年間七萬噸臺にあつたもので、今季豫想は同國の最高記録であるといはれる。

【富井大使外相と會談】 ブエノスアイレス十七日富井大使は十七日アルゼンチン外相ストルニ監督を訪問し長時間に互つて會談を遂げた。

【亞國の財政對策】 ブエノスアイレス十七日アルゼンチン政府は十四日の閣議に於て豫算の緊縮について協議を遂げたが、藏相サンタマリーナ博士は次の方針

の政府統制を代行し、輸出向皮革の品質を決定するものである。皮革類の出廻りが国内需要に充たない際には同會議所はこれが海外輸出を禁止することとならう。

【選挙中止を發表】 ブエノスアイレス十八日。大統領ラミレス將軍は十八日夜、大統領令を以て本年九月施行される大統領選挙並に選挙人名簿の作成を中止する旨發表した。同時にラミレス大統領は現在迄の「臨時政府」の字句を削除し、今後は正式にアルゼンチン政府と呼稱せらるべき旨發表した。

【工業化の進展著し】 チューリッヒ十八日。アルゼンチンでは大戦勃發以來工業化促進に努めてゐるが、右に關しスイス紙は次の如く述べてゐる。  
アルゼンチンは戦前まで農業および畜産業で繁榮してゐた。然るに戦争勃發以來主として歐洲および東亞市場の喪失と船舶不足のため、不況が襲來し、海外よりの物資輸入は杜絶した。これがため同國工業化が促進されるに至つ

た。一九四二年の工業生産高は七十億ペソと一九四〇年の五十億ペソに比し二十億ペソ方増加した。殊に国内資源を原料とする工業部門では急速な發展を遂げ化学工業また国内需要の九割を充足するに至つてゐるといはれる。

【輸出金額増加】 ブエノスアイレス十八日。アルゼンチン大藏省は本年一月以降五月末日迄の輸出状況に關し次の通り發表した  
今期の輸出状況は金額で増加し輸出量で減少した。即ち總金額は昨年同期の七億二千五百九十萬ペソに比し、今期は七億三十萬ペソに増大したが、總量は昨年同期の二百卅萬トンに比し、百八十萬トンに減少してゐる。

【ゴム製品に許可制】 ブエノスアイレス廿二日。政府は今般ゴム製品の生産に關し、許可制を採用することに決定した。今回の措置は既に減少を告げてゐるゴムの在荷を維持しかつ緊急向の生産を確保するためとみられてゐる。  
【諸會社の業績】 ブエノスアイレス廿三

日。アルゼンチン政府は今回一九三七年より一九四二年に至る期間における同國工業商事兩會社の収益に關し發表したが、これによれば、工業會社の純収益は投下資本の一三%より二二%に、商事會社純収益は一〇%より一七%に夫々跳ね上つてをり、特に最近における投機的収益乃至戰時利潤の激増が注目される。

【穀物買上費】 リスボン廿三日。ブエノスアイレス來電によれば、アルゼンチン新政權は穀物買上のため前政府が五億四千七百萬ペソを支出した旨公表した。この支出額は事實上政府の損失となつたが、それ以外にも公共事業費の支出増加は、資材の騰貴よりも過度の行政費支出に起因してゐると指摘してゐる。

【五ヶ月間対外貿易】 ブエノスアイレス二十五日。アルゼンチン政府發表によれば、本年一月より五月に至る五ヶ月間の同國輸出總額七億三千萬ペソ中、英國は二千二百萬ペソで三〇%、同輸入總額三億五千六百萬ペソの中、八千九百萬ペソで二五%をそれぞれ占めてゐる。

米國よりの輸入額は一九四二年同期の二億一千六百萬ペソより、一九四三年には八千七百萬ペソ(二十四%五)に減少して第二位となり、ブラジルよりの輸入は七千三百萬ペソで第三位を占めてゐるが、輸出においては南阿聯邦が僅かにブラジルを抜いて第三位を示してゐる。對外貿易を國別の比率を以つて示せば左の通り(單位%)

輸入	一九四三年 一月-五月	前年同期
イギリス	二五・〇	一七・四
アメリカ	二四・五	三六・二
ブラジル	二〇・四	一四・六
チリ	四・九	二・二
スイス	三・九	一・九
スエーデン	二・三	五・三
インド	三・三	五・四
スペイン	一・九	一・三
輸出		
イギリス	三〇・四	三五・一
アメリカ	三五・一	三三・八
南阿聯邦	七・四	一・六
ブラジル	六・六	五・八

チリ 四・一 三・三  
ボリヴィア 〇・五 〇・二  
スペイン 二・一 三・〇  
ウルグアイ 二・〇 一・四  
スエーデン 二・五 三・七  
なほ對外貿易額は南阿聯邦を除けば總じて激減を示してゐるのが注目される。  
南阿聯邦よりの輸入は昨年一月より五月迄の五ヶ月間における二十六萬三千ペソより、本年は同期間に二百八十萬ペソ、輸出は千二百萬ペソより五千四百萬ペソとそれぞれ大幅増加を示してゐる。

【新農務委員任命】 リスボン廿九日。ブエノスアイレス來電、新政權は今回カルロス・ゴメス大佐を農務省政府高級委員に任命した。同大佐は官有地所並に山林開發のため曩に民間に與へられた利權にまつはる若干の不正行爲を調査する全權を賦與されてゐる。農務省令にも明な如く、同省の基本的所有事業が農業成績並に國土防衛と密接な關聯を有してゐることとがこの際注目される。

【新小麦價格決定】 リスボン卅日。ブエ

ノスアイレス來電、アルゼンチン穀物管理局は今回新小麦の輸出業者向賣値を改訂歐洲及びブラジル向け輸出のバラ積九・二〇ペソ、袋入り一〇・二〇ペソと決定した。なほ前年度産小麦は新小麦より約九〇セントポ安となつてゐる。

【財政經濟現狀】 ブエノスアイレス十六日。亞國藏相サンタマリーナは六月三十日ブエノスアイレス商業取引所に於て演説を行ひ、亞國財政經濟の現狀を説明し「一般行政上の經費の赤字は一九四二年度に二億五千萬ペソだつたが、右は引續き増大し、一九四三年度に於ては三億六千萬ペソ見當であるが、豫算上支出の増加と稅收入の減少に基き或は四億萬ペソに達する可能性がある。

公共事業及び軍備の爲め四億五千六百萬ペソを計上し、其の財源を公債に求めることとしてあつたが、右は剩員の削減と嚴格なる經濟的精神に基く事業の整理を目的とする新政府の措置に依り三億七千萬ペソに減額せられるだらう。然し乍ら一九四三年度に於ける公債募集額は約

七億五千乃至八億萬ペソに達する見込である。

政府は財政の不均衡を阻止する爲め最大の努力を拂ふと同時に、之と併行して經濟部門の各代表者も亦實行可能な適切な解決方法を政府と共に研究せられんとを希望する」と述べ同大臣は更に「現下の時局に於ては軍事費を減少することは不可能である」と言明した。

七月一日豫算問題及び現下財政の不均衡を廣らす複雑な諸問題の研究に關して政府の諮問に應ずべき委員會が任命せられた。

尙右委員會にはブエノスアイレス取引所長、亞國商業會議所會頭其の他各種經濟部門の代表者が参加してゐる。

七月五日附フアイナンシャル・タイムズ紙は「アルゼンチンの財政」と題して、次のやうに報じてゐる。

新蔵相サンタマリナ博士はブエノスアイレス株式取引所で講演し、何時迄も政府が赤字財政を續けて行くのは不可能だ、赤字を克服する措置を將來講じねば

ならないと述べてゐる。

大蔵省が大蔵省證券を部分的市場に引受させるのに困難を感じてゐないにも拘らず、彼は銀行よりも寧ろ一般民衆をしてかかる政府の證券に應募させるやうに試みる必要があると指摘した。アルゼンチンの軍事費を削減するのは不可能であつて、この軍事費は公債の發行によつて賄はれるだらう、財政上の困難を避けるためには、一般民衆が三億七千萬ペソの公債と、更に政府の赤字を補ふための四億ペソの公債を消化しなければならぬと彼は言つて居る。

根本的な經濟政策をとられた結果一九三三年には政府の經常費は總計七億七千萬ペソであつたのが漸増の傾向を辿り、一九四二年には十二億ペソの數字に達し今年は更に一段と膨脹する氣配をみせてゐる。

### 昭和十八年七月

【亞麻仁過剩在荷】ブエノスアイレス二日「アルゼンチン政府発表によれば、同

國の過剩亞麻仁在荷は二百二十萬八千トンに上るといはれる。

【農産物植付反別擴張】リスボン二日「ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は今回農民に對し小麦、亞麻仁および日向葵の植付反別を減少することなくさらに擴張すべき旨要請、政府は市價が生産費を下廻る場合は農産物を買上げ最低價格を保證すると言明した。

【亞麻仁收穫狀況】ブエノスアイレス五日「ニューヨーク來電、米、加、亞の亞麻仁收穫狀況左の通り。

△アルゼンチン  
一般の豫想では、亞國新規亞麻仁植付反別は昨年度に比し増加の見込である。早期植付を完了した地方の作柄は順調である。

### △米 國

早期植付の亞麻仁は植付反別の大擴張により全體としての收穫は一般に極めて良好の見込である。なほ民間豫想によれば植付反別も收穫高も新記録を示す見込である。カリフォルニアの亞麻仁收穫高

も新記録を示さんとし、植付反別は三〇萬エーカーに及び收穫豫想も五百萬ブツシエルとなつてゐる。米政府は最近亞麻仁油原料百單位を含むショートニング亞麻五〇萬封度の引合を出してゐる。右數量は大したものではないが、亞麻仁油が軍需品として次第に重要性を持つて來たことを明白に示すものだとされてゐる。本年初の四ヶ月間における亞麻仁油政府買付額は一億三千七百萬封度で、亞麻仁七百萬ブツシエルに相當し、又亞麻仁の搾油工場は全生産額の四〇％強に當つてゐる。

### △カナダ

亞麻仁作柄は例年より遅れてゐるが、植付反別も増加してゐるので、輸送状態がよければ過剩亞麻仁はいくらでも英米兩國向に捌くことが出来るといはれてゐる。

【資源開發に半官會社設立】リスボン六日「ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は國內軍需向原料資源開發擴張計畫を實施することに決定した。同國陸軍

省はこれに關し、今回硫黃資源開發のため特殊會社を設立したと言明した。アルゼンチンにはすでに亞國硫黃會社といふ大會社があり國內硫黃鑛山の大半を所有してゐるが、當局は今回第一回契約を同社との間に締結、新設特殊會社において事業を運営することとなつたと發表した。陸軍省は、同會社は半官半民會社の最初のものであるが、成績がよければ今後引續きこの種會社を設立する意嚮と言明した。現在同一組織の製鋼會社設立の計畫が進められてゐる。

### 【上半期小麦輸出高】

ブエノスアイレス七日「本年上半年におけるアルゼンチンの小麦輸出高は百十萬トンで、前年の七十五萬トンに比し著増を示した。なほ右輸出相場は前年と大體保合ひである。

【勞働及賃金増加統計】リスボン九日「アルゼンチンの勞働雇備および賃金は大體一九三七年以來昨年までに左の割合で増加してゐる(單位%)

總數	勞働雇備	賃金
・	二・一	三・三

内 鑛 山 業	四・七
製 紙 業	三・七
製陶業及硝子工業	三・〇
食糧品工業	三・〇
織 維 工 業	二・二
化學藥品工業	二・三
機械車輛製造業	一・一

### 【反樞軸團體を彈壓】

ブエノスアイレス十三日「アルゼンチン政府は十三日「反樞軸援助民主主義協會」アルゼンチン民主主義援助慈善協會」の諸團體に對し閉鎖を命じた。いづれも反樞軸の團體である。

【富井男亞大統領と會談】ブエノスアイレス十三日「ブエノスアイレス駐劄帝國大使富井男は十三日新政權成立後始めて大統領ベドロ・ラミレス將軍を訪問個人會見を遂げた。

【民主主義團體を彈壓】ブエノスアイレス十四日「アルゼンチン政府は十四日突如ブエノスアイレス市の民主主義的三團體の閉鎖を命じたが、十四日に至り更に「アクシオン・アルヘンチーナ」聯盟に對

しても閉鎖命令が發せられた。

【上半期輸出減少】ブエノスアイレス十四日、今年上半期におけるアルゼンチンの輸出総額は約八億八千萬ペソの減少、輸出量は二百十五萬噸であつた。また今年上半期の金輸出総額は約一萬三千ペソであつた。

【農産物在庫量】リスボン十五日、ブエノスアイレス來電、去る七月十二日現在のアルゼンチン農産物餘剰在庫は次の如く見積られてゐる。

小 麥 六、三〇七千トン  
亞 麻 仁 九七二千トン

なほ玉蜀黍について政府當局は、輸出餘剰は皆無と見積つてゐる。

【副大統領逝去】ブエノスアイレス十七日、アルゼンチン副大統領サバ・スウェイロ提督は十九日逝去した。

【亞國政府の指導原理】リスボン廿四日、ロンドン・タイムズ紙ワシントン特派員はラミレス將軍の現アルゼンチン政府が反米親樞軸的色彩を濃厚に帯びてゐる旨次の通り報じてゐる。

バルチモア・サン紙に掲載されたジョン・ホワイト特派員の記事によれば、ラミレス將軍のアルゼンチン政府は「組合的民主主義」と題する三十二頁のパンフレットを發行してゐるが、その中に述べられた諸原理はホワイトの言によれば「反ユダヤ的、反共產主義的、反労働的、反外國的」であり、なかんづく「反米國的」だといはれる。いはゆる「組合的民主主義」とはイタリアの組合國家を模範としたもので、國民評議會の下に七箇の組合を設置して國民經濟の各部門を統制管理せしめ、國民評議會の會長には大統領が就任することを提案してゐるといはれる。

【對外貿易率】ブエノスアイレス廿四日、アルゼンチン政府の發表によれば、今年上半期における同國の海外貿易において、輸出は依然としてイギリス向けが第一位を占め、輸入ではアメリカが第一位を占めてゐる。各國向け輸出入の割合は次の通り  
△輸出 イギリス 二九・一%

アメリカ 二四・四%  
南 阿 七・五%  
ブラジル 六・六%  
チリ 三・八%  
△輸入 アメリカ 二四・一%  
イギリス 二三・二%  
ブラジル 一九・六%  
インド 五・五%  
チリ 四・五%  
スウェーデン 四・五%

【輸出穀類の品質に制限】リスボン廿四日、英紙ファイナンシャル・ニュースによれば、アルゼンチン政府は今回同國穀物管理局に對し、品質の一定水準に達せず、且つ輸送中變質の恐れある穀類の輸出阻止に關する権限を附與したといはれる。尙農務省發表によれば現在アルゼンチンの穀類輸出可能量は次の通り。

小 麥 三七、九六〇トン  
棉 實・油 七五二、〇〇〇  
玉 蜀 黍 ナ ン

【内國債應募額】ブエノスアイレス廿四日、アルゼンチン政府は最近四分利付内

國債總計三億ペソの起債を行つたが應募成績は豫想を遙かに突破し、例へば一億ペソ起債に對し應募超過額は四億四千ペソによるといつた有様であつた。

【機械部分品輸入税免除】リスボン廿五日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチンは重工業振興のため、自國で製作できない機械類豫備部分品の輸入に對しては輸入税を免除して來たが、今回右法令は満期となつたため、更に向ふ五ヶ年間延長したと傳へられる。またゴム及びゴム製品に對しても従來の輸入額に達する迄は輸入税免除の措置を採り、主としてブラジルからタイヤ及びゴム製品の輸入を促進してゐる。

【燃料生産のため玉蜀黍解放】リスボン廿五日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府はこの程同國穀物局に對し、昨年度收穫の玉蜀黍二百萬噸を燃料生産用として、更に小麥五十萬噸を食用として解放する権限を附與したが右権限は本年十二月卅一日まで有效となつてゐる。尤も右玉蜀黍については實際の賣却、配

給等は同國石油局に一任されて居り價格はバラ積み四十五ペソとなつてゐる。

【アルゼンチンもゴム不足】リスボン廿六日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチンのゴム不足は深刻化し、年當り消費額一萬二千トンに對し、現在のゴム出廻り額は僅かに五千トンに過ぎないと、これに對してはボリヴィアが年當り二百五十トンのアルゼンチン向けゴム輸出の用意があるといはれるが、現在は古ゴム、タイヤの供出により若干事態は緩和されてゐる。政府は既にアルコロールを原料とする人造ゴムの生産に乗り出してをり、グアエール樹の栽培も今後一層促進されるものとみられてゐる。

【戒嚴狀態存続】ブエノスアイレス二十七日、アルゼンチン政府は二十七日現在國內に施行中の戒嚴狀態は昨年の布告當時の内政上の原因が消滅せざる限り今後存続する旨發表した。  
【小麥と亞麻仁最低價廢止】リスボン二十七日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は従來小麥及び亞麻仁最低價

格をそれぞれ一噸當り六七ペソ半、九二ペソ半に公定、値下り阻止に努めて來たが、今回農家の手持品處分を便ならしめるため、來る八月十三日以降右最低價格を廢止する旨發表した。なほ茲後市場の情勢如何により、若し必要があれば新最低價格を設定する筈であると。

【第一回煙草收穫豫想】ブエノスアイレス廿七日、アルゼンチン政府發表によれば、一九四二―四三年度の同國第一回煙草收穫豫想は一萬四千七百七十トンである。その主なる内譯次の通り。  
コリエンテス州 六、〇五〇トン  
ミシオネス州 三、三八〇  
サルタ・ジ 四、〇〇四  
ユジヌ 兩州

【上半期貿易變調】リスボン廿七日、ブエノスアイレス來電、今年上半期のアルゼンチン輸出入貿易は次の通りで、輸出は一%強の微減に止まつたが、輸入は實に三六%の激減を見せ、世界戦争による貿易の變調を如實に示してゐる。(單位百萬ペソ)

輸 出	本年 八八〇	昨年同期 一の四減
輸 入	四四四	三六・〇〃
輸出入合計	一、三二四	一六・〇〃
差引出超	四三六	一〇〇・〇増

なほ輸入数量は百六十萬トンで、昨年同期の二百六十萬トンに比し百萬トンの減少にあたるが、主要品目別内譯左の通り。

機械類及び自動車	七三	昨年上半期に對する減少率 九三%
燃料、鐵及び織物類	五〇一六〇	
鐵以外の金屬	三二一三八	
材木及び紙類		

【外國系鐵道會社業績】ブエノスアイレス廿七日、アルゼンチン政府の發表によれば、一九四二年七月一日より四三年六月三十日に至る間の一ヶ年間の外國系鐵道會社貨客運賃収入は著しく増加し、總計二億四百四十萬ペソに達した。各會社の業績をみると前年に比し、いづれも収益の増加をみてゐるが、バイア・ブランカ

からアルゼンチン北西部に至る鐵道を経営する英國系會社フェロカリッド・ブリタニコ・シュールド社のみは業績不振を示した。

【人絹類統制實施】リスボン廿七日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチンにおいては人絹糸及び人絹製品の需給逼迫及びこれに伴ふ思惑取引の横行にかんがみ、アルゼンチン政府は今回右品目の生産及び消費統制を斷行するに決した。尙ほ政府は同國における人絹工業の將來性を審議すべく新委員會を設置した。

【大統領、外國訪問決定】ブエノスアイレス二十八日、アルゼンチン大統領、ペドロ・ラミレス將軍はブエノスアイレス駐劄ブラグワイ大使、ハライ大佐よりブラグワイ政府の訪問招請を受理した旨二十八日發表された。但し訪問の日取は未だ發表されない。

【佛國商船を收用】ブエノスアイレス三十一日、亞國政府は七月二十八日附公布の法令に依り、戰爭勃發以來ブエノスアイレス港に繋留中の佛國商船カンパーナ

(登簿噸數一〇、六一六噸)、フォルモサ(同九、九七五噸)及びカチオーラ(同三、八九一噸)の三隻を收用し、之を亞國商船隊に編入することとした。之に關して亞國外務省は、亞國政府の右船舶收用は各種の障礙を避くる爲極秘裡に行はれたる旨、及び目下佛國側と右船舶の賣却若くは貸貸に關し交渉中なる旨を發表した。

【佛商船三隻拿捕】ブエノスアイレス廿八日、アルゼンチン外相セグンド、ストルニ將軍は同政府がフランス商船三隻カムパニア號(一萬八百十六噸)、フォルモサ號(九千九百七十五噸)、カピオラ號を拿捕した旨廿八日發表した。

【亞麻仁油生産會社】ブエノスアイレス廿九日、政府は今回亞麻仁油を燃料用として大々的に利用する事となりこれが生産管理を目的とする一會社を設立、これに對し政府より最大限五〇萬噸に上る手持亞麻仁の拂下げを行ふものとみられる。

尙同國財務省油脂管理局は右亞麻仁油

の賣買に當ることとなつたが、これより生ずる手取金は盡く同國の工業化並に種子購入費用に充てられる模様である。

【主要農産物狀況】リスボン廿日、ブエノスアイレス來電、アルゼンチン農務省は前季收穫を含む同國の小麥、亞麻仁及び玉蜀黍の在荷狀況を今回次の如く發表した(單位百萬トン)。

小 麥	一一・〇
亞 麻 仁	三・四
玉 蜀 黍	三・二

なほ輸出餘剩量は亞麻仁九十萬六千三百二十四トン、小麥三百八十五萬トンとなつてゐる。玉蜀黍は大部分國內において消費され、一部が隣接諸國に輸出されるものとみられてゐる。また輸入減少のため、本年上半期におけるアルゼンチンの關稅收入は六千四百五十萬ペソと前年同期に比し四千二百十萬ペソの著減を示したと。

【上半期貿易額減少】ブエノスアイレス三十日、一九四三年上半期におけるアルゼンチン國對外貿易額は一、三二三、七

六千四百ペソで、前年同期に比し二六〇、三五一千ペソの減少である。

輸出は價格八八〇、一三五千ペソ、數量二、一五二千噸(前年同期に於ける輸出は價格八九二、四一九千ペソ、數量二、七五九千噸)で、輸出減退の原因は麻、穀類、肉類、羊毛、林産品、家畜類副産物その他の積出が減少したためである。

尙輸出總額中對英輸出は二五五、八〇六千ペソ、對米輸出は二一五、一六九千ペソ、對南阿輸出六五、八三九千ペソ、對ブラジル輸出は五八、二九〇千ペソである。

輸入は價格四四三、六二六千ペソ、數量一、六〇四千噸(前年同期に於ける價格、六九一、九六九千ペソ、數量二、五八九千噸)で、價格、數量共に減少した品目は燃料、潤滑油、硝子、陶器、木材及びその加工品、鐵及びその加工品、織物及びその加工品並にその他である。

昭和十八年八月

【人造ゴム生産開始】リスボン六日、ブ

エノスアイレス來電、アルゼンチンに於けるゴム不足緩和策として、同國政府はこの程軍需産業關係者に人造ゴムの生産を開始すべき旨訓令を發したといはれるが、人造ゴム生産は國立化學工場と協力のもとに行はれる筈で、基礎原料としてはアルコールが使用されることになつてゐる。尙ほ天然ゴム樹に代る有望植物と見なされるグアユール樹はアルゼンチンの土地に適してゐることが實證されてゐるもので、グアユールの栽培にも力が注がれることにならうとみられてゐる。

【上半期の歳入激減】リスボン八日、ブエノスアイレス來電、本年上半期に於けるアルゼンチン政府通常歳入は、四億一千五百萬ペソで昨年同期の四億一千八百萬ペソに較べ激減を示した。尙ほ右歳入の中所得税による稅收は一億三千四百萬ペソで、前年同期の一億三百萬ペソに較べ三千萬ペソの増加となつてゐる。

【南米貿易界の變貌】リスボン九日、ブエノスアイレス來電、從來主として對外輸出に依存してゐた南米諸國の原料生産



は最近益々戦争の影響をうけてをり、或種の原料は海外における輸入制限に伴つて需要が減少し、また輸送難は南米市場におけるこれら原料相場の低落を惹起してゐる。従つて南米諸國では右諸困難克服のため内外經濟情勢に即應し生産を調整する事に努力してをり、これが一策として半製品及び完成品の輸出に重點を置き、漸次原料のままの輸出を減少せしめんとしてゐる。例へばアルゼンチンでは従來皮革の輸出は乾燥及び鹽漬のもののみに限つてゐたが、現在では精製したものも輸出してゐる如きその一例であり、この結果アルゼンチンの鞣皮輸出量は一九三九年の百二十二トンから一九四二年には四千六百五十トン(價格一千百萬ペソ)に増加してゐる。アルゼンチンの鞣皮輸出増加は、主として皮革精製の手數及び船腹を省かんとする米英市場の要求によるものであるが、しかし米英皮革界ではアルゼンチンの製革業の發達の結果、従來彼等の勢力下にあつた。南米市場がアルゼンチンに奪はれるかも知れぬと危惧

し、複雑な感情を以つて推移をみてゐる何れにせよアルゼンチンは現在米英兩國にとつて重要な皮革供給源であり、米國の輸入する皮革の約半分までが同國よりの供給に俟つてゐる。従つてこの程ワシントンを出發した米英視察團もアルゼンチンにおける皮革生産及び米英向供給を増加し、以つて右兩國の軍需充足を計るべく努力するものとみられる。

【棉花收穫豫想】リスボン十日「ブエノスアイレス來電、最近發表のアルゼンチンの本年度棉花收穫豫想は九萬五千トンで、従來の最高レコードたる一九三六年に比し一萬四千トンの増加に當る。

【亞國脫稅防止立法案】リスボン十一日「ブエノスアイレス來電、アルゼンチン財務當局は、目下嚴重な脫稅防止法規を施行すべく考慮中といはれるが、これは過去五年間に二千萬ペソ以上の脫稅が行はれたのに對處するためである。なほこれに關聯して外國に送金される利潤に對しても所得稅が課せられることとなつたがそれに附隨する諸問題についても委員

會を設け討議する筈。

【農業増産政策に轉換】ブエノスアイレス十一日「アルゼンチン農務省は、最近省令を以て農家に對し、穀物播種の増加および少なくとも従來の生産の維持を要請したが、これはアルゼンチン近年の農業政策の轉換を意味するものである。かくてアルゼンチンの農家は今や小麦、亞麻仁、日向葵等の減反の義務を免かれた許りでなく、出來得る限り植付反別を増加すべきことを實際に勸奨された譯で、特に玉蜀黍、落花生、日向葵の植付増加が要求されてゐる。アルゼンチンは昨年までに老大な量の玉蜀黍のストックを行つたが、これは現在殆んど費消され農家自體の手持もなくなつて來てゐる。かかる事態に鑑み農家に玉蜀黍の播種の増加を要請され、出來たものはすべて飼料および燃料として販路が保證されてゐる。一方食用油種の増産も勸奨されてゐる。けだしアルゼンチンの食用油種は國內需要だけは現在でも賄へるが、政府は隣接諸國への輸出の必要を考へてゐるからで

ある。なほ最近五百トンに上る食用油脂の對英供給方につき英當局とアルゼンチン側民間包裝會社との間に取決めが締結された。

【棉花需給豫想】リスボン十二日「ブエノスアイレス來電、最近發表されたアルゼンチン新棉收穫豫想は、過去の最高記録たる一九三六年度實收を十パーセント方も上廻つてゐる。この結果同國政府はこれが捌口に關し積極的に努力するものとみられるが、在荷増加は不可避とみられる。即ち本年度收穫豫想は九萬五千トンに對し、國內需要豫想は四萬五千トンで、差引五萬トンの過剰となるが、一方輸出は船腹不足その他戰時諸困難のため制約されてゐる。しかし新棉品質は良好で、中には今迄に見ない程のものもあり従つて棉花價格は多分現在の水準を維持出來るものとみられてゐる。

【共產運動強壓】ブエノスアイレス十二日「政府は去る六月初頭組閣以來、國內における共產主義運動の強壓を強化して來たが、更に強壓を徹底化するため、今

回左の如き新法令を公布した。

- 一、共產主義的傾向を有する疑のある全團體、及び新聞の調査を徹底する。
- 一、地方長官は共產主義運動の豫防に努め、種々の擬裝の下に共產主義運動及び宣傳を行ふ機關を閉鎖する。
- 一、共產黨幹部を即刻逮捕し、且つそれらの者の姓名、地位などを調査して名簿を作成する。

【米紙の誹謗に抗議】ブエノスアイレス十三日「ワシントン駐劄アルゼンチン大使フェリペ・エスピル博士は十三日米國國務省を訪問、國務次官サムナー・ウエルズに對して過般ワシントン・ポスト紙が掲載したアルゼンチン誹謗の辭文につき要旨次の如き抗議を行ひ、その取締方を要求した。

ワシントン・ポスト紙の所論はアルゼンチンを不當に誹謗したものであり、米國政府がかかる論文の發表を默認するとは決して米洲の問題解決に資するものでない。アルゼンチンの中立政策は一九四二年初頭リオデジャネイロ汎米外相會

議の決定事項に何等抵觸せず。

更にアルゼンチンは過去數ヶ月以來は積極的に米洲連帶主義に合致した政策をとつてゐることを想起されたい。而して右ワシントン・ポスト紙の社説は去る八月三日米國政府の對亞向輸出許可證取消し指令に關聯して發表され、同紙は右社説に於いて次の如くアルゼンチンの中立政策を非難した。

アルゼンチンが中立政策を續けてゐることは明らか米洲連帶主義の違反であり、不誠實な二股外交と斷ぜざるを得ない。更にアルゼンチンは同國內において公然樞軸諜報機關の活躍を許しこれが爲め反樞軸側の軍事機密がアルゼンチンを通じて樞軸國にどんどん送りこまれてゐる。かかる事態に鑑み米國政府が今回斷行した對亞經濟壓迫措置は當然のことといはねばならぬ。

【ビルマ獨立に祝電】ラングーン十四日「ビルマ國獨立に對しては帝國を始め滿、華、タイの大東亞諸國家の外ドイツ、イタリア、ブルガリヤ、クロアチア及び

スロバキヤなど樞軸諸國九ヶ國が逸早く承認を與へたが、中立國アルゼンチンは今回ストルニ外相の名を以てビルマ國外相タキン・ヌー氏宛てビルマ新國家成立を祝福する公電を寄せた。

【反樞軸、亞國產品の輸入計畫】リスボン十五日、ブエノスアイレス來電、傳へられるところによれば、米英共同委員會は目下粉乳、チーズ、バター、鶏卵等をアルゼンチンより購入すべく計畫中である。一方英加共同委員會に於ても最近アルゼンチンの皮革に注目、これが輸入を計るべく考究中といはれる。

【ローソン將軍駐伯大使】ブエノスアイレス十五日、外務省は十四日付で軍部革命の指導者ローソン將軍がブラジル大使に任命された旨發表した。

【輸出農産物の品位維持と輸出餘剰量】八月二十日附フィシナル・ニュース、アルゼンチンの穀物局は品質の一定標準に達しない穀物の輸出を禁止し、穀物が良好な状態で仕向地に到着するやう保證する権限をあたへられたとロイテル通信

は傳へてゐる。更に同通信は穀物局は輸出される穀物の品質に関する細則を定期的に公布するだらうと附記してゐる。農務省は輸出可能餘剰量を小麥三萬七千九百六十噸、亞麻仁七十五萬二千噸と見積つてゐるが、玉蜀黍は餘剰がないと云はれてゐる。

【船舶管理を開始】ブエノスアイレス二十五日、タイムス紙ニューヨーク通信八月廿一日付によれば、アルゼンチン國政府は同國の全船舶に對する管理を實施することにまつたと報道してゐる。而して又最近のブエノスアイレス通信の報ずるところによれば、同國政府は今後亞國々族を掲揚する船舶は總て公益事業として寄港地積荷及び航路を規定するところの規則にしたがふやう法令を出したといふ

ことであるが、更に政府は本行爲は米洲諸國間の貿易にとつて有害と考へられるところの私的航海業の行動を是正し、併せて商船隊の運営を改善するためにもくろまれたものであると聲明した。

【外交官更迭】ブエノスアイレス廿六日

政府はブラジル駐劄大使の更迭に引續き廿五日次の外交官異動を發表した。現外務省儀典局長エドアルド・ヴィット博士をオッタワ駐劄大使に派遣し又前オッタワ駐劄大使パブロ・サントス・ムニョス博士を召還、外務省顧問に任命する。更に現顧問イジドル・ルイス・モレノ氏は辭任し又パラグアイ駐劄大使ルイスカステイネイラス博士も召還され後任には外務省の高官が任命される豫定である。

【上半期輸出高】ブエノスアイレス二十八日、八月二十六日付フィナンシャル・タイムス紙所報によれば一九四三年上半期におけるアルゼンチン國輸出狀況は次の通りである。

價格 八億八千十三萬五千ペソ  
數量 二百十五萬二千噸

【外人歸化を停止】ブエノスアイレス廿八日、政府は戰爭繼續中外國人の歸化を認めないことに決定した旨廿八日發表した。又既に歸化を承認されアルゼンチンの國籍を取得した者でも左の如き條項に該當するものは歸化國籍を剝奪されるこ

對米貿易額

輸 出 五三、六五二  
輸 入 四一、七六八  
輸 入 一一、八八四

なほ本年上七ヶ月及び前年同期の輸出額及び輸出入量は左の通りである。

價 額 數 量  
一九四三年 一、〇九一、〇五五千ペソ 二、六六千噸  
一九四二年 一、〇七二、六三三千ペソ 三、二九千噸

昭和十八年九月

【政府米英の申入拒否】ブエノスアイレス一日、政府は樞軸要人の入國禁止を要求する米英兩國政府の申入れに對し去る廿四日回答したが一日發表された回答の内容は次の通り。

「政治犯人保護に關する中立國の權限は人道的立場から一八八九年にモンテヴィデオの國際法會議に於て第一回の調印を了し立法化されて以來一九三九年のモンテヴィデオ國際法會議に至る迄終始堅持されて現在に及んで居るのでアルゼンチン政府は右權限を放棄する意圖は無い。以上の原則は一九三七年七月廿七日英國

政府に手交された會議提案にも含まれて居り、アルゼンチン政府は將來個々の場合に就き保護の適用如何を決定する權限を留保する。」

【本年上半期輸出額】リスボン二日、英紙ファイナンシャル・タイムス所報によれば、アルゼンチンの一九四三年上半期の輸出額は二百十五萬五千噸、八億八千十三萬五千ペソであるといはれる。

【援助申込を拒絶】ブエノスアイレス七日、ワシントン來電、國務長官ハルは、アルゼンチン政府から武器貸與援助の申込みがあつたがこれを拒絶した旨七日發表した。拒絶の理由はアルゼンチンがこの武力を西半球の防衛に使用しないことを明らかに示してゐるからである。

【亞國を恫喝】ブエノスアイレス七日、ワシントン來電、國務省は七日アルゼンチン外相ストルニ提督と國務長官ハルとの間に交換された長文の書翰を發表した。ストルニ外相の書翰は過般アルゼンチン駐劄アメリカ大使ノーマン・アイマール歸米の際ハルに送られたもので、八月

とになつた。

一、二重國籍を有してその特權を濫用する者  
二、アルゼンチン政府の特別の許可無しに外國政府から地位、勳章等を授與された者  
三、アルゼンチン憲法及び國體と相容れない態度を示した者  
四、アルゼンチンに對する忠誠の誓を破りアルゼンチン國家及び政府の名譽を毀損した者  
五、歸化の際に偽證を行つた者

【七月の對外貿易】ブエノスアイレス三十日、本年七月中に於けるアルゼンチン國の對外貿易額は次の通りである。(單位千ペソ)  
貿易總額 三一、一九四  
輸 出 二二〇、九二〇  
輸 入 一〇〇、二七四

内  
對英貿易額 九九、八四四  
輸 出 七七、八二四  
輸 入 二二、〇二〇

五日附であり、これに對するハルの回答は八月三十日となつてゐる。ストルニ外相はアルゼンチンの窮境を縷々陳情、誠意を披瀝してゐるに對し、ハルは頭から高壓的な態度に出で恫喝的言辭さへ用ひ、アルゼンチンの中立政策を強く攻撃してゐる。兩書翰要旨左の通り

△アルゼンチン外相書翰

一、アルゼンチンの外交政策が米洲連帯強化にあることは勿論だが、アルゼンチンとしては何ら正當な理由なくしてこの外交政策を一朝に変更することは出来ない

一、アルゼンチンが反樞軸諸國に對して親愛の感情を持つてゐることは勿論である、しかるにアメリカはこの點を誤解してゐる

一、アルゼンチンは米洲防衛の義務を遂行するためアメリカから武器軍需資材の供給されることを要請する

△米國務長官書翰

一、アルゼンチン政府が中立政策をとり米洲の防衛に参加しないことは遺憾で

ある

一、アルゼンチンには今尙樞軸の機關が活動を續け、これがために反樞軸側は軍事的に非常な不利を受けてゐる

一、空襲を受ける場合には陸軍省は海軍省と協力して防空最高司令官を任命し陸海兩省の防空活動を統帥せしめる

一、アルゼンチンが中立政策を續けるに於いては將來の問題に關するあらゆる國際會議に参加する權利を失ふであらう

一、これら諸手段の實施はすべて各州政府が責任を採る

一、武器貸與法による米洲諸國への武器の供給は西半球防衛のためである、然るに現在の状況の下ではアルゼンチンの武力は西半球の安全のために使用されないことが明かであるから武器貸與法によるアルゼンチンへの武器供給は不可能である

【酪製品輸出禁止】リスボン九日〇ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は今同國産酪製品の輸出を禁止したがアルゼンチン國における酪製品が價格の昂騰を來さず、一年分の供給量を確保した際は特別の輸出許可證が發給される。

【新國防計畫】ブエノスアイレス八日〇アルゼンチン陸軍省は八日同國の劃期的な國防強化計畫を發表した。骨子左の通り

【外相更迭、ヒルベルト就任】ブエノスアイレス十一日〇アルゼンチン外務省は九月十日附を以て内務大臣アルベルト・ヒルベルト將軍が臨時外務大臣に就任し、ガチエ外務次官に代りイバラ・ガルシア (Ibarra Garcia) が外務次官に任命せられたる旨を各國に通報した。

イバラ・ガルシアはサヴェドドラ、ラマ

ス外相の下に外務次官たりし事があり其後デンマーク駐劄公使に轉出し、最近に於ては外務省國防局長の職に在つた。

九月十日辭表を提出せるガチエ及米洲局政務課長ブンヘ兩氏は同日附大統領令を以て待命となつたが右兩名の待命はストルニ一覺書に由る事件の責任問題に關聯あるものと觀測せられてゐる。

【新外相任命】ブエノスアイレス十一日〇サンチャゴ來電、アルゼンチン政府はこの程辭職したセグンド・ストルニ外相の後任として現内相アルフレド・ヒルベルト氏を任命した旨十一日發表した。

アルゼンチン外相ストルニ提督の辭職により同國と米國との關係は愈よ緊張し、アルゼンチンの中立政策も最後の土壇場に到達したかの觀を深めてゐるが、ラミレス大統領は十一日重ねてその中立政策堅持方針を闡明して次の如く述べた。

アルゼンチンがその外交政策に變更を加へる如きことはない。アルゼンチンは依然として樞軸諸國と外交關係を維持

してゆくだらう。

【外國船乗組を禁止】ブエノスアイレス十五日〇アルゼンチン政府勞働局は同局の特別許可なくしてアルゼンチン市民が戰闘地を航行する外國船に乗組むことを禁止する旨十五日發表した。

【輸出減退】リスボン十六日〇ブエノスアイレス來電、アルゼンチン藏相の言明によれば、本年初來八ヶ月間の同國輸出累計は十二億八千八百八十四萬一千ペソで前年同期の十二億六百七十三萬四千ペソに比し七千五百七十萬七千ペソの減少にあたる。

【農産物在庫減少】リスボン十六日〇ブエノスアイレス來電、アルゼンチン農務省發表によれば、九月十一日現在の小麦及び亞麻仁輸出可能在庫は次の如く、前月同日に比し何れも減少を示してゐる。(單位千噸)

	九月十一日	八月十一日
小麦	三、六八〇	三、七九六
亞麻仁	六四四	七五二

ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府發表によれば、本年八月中の同國輸出は一億八千八百萬ペソで、前年同月の一億三千七百萬ペソに比し五千萬ペソ方の増加にあたる。なほ本年初來輸出累計は次の如くで、金額において増加にあたる。なほ本年初來輸出累計は次の如くで、金額において増加してゐるが數量は過去十年來の低記録である。

	本年一八月	去年同期
金額	一、八三萬萬ペソ	一、〇七百萬萬ペソ
數量	三、二六千噸	三、六八千噸

【輸入状況】ブエノスアイレス廿二日〇アルゼンチン大藏省の發表によれば、本年一―八月の同國輸入高は六億二千九百四十三萬七千ペソで、前年同期の八億九千六百六十七萬一千ペソに比し激減を示した。内譯次の通り(單位千噸)

	イギリスより	一三八、二〇二
	アメリカ	一三四、九七五
	ブラジル	一一九、五八五

【外交官大量更迭】ブエノスアイレス廿三日〇アルゼンチン政府は廿三日メキシ

コ駐劄大使アルベルト・カンチード、ヴァチカン駐劄大使ホセ・マヌエル・ロペトの召還及びヴィシー駐劄大使リカルド・オリヴェラ、ルーマニア、ブルガリア、ユーゴスラヴィア各國駐劄アルゼンチン公使の退職をそれぞれ發表した。

【八月對外貿易】ブエノスアイレス二十三日、本年八月中に於ける亞國對外貿易は左の通りである。

輸出總額	一九〇、七八六千ペソ
内	
對英輸出	五三、〇四三
對米輸出	四〇、七一四
輸入總額	八五、三三四
内	
英よりの輸入	一三、二三五
米よりの輸入	一六、〇二二
日本よりの輸入	六、二四七

【深刻な内外諸情勢】ブエノスアイレス二十七日、九月二十七日、ニューヨーク發ハ・P電に依れば目下ニューヨーク滞在中のチリー駐在米國大使のボーワースはニューヨーク・ジャーナル及アメリカ

カン・エキスプレス記者との會見で「亞國が突發的に樞軸國と斷交するであらう事は疑ひない。亞國の民衆は亞國の運命が南米諸國との協力の如何に依る事を知つてゐる」と述べ、又ニューヨーク市長ラダワルジヤは「聯合國としては之れ以上スペイン乃至亞國が直接間接に樞軸國を援助することを許すことは出来ない」と強調してゐる。九月二十七日ワシントン發U・P電は國務次官バールが「ラダワルジヤの觀察は常に興味あるものである。又亞國の中立態度に對するヘルのストルニー宛書翰は極めて強硬なものである」と語つた事を報じ又同日のロンドン發U・Pに依ればタイムズ紙評論家は「亞國の一部に於ては、今回の鶏卵に關する協定を以て英米兩國關係の破壊を目指す或る種の政治的意義を有するものである」と宣傳する傾向があつたが、右の様な宣傳は英側の卒直な聲明に依つて失敗に終つた」と述べ、翌二十八日ロンドン發ルーター電は

ロンドンの有力筋は、英國が其の政策

を明白に示し、亞國と北米は勿論其の他の如何なる方面に於ても、何人も英國の態度に疑を挟む餘地がない様にと企圖した英國の聲明は、英米兩國間には何等意見の相違のない事を再び確認するものであつて、此點に付いて觀察者の注意を喚起させるものがあると信じてゐる。

と報じ又、ロンドンU・P電は「亞國の聲明は或る點に於ては申分ないが、亞國が獨り何故に樞軸國と國交を維持してゐるかに付ては何等説明をして居らず、亞國に於て樞軸側の分子が引續き間諜的活動を展開する機會を持つてゐる事は、絶えず英米兩國に不安を與へて來たものであり、亞國の聲明に關して當地に於て感じられる主なる不満は、同聲明が何故に亞國はリオ・デ・ジャネイロ會議の約束を履行しなかつたかに關し、何等眞の理由を説明してゐない點に對してである」と報じてゐる。  
二、九月二十八日ブエノス・アイレス市のカビルド紙は

英國は何等眞の根據なく、單に不完全な情報、或は誇大に流布された無責任な者の印象に基いて、亞國の態度が聯合國の安全の爲に悲しむべき結果を來してゐると述べてゐるが、右は全く不穩當な考へである。亞國に在する諸外國人の行動に付いては亞國の嚴正中立を遵守する義務を課せられてゐる。其の行動に付いて萬一にも特殊の自由を認められてゐる外國人があるとすれば、それ等外國人は何れも聯合國の敵國人ではないのである。要するに我々には英國外務省の奇怪な聲明が諒解できない。  
と論じ、又二十八日エル・バンペーロ紙は、英國側の聲明を非難して  
亞國は假令總てを失ふことがあるとしても、一國家として維持しなければならぬもの即ち、亞國自體の行動、生存及目的を決定する自主的自由を失ふことが出来ない。亞國は間諜の活動を許さないと同時に、特に一方に對してだけ恩惠的な取扱もしないのである。即

ち亞國の對外政策には二元性がなく、唯或る外國の政策が我々を隷屬しやうとする時には、斷乎之を排撃して其の政策の追従者になる事を避けるものである。と述べてゐる。  
之れに反して當地聯合國系の諸新聞は、本問題に關して何等論評を掲げてゐない。  
三、亞國の聲明に對する當地一般の觀察は、同聲明を目して、  
ラミールス大統領のツクマン市に於ける演説の補足的聲明であつて、其の思想は亞國の歴史と傳統に基礎を置くものである。  
としてゐるが、右の大統領の演説と今回の亞國聲明を併せ讀む時自ら亞國の地位と方針を明白に知る事が出來ると共に、亞國の外交政策に關する政府部内の意見が完全に統一されてゐる事を知ることが出来る。

【對外受取勘定減少】リスボン廿七日、ブエノスアイレス來電、本年上八ヶ月間  
のアルゼンチンの對外受取勘定は同國の對外輸出減少のため八百萬ペソと前年同期の一億三千九百萬ペソに較べ激減を示した。  
【斷乎中立を維持せん】ブエノスアイレス二十八日、英國政府は今回成立した英亞食糧協定に關し、二十六日アルゼンチンを誹謗するが如き聲明を發したが、アルゼンチン外務省は二十八日、これに對する反駁聲明を發表左の如く堂々中立政策の堅持方針を再び闡明した。英國政府はその聲明においてアルゼンチンが樞軸側と斷交することを要望したが、西半球におけるアルゼンチンの地位はこれによつて毫も變化しないだらう。アルゼンチンの米洲諸國、樞軸國及び反樞軸國に對する政策の意圖するところがよく諒解されてゐないのは遺憾である。アルゼンチン政府は今後も樞軸諸國との間に政治的、經濟的關係を堅持すべく日獨兩國との外交關係を斷絶するか否かを決定するのは飽くまでもアルゼンチン國民が決定すべき問題である。

【外債一部引揚】ブエノスアイレス二十  
九日 亞國政府は現行豫算法に基き九月  
十六日在英亞國外債（現在總額五千六百  
萬磅に昇る）の一部五億ペソ（約三千三  
百萬磅）のレパトリエーションに關する  
大統領令を公布したが右レパトリエーシ  
ョンを決定した動機に付いて左の様に説  
明してゐる。

亞國の凍結磅資金は現在四千二百八十  
萬磅に達し、之に對する利子は極めて  
低率であるのに反して亞國の對英債務  
に對する利子は平均四歩の爲、此の様  
な債務の持續は亞國の國利に極度の損  
失を與ふるので、之を凍結磅と肩替す  
ることによつて自動的に凍結磅問題も  
解決できる譯である。

又、對英國債務の利子及對英亞國投資  
に對する利益配當金は亞國品の輸出に  
依り異状なく支拂はれてゐる實狀で、  
従つて右亞國の債務がレパトリエート  
されるに於ては、亞國の輸出代價を増  
加し、引いては亞國の戦後に於ける經  
濟發展に必要な資材の輸入能力を増大

する次第である。  
右の説明に依れば、亞國政府は凍結磅  
資金の全面的の清算を企圖してゐない模  
様である。

尙亞國政府は本件肩替に要する資金調  
達の方法として、客年中農産金融の爲の  
政府債務の支拂の爲ナシオン銀行に交付  
した國債七億五千萬ペソの一部償還の目  
的を以て、中央銀行からナシオン銀行に  
對して支拂はせた四億ペソを利用するこ  
とであつて、右四億ペソを利用する爲に  
は、ナシオン銀行に對して國庫債券を交  
付し、之に依つて中央銀行より在英磅債  
券のレパトリエーションに必要な凍結磅  
資金を獲得することとなるであらう。此  
の様な場合、中央銀行が國債に對して投  
資した資金は即時同行に回收され、且凍  
結磅資金の買却に依つて相殺するので、  
此の資金操作に依つて何等通貨の膨脹を  
來すことはない。又不足資金一億ペソの  
調達に付て政府は適當な時機に亞貨に依  
る國債を發行することとなるので、政府  
今回の措置は國民一般に満足を與へてゐ

る。  
尙九月十八日のロンドン發通信に依る  
と、同地の財界人は一般に英國が益々増  
加する亞國債權を對亞輸出に依り相殺す  
る見込はないものと見てゐるので、今回  
の亞國の對英債務の一部レパトリエーシ  
ョンは此の點の解決策として他の如何な  
る方法よりも適切であるとしてゐる模様  
である。他面亞國公債所持者は從來亞國  
の外債處理よりは正確で、同國國債が高  
價を維持してゐる事實に鑑み、之を手放  
すことを快としてゐない様である。

昭和十八年十月

【亞エ通商協定調印】ブエノスアイレス  
二日 亞爾ゼンチン外相ストルニ提督及  
ヒエクアドル大使カルロス・ラレアは二  
日最惠國約款を含むアルゼンチン、エク  
アドル通商協定に調印した。この協定に  
よりアルゼンチンはエクアドルから石油  
製品、ココア等を輸入、穀物食糧油、毛  
織物、綿製品、化學製品及び工業製品等  
を輸出する筈である。

、英貨債償還】リスボン五日 〓ブエノス  
アイレス來電、アルゼンチン政府は、九  
月下旬同國英貨債の償還計畫を發表した  
が、右償還はイギリス大藏省とは全然關  
係なく行はれるもので、アルゼンチン政  
府が一方的に償還期日を決定、償還を行  
ふことになつてゐる。

【スペイン駐劄大使】ブエノスアイレス  
六日 〓アルゼンチン政府は前外相エンリ  
ケ・ルイス・ギナス氏を西班牙駐劄大使  
に任命した旨發表した。

【駐米大使】ブエノスアイレス八日 〓政  
府は七日駐米大使フェリペ・エスピル博  
士に召還命令を發するとともにその後任  
としてアドリアン・エスコバール博士を  
任命した。エスコバール博士は今までに  
スペイン、ブラジル大使等を歴任してゐ  
る。

【外交官大異動】ブエノスアイレス九日  
〓アルゼンチン政府は、ラミレス大統領  
が政權獲得以來最初の大規模な外交官の  
異動を行ひつつある。最も重大な異動は  
カスチヨ政府時代の外相で、中立維持の

代表的人物と目されてゐたルイス・ギニ  
アス氏をスペイン駐劄大使に起用し、ア  
ドリアン・エスコバール博士の駐米大使  
の任命も注目に値する。アメリカは前駐  
米大使フェリペ・エスピル博士の更迭を  
喜ばなかつたと傳へられるが、これが事  
實ならば、アルゼンチン政府は、アメリ  
カへ何らの氣兼ねもなく、今度の更迭を  
行つたといふことが出来よう。一方ベル  
グ駐劄のアルゼンチン大使も最近辭職し  
たので、後任が任命される筈であり、又  
メキシコ大使には、元スペイン大使コス  
タール氏が近く任命されるのではないかと  
觀測されてゐる。

【法王國大使更迭】ブエノスアイレス十  
二日 〓政府はヴァチカン駐劄大使ホセ・  
マヌエル・ロベト氏の後任として十一日  
ベルグ駐劄公使カルロス・ブレビア氏を  
任命した旨同日發表した。

【移民法改正か】ブエノスアイレス十二  
日 〓政府は從來農務省の管轄下にあつた  
移民局を内務省に所屬せしめることに決  
定した旨十一日發表した。右と關聯して

アルゼンチン移民法改正委員會が新たに  
設置されたと言はれる。

【副大統領】ブエノスアイレス十二日 〓  
陸相エデルミロ・ファール將軍は十一  
日副大統領に任命された。同國副大統領  
の地位は本年七月前副大統領サバ・スエ  
イロ提督が逝去して以來空席となつてゐ  
たものである。

【アルゼンチン三相辭任】ブエノスアイ  
レス十三日 〓十三日アルゼンチン藏相ホ  
ルヘ・サンタ・マリナー氏の辭任に引續  
き公共事業相イスマエル・ハリランダス海  
軍中將並に法相アルベオ・カナヤ將軍が  
辭職した旨發表された。

【ユダヤ新聞を停刊】ブエノスアイレス  
十四日 〓政府當局は十四日同國で發行さ  
れるイデイッシュ語の全ユダヤ人新聞を  
無期停刊處分に附した。スペイン語のユ  
ダヤ人新聞には此處置が適用されない。

【嚴重處罰を通告】ブエノスアイレス十  
七日 〓ラミレス將軍を主班とする現政府  
攻撃の聲明に署名した官吏は一切罷免  
されることとなつたが、更に大統領は十

七日次の様な嚴重な布告を各省に通達した。
「今回の聲明書は政府部内の地位にあつて名譽ある任務を遂行することと絶對相容れない。官吏は忠誠服従の義務あり政府を批判し或は政治的煽動に加擔することとは許されない。かかる態度は國內の治安を擾亂するが故に嚴重處罰されねばならない。」

又ブエノスアイレス市の市長も今回の聲明に署名した市廳の官吏を全部罷免した。

【本年九ヶ月間の輸出貿易】 ブエノスアイレス十七日アルゼンチン大藏省發表、本年上九ヶ月間の兩國輸出状況左の通り

本年一 月一九月	昨年同 期
輸出額 一、五二、六三三	一、三五六、九三三
輸出量 三、六二四	四、二四二

前年同期に比し輸出額の増加にも拘らず輸出量は減少してゐるが、これは小麦三十八萬六千トン、内八萬九千トンの輸出減に起因してゐる、一方輸出額の増加

は工業製品一億三千二百萬ペソ、化學藥品石油、ペンキ等九千四百萬ペソ方の増加によるものである。

【ユダヤ新聞問題解決】 ブエノスアイレス十九日十月十五日發ワシントン通信に依ればルーズヴェルトは同日新聞記者との會見に於て左の如き聲明をした由である。

余は亞國政府が今回猶太系諸新聞の發行を停止せりとの情報に接したが、亞國の措置が若しも亞國政府及國民の本心に基くものであれば、其の性質上明かに反猶太的であつて、最も嫌惡すべきナチス主義と一致する措置が當半球に於て採用せられたものとして憂慮の念を表明せざるを得ない。余の此の感情に對しては米國民及他の米洲諸國民も同感であらう。

右に關聯し亞國政府は露語及イスラエル語新聞に關しては事態が明白となつたのを理由に、之等新聞に科せられた發行停止處分を十四日解除したとの公報を發表し、更に十六日外務省は在亞イスラエ

ル人協會代表者が内務大臣に送つた書翰をも發表した。

右書翰によればイスラエル人言論機關に對する亞國政府の措置を何等かの過誤によるものとし、之は速かに修正せられ且つ亞國に於ては眞に人種、宗教又は國籍に依る差別意識なく、今日在亞猶太人は如何なる種類の不便をも感ずることなく其の活動を續けて居るとの趣旨を述べてゐる。

尙ルルーズヴェルトが亞國政府の猶太新聞に對する態度を非難したのは外國の壓迫に反撥するラミールス政府を誹謗せんとする意圖に基くものと一般は觀測してゐる。

【教育協議會議長】 ブエノスアイレス廿一日政府はラモン・ロヤルテ教授を國家教育協議會議長に任命した旨廿日發表した。

【輸出業者數三年間に三倍】 リスボン廿一日ブエノスアイレス來電、アルゼンチン輸出業者組合は今回全會員に對し將來におけるアルゼンチンの海外市場保存

に關する具體案の建議を要請した。同組合の言明によれば過去三年間に亞國の輸出業者數は三倍に増加してをり、これは前大戰當時と同様の現象で將來これら輸出商の地盤確保が重要な問題である旨強調した。

【上八ヶ月の對外貿易】 リスボン廿二日ブエノスアイレス來電、本年上八ヶ月中のアルゼンチンの對外貿易次の通り。(單位百萬ペソ)

△輸出總額	一、二八一
内牛肉、羊肉及同加工品	六八〇
穀物及同加工品	二八五
林産品	二九
△輸入總額	六二九
内纖維及同製品	一五五
木材及同製品	六二
燃料及潤滑油	五八
機械及車輛	二五

【穀類輸出高】 ブエノスアイレス廿二日アルゼンチン政府發表による同國八月中の穀類輸出高は左の通り。(單位トン)

一九四三年

一九四二年

八月中 同七月中

小 麥	一、四〇〇	一、三〇〇	一、四八七
玉蜀黍	一、八四二	一、六六六	一、七六六
亞麻仁	二、三六四	一、六九	一、五八
燕 麥	一、二七	七三	一、四七
大 麥	八七	六二	四三
植物性油	四、六五	四、〇〇	二、七

【外人資産移動統制】 ブエノスアイレス廿二日アルゼンチン政府の資金移動統制令により、アルゼンチン中央銀行は各商社に對し来る十一月中旬までに自ら管理してゐる外人所有の資産内容を報告する様要請した。尤も銀行は除外されてゐる。

【外相及内相確定】 ブエノスアイレス廿二日大統領ラミレス將軍は廿一日次の二閣僚を任命した。

外 相	アルベルト・ヒルベルト將軍
内 相	ルイス・セザール・ベルリンヘル將軍

【九ヶ月間の貿易額】 ブエノスアイレス廿四日財務省發表によれば本年上九ヶ月間における同國の對外貿易額は二十二

億二千八百八十二萬三千ペソに上つた。うち輸入額は七億一千六萬ペソでその内譯英本國一億五千三百九十七萬五千ペソ、米國一億四千七百六萬八千ペソ、ブラジル一億四千六萬二千ペソその他二億六千八百九十五萬五千ペソとなつてゐる。

【農産物輸出可能量】 リスボン廿四日ブエノスアイレス來電、アルゼンチン政府は十月六日現在の同國農産物輸出可能量を次の如く發表した。

小 麥	三、四一〇
亞 麻 仁	七〇〇
玉 蜀 黍	一五〇

【反樞軸派蠢動】 リスボン廿七日アルゼンチン國內の反政府分子は、去る十五日樞軸國との斷交を要求する所謂斷交宣言を政府に突きつけた。大統領ラミレス將軍は右宣言に署名した官吏を直ちに罷免し、政府部内の異分子を一掃して中立堅持の方針を闡明した。罷免乃至辭職した官吏の中には中央銀行總裁プレビツシユ氏、大藏次官マラコルト氏その他政府高官五名、國立ラ・プラタ大學總長

アルフレド・バラチオス博士外各大學教授等がある。以上の政府の強硬政策に對し、國內の策謀、反樞軸諸國の壓迫は益々強化されてゐる様子で、ブエノスアイ

レス來電によれば共産主義的色彩濃厚なアルゼンチン大學生聯盟は、教授連の罷免を機として反政府運動を積極化したため、政府は廿三日解散を命じた。然るに其後ラ・プラタ、コルドバ、トクマン、

メンドーサ各大學の學生は、罷免教授の復職を要求して同盟休校に入つたといはれる。またAP電報は、アルゼンチン重要産業部門たる肉罐詰の労働者、並に鐵道従業員も總罷業を決定する氣勢を示してゐると報じてゐるが、反政府的運動が可成り活潑に行はれてゐることは事實である。またワシントンからのUP電報によれば、アルゼンチンの樞軸國との通商關係を抑制する目的で、アメリカは國內におけるアルゼンチンの資金凍結を考慮してゐるといはれ、またモンテヴィデオ來電によれば、ウルグアイ國の學生、大學教授、労働團體は廿六日アルゼンチン

政府に對し、同國內における憲法上の自由權復活を要求する宣言を送つたと云はれる。  
【資金凍結を以て亞國を威嚇】ブエノスアイレス廿七日UPのワシントン電報は政府が國內アルゼンチン資金の凍結を考慮してゐる旨、廿七日次の通り報じてゐる。  
ドイツ政府およびフランス政府代表は、アルゼンチンを西半球における財政的取引の足場に利用してゐる。確實な情報によれば、アルゼンチンから流出する資金は、ほとんどドレステンのドイツ銀行に集つてゐるといはれる。アメリカ政府は樞軸國のかかる活動を牽制する目的で、國內におけるアルゼンチン資金の凍結を計算してゐる。  
【内務次官】ブエノスアイレス廿九日政府は廿九日陸軍中佐ギリェルモ・ヘンタを内務次官に任命した。  
【革命労働者逮捕】ブエノスアイレス廿九日政府は廿九日突然約五十名の労働運動指導者を逮捕した。逮捕の理由はア

ルゼンチン労働者の一部が來週を期して「革命的罷業」を決定せんとしてゐたためといはれるが、指導者逮捕の報に接するやラ・プラタ地域の罐詰工業の労働者が罷業を開始し二工場が操業停止のやむなきに至つた。  
【一部非資金爲替決済から封鎖】ブエノスアイレス三十一日ブエノスアイレス市ナシオン銀行及プロヴィンシヤ銀行が十月廿九日在紐育支店より接受した報告によれば、北米當局は右兩銀行の弗勘定(Balance Dolares)を國內特別勘定(Cuenta Especial Nacional)として取扱ふ事に決定したと言はれる。

尙右決定中には中央銀行(Banco Central)は含まれてゐないので當地市場では右二銀行に對する北米側今回の措置は實質的には亞國の財政經濟状態に影響を及ぼさぬものと觀測してゐる。  
ブエノスアイレス十月三日ブエノスアイレスに達した報道によれば、米國政府は去月三十日同國內にあるアルゼンチン・ナシオン銀行並に州立銀行の資産を

凍結したといはれる。消息筋では米國のとつた右の措置は  
一、アルゼンチンの對米輸出高が米國の對アルゼンチン輸出高を超過してゐること。  
一、米國の對アルゼンチン輸出貨物はアルゼンチンにとつて緊急のものではないといふ見解をもらしてゐるが、これは米國のアルゼンチンに對する實質的な經濟壓迫として注目される。

【羊毛在荷高】リスボン卅一日ブエノスアイレス來電、アルゼンチン農務省は本年八月一日現在における羊毛在荷高を次の通り發表した。  
粗毛 五九、八三〇トン  
洗毛 八、一七一  
クリーン毛 九、七三一  
計 七七、七三二

【知事運扶辭職】ブエノスアイレス三日地方長官廿名は今回辭職した。この内

昭和十八年十一月

【知事運扶辭職】ブエノスアイレス三日地方長官廿名は今回辭職した。この内

にはブエノスアイレス州知事ヴェルダグエル將軍も含まれてゐる。  
【スペインに造船依頼】リスボン三日マドリッド來電、アルゼンチン政府は、スペイン造船所に貨物船建造を依頼することとなり、右交渉のため今回造船技師をスペインに送つた。右交渉においてアルゼンチンは兩國間の通商協定に基くスペインよりの對亞鋼鐵供給條項を一時停止し、その代り右鋼材を使用してスペイン國內でアルゼンチン貨物船を建造させようとしてゐる。  
【政府學生團體を解散】ブエノスアイレス七日政府は七日學生團體の最高組織たる「アルゼンチン學生聯盟」を極左傾向との理由で解散を命じた。  
【軍部と外相を絶對支持】ブエノスアイレス十一日米國の對アルゼンチン壓迫強化に伴ひ亞國の態度は急速に硬化し、十一月に入つてはアメリカの對亞資金凍結措置に對應してアルゼンチン側でもその在米資金の總引揚げ斷行を決定したとも傳へられ、更に同國外相ヒルベルト氏

は過般チリー新聞「スタンダード」及び「エル・メルクリオ」の兩紙特派員に對し、「無條件絶對中立」の強硬な聲明を與へ、六日には同國記者團との會見で「米國がアルゼンチン國內に於ける原油の生産擴張に必要な機械類を提供しないのは甚だ遺憾である」として米國の非友誼的措置を強く非難する言明を行つたが、同外相の對米強硬態度、絶對中立維持政策はアルゼンチン朝野の全面的支持をうけてをり、同國軍部首腦者及び將校團代表者たちは五日外務省に集合してヒルベルト政策絶對支持の決意を行つて氣勢をあげたとのことである。アルゼンチンのかかる強硬態度はチリーその他の南米諸國に甚大な影響を與へつつあり、アメリカの作爲的南米政策に對する不安と疑惑が南米諸國間に漸次濃化しつつある折柄、かかる事態の成り行きは大いに注目される。  
【米洲貿易有望】リスボン十六日ブエノスアイレス來電、汎米經濟委員會のアルゼンチン代表チラカモンテ氏は、メキ

シコ、パナマ、コロンビアおよびベネズエラ諸國巡遊を了へてこの程歸國したが、中南米諸國に對するアルゼンチン産物の輸出は前途有望なる旨言明した。

【在米金塊引揚續行】ブエノスアイレス十八日アルゼンチン大藏省は先般の在米金引揚げに續き、さらに第三回第四回の金現送を行ひつつある旨發表した。

右はニューヨーク聯邦準備銀行に預け入れられてゐたもので、すでにニューヨークから積出されニュー・オルリンズに向け輸送中であるが、同所到着の上はアルゼンチンの船に積替へられアルゼンチンに向ふ筈である。なほ現在までに積出された金は總計八億五千萬ペソに上つてゐる。かかるアルゼンチンの金引揚げに續き、他の中南米諸國も續々これに倣つてゐる模様で、米財務省の發表によれば金の現送を行ひ、或ひはこれにつき折衝中の中南米諸國はすでに八ヶ國に上るといはれる。この現送の目的は大體各國の通貨準備を強化するためだとされてゐる。

【一―九月貿易詳報】ブエノスアイレス十八日本年一―九月間のアルゼンチン對外貿易總額は、廿二億二千八百三十三千ペソであつたが、その内譯は左の通りである。(單位千ペソ)

總出	額	一、五一一、七六三
總入	額	七一〇、〇六〇
内		
牛肉、羊肉其他肉		七八五、一九二
穀物類		三五四、八三三
林産物		三四、〇九八
其他		三三七、六四三
總入	額	七一〇、〇六〇
内		
纖維製品		一七〇、九二六
木材及加工品		七一、〇五五
燃料及潤滑油		六六、六二二
鐵及鐵製品		四四、三二六
食糧品類		四八、九四六
機械及車輛		二八、七六八
其他		二七九、四一四
總出	額	八〇一、七〇三

【十月中の輸出貿易】ブエノスアイレス十八日アルゼンチン大藏省は、本年十月中の輸出額を二億四千三百三十一萬一千ペソ、一月十月間の輸出累計を十七億五千六百三十八萬九千ペソと發表した。これを前月および昨年同月に比すれば左の通り。(單位千ペソ)

△本年十月	二四一、三一一
九月	二三一、七二八
昨年十月	一四三、四四〇
△本年一―十月	一、七五六、三八九
昨年同月	一、五〇二、三七三

なほ本年十ヶ月間の主要産物輸出高並びに金額を前年同期に比すれば左の通りである。(輸出高はメートル・トン、金額はペソ)

本年一―十月	昨年同月				
△皮	本年一―十月	二八、三三九	昨年同月	一四、六九九	
輸出高	額	一、四七、二六六	輸出高	額	一、四七、二六六
△羊	本年一―十月	六五、八五五	昨年同月	七、七三三	
輸出高	額	一、三六、二三三	輸出高	額	一、三六、二三三

△食用穀物及び亞麻仁

輸出 高 二、三三、九六七 二、二〇、八七三  
【米週刊誌タイムの發行停止】ブエノスアイレス廿日アルゼンチン政府は、十九日米週刊誌タイムを發行停止處分に附したが、タイムは本年七月五日以後飛行機でアメリカから空輸する筈を遅けるためアルゼンチン國內で印刷發行され、從來も屢々當局檢閲の對象となつてゐた。また政府はタイムと同時にその他多數の雑誌、新聞をも發禁處分に附した。

【穀物收穫豫想】ブエノスアイレス廿三日アルゼンチン政府は本年度各種穀物收穫豫想を左の通り發表した。(單位千トン)

本年度豫想	前年度實收高	
小麥	八、五〇〇	六、四〇〇
亞麻仁	一、八〇〇	一、五二五
燕麥	二、一〇〇	五八〇
大麥	八八〇	三五〇
裸麥	一、四〇〇	一五一

なほ今回收穫豫想高を前回發表の豫想高に比すれば増收となつてゐる。

【本年十ヶ月間の貿易額】ブエノスアイレス廿六日アルゼンチン財務省の發表によれば、本年十ヶ月間の同國對外貿易統計は次の通りである。(單位千ペソ)

△輸出合計	二、五三六、五〇六
△輸出	一、七五六、三八九
内イギリス向	五三〇、三二七
アメリカ向	四〇一、三四二
ブラジル向	一一一、九六七
△輸入	七八〇、一一七
内イギリスより	一六四、〇〇四
ブラジル	一六〇、五三五
アメリカ	一五六、〇三七

なほ十ヶ月間の輸入を數量についてみれば、昨年同期の三、八五四トンに比し三、〇二七トンと減少してゐるが、これは主として液體燃料、鉄鐵および食糧品等の輸入減少によるものである。

【伯亞海運會議】リスボン廿九日伯亞海運協力に關する會議に出席するブラジル代表はすでにブエノスアイレスに到着したが、右會議には海運問題のみならず支拂問題も討議されその結果現在の通

商協定が改訂されるだらうとみられてゐる。

昭和十八年十二月

【左傾分子彈壓令】ブエノスアイレス二日政府は極左分子の彈壓を目的として、社會秩序破壊の宣傳に従事する學生教授を停職乃至大學から放逐する旨布告した。

【アルゼンチン公共事業相新任】ブエノスアイレス廿五日アルゼンチン公共事業相リカルド・ヴァゴ氏はさきごろ辭職、スエイロ海相が暫定的に兼攝してゐたが、二十五日ホアン・ピスタリニ將軍が正式に任命された。

【十ヶ月間貿易額】ブエノスアイレス廿五日アルゼンチン政府は本年一月より十月にいたる十ヶ月間の同國對外貿易金額累計を左のごとく發表した。

△輸出	高	一、七五、三九千ペソ
内牛肉及び羊肉		八九、九二一
穀物類		四七、〇五〇
林産品		三、四八一



△輸入	高	七〇、二七
内織維製品		
木	材	八〇、八四
燃料及び潤滑油		七五、二七
食糧	品	五、八五
鐵銅、同製品		四八、六七
機械、車輛		三〇、七二

小	麥	本年十月	昨年十月
玉蜀黍		三三、四五	三二、七九
亞麻	仁	七、七七	三、九四
燕麥		一、五四	一、三一
小麥		一、七七	五、五
植物油		二、九三	七、五一
牛肉		一五、八七	一五、九〇

チリ	三、七三、〇四	三、七
△輸出(單位ペソ)		
内イギリス	六、七三、九四	三、〇
アメリカ	四、四〇、〇九	三、三
南阿	一、七五、二八	八、〇
ブラジル	二、七〇、四〇	六、四
スエーデン	六、八五、八六	三、一
チリ	五、九四、八六	三、〇

本年一十月	去年同期	
仔羊肉、羊肉	九四九	四、八〇
牛	六、九三〇	六、八七一
羊毛(脂付き)	七、九七五	七、〇五
鹽	九、二九三	九、六五二
干皮	一、七九	一、二二三
羊皮	七、七六	六、六
規那	一三、九〇	九、二五五
油	一、四六	五、八六九

また財務省は本年十月月間における同國の對外貿易額を發表したが、これによればイギリスよりの輸入は一億八千四百萬ペソ、輸出は六億一千七百萬ペソで輸出入とも第一位をしめてゐる。一方ブラジルよりの輸入は全體の第二位、輸出は第四位、またアメリカよりの輸入は第三位、輸出は第二位である。

【金塊引揚状況】ブエノスアイレス二十七日ハアルゼンチン政府は過般來アメリカから多量の金塊を引きあげてゐるが、最近合計百二十萬ドルの金塊がアメリカからブエノスアイレスに到着した。これによりアルゼンチンが現在までにアメリカから引き出した金塊は總計十一億六千萬ドルとなつた。

ボリヴィア  
昭和十七年十二月

さらに十月中の同國對外輸出數量および昨年同期との比較はつぎの通りである。(單位トン)

内イギリス	一八、三三、八七	二〇、九
ブラジル	一七、三〇、八五	二〇、四
アメリカ	一六、三六、九〇	一九、〇
スエーデン	四、七一、五元	一〇、八
インド	四、四〇、四一	五、六
スイス	三、九三、七六	三、七

【戒嚴令を布告】ブエノスアイレス十四日ハラパス來電、ボリヴィア政府は十四日來全國に戒嚴令を布告し、その理由と

して「友好諸外國の利益のために、國內生産を保證するにある」と發表した。右は最近同國政府の對米屈從政策によるアメリカ資本の侵蝕を不満とする國家主義團體がカタヴィ鑛山地方において不服従運動を開始し、騷擾氣運が全國的に波及する恐れが濃厚となつたためにとられた手段であり、今後鑛山、工場地區および輸送機關には軍隊が配備されて警戒に當ることになつた。

何なる手段をも辭せぬ」との強硬聲明を發表した。罷業の根本原因としては米洲運帶の美名のもとにベニャランダがアメリカ政府に迎合屈從をこととし、且つアメリカ資本の浸潤でボリヴィア産業界が手も足も出なくなつた事實が挙げられてゐるが、右翼國粹派とベニャランダ政權に反對の共産分子とが合流し、來るべき總選舉の前に大統領を窮地に追込まうとして組織的罷業に乘出したとみられる。

【鑛山罷業重大化】

ブエノスアイレス十六日ハラパス來電、カタヴィ鑛山鑛夫の賃銀十割値上げ要求に端を發したボリヴィア國內の鑛山罷業は全國に波及し、十六日にいたり罷業總數は一萬八千に達した。情勢の重大化に大統領ベニャランダは十四日ラパス、オルロ、ポトシ、コチャバンバ、スクレその他の錫鑛山地帯に戒嚴令を布き一切の政治的集會ならびに労働組合の集會を禁止した。

【騷擾に共産分子干與】ブエノスアイレス二十四日ハパティノ錫鑛山労働者の罷業に端を發するボリヴィアの騷擾は今やポトシ地方その他全國的に波及して内亂の形勢にあり、政府は去る十五日以來戒嚴令を施行して軍隊により鎮壓に努めてゐるがラパスよりの報道によれば今回罷業の背後にはボリヴィア極左革命黨の強力な指導があり、單なる罷業以上に革命的性質を多分に帯びたもので事態は極めて重大と傳へられる。

またボリヴィア軍當局は現下の重大時局に際し治安攪亂を企圖するのは叛逆行為に均しいとの建前から「治安回復に如

ボリヴィア警察當局は既に労働組合害

記長エンリケ・アルコーバおよび元労働相ヴァルド・アルヴァレス等の革命黨首腦を逮捕した。U・P通信は當初右罷業が樞軸系労働者の使喚によるものだと宣傳したが、極左革命黨が共産黨系であることはU・P通信も認めてをり、偶々目下ワシントンに滞在中の同黨黨首ホセ・アントニオ・アルセも二十二日のニューヨーク・タイムス紙上に聲明を發表し、今回の罷業が樞軸派の策動によるとの流説を否定して「罷業の原因はボリヴィア國民、特に鑛山労働者の戦慄すべき生活條件にある」と言明した。

ボリヴィア國內の豊富な鑛物資源は大半米英系資本の搾取下におかれ、労働條件は劣悪を極めて一向に改善されないのみならずボリヴィアに對するアメリカよりの必需物資供給は全く停滞するにいたり、ために國民生活は物價昂騰に直面して深刻な不安を現出してゐる。

【錫鑛山の罷業終熄】ブエノスアイレス二十五日ハラパス電がボリヴィア政府發表として傳へるところによるとカタヴィ

錫鑛山における罷業は政府が労働者側の賃銀値上げ要求に考慮を加へるとの条件をもつて二十五日終熄をみ、罷業中の労働者は再び一齊にその作業を開始したといはれる。

### 昭和十八年一月

【米、ボリヴィアに新借款】リスボン七日ワシントンよりの報道によれば米政府は今回ニューヨークの銀行團を通じてボリヴィアに對し一千五百五十萬ドルに上る新借款を許與したといはれる。右借款はボリヴィアの鑛山及び農業の開発並に道路建設費に充てられるものである。

【鑛山罷業を第五列の仕業と發表】ブエノスアイレス十八日客年十二月中旬ボリヴィアにおいてパチーニョ（註、錫王の名）所有のカタヴィ鑛山に罷業が起り、同罷業は更にシグロヴィンチ鑛山の罷業と合流したが、罷業團は婦人、子供を交へその數五千人に及び、警官隊と銃火を交へ、ダイナマイトを以て列車を襲撃する等内亂に迄進展する虞があつたの

で、十二月十三日終に戒嚴令が布告せられた。その結果右運動は同月末に至つて漸く鎮定せられた。

これに關して政府は一月十七日に「右の運動は第五列に依つて組織せられたものであるが、現政府並英米資本主義に反對する左翼革命黨が之を支持し、政權奪取を企てたものである」と發表した。

【鑛山罷業の犠牲】ブエノスアイレス十八日ラパス來電、去る十二月中旬ボリヴィア全國に波及した鑛山労働者の罷業擾亂に際し同國內務省は右擾亂の結果各鑛區で死者十九名、負傷者三十名を出した旨十七日發表した。

【錫鑛山又復罷業】ブエノスアイレス十八日ボリヴィアの錫鑛山罷業は政府の調停により十二月末一應終熄をみたがラパス來電によればパチーニョ錫鑛山會社にまたまた労働争議が勃發したといはれる。労働者側は未だ罷業理由を明示して居らず、政府では同罷業は違法であるとみてゐると。

【昨年の錫生産高】リスボン二十七日

從來のドル當り四十六ペソから四十二

ペソに引下げられた。右新措置の理由としてアメリカよりの輸入杜絶にともなふ片貿易の結果、同國政府の外國爲替保有高が相當増加したことが挙げられてゐる。

從來ボリヴィア輸出業者は強制令にもとづき錫、タングステン、アンチモニーおよび蒼鉛の輸出によつて得た外貨の四五%を中央發券銀行に引渡すこととなつてゐたものである。この結果政府手持ちの外貨が累積し、しかもアメリカよりの輸入杜絶のためその使用の方途なく、政府はかねて反對派からの攻撃をうけてゐた。

【鑛山機械供給を米に要求】ブエノスアイレス十九日最近ボリヴィア政府とアメリカ戰時生産局との間にアメリカよりの鑛山用機械供給の促進方に關する協議が進められてゐる。ボリヴィアはタングステン、銅、鉛、アンチモニー等の豊富な埋藏量を有してゐるが、從來は近代的の鑛山機械の不足のため、開發が極めて

遅れてゐた。

なほボリヴィアとブラジルを連絡する新鐵道建設が計畫されてゐるが、右鐵道は大西洋岸においてブラジルのサントス港を貨物仲總地として利用する筈である。

【革命陰謀發覺】ブエノスアイレス二十日ラパス來電によれば本年五月を期しボリヴィア政府を覆滅し全國的な共產主義者の擾擾を捲起せんとする陰謀が未然に發覺したと云はれる。右陰謀事件發覺の端緒は最近檢擧された「バルチド・エスキエルデスタ・レヴォルシオナリオ」に屬する共產黨員三名の自由によるもので、既に公共運輸機關の罷業により擾擾の口火を切る手筈が出来上つてゐたと發表されたが過般の炭坑争議もこれら一味の仕業だといはれる。

### 昭和十八年三月

【大統領華府訪問】ブエノスアイレス二十日ラパス來電、大統領エンリケ・ペニャランダは來る四月卅日、アルゼンチ

ラパス來電によればボリヴィアは目下アメリカに對する主な錫供給國となつてゐるが、一九四二年におけるボリヴィアの錫生産高は三萬八千三百トンと見積られる。これは平年に比し約一〇%の減少にあたるが、主として打續く労働争議に禍ひされたものとみられる。因に最近數年間におけるボリヴィア錫平均生産高は年四萬二千トン見當である。

【大統領華府へ】ブエノスアイレス二十九日ラパス來電、ボリヴィア政府は二十九日次の通り發表した。

「大統領エンリケ・ペニャランダはルーズベルトの招請に基き四月ワシントンを訪問するに決定した。華府訪問に際しては外相トーマス・エリオ並びにアルゼンチン駐劄公使等が大統領に隨行する豫定である。」

### 昭和十八年二月

【平價改訂の理由】リスボン十八日ラパス來電、ボリヴィア政府は今回平價改訂を斷行したが、この結果對米交換率は

駐劄大使コスター・デュレルス等を帶同してワシントンを訪問することに決定した。

【戒嚴令解除】ブエノスアイレス十五日ラパス來電、政府は昨年十二月十四日鑛山労働者の擾擾により全國に戒嚴令を施行したが十五日三ヶ月振りでこれを解除した。

【米英の擄取を攻撃】ブエノスアイレス十六日ラパス來電、ボリヴィア有力紙ラ・ノーチエは十六日の社説で、同國の經濟状態を採り上げ、米國企業家はボリヴィア國民を犠牲に供して莫大な利潤を擧げてゐると非難次の如く論じてゐる。

一九四一年以來錫の價格は殆んど二倍となり、タングステンは七倍、金は實に廿八倍となつてゐるにも拘らず此等を生産する當のボリヴィア労働者の賃銀は全然釘付けのまま。ボリヴィアの鑛石輸出商社は悉く米國企業家の支配下にあり彼等は途方もない利潤を擧げてゐる。これに對しボリヴィアの物價は過去十四ヶ月卅割方暴騰し労働者階級は日用品に

すらの届かぬ有様だ。しかるに米國企業家はボリヴィア労働者の運命なぞ氣にも掛けず、依然「飢餓賃銀」を支拂つてをり、米英人は生活を享樂してゐるといふのにボリヴィアの社會諸條件は日を追つて悪化してゐる。

【第五部隊取締六ヶ條】 ブエノスアイレス二十三日ニラパス來電によれば目下同地に移動せる米洲政治防衛委員會は二十三日次の六箇條より成る第五部隊取締り案を可決し近く南米諸國政府に對しこれが即時實施を勸告すると傳へられる。

- 一、警察及び移民局の協力により在留外國人の身分調査を完備すること
- 二、樞軸國民を毎月三回警察署に出頭させること
- 三、旅行者の入國を許可する前に旅行社は移民局と協議すること
- 四、外國人が國外に去る場合には他國に迷惑を及さぬやう豫め同人の身許を厳重調査すること
- 五、電信、電話、ラヂオ、郵便、通信等に對する統制を強化すること

六、各國政府とモンテヴィデオの政治防衛委員會本部との連絡を緊密にするため各國に國防諮問委員會を設置すること

【國內一般情勢】 ブエノスアイレス三十日  
一、カタヴィ鑛山労働者の大罷業に端を發したボリヴィア國內の不安状態は、其の後徐々に平常に復しつゝあるが、一月三十日地方巡視の旅を終了して首府ラパスに歸還した同國首相は、新聞記者會見に於て、國內各地共極めて平穩なる旨聲明した。

尙ボリヴィア政府は二月三日附を以て、去る一月末實施せる國內新聞の檢閲を解除し、又三月十四日附を以て九十日の期限満了と共に戒嚴令をも解除した。  
二、ベニャランダ大統領は外務大臣其他を同伴し、四月三十日北米及び其の他の米洲諸國訪問旅行の途に就く豫定であるが、同大統領不在中は上院議長ヴァルド・ベルモンテが臨時大統領に

就任する旨三月十一日發表された。  
三、ボリヴィアに於ける錫の産額は、一九四一年に於ては四二、〇〇〇噸であつたが、一九四二年度には三八、〇〇〇噸に減少した。これがため同國政府は一九四三年度に於ては之が増産に腐心して居る。

四、前ボリヴィア農務大臣にして現在ボリヴィア農業銀行總裁たるカルロス・ハンハード氏は二月三日亞國訪問の際、カスチーリョ大統領と會見し、ボ亞兩國通商問題に關し隔意なき意見の交換を行つたが、歸國後同月二十四日新聞に亞國護謨委員會との間にボリヴィア産護謨年額二百五十噸賣買契約締結の外、羊毛紡績機及び製糖機械を購入したが亞國政府は右機械類の輸出許可に關し極めて好意的態度を示したと發表した。尙ボリヴィア政府は對米護謨供給契約より除外したラパス縣の二郡に於ける護謨の生産奨励を企圖し、之が爲二月初旬外務、土木、農務の各大臣及び勸業組合總裁より成る一委員

會を設置した。

【對樞軸宣戰布告】 ブエノスアイレス九日ニボリヴィア政府は去る六日の閣議で對樞軸宣戰を決定した結果第三十三番目の反樞軸參戰國となつたが、その宣戰布告文は左の通りである。

『ボリヴィア國は反樞軸國との連帶性を確認し、樞軸諸國と戰爭状態に入ることを茲に宣言す。』

但し右布告文は議會の批准を要するが、未だその召集期日は決定してゐない。ボリヴィア政府は近く全國に産業總動員令を發し、最高國防委員會が中心となつて反樞軸國の戰爭遂行に對し主として軍需資源方面から協力することとならう。なほ中南米各國駐在のボリヴィア公使館は右に關し八日次の通り聲明した。

『ボリヴィア政府の參戰と産業動員令の公布によつて錫、石油、ゴム等の重要物資の生産およびその輸送手段の開發を強化することにならう。』

【對樞軸宣戰布告】 ブエノスアイレス十日ニラパス來電、ボリヴィア外相、トー

マス・エリオは十日午前アメリカ、イギリス、メキシコ三國大使を官邸に招致し

「ボリヴィア政府は樞軸と戰爭状態になり、反樞軸陣營に參畫して右陣營を強化するであらう」と言明した。

さらに三十分後同外相は各國外交團全部を招致して樞軸に對する宣戰を布告したが、同時にボリヴィア政府は全國の新聞社に對し苟くも政府の外交政策を批判することは一切禁止する旨通告を發した。

【労働不安で錫輸出不振】 リスボン十三日ニロンドン來電、太平洋地域の喪失によつて重要戰時物資の不足に悩む聯合國側にとつて、ボリヴィアの重要性は先づその錫生産にあるとされるが、ボリヴィアの錫鑛山は昨年末遂に採鑛夫の賃銀値上要求を繞つて罷業の勃發を見るなど労働不安に見舞はれ、このため昨年度の錫輸出も三萬八千九百一トンと不振を極めてゐる。尤もボリヴィア政府では罷業に

對し種々強硬手段に出て來たのであるが右の労働不安は一向緩和の兆を見ず今日に及んでゐる有様である。

【錫の労働不安に米英重大關心】 リスボン廿日ニロンドン來電、アメリカ、イギリス兩國はボリヴィアにおける錫、その他重要資源の開發に躍起となつてゐるが、四月十三日付ロンドン・タイムス紙は同國の鑛物資源に關し次の如く述べてゐる。

ボリヴィアの錫生産可能量は年四萬五千トン乃至五萬トンで最近米戰時生産局が發表した本年度の米國錫消費量にほぼ近い數字を示してゐる。昨年同國錫輸出高は三萬八千九百一トンと前年より四千トン方少なかつた。ボリヴィア政府は昨年十二月錫鑛山地帯に戒嚴令を實施して斷乎罷業の抑壓の舉に出たのは周知の通りだが、其後も労働者の不満は依然解消してゐない。反樞軸國が太平洋地域の豊富な錫供給源喪失に伴ひ、ボリヴィア錫の最高度増産に依存してゐる現在、かかる労働者側

の不滿は宜しく處置すべきである。若し荏苒日を費すやうなことがあればボリヴィアが反極軸陣營の一環である以上、兩國よりの錫鑛石補給に直接重大關心を拂つてゐるアメリカ、イギリス兩國政府がこれが調停に乗出すかも知れない。ボリヴィアは錫のほか、他の重要戰略物資を相當量供給してをり、また平時には鐵最高一千萬オンスを輸出してゐた。なほボリヴィアは世界主要タンダステン生産國の一つであり、一九四〇年の輸出高は四千二百トンであるが、其後相當増加してゐるものとみられる。

【新入造石油發明】 ブエノスアイレス廿六日ラパス來電、一發明家フランシスコ・パチエコは最近新入造燃料の發明を完成、同國大統領ベニヤランダ及び米國大使ジェンキンス等の面前でこれを披露したがその際彼は從來の石油及び燈油を充分代用し得るものと述べてゐる。なほ右に立會つた者の話ではランプ及び自動車發動機について實驗した結果いづれ

も良好な成績を収めたといはれる。新入造石油は水鹽及び秘密の材料を使用して作られ價格は天然石油の四分の一ですむと稱されてゐる。なほボリヴィア政府はパチエコに對し研究繼續上國立研究所の使用を許可する方針である。

【米國資本で農事試驗場】 ブエノスアイレス七日ラパス來電、米國副大統領ウオーレスは五日ラパスに到着六日全閣僚出席の下に大統領エンリケ・ベニヤランダと會見したが協議の結果米國資本によつてボリヴィア國內に農事試驗場を設立する旨の取極めが成立した。

【錫鑛山へ米調査團派遣】 リスボン二十七日錫不足に悩む米政府はボリヴィアの錫増産によつて困難を切抜けるべく種々工作中であつたが、ボリヴィア錫鑛山は鑛夫の待遇問題を繞つて爭議絶えず増産の實を擧げ得なかつた。この結果米國は表面ボリヴィアの要請に基くかの如く見せかけ自國の調査團をボリヴィアへ派遣調査中であつたがラ・パス來電によればこの程調査を完了、錫鑛山における賃

銀は事實低廉であり、衛生設備及び醫療状態も全く不完全であると發表した。

昭和十八年五月

【米と通商協定締結か】 リスボン二日ボリヴィア政府はかねてよりアメリカとの間に通商協定締結の交渉を進め、近く兩國間に協定成立が豫想されてゐるが當地に達した情報によれば、ボリヴィア外相エリオはこの程、右協定はボリヴィアの鑛産物に對するアメリカ側の特惠待遇設定を目的とするものなる旨發表したといはれる。

右協定成立の際には、アメリカ側はボリヴィア産錫に對する輸入税を減額、その他軍需用重要鑛産物に對する輸入税も五〇%方の引下げを見るはずであるが、一方ボリヴィア側ではアメリカ製自動車その他に對する輸入税を三〇%方引下げの豫定と傳へられる。

なほ右を契機にアメリカの一銀行がラパスに支店を開設するものと見られる。【チリと領土争か】 ブエノスアイレス

六日サンチャゴ來電、ボリヴィア外相トマス・マヌエル・エリオは最近南米各紙上に署名入り論文を發表し、ボリヴィア政府は、現在チリ領となつてゐる海岸地帯の「返還」を希望する旨を仄かしたが、右に關しチリ外相フェルナンデスは六日聲明を發し、

ボリヴィア政府との國境問題は一九〇四年の平和友好條約により一切解決されてゐるので、現在ボリヴィア政府との間に懸案はない旨言明した。

【錫生産著減】 ブエノスアイレス十三日ラパス來電、一九四二年度のボリヴィア錫生産高は三萬八千九百トンで、一九四一年の四萬二千九百トンに比し四千トンの著減を示した。國際錫協定によればボリヴィアは年産四萬六千七百七十トンの割當を受けてゐたが、一九四二年度はこれに比し七千八百七十トンの生産不足となつた譯で、その原因は主として錫鑛山の罷業にありとされてゐる。

【最高價格制實施】 リスボン二十日ラ

パス來電、ボリヴィア國內における輸入品價格の騰貴は最近特に顯著となるに至つたが、これは主として生計費の一般的昂騰を口實に超過利得を確得せんとする一部輸出入商の價格昂上策に基因するものとみられてゐる。同國經濟省はかかる情勢に鑑み最高價格制を實施し、これが違反に對しては嚴重なる處分を行ふ模様であり、これが實施の第一歩としてアルゼンチン、チリ、ブラジル、米國等に對しボリヴィア向商品の輸出價格に關し照會中である。

【ボリヴィア錫買値引上か】 ストックホルム二十三日ロンドン來電ボリヴィア錫生産業者は現在米國金屬貯藏會社と對米供給價格を南アメリカ諸港渡値で一封度當り七十仙に引上げるべく交渉中であるが、右に關しロンドン筋では右交渉の成行如何によつては今後英國内のボリヴィア錫相場も引上げられる可能性ありとし、大要左の如き意向を漏してゐる。【ボリヴィア錫の半分以上は英國に供給されてゐるが、英國が買付けてゐるのは

パチノ鑛山の錫鑛石でこれはアメリカが輸入してゐる他の鑛山の錫鑛石よりも良質である。一九四一年十二月の協定によつて英國錫輸入業者はボリヴィアに對し米國金屬貯藏會社買付値と同様の價格でボリヴィア錫を買上げる旨約束してゐる。米國金屬貯藏會社は昨年七月に至り買上値を一封度當り五十仙より六十セントに引上げた。これは米國內における貯藏會社の公定値より一封度當り八セント高、また英國の公定賣値一トン當り二百七十五ポンドより高いことを意味する。米國がボリヴィア側の要求通り價格引上に應諾するとすれば、それはボリヴィア錫の反極軸向供給を多くし且つ現在採算不利のため増産の實を擧げ得ない同國の錫鑛山を刺戟しようといふのが目的であらう。

昭和十八年六月

【錫生産不振に米英焦る】 チューリッヒ十八日當地新聞のロンドン電によればボリヴィアの錫生産は不振を極めこのた

め米英兩國は最近ボリヴィア錫生産者に對し買入價格を一封度當り絏側渡し七十仙と十六%餘の大巾引上げを行ふに至つた。

すなはちボリヴィアはチャコ戦争の傷手により労働力不足に悩みこれがため一九四一年までは國際錫協定による割當額生産することは不可能な實狀にあつた。

一九四二年に至り錫鑛山地方における労働不安は遂に同地方における戒嚴令施行になり、かかる事態を憂慮したアメリカは、一九四三年一月調査團をボリヴィアに送り、各鑛山における鑛夫の賃金は一割乃至一割五分の引上げをみるに至つたが、反樞軸側はベルギー領コンゴ、ナイゼリアの増産に努め、一方ストックをも利用して錫不足が危局化するのを防止するため躍起となつてゐる。

【チリ領太平洋岸を要求】 ブエノスアイレス廿三日サンチャゴ來電、ボリヴィア政府は久しくチリ北部太平洋岸の返還を要求してゐるが、目下サンチャゴ訪問中のボリヴィア外務次官バルサは廿三

日公然と太平洋岸に海港を要求してゐる旨言明し、チリー政界に多大の衝動を與へた。

ボリヴィア政府はかねてから太平洋岸に海港を要求してをり、この問題の解決はボリヴィア、チリー兩國にとり必要且つ有益である。

【伯、ポ油田開發協定】 ブエノスアイレス廿四日廿四日ボリヴィアのラ・パス來電によればブラジル、ボリヴィア兩國政府は最近ボリヴィア國內の石油資源開發に關する協定を締結した。これによりブラジルはボリヴィアのチュペール油田地帯開發の資金を提供することとなつたといはれる。

昭和十八年七月

【太平洋岸に執着】 ブエノスアイレス六日ボリヴィア政府は最近ブラジル政府よりサントス港の自由使用權を許與されたが、同港はボリヴィア鑛山地帯から相當距離にあるため、太平洋岸の海港に進出せんとするボリヴィア政府年來の希望を圖るため、國立研究所の創設を決

望は依然滿されないと駐米大使グアエアリヤはニューヨーク・タイムス紙上に公開狀を發表し  
チリー國のアリカ並にアントファグスタ兩港およびペルー國のモリエンド港はボリヴィアの要求に一層適つた海港である。  
と露骨にチリー、ペルー兩國に對する野望を示唆し、また駐伯大使アルヴェステギも  
太平洋諸國もブラジル政府の措置に倣つてボリヴィアに海港を讓渡すべきである。  
と言明した。

昭和十八年八月

【米とキニーネ協定】 ブエノスアイレス十二日ラパス來電、ボリヴィア農務省は十二日米國政府との間に代用キニーネ生産に關する協定が成立した旨發表した。これにより、米國はボリヴィアに對して五十萬弗を融資、ボリヴィアはこの資金によつて現在國營を以て代用キニーネの生産に當つてゐる工場の大擴張を行ひ米國に供給する筈である。

【一三月對米錫輸出】 リスボン二日ワシントン來電によれば、本年一三月の三ヶ月間におけるボリヴィアの對米錫輸出額は一萬三千八百八十噸に上つたと。

【内閣總辭職】 ブエノスアイレス二十八日ラ・パス來電によればボリヴィア内閣は二十七日夜、突然總辭職を決定したと傳へられる。右總辭職は反對黨がカタヴィにおける罷業錫鑛夫十九名の死亡に關し政府に責任がある旨糾弾した直後行はれたものである。一説に依れば既に軍部内閣が出現したといはれるが確報はない。

【傀儡政權を承認せず】 ブエノスアイレス廿九日ボゴタ來電、ボリヴィア外務省は廿九日差當りフランス傀儡政權を承認する意志がない旨言明した。

昭和十八年九月

【内閣總辭職後報】 ブエノスアイレス二

【錫鑛山の労働事情】 リスボン十三日ワシントン來電、ボリヴィア錫の獨占輸入を計るため派遣された米國調査團の報告によると、鑛夫の生活水準は非常に低く、食糧も醫藥も充分でなく、衛生施設に至つては皆無といつた有様である。住宅設備も極度に原始的で、錫採掘會社の搾取振りを如實に物語つてゐる。鑛夫の日當も僅か三十セントに過ぎないが、それも現金は支給されず會社の酒保で相當額の品物を強制的に買はされる仕組となつてゐる。然しこの報告書は米國が如何にも悲惨な鑛夫の労働狀態を改善するかの如き印象を一般に與へることを狙つたものであるが、その結果は蝮蛇で、ラパスではこれ等の錫會社は大部分米國資本で營業してゐるものと指摘、今さらの様な米國の偽善振りは唾棄すべきだとしてをり、鑛夫の不滿をかき立てるに過ぎないものとみられる。

【硫黃生産計畫】 リスボン十四日ラパス來電によれば、ボリヴィア政府は今回鑛石、キニーネ、ゴム等の外に、硫黃の

生産を圖るため、國立研究所の創設を決

【内閣總辭職後報】 ブエノスアイレス二

日ラパス來電、ボリヴィア外務省はボリヴィア内閣が二日總辭職し、大統領ベニヤランダは「来る六日までに新内閣を組織しやう」と發表した。

【新内閣成立】ブエノスアイレス十五日ラ・パス來電、ボリヴィア内閣は去る二日總辭職したが、大統領ベニヤランダは十五日新内閣の組織を完了した。新閣僚の顔觸れは次の通り

- 外相 カルロス・サリナス
  - 内相 ペドロ・シルヴェチ・アルセ
  - 國防相 ミゲル・カンディア將軍
  - 文相 フランシスコ・ラスカノ・ソルコ
  - 労働相 エンリケ・エルツォグ
  - 農相 フリオ・セスベデス・アネス
  - 藏相 ルイス・カルヴォ
- ブエノスアイレス十七日ラ・パス來電ボリヴィア大統領ベニヤランダは十五日新外相以下六閣僚を任命したが、十七日更に經濟相ヘルマン・カヴェス並に公共事業相ホセ・サルモンを任命、新内閣の組織を完了した。
- ブエノスアイレス十八日ラ・ボリビア國

本年度議會は去る八月六日開會せられたが、開會劈頭在野黨たる「國家革命團」及「左翼革命團」等の過激派が下院に於て、一九四二年十二月カタヴィー嶺山罷業の際政府の執りたる措置を痛烈に攻撃した。其の結果閣員は右カタヴィー事件の責任を負ひ八月二十八日ベニヤランダ大統領に對し連袂辭表を提出したが大統領は八月三十日之を却下した。然るに下院は其の後三週間に互りカタヴィー問題を繞る討論の末、九月十一日遂に政府不信任動議を上提し、票決の結果一票の差を以て右動議を否決した。閣僚は右事態に鑑み大統領をして自由に内閣を再組織し政府の對議會勢力の増強を圖る爲九月十三日再び總辭職を爲すに至つた。よつてベニヤランダ大統領は各政黨と協議を経て上九月十六日新内閣を組織した。新閣僚の氏名及出身政黨關係は左の通り、

- 外務大臣 カルロス・サリナス
  - 内務大臣 ペドロ・シルベチ・アルセ
  - 國防大臣 ミゲル・カンヂヤ
  - 教育大臣 レスカノー・ソルコ
  - 労働大臣 エンリケ・エルツォグ
  - 農務大臣 フリオ・セスベデス・ア
  - 大藏大臣 ルイイス・カルヴォ
  - 土木大臣 ホセ・サルモン
  - 經濟大臣 ヘルマン・チャイヴニス
- (共和本黨) (自由黨) (自由黨)
- 右新内閣は上院全部及下院八十%の支持を受けてゐる模様で政府の地位は今後極めて強固となるものと見られる。
- 尙ベニヤランダ大統領は九月十六日新閣僚宣誓式に際して民主主義國家に對する忠誠、聯合國の勝利の爲に更に一段の貢獻を爲すこと及米洲大陸諸國家間に於ける正義と調和を再確認する旨を聲明すると共に、純然たる國家の經濟計畫遂行

の爲労働者を國軍に就役させやうとする政府の意圖を擾亂せんとするやうな分子は之を嚴罰に處する旨を言明した。

昭和十八年十一月

【錫減産か】ブエノスアイレス十四日ワシントン來電、フオリン・コムマースウイークリー誌によれば、一九四三年度のボリヴィア錫生産高は三萬八千三百八十三米トンと、四年度の三萬八千九百五米トンに比し、減少の見込といはれる。また同國タングステン生産高は、四三年度三千六百二米トンと、前年の三千三百六十三米トンに比し多少の増産を豫

想されてゐる。

昭和十八年十二月

【反政府陰謀】ブエノスアイレス廿五日ラ・パス來電によれば、ボリヴィア現政府に反對の一派が最近大統領ベニヤランダ並に同内閣打倒を企圖してゐたが、逸早く軍當局の探知するところとなり、事件は未然に防止された。目下市民は平靜だが反政府派のデマが頻りに市内に流布されてゐる。

【對樞軸宣戰布告】ブエノスアイレス四日ラ・パス來電によればボリヴィア大統領エンリケ・ベニヤランダは四日ボリヴィアが日、獨兩國と交戰状態に入つた旨發表したといはれる。

五名は、革命黨員ならびにボリヴィア軍の青年將校をひきゐて十九日夜半過ぎ革命運動を起し、大統領官邸を襲撃、二十日午前三時にはラ・パス市民は時ならぬ銃聲に驚かされたが、革命派はわずか四時間にして大統領官邸その他を占據、大統領をはじめ陸相カンディア、參謀長リチャツオ等を軟禁ラ・パス市内は依然戒嚴状態で各新聞社には軍隊が配備され、新聞の發行は一切さし止め、空路による市民の交通は禁止されてゐる。國民革命黨は二十日午前大統領官邸において新政府の内治外交政策に關する宣言を可決、臨時大統領に少佐ダアルベルト・ヴィラロエルを選任した。宣言要旨次の通り。

革命はボリヴィア全國に互つて、勝利をおさめた。政治的彈壓の政權はここに終焉を告げ、純粹な祖國愛にもとづき行動を起した新政府はボリヴィア國民の經濟的解放を遂行するであらう。大西洋憲章ならびに外交政策に關するボリヴィア政府の諸義務は依然尊重され、外交政策にはなんら變更はないで

あらう。

前大統領ベニヤランダ博士も同時に聲明を発表し「ボリヴィア国民ならびにボリヴィア陸軍の明白な希望にもとづき余はここに辭職する」旨を述べた。新大統領ヴィラロエル少佐は直ちに新内閣を決定した。

舊政権に對してはカタヴィア錫鑛山罷業に關聯し、資本家と結託労働階級を弾壓したとの非難が強く、今回のクーデターの報一度つたはるや、ラパス市民は大統領官邸前に集合して氣勢をあげ、示威運動終るや市民は隊伍を組んで鑛山主の邸宅を片ばしから廻つて歩き、特にアマヨール鑛山會社の附近では會社を襲撃する氣勢を示したので、警官隊が空砲を放つて市民を解散させた。以上内政上の不滿のほか、ベニヤランダがアメリカ訪問の結果として前政権が樞軸に宣戰を布告したのに對しても國粹派、國家主義派ならびにボリヴィア陸軍の間に反對少からず、樞軸に對する新政府の動向はある程度最正されるのではないかとみられる。

る。

ブエノスアイレス二十日ラパス來電、ボリヴィア國內で突如反政府運動が起り、政府は顛覆し、大統領ベニヤランダは桂冠した。

ブエノスアイレス廿日ボリヴィア國內に於けるクーデター報道は米洲各國に異常な衝撃を與へたが、今回の事件は高壓的な米國の所謂「善隣政策」に對する反感の現れに他ならない。クーデターの原因は大統領ベニヤランダの政治的經濟的施策に對する不滿に他ならず愛國的な少壯軍人がルーズヴェルトの傀儡と化した政權を打倒し自主獨往の政權樹立に乗り出した譯である。政治的理由の一是對樞軸宣戰で對樞軸斷交後一ヶ年ボリヴィア政府は去る三月米國副大統領ヘンリーウオレスの來訪直前突如宣戰を布告右布告は十一月議會の承認を経て公式化された。理由の第二はチリーとの海陸問題でボリヴィア政府は實質的價値のない方角違ひのサントス港に自由港を獲得し辛うじて體面を維持したが以上の解決案が米

國政府の意圖に基いて居たことは當時消息筋の一致した見解であつた。更に經濟的理由の第一は錫問題で錫の全生産高を米國政府の占有に委ねた結果労働争議その他の社會問題を惹起し國民生活の安定は極度に脅かされるに至つた。但しベニヤランダ政權も米國政府の高壓政策には堪え切れず先般來錫値段に關する舊契約の更新に難色を示し、更にボリヴィア國有キニーネ工場乗取りに關する米國の横槍にも米國の要求を拒否して居たが、傀儡政權が何時如何なる屈辱を受入れるかも知れず少壯軍人を中心とする自主外交派が遂に直接行動に出たと見られる。因に國有キニーネ工場に付いては管理も改善した上三ヶ年後無償で返還しようと言ふ條件を米國政府が持出し、全生産高一萬キログラムに對しキロ當り二十弗で買取らうと言ふ算段であつたが、ボリヴィア政府は第一に自國の需要を充し、更に二千五百キロ丈をキロ五十六弗でアルゼンチン政府に手渡し、残るところを他國へ輸出し度いといふ意圖で工場の明渡し

には絶對反對して居た。

### 昭和十八年十二月

【新内閣の顔觸】ブエノスアイレス二十日ラパス電によればボリヴィア新内閣の顔觸れ次の通り

- 大統領、陸軍少佐  
グアルベルト・ヴィラロエル
- 外相  
ホセ・タヨ
- 國防相、陸軍少佐  
ホセ・セレスチノ・ピント
- 内相、陸軍少佐  
アルツルノ・タホロハ
- 藏相  
ヴィクトール・パス・エステンソール
- 公共事業相陸軍少佐  
アントニオ・ボンセ
- 文相、陸軍少佐  
ホルヘ・カレロ
- 經相  
ホセ・タヨ
- 農相  
グスタヴォ・チャコン

カルロス・モンテネグロ  
労働相  
ヴィクトール・サンドラーデ

内閣書記官長  
アウグスト・セスペーデス  
一方ラパス縣知事にはフリオ・スアソ・クエンカが任命されラパス市長にはフアン・ルイス・グチエーレス・グラニエールが任命された

【新政府の綱領】ブエノスアイレス二十一日發ラパス來電、エステンソール博士を主班とするボリヴィア新内閣は二十日午後正式に成立したが新内閣は直ちに次の宣言を発表した。

ベニヤランダ政權はここに終焉を告げた。前大統領四ヶ年の治政は今回同政權を顛覆させた革命を史上に於て正當づけるであらう。舊政權は國幣を濫費し不正行爲を繼續し公器を私用しボリヴィア國の權益擁護については何らの責任を示さず、ボリヴィア國の將來を全く無視したが故にボリヴィア國民並に、ボリヴィア軍の少壯分子は騒起して同政權を屠り去

つたのである。同志は憲法と自由と祖國の將來とを救ふために武器をとつて報復した。更に新政府の書記官長アウグスト・セスペーデスは新政府の綱領について次の通り發表した。

一、ボリヴィア國の天然資源は出来るだけ多數のボリヴィア國民の爲に開發されなければならぬ。從來外國諸會社が天然資源についてボリヴィア國の利益と一致しない様な權力を行使してゐた。

一、合衆國との緊密な協力、但し右協力の當つてはボリヴィア國の權益を無視しないこと

一、ボリヴィア國民の一部は經濟的に文化的に非常に遅れてゐるが國民大衆の經濟的文化的發展を期する事

一、ボリヴィア憲法に基き大統領選舉に議會選舉を執行すること

【憲政を回復】ブエノスアイレス二十一日ラパス來電、ボリヴィア大統領ヴィラロエル少佐は二十一日次の布告を發表した

一、前政府が公布した國家保安令をここに撤廢し、ボリヴィア國憲法は全的に施行される

一、治安維持のために差當り一切の政治的集會を禁止する

一、夜半以後は三人以上相伴つて外出することを禁止する

【外交政策不變】 ブエノスアイレス二十一日ラパス來電によればボリヴィア新政府外相ホセ・タマヨは二十一日ボリヴィアの外交政策は政變によつて何等變化を受けるものではないと言明し、一方新大統領ヴィラロエル少佐も二十一日米國軍事使節團との會見において外交政策は不變であると強調したといはれる。

【新政權の成立を通告】 ブエノスアイレス二十一日ラパス來電、ボリヴィア新外相ホセタマヨは廿一日新政府の成立と同時にラパス駐劄外交部首席に對し新政府成立の事實を通告し、同時に各國駐劄ボリヴィア大使に對しては新政府の成立を駐劄國政府に通告するやう通告した。

【國際關係を尊重】 ブエノスアイレス廿

一日ラパス來電、ボリヴィア新政府は廿一日國際放送局を通じ新政府は現存の國際關係を尊重し反樞軸國の對樞軸戰爭を支持する旨の公報を發表した。

【前大統領早くも亡命】 ブエノスアイレス二十一日ラパス來電、前大統領ベニヤラ

ムスタインと同道廿一日チリーのアリカに亡命したと傳へられる。

【駐智大使辭任】 ブエノスアイレス廿一日サンチャゴ來電、チリー駐劄ボリヴィア大使オストリアグチエレッツが今回辭任した旨廿一日夜發表された。辭任の理由は恐らく本國のクーデターのためとみられる。

【新政府の方向】 リスボン廿一日ボリヴィア國內のクーデターに關してデイリー・テレグラフ紙はラパスからの報道に於いて、新政府の精神的指導者は藏相エステンソールで、目標は合衆國に對する反對運動だとつたへてゐる。エステンソールは一九〇七年十月ボリヴィア南部のタリア市に生れ、法律を専攻、一九一九

年に鑛山銀行頭取となり、四〇年にはタリア地方から下院議員に當選、副議長に選出された。四一年六月前大統領ベニヤラのもとに藏相に就任したが、就任後間もなく、國內におけるナチスのクーデターに關係してゐるとの嫌疑で七月廿日逮捕され、下院議員の特權により釋放

爾來國民革命運動の指導者として終始一貫前政權の内治外交策に反對を續けて來た。エステンソールは最近ラパスのA・P特派員と會見し、「ボリヴィア國民の大多數を構成するインディアンが依然として封建的な奴隸状態を脱出出来ないのはまことに残念だ。國內の經濟を再建しインディアンを教育して社會改革を斷行したい」との意向をもちたとつたへられる。ニューヨークからのAPならびにUP電報を綜合すれば、ボリヴィア新政府は主として次の諸懸案解決に主力を注ぐと見られる

一、海港問題 前政權は今春チリー國內に海港を獲得したいとの希望を表明したが、アメリカの壓迫でわずかに實質

的價値の少いサントス港に自由港を與へられるだけで満足しなければならなかつた。當時國民革命黨は前政權の軟弱外交を非難した

一、言論彈壓問題 かつてアメリカは國民革命運動の機關ラ・カリニ紙が樞軸との關係があるといふので國內輸入を禁止したことがある。またボリヴィア前政府が進歩派の機關ブレゴン紙を發禁處分に附したのに對し、エステンソールは絶對反對を表明したことあり、アメリカの機嫌をうかがひ國內の言論を彈壓することに對しては新政府は國家的立場から絶對に反對するとみられる

一、錫キニーネ問題 アメリカは戰爭遂行のためにボリヴィア國內の錫ならびにキニーネの獨占を企圖してゐるが、ためにボリヴィア國內の勞働階級は悲惨な生活條件を甘受しなければならぬ實狀にあり、新政府はあく迄自主的見地からこれらの天然資源を開發する方針と見られる。錫についてはアメリ

長に任命した旨廿二日發表した。

【革命を繞る國際情勢】 リスボン二十一日ボリヴィア國內における政變の結果、ワシントン、メキシコ市ならびにサンチャゴ駐劄ボリヴィア大使は相ついで辭表を提出したとつたへられる。アメリカは新政府に對しては少からず不満で、ワシントン來電によれば、國務長官ハルは新政府を承認するかとの質問に對し二十一日次の通り言明したといはれる。

新政府の承認に關しては、西半球の安全保障と反樞軸國の戰爭遂行を第一に考慮に入れなければならない。而も西半球が外部からの勢力に支配される事實を忘れてはならない。

アメリカとして飽くまで「ボリヴィア人のボリヴィア」建設を目標とする新政府に對しては何とかしてけちをつける方針らしく、すでにラ・パスのワシントン電報は新政府の反ユダヤ的傾向を指摘してをり、亡命した前大統領ベニヤラは新政府の「ナチス的傾向」を非難したといはれる。但しラ・パス來電によれば

【駐米ボ大使辭任】 ブエノスアイレス廿二日ワシントン來電、米國駐劄ボリヴィア大使ルイス・フェルナンド・カチャラはボリヴィア新政府に對し辭表を提出した旨廿一日夜言明した。

【參謀總長新任】 ブエノスアイレス廿二日ラパス來電、ボリヴィア新政府はフェリツク・チタヴェラ大佐を陸軍參謀總



新大統領ヴィヤロエル少佐は直ちに聲明を發表し

新政府がナチス的傾向を帯びてゐるといふ如きは何等の根據もない出鱈目である。新政府は眞實の民主主義を確立する方針だ。

と反駁したとつたへられる。

【合法的統治實施】 ブエノスアイレス二十三日ロラ・パス來電によれば、ヴィヤロエル少佐を首班とするボリヴィア新政府は、二十二日次の新政策を發表したとつたへられる。

一、新政府は「合法的統治」を實施し現行憲法ならびに國際諸條約を承認し、國內における外人の利権ならびに契約上の諸權利を承認する

一、ただし前政権が宣布した戒嚴状態を依然繼續する

一、大統領選挙は一九四四年五月執行する

一、カタヴィ錫鑛の罷業に關聯しボリヴィア軍のために殺害された錫鑛夫の家族に對しては賠償金を支拂ひ、さらに

國內の不安に關する責任を明かにするため公判を開く

新政府に對して米洲各國は依然として承認をさし控へ、モンテヴィデオ來電によれば、ウルグアイ國大統領グアイニのときは

今後米洲各國に政變がある場合には「米洲聯合」の各國が會議を開いて共同歩調をとることを

主張、サンチャゴ來電に徴しても、チリ政府が新政府の承認を躊躇してゐることは想像に難くない。

【各國の動向】 ブエノスアイレス廿五日

ロラ・パス來電によれば、ボリヴィア新政府に對してエクアドル政府が率先承認を與へたが、二十四日同政府は突如聲明を發表し「新政府を承認したといふ噂は時期尚早である」と述べ承認の事實を否認するに至つた。アルゼンチン外相ヒルベルト氏は二十四日ブエノスアイレス駐劄ボリヴィア、ブラジル並びにウルグアイ三國大使を招致しボリヴィア新政府承認問題について協議を遂げ、なんとか

して米洲外交界の危機を打開しようとする八方工作を重ねてゐるにもかかはらず、アメリカ政府はあくまで米洲連帶主義の名のもとにボリヴィア新政府を抹殺しようとする意圖を持ち、まづウルグアイ外相グアイニを動かし、二十四日モンテヴィデオにおいて米洲防衛委員の緊急協議を開催、次の決議案を採擇させた

一、米洲各國は米洲内における新政府の成立に當つてはあくまで共同動作をとること

一、承認に當つては新政府が果して米洲の安全を保障出来るかどうか、特に新政府を構成する主要人物の経歴、政變の事情などについて十分調査を遂げること

右會議にはアルゼンチン代表は斷然缺席したと傳へられるが、米洲防衛委員會今回の決議は、要するに米洲連帶主義の美名の下にボリヴィア新政府を承認せず、ボリヴィア國內の内政に干渉しようとするアメリカ政府の企圖にほかならない。ボリヴィア新政府としては是非とも

錫をアメリカに輸出しなければならぬといふ經濟的弱點があるが、アメリカ政府筋においてはすでにベルギー領コンゴ

一、で廉價良質の錫を生産してゐると宣傳し、經濟的な部面からもしきりにボリヴィア新政府を威嚇してゐる。以上の情勢

にかんがみボリヴィア外相タマヨールは特に米洲駐劄各國使臣に訓令し

一、ボリヴィア政府においては米洲各國特に隣邦諸國との親善關係を維持することを衷心から希望する

一、今回の政變はあくまで民主的な性格を帯びてをり、ボリヴィア政府は依然として反樞軸陣營にふみ止まるであらう

一、國家治安は完全に維持されてをり國民は新政府を支持してゐる

【前閣僚を逮捕】 ブエノスアイレス廿五日ロラ・パス來電によれば、ボリヴィア新政府は國內治安の肅正を開始、現政府反對派とみられる政府要人の逮捕、國外追放を行つてゐるが、二十五日前閣僚カルロス・ミディアナ及び

ルイス・カルヴォの兩名を逮捕、これを國內某所に監禁した。一方ブエノスアイ

レス駐劄ボリヴィア大使は新政府の成立とともに辭任したが、コロムビアならびにヴェネズエラ兩國駐劄の公使も辭職したと傳へられる。

【經濟新方針發表】 ブエノスアイレス二

十六日ロラ・パス來電によれば、ボリヴィア新政府經濟相グスタヴォ・チャコンは新内閣の經濟政策基本方針としてつぎの三綱目を發表した

一、將來鑛産物の相場低落により惹起する恐れある國內の經濟的危局を打開するため、あらかじめ必要な諸對策を講ずる、これについて國內石油資源の開発、農業の振興に力をそぐ

二、全經濟政策に民主的性質を滲透せしめ、國內の繁榮、社會正義の實現を期す

三、ボリヴィア經濟の自給體制を確立しその經濟的獨立をはかる

【政府の内政方針】 ブエノスアイレス二十七日ロラ・パス來電によれば、ボリヴィア新政府は二十七日左の如く布告した。

一、一九三八年のボリヴィア國憲法は效力を持續する

一、上下兩院は現機構の儘存続す

一、選挙は適當な時期に施行することとし、それ迄政府は緊急事態の存続を宣言す

一、國際條約を承認し國內及び外國企業とボリヴィア政府との間に締結された利權契約を尊重す

【對立政權擁立か】 ブエノスアイレス廿八日P・Mワシントン特派員の報道によれば、アメリカ政府においてはボリヴィア國內の反動分子デーヴィッド・トウロ將軍をワシントンに招致、對立政權の擁立をねらつてゐる様子だ。このアメリカ政府の意圖を察知し、ボリヴィア新政府はあくまで和協政策に出で、米洲各國政府の承認を確保しようとして努力してゐる様子であるが、P・M紙のワシントン特電はさらに次の通り報道してゐる

當局筋の情報によればボリヴィア政府はアメリカ政府の承認を得るために五ヶ條からなる政綱を提示するだらうと

いはれる。五ヶ條の内容は

- 一、ボリヴィア國産のキニーネをアメリカに賣り渡す交渉を促進すること
- 一、ボリヴィア國內における樞軸各會社の國有化
- 一、ボリヴィア國內特に錫鑛山における労働條件の改善
- 一、反樞軸國としての義務を完全に果たすこと
- 一、ボリヴィア國內の石油資源について技術的調査を開始すること

【前陸相逮捕】ブエノスアイレス廿一日

ボリヴィア新政府はベニヤランダ内閣の陸相ホセ・ミゲール並に數名の將校が現政府顛覆計畫を行つたとの事で逮捕監禁したといはれる。

### ブラジル

昭和十七年十二月

【對米ココア積出船腹難】リスボン十六日  
アメリカ政府はさきに商品金融會社

を通じブラジルよりココナット百三十萬袋、この金額千百萬ドルの購入契約を締結したが、リオデジャネイロよりの報道によると今までのところ船腹手當は全く不能であると。

なほ右ココナットは一部分ベター製造の目的をもつてアメリカが買入れようとしてゐたものであると傳へられる。

【米伯アルミ増産交渉】ブエノスアイレス二十五日  
ニューヨーク來電によればアメリカ駐在のブラジル經濟代表は目下アメリカ當局との間にブラジルのアルミニウム増産に關する交渉を進めてゐると傳へられる。右報道によればブラジルで産出されてゐるアルミニウム原鑛ボーキサイトは現在鑛石のままアメリカに輸送されてゐるが、船腹不足の折柄ブラジルでアルミニウムを精製、これを飛行機でアメリカに輸送せんとする計畫で、これがためブラジルはアメリカがアルミニウム精製に必要な機械を供給するやう要求してゐる。なほ必要施設を得ればブラジルは年四萬五千トンのアルミニウムを生

産し得るといはれる。

【ゴム栽培向労働者移住計畫】リスボン二十九日  
ブラジル政府はアメリカの示唆により増産に努力を拂つてゐるが、今回同國政府はゴム栽培地たるアマゾン溪谷地帯へ北部ブラジルから約五萬人の労働者を定住せしめる新計畫を發表した。

元來同地帯の氣候は全く不健康なので労働者の移住應募者がなかつたのであるが、傳へられるところによるとアメリカ・ゴム貯藏會社は今回労働者一人當り約百ドルの移住奨励金を交付することに決したと。

【米伯大統領會談】ブエノスアイレス二十九日  
リオ・デ・ジャネイロ來電、ブラジル政府の發表によれば米大統領ルーズヴェルトはカサブランカ會談の歸途、ナタールに於いてブラジル大統領ヴァルガスと會談を遂げた。會談は二日間に亘つて行はれた。

リスボン二十九日ワシントン來電、ルーズヴェルト並にブラジル大統領ヴァルガスはナタール會見後次ぎの共同聲明

を發表した。

「ルーズヴェルト並にヴァルガスは大西洋の防衛がブラジル並に米國の義務であり、西阿を南北米大陸に對する樞軸軍の作戦基地たらしめぬ旨の確約を行ふと共に南大西洋並にカリブ海水域における獨

潜水艦の脅威に對處すべき方策を協議した。更に兩者は兩國の善隣主義を再確認した。又ルーズヴェルトはヴァルガスに對しカサブランカ會談の諸種の決定を通告した。……ルーズヴェルトは北アフリカに對する反樞軸軍の遠征により米洲の自由を脅威する危険は幾分取除かれたことを實證した。更に西アフリカ並にダカールが今後如何なる場合にも米洲に對する封鎖乃至侵入の脅威となることを許さぬと言ふに兩大統領は完全に意見が合致した」

【米伯海軍首腦協議】ブエノスアイレス三十日  
リオデジャネイロ來電、米國南大西洋艦隊司令官少將ジョナス・イングラムは三十日ブラジル海相アリスチデス・ダトフレムと三時間に亘り會談を遂げ

た。會談の内容は發表されてゐないが、

ルーズヴェルト、ヴァルガス米伯兩大統領のナタール會談で中心議題となつた通商破壊戰の緊急對策につき具體的協議を遂げたものとみられる。

【米伯軍事委員會設立】ブエノスアイレス三十一日  
リオデジャネイロ來電、ブラジル政府は米國合同軍事委員會が三十一日成立した旨發表した。右委員會は米伯兩國の協定にもとづき組織されたものだが、その構成ならびに使命などについては一切發表されてゐない。

昭和十八年一月

【旱害と洪水】ブエノスアイレス四日  
リオデジャネイロ來電によればブラジルのリオ・グランデ・ド・スル州一帯は五十年來の旱天に見舞はれ炎熱灼くが如く數箇所においては日陰ですら攝氏四十四度を示してゐる有様と傳へられる。このため同州の農産物は深刻な影響を蒙り本年度收穫の大半が喪はれたばかりでなく、牧畜業も甚大な打撃を蒙つた。又河川は

近年稀な涸渇状態を示し發電量も急激な減少を示し多數工場は休止状態を餘儀なくされてゐると傳へられる。

【強制公債發行】リスボン六日  
リオデジャネイロ來電、ブラジル政府は一月二日以来戰時強制公債の發行を開始した。右はブラジル國民に對し昨年納税額に相當する額を強制的に購入せしめるものである。

【悪疫流行】ブエノスアイレス十一日  
リオデジャネイロ來電、米軍の北阿侵入以來、米國飛行機はブラジルを基地として北阿並に西阿と頻りに連絡してゐるがその結果、英領西阿のガンビア地方を根據とするガンビア蠅がブラジルに輸入され、この蠅が媒介する悪疫がブラジルに流行して既に死者數千名を出したので、ヴァルガス大統領はカバネーマ保健相の要請に基き十一日附大統領令をもつて今後アフリカから到着する飛行機は全部消毒するやう嚴命した。

【イラン經濟使節團長歸國】ブエノスアイレス十一日  
リオデジャネイロ來電、

ブラジル訪問中のイラン経済使節團長アラヤー・サレーは今般イラン蔵相に任命され十一日リオデジャネイロ發ニューヨーク經由歸國の途についた。

【大統領暗殺計畫】 ブエノスアイレス十五日モンテヴィデオ來電、ブレンサ紙は十五日ヴァルガス大統領暗殺計畫につき十五日次の通り報道してゐる。

ヴァルガス大統領はウルグアイ大統領バルドミールと會見するためウルグアイを訪問する豫定であつたが途中を擁して同大統領を暗殺乃至拉致する不穩計畫が發覺し、首魁のブラジル陸軍將官その他暗殺團に屬する將校並に一般民間關係の數名は逮捕された。ヴァルガス大統領がウルグアイ訪問を突如取消したのも事件發覺の結果である。

【戦時パンを製造】 ブエノスアイレス十五日リオデジャネイロ來電によればブラジル政府は穀類不足のために十五日發表の布告をもつて「戦時パン」の製造を命じたといはれる。この措置は小麥節約のためで、今後パン製造に用ひられる小

麥粉は全部「八割五分製粉」となる。これによつてブラジルは小麥の輸入を年約六百萬米ドル節約し得る見込みといはれる。

但しブラジルに對する小麥の主要供給國であるアルゼンチンはブラジル政府今次の措置によつて相當の打撃を蒙るわけ、殊に戦争によつて海外市場を失つたアルゼンチンとしては小麥のブラジル向け輸出増加に多大の期待を寄せなければならぬ立場にあり、重大な反響が豫想される。

【食糧品船運に優先扱ひ】 リスボン十七日リオデジャネイロ來電、ブラジルにおける食糧不足に對處するため同國經濟調整官は今回各遠海および近海航路船會社に對し食糧品積送に優先扱ひをすべき旨命令した。なほ同主旨の命令はさきに鐵道會社に對しても發せられてゐるが穀類および肉類はその積送にあつて絶對優先扱ひを受けることになつたと傳へられる。

【小麥粉に雜粉混入】 リスボン十九日、り熱意を有してゐない點に不滿の意を表し、ブラジル側が十分の協力をしめさない限りアメリカとしては合成ゴム工業の擴大に専念するほかないとの意向を洩らしたといはれる。これに對しブラジル側首席代表ジョン・アルベルトは

『アマゾンのゴム栽培にはブラジル國民は多額の投資を行つてをり、また現在も行ひつつあるがこれらの投資が早急に利を生むことは考へられぬ。』

と述べアメリカのいふごとくゴム栽培計畫を早急に實現することは不可能だと反對したといはれる。さらにブラジル當局の言明によれば右計畫によるゴム樹栽培に従事する労働者五千人のうち三百名は既に先發隊としてアマゾン流域の奥地へ向つたといはれる。

【飛行機二百臺譲受】 ブエノスアイレス二十六日リオデジャネイロ來電によればブラジル政府は最近米國政府より飛行機二百臺を譲渡されたと傳へられる。

【漁業會社を接收】 ブエノスアイレス二十七日リオデジャネイロ來電に依れば

ブラジル政府は今回國內雜穀類を一層徹底的に利用して小麥輸入の削減をはかることとなつたが、この結果對伯小麥輸出増加を期してゐたアルゼンチンに非常な衝動を與へてゐる。アルゼンチン小麥の對伯供給促進は伯亞通商協定の最重要項目の一つで、同協定にもとづきブラジルはパン製造にマンディオカ粉も玉蜀黍粉をも使用しないこととなつてゐたものである。

【米伯經濟協力】 ブエノスアイレス二十日ブラジルの經濟調整官リンス・ド・ペロスは數週間にわたるワシントン訪問を終つてこの程リオデジャネイロに歸着したが、ワシントンにおけるアメリカ當局との會談についてはハル國務長官から兩國の協力を強調せる抽象的發表があつただけで、その他何等の公表もない。

ブラジル經濟界では右のハル聲明をもつて單なる外交辭令としか受取つてゐないが、消息通の傳へるところでは今回の米伯會談により恐らくブラジルの燃料不足を解決するため同國の水力資源の利用

パラナ州廳は最近パラナ海岸の邦人漁業會社を接收したといはれる。一方ブラジル當局にアマゾン流域の數箇所にある邦人經營の大規模な農業組合をも近く檢索するに決した模様だが、ブラジルにある邦人は邦人會社の國有化に對して抗議してゐるといはれる。

【ルーズヴェルト訪伯】 ブエノスアイレス二十八日リオデジャネイロ來電、アメリカ大統領ルーズヴェルトはカサブラ

ンカ會談よりの歸途突如リオデジャネイロに到着した。同大統領ならびに隨員一行はカサブランカ會談終了後、四發陸軍輸送機二機に分乗して先づ西阿リベリアのモンロヴィアを距る五十マイルのロバート飛行場に着陸し、同地でアメリカ空軍輸送部隊司令官と會見の後大西洋を横斷してブラジルに飛來したものであるが飛行日程およびリオデジャネイロ到着の

時日は不明である。

ブエノスアイレス一月二十九日リオデジャネイロ來電、ナタールにおいてルーズヴェルトはヴァルガス大統領と會談

策を講ずること、ブラジル鑛山資源の組織的開發はこれにともなつて必要な鑛造工場の新設、ブラジル産コヒー輸出のため船腹割當を増加することなどの事項にわたり何等かの意見一致をみだのではないかといはれる。

【米軍ブラジル基地へ到着】 ブエノスアイレス二十一日米國海軍の將兵並に多數の軍需機材を満載した米國の護送船團が一月十五日ブラジル領内に於ける米海軍基地に到着したといはれる。

【ゴム栽培に關し米伯の意見對立】 ブエノスアイレス二十二日ゴム不足に悩むアメリカでは逸早く合成ゴムの増産をはかるとともにブラジルと協力してアマゾン流域にゴム樹の大量栽培を計畫し、過般來着々準備を進めてゐたが、最近米伯兩當局間に右計畫に關して深刻な意見の對立をみてゐるといはれる。

リオデジャネイロ來電によればこの程ブラジル北部の某地で米伯兩國ゴム關係者の協議が行はれたか、席上アメリカ代表はブラジルが計畫の早急實現に對し餘

一四一

を遂げたが情報によれば會談は約二日間  
にわたつたといはれる。

### 昭和十八年二月

【アマゾンゴム開發進捗】 ストックホル  
ム七日アメリカは國內ゴム不足對策と  
してアマゾン河流域のゴム増産に大重と  
なつてゐるが、スヴェンスカ・ダーゲ  
ラデット紙リオデジャネイロ特電によれ  
ば、これらブラジル産ゴムの對米積出し  
促進のため最近アマゾン河沿岸マナオス  
より直接アメリカにいたる新輸送路が開  
設されたと傳へられる。もつともその詳  
細は未だ不明である。

【對日關係を言明】 ブエノスアイレス七  
日リオデジャネイロ來電、外相アラ  
アは七日次の通り言明した。

「ブラジル政府は反樞軸同盟に参加した  
が、右措置は日本政府に對する宣戰布告  
を意味しない。日伯兩國の關係は日ソ兩  
國の關係と同様だと言へる。日伯兩國は  
單に外交關係を斷絶して居るだけで戰爭  
状態にある譯ではない。」

【伯軍を米洲外に派遣】 ブエノスアイレ  
ス九日リオデジャネイロ來電、ブラジ  
ル外相アラリーニャは九日ブラジル新聞グ  
ロボの記者に對し  
「ブラジル政府は反樞軸軍の必要に應じ  
てブラジル軍隊を米洲外の戦線に派遣す  
ることに同意した。」  
旨言明した。

【獨船乗組員を收容】 ブエノスアイレス  
十日サン・パウロ來電ブラジル政府の  
宣戰布告とともに抑留されたドイツ船ヴ  
ィンデューク號(一六、六六二噸)の乗組  
員百五十名は今回ビンダモニャンガベ收  
容所に收容され、農業に従事することと  
なつた。

【軍事使節北阿へ】 ブエノスアイレス十  
一日ニューヨーク來電、當地ド・ゴ  
ル派の發言人は十一日ブラジル政府の海  
外派兵に關し左の通り言明した。

「ブラジル政府は過般のルーズヴェル  
ト、ヴァルガス兩大統領のナタール會談  
に基き反樞軸軍の要求に應じてアフリカ  
戦線に派兵する義務を負ふことになつ

十七日發表した。

【空相揚言】 ブエノスアイレス十八日  
リオデジャネイロ來電、米陸軍航空部隊  
司令官アーノルド中將、駐米英軍代表ジ  
ル中將、米軍需補給部隊司令官ソマヴィル  
少將等は重慶、カルカッタ歴訪の歸途、  
去る十四日來ブラジル空相ジ・アキン・  
サルガールとベルナンブコ(レシフェ)  
において會談を遂げたが同空相は十八日  
リオデジャネイロに歸來し會談結果に關  
して左の如く揚言した。

「レシフェ會談においては大西洋におけ  
る對潜水艦戰の強化方策のみならず更に  
進んで將來における廣汎な大西洋政策に  
關し協議を遂げた。」

【ル大統領に書簡】 ブエノスアイレス十  
八日リオデジャネイロ來電、米國商工  
會議所會頭エリツク・ジョンストンは最  
近リオデジャネイロに來り、ブラジル大  
統領ヴァルガスに對し米大統領ルーズヴ  
ェルトの親書を手交したが右書簡におい  
てルーズヴェルトは西阿問題に關し左の  
通り言及した旨十八日發表された。

た。ヴァルガス大統領は既にジローに對  
し近く同方面にブラジルの軍事使節を派  
遣する旨通告した。同使節團は主として  
ダカールにおいてナタール會談に基く米  
伯兩國政府間の協定事項實施に關する準  
備を行ふ筈である。」

【米・加・伯諸國の新聞用紙難】 リスボ  
ン十四日アメリカおよびカナダにおけ  
る新聞紙の發行は用紙不足のため制限さ  
れて來たが來る四月一日よりこれがさら  
に削減されることになつた。すなはち各  
新聞社は新聞紙の大きさをおよびページ數  
を減少し、新聞用紙の消費量を一割削減  
することとなつた。一方ブラジルにおい  
ても用紙の不足は最近特に甚しく、すで  
に各新聞社とも手持ち用紙を全部使用し  
盡してゐるといはれ、北米よりの輸入増  
加を要望してをり、これが實現しなけれ  
ば發行を中止せねばならないと訴へてゐ  
る。

【米潜水艦八隻讓渡】 リスボン十六日  
ワシントン來電、米海軍省は米國が新に  
潜水艦八隻をブラジル海軍に讓渡した旨  
計畫を實施する必要がある。なほ目下  
開發中のゴムについては一九四四年に  
はブラジルは七萬五千トンのゴムを生  
産し得る豫定である。」

【在留邦人を壓迫】 ブエノスアイレス二  
十四日リオデジャネイロ來電によると  
二十四日の一ブラジル紙はアマゾン産業  
會社々長の談としてアマゾン地方に在住  
する邦人農民が怠業等を行つたとの報道  
を掲げ、ブラジル當局は右報道に基いて  
直ちに調査を開始したと傳へられる。

【銀行券移動統制】 リスボン二十五日  
ブエノスアイレス來電、ブラジル國立銀  
行はこの程決定を見た特別規定に基き今  
後旅行者によるブラジル並に外國銀行券  
の同國における出入を統制することにな  
つた。新規定によればブラジル銀行券の  
國外持出は禁止され、またブラジルに入  
國する旅行者はその外國銀行券所持額を  
申告、三十日以内にこれをブラジル貨に  
兩替する旨宣誓しなければならぬ。

【アマゾン・ゴム開發計畫】 ブエノスア  
イレス二十七日リオデジャネイロ來電

昭和十八年三月

によればブラジル経済動員局長官はアマゾン河流域のゴム生産地帯開發のため一萬名の労働者を派遣したと傳へられる。右労働者はアマゾン開發労働者供給計畫に應じてセアラ州から送られたもので、パラ州のベレンを基點としてアマゾン河流域地方に配置され、ゴム開發に當るものといはれる。

【海軍豫備兵召集】 ブエノスアイレス二十一日リリオデジャネイロ來電、ブラジル海軍省は二十八日北部八州に於ける十八歳から四十歳迄の海軍豫備兵に對し召集令を發した。

【珈琲危機増大】 リスボン二十八日ブラジルは過去における世界不況の餘波をうけ同國主要物産たるコーヒーの處分につき一大難局に逢着、爾來同國では鋭意コーヒーより棉花への栽培轉換の方針をとつて現在に至つた。しかし乍ら今次戦争の進行によりブラジル・コーヒーには又復きはめて困難なる情勢を生じつつある。ブラジル政府は本年度産の新コーヒー一千四百萬袋の三五パーセント即ち約

五百萬袋を焼却することに決定した。これに米國が昨年度のコーヒーおよび本年度のコーヒー買付を假に全部完了するとしてその量一千二百三十萬袋である。また米國以外の諸國へ輸出が百七十萬袋ありと見積れば、處分し得るコーヒーの全量は一千九百萬袋となり、本年度の在荷及び生産高合計二千百萬袋に比し二百萬袋の過剰を生じる。しかもこれは海上輸送其他萬事支障なく行はれた場合であつて、實際問題として過剰分はもつと増大の見込とされてゐる。

昨年度持越	七、〇〇〇千袋
本年度生産高	一四、〇〇〇
供給合計	二一、〇〇〇
米國買付(昨年分)	三、〇〇〇
同(本年分)	九、三〇〇
燒却	五、〇〇〇
米國以外輸出高	一、七〇〇
處分合計	一九、〇〇〇
差引過剰	二、〇〇〇

【海岸地帯を嚴戒】 ブエノスアイレス二十一日リリオデジャネイロ來電、ブラジル政府は二日布告を發し、今後、同國海岸地帯で身分證明書を所持しない者は逮捕される旨公示した。理由は第五部隊取締のためと稱してゐる。

【大統領チリ訪問】 ブエノスアイレス五日サンチャゴ來電によればブラジルの大統領ヴァルガスは近くチリを訪問、數日間サンチャゴに滞在して要路者と協議を遂げることになつたと云はれる。

【米海兵、市民と衝突】 リスボン六日リリオデジャネイロ來電によればブラジルの東海岸のナタールで最近米海軍兵と市民の間に大衝突が起り負傷者二十名を出したといはれる。事の起りは米國水兵が市場で食糧を購入せんとし其際附近にゐた市民との口喧嘩がもとで段々騒ぎが大きくなり相互に發砲するといふ有様で遂にブラジル軍隊の出動を見て騒ぎはおさまつたといはれる。

【海軍豫備兵召集】 ブエノスアイレス十九日リリオデジャネイロ來電、海軍省は十九日ブラジル海軍豫備兵の大量召集を開始した。今回召集をうけた豫備兵は技術關係者が中心となつてゐる。

【滞荷コーヒーをアメリカ買付け】 リスボン二十二日リリオデジャネイロ來電、アメリカ政府は一九四一年および一九四二年の兩年度收穫のブラジル・コーヒー滞荷を全部買付ける協定を締結した。右コーヒーは數量にして千二百萬袋となり、そのうち一部は武器貸與計畫用およびアメリカ軍隊用に振向けられるものとみられる。

【樞軸國商社を沒收】 ブエノスアイレス二十五日リリオデジャネイロ來電、ブラジル政府は對樞軸斷交後政府統制下に經營されて來た樞軸國商社を今回全部國有化し、米國の資本と技術を導入して改組を行ふとともにこれら商社の凍結資金は主として樞軸潛水艦により自國商船の蒙つた損害の補償に使用するに決定したと傳へられる。但し獨伊兩國銀行は既に政

府の手で解散され目下清算中なので特に除外された。

【船舶四分の一喪失】 ブエノスアイレス二十六日リリオデジャネイロ來電、政府は二十六日同國が參戰以來喪失した商船は十萬七千噸に達したと發表した。參戰前ブラジルが所有した商船は四十八萬八千噸だつたが、ブラジルは現在までに既にその所有船舶の約四分の一を失つたわけである。

【アルジェに領事館設置】 ブエノスアイレス二十九日リリオデジャネイロ來電、ブラジル外務省は二十九日アルジェに領事館を設置する旨發表した。

【伯國の北阿關心】 リスボン三十日伯國空軍第二師團長エドワルド・ゴーマス少將を首班とする伯國軍事使節一行は空路北阿に赴き三月二十五日反將シローと會談した。

同月二十九日リリオデジャネイロ發、AP電に依れば、伯國政府はアルヂェールに領事館新設を決定したとのことであるが伯佛兩國關係は在伯ヴィシー政府外交

代表の辭任と、在佛伯國外交官並領事官が獨逸官憲に依り抑留せられて居り、事實上國交斷絶の状態にあるので、前述領事館の新設はジロー政權承認の豫備行為と看られる。また伯國の北阿に對する關心と米伯間に於ける協力の密接なるを物語るものである。

尚ヴィシー少將は六月初旬迄にはチュニスから放逐せらるべしと傳へられる。

【南部の旱魃】 ブエノスアイレス三十一日ブラジル南部リオ・グランデ・ド・スル州附近は數ヶ月來大旱魃に見舞れてゐるが、リオデジャネイロ來電によれば最近同地を視察した一政府官吏は右に關し三十一日次の如く言明した。

「リオ・グランデ・ド・スル州の旱魃は今や數十年來の荒廢状態に直面してゐる。此旱魃は一九四二年冬以來全く降雨を見ないために惹起されたもので、既に一萬に達する家畜は他の地域に移され、六千名の民衆は政府の手により荒廢地を去つて道路工事に雇傭されをり、政府は既に同地區窮民救恤に一千五百萬ミルレ

イスを投じてゐる。」

【遠征軍チュニジア戦線へ】マドリード三十一日リリオデジャネイロ來電、ブラジル政府はナタール會談の結果に基きチュニジア戦線に軍事使節を派遣したが三十日夜公式布告を以て同戦線に遠征軍を派遣する旨發表した。

昭和十八年四月

【ゴム生産豫想】ストックホルム七日UP通信ワシントン電によればウェルズアメリカ國務次官は本年中における南米のゴム生産高豫想を六萬トン乃至七萬トンと發表した。右のうち約五萬トンはブラジルにおいて生産されるはずであると。

【米、桐油買付か】リスボン十二日ブラジルのサンパウロにおける桐油増産計畫には多大の期待が寄せられてゐるが、米國は將來進んで右ブラジル産桐油の買付けを行ふものとみられる。尙次季の桐油買収高は約五千トンと見積られ、これを桐油量にすれば七百トンである。

【英空軍ブラジルに出動】リスボン十二日リリオデジャネイロ來電、ブラジル政府の參戰以來ドイツ潜水艦はブラジル東岸において反樞軸船舶に重大脅威を與へてゐるが、ロイター電報によれば海軍省は英空軍部隊がブラジル沿岸地方に進駐同地駐屯の米國空軍と協力して對潜水艦警戒に當つてゐる旨言明したといはれる

【軍事使節團北阿へ】ブエノスアイレス十五日リリオデジャネイロ來電、政府は將校八名から成るブラジル軍事使節團が近日中に北阿へ向ふ豫定である旨十四日發表した。既にアルジェーの米軍令部にはブラジル軍事使節としてエドワード・ゴメスが駐在してゐるが今回の使節團派遣により米伯兩軍の連絡は一層緊密化されるものと見られる。

【重慶公使館を昇格】ブエノスアイレス二十七日リリオデジャネイロ來電、大統領ヴァルガスは二十七日重慶駐劄ブラジル公使館を大使館に昇格せしめる旨發表した。

【食糧不足増大】ブエノスアイレス二十九日【政府賃金引上令公布】リスボン廿一日IIブエノスアイレス來電によればブラジル政府は今回賃金引上げに關する法令を公布したが、右の結果同國における労働賃金は従來の約三・三パーセント方引上げられることになつた。

【參戰以來保有船舶の二五%喪失】ブエノスアイレス二十三日リリオデジャネイロ來電、ブラジル政府は二十二日次の如く發表した。

開戰以來ブラジルの喪失した商船は二十四隻、總計十萬七千六百三十六トン、乗組員の損害は八百七十三名に達した。因みに一九三九年六月末現在のブラジル保有船舶は三百五隻、四十八萬七千八百二十トンである。

【國內工業化困難】ストックホルム二十七日IIロンドン來電、ブラジルにおける工業化計畫の困難は増大する一方であるがこれは主として所要機械及び建築資材が米國よりの供給杜絶に伴ひ不足してゐるためとされてゐる。過般南米視察旅行

九日リリオデジャネイロ來電、經濟總動員調整官バロスは今後、ブラジル沿岸航路の船舶運輸を一切同調整官の管轄下に置く旨二十九日發表した。右は最近輸送力の缺如に基く同國の食糧不足特に砂糖の缺乏が激化した爲めの措置である。

昭和十八年五月

【ゴムの生産状況】リスボン七日リリオデジャネイロ來電、ブラジル政府發表によれば昨年の同國ゴム生産高は二萬三千トンで、多額の經費を要した割合に實績は芳しからず關係方面を失望せしめてゐる。政府ではかかる情勢に鑑み本年は二倍増産を達成する豫定であると稱してゐる。

【通貨流通高激増】リスボン十日リリオデジャネイロ財界筋の報道によれば、ブラジル政府は昨年十一月初め従來の通貨ミルレイスに代つて新クルゼイロ貨を發行、銀行券流通高の縮少を企圖したにも拘らず效果頗る振はぬものがあるといはれる。即ち銀行券流通高は一九四三年三

より歸つた米國商業會議所會頭の如きはワシントンにおいて、米國は戦後ブラジルに大規模に投資して工業を勃興せしめ、以つて利益を擧げる心算であると述べてゐる。

【コーヒー七千五百萬俵を焼却】ブエノスアイレス卅一日IIホットスプリングス來電、反樞軸食糧會議席上ブラジル代表は同國が累積するコーヒー滞荷の處置に悩んでゐる旨次の如く言明した。

ブラジルでは昨年中に七千五百萬俵のコーヒーを焼却した。各國のコーヒーに對する關係税障壁は不當に高く、時としてコーヒーの輸出價格の二十倍にも達する場合がある。此の結果輸出不能となつたコーヒーは焼却するの外はない。ブラジル政府が焼却した七千五百萬俵のコーヒーは實に全世界の三箇年分の需要高に相當する。  
註 右記焼却數量は先年政府が珈琲燒棄政策を採用して以來のものと解される。

【コーヒー處分に困惑】リスボン十三日IIリオデジャネイロ來電、海外市場喪失の結果ブラジルでは、累積するコーヒー滞荷の處置に悩んでゐるが、同國政府はこの程これが對策としてコーヒーを工業用に活用する計畫を樹てたといはれる。

右計畫はコーヒーより「カフェリット」と稱するプラスチックの生産ならびにコーヒー油採取のため近く新工場を開設し、これにより最大限年三十萬トンに上るコーヒーを處分せんとするものである。

【金保有高百七十五噸】リスボン十九日IIリオデジャネイロ來電によれば現在ブラジルの金保有高は百七十五トンで、うち八十五トンがアメリカに預けられてゐる。なほ同國紙幣流通高に對する正貨準備率は三五二%である。

昭和十八年六月

【ゴム増産、回収運動】 ブエノスアイレス一日リリオデジャネイロ來電、ブラジル政府は米國におけるゴム不足を補ふため六月一ヶ月間を「ゴム運動の月」と定め

一、ゴム増産のための大量労働者募集  
一、屑ゴムの大規模回収

を目標として全国的な運動を開始することになつた。米國政府は同國工業界が今年一杯中全然生ゴムを入手し得る見込みがないこと及び人造ゴムの生産は老大な米國のゴム需要を到底満足しないことを訴へてブラジル國民の協力を要請してゐる。

【鐵道に女子を使用】 リスボン二日リリオデジャネイロ來電、ブラジルの男子労働者不足は昨今益々甚だしく、これが對策が要望されてゐるが、同國中央鐵道會社は、この程近く女子労働者を一部作業部門に使用すると發表し、また國有鐵道もバス運轉手及び鐵道案内係に女子を用

ふべく考慮中といはれる。

【米會社ニツケル開發に着手】 リスボン五日、四日のタイムスはアメリカンズメルトインダ・エンド・リファイニング會社が最近ブラジル・ゴヤス州の重要ニツケル鑛山に關與することになつたことは、ブラジル・ニツケル鑛の活潑なる開發狀況を豫想させるに足るものと報道し、新設ブラジル會社の資本の半額はアメリカ人が出資することになつたと。そして本事業の管理は契約に依り米國側で行ふことになつて居る。

この前記アメリカ會社は非鐵金屬及び貴金屬類の世界最大の生産者の一つであるが、従來はニツケルやコバルトに手を染めたことはまだない。ゴヤス州及びミナスチエラエス州にニツケル鑛の存在して居ることは既に數年前から世に知られてゐたのだが、勞力及び輸送の困難から即ちゴヤスの鑛山が最寄の鐵道驛から二百哩も距たつて居り、其驛が又サントス港から千哩も離れて居ることが、今まで其開發を妨げて居つたのである。

このブラジルの鑛山開發に、アメリカ政府が財政的に關與してゐるかどうかは判らないが、昨年米國政府がゴヤスより遙かに貧乏であるキニエーベのニツケル鑛の組織的採掘援助に相當の借款を許與したことを想起しても、米國政府の關心の程は略ぼ推測することが出来るであらう。

註 右ゴヤスの鑛山は日本人が採掘に着手して居つたものである

【ブラグワイ大統領伯國訪問】 ブエノスアイレス七日、ブラグワイ國大統領モリニゴは北米旅行出發に先立ち、一九四一年八月ヴァルガス伯國大統領のバ國訪問に對する答禮の目的を以て、去る五月初旬リリオデジャネイロを訪問したが、其の際ヴァルガス大統領は軍隊二萬五千人の分列式を行つて歡迎の熱意を示し、自ら伯國最高勳章を授與したるほか、五十萬コント（時價三千二百萬コント）に達するバ國の債務を免除し、更に「伯・バ」兩國の友好關係は單なる利害關係のみならず、血を分けたる兄弟としての人種的地に其の基礎を置くものである。従つて

兩國の傳統的親善關係は益々緊密の度を加へ、米洲諸國親善關係の模範たるのみならず米洲恒久平和に貢獻するものであると聲明した。

上述の如き歡待の外、ヴァルガス大統領は五月六日リリオデジャネイロ州ヴォルタ・レドンダ國立製鋼所に於てモリニゴ大統領を主賓とする午餐會を催し、其の席上伯國製鐵事業の概況を述べて左の如き演説を行つた。

「伯國の根本政策が農業に在ることは勿論であるが、前世界大戰終了後自國の利益を目標とする外國資本の流入に依り國內に各種の工業興り鐵鑛開發にも投資せられたが、伯國には所要燃料缺如の爲製鐵工業を興すことは不可能であるとしてきたのである。然るに一九三〇年革命政府の樹立と共に、同政府は從來自由主義に基きコンセッションの方式に依り外國人の手に委ねられ居たる重要資源の開發を其の儘に放任するの不可なるを認め、爾來製鐵工業のナシ

ヨナリゼーションに付研究し、遂に伯國に於ける製鐵時代の到來を見るに至つた。

伯國は外國資本を排斥するものではないが、國防に關係ある資源の開發の重要性を無視することは出来ない。製鐵工業のナシヨナリゼーションは畢竟此の必要に基く措置である。右構想の下に政府は一九三四年より一九三七年に互り専門委員をして政府の回收すべき鑛山の經營を研究せしめ、又開發に關する具體案に付ては豫め北米専門家の意見を徴し、斯くしてヴォルタ・レドンダ國立製鋼所の設立を決定した次第である。而して同製鋼所設立に關しては幸ひにルーズヴェルト大統領の友好的計ひに依り、北米より所要機材の供給を受けたる外、輸出入銀行より二千萬弗の借款にも成功した。最も右借款は一つに所要機材の獲得に振向けらるるもので、八千人の労働者の給金及び北米より招聘せる技師の俸給は伯國政府及民間の出資に依り支辨せられた。

尙製鋼所設立には鐵材五萬噸、セメント三千萬袋、石材四百萬立方米、木材三百萬立方米、レール五十五斤を要した。

國內に於ける石炭の產出に關しては、政府は革命成立當初より此の點に留意し、一般內國産業及國營中央鐵道に對し國產石炭を強制的に消費せしむる一方、石炭を原料とする物資の生産を行ひ其の結果此の種物資の輸入をも減少せしむるに成功した。又サンタカタリーナ炭は北米に於ける試験の結果好成績を挙げたるを以て、サンタカタリーナ州ツバロンにコークス製造所を設立した。

製鐵工業は國防上重要な役割を果たすことは申す迄もなく、農業に對しても其の必要缺くべからざる農具を供給するものと言ひ得る。尙鐵鑛の採掘はヴァーレ・リオ・ドーセ會社に委嘱せられて居り、ヴォルタ・レドンダ製鋼所は將來其の生産能力は百萬噸に達するが、現在に於ては熔鑛爐五十五個を





のとみられてゐる。

【米の武器供給不足に不満】 ブエノスアイレス十六日ワシントン來電によれば、目下訪米中のブラジル空相ジョアキン・サルガドは、十五日米國大統領ルーズヴェルトと會談後、米國の對伯武器供給不足に不満を表明、次の如く語つた。

米國のブラジルに對する軍需品の供給は全く不十分である。この結果ブラジルは米國から要求された、軍事的任務を遂行し得ないやうな状態におかれてゐる。特に不足を感じてゐるのは軍用機であり、ブラジルが今後有效なる戦争協力をなし得るか否かは、一つに米國からの武器供給が充分に行はれるか否かにかかつてゐる。

【金屬市場を統制】 リスボン二十一日リリオデジャネイロ來電、ブラジル政府は今回金屬市場を國家の統制下に置き、金屬委員會をして金屬消費調整の任に當らしめた。なほ右委員會は更に屑金屬をも統制、また閉鎖工場における機械の解體をも命じ得ることとなつてゐる。

【米の對伯援助】 ブエノスアイレス二十三日リリオデジャネイロ來電、ブラジル經濟動員局長官アルベルト・リンス・デパロスは二十三日次の通り言明した。

「米國政府はブラジル向け食糧並に工業製品の供給を促進する爲に三隻の船舶を差向ける事となつた。ブラジル南部地方の鹽飢饉に鑑み、一萬噸級貨物船一隻は専ら鹽の輸送に向けられ、更にパン不足が深刻化し近く統制を見る折柄、他の一萬五千噸級貨物船二隻は小麦粉をリリオデジャネイロ並にサンパウロに供給する事となつた。」

【ブラジルの米輸出激増】 ブエノスアイレス二十五日リリオデジャネイロ來電によれば、昨一九四二年度に於けるブラジルの米輸出總額は記録的多額に達したといはれる。求もこれが正確なる數字は目下判明しないが、主要米作地帯たるリオ・グランデ地方産米輸出高は、本年三月に終る過去一ケ年間に一億九千九百萬封度と一九三六年度の一億四千九百萬封度に比し、實に四千七百萬封度の激増振

りを示してゐる。

【ブラジル棉減産】 ブエノスアイレス二十五日リリオデジャネイロ來電によれば、サンパウロ地方における昨一九四二年度棉花生産高は二十八萬トンで一九四一年度の三十八萬噸に比し約十萬トンの減收見込である。しかも新棉の品質は概して不良で上等棉の生産は前年に比し五〇%方の減少を示してゐると。

【ブラジル石炭不足】 リスボン三十日リリオデジャネイロ來電、ブラジルの燃料不足は益々甚だしくなつてきたが、同國政府はこの程鐵道及び海運會社ならびにガス會社その他公共事業會社への國內炭輸送及び配給の迅速化を圖るため特別委員會を設置した。なほブラジルの昨年出炭高は百八十萬トンであるが、最近リゴ河口から四百軒遠方で豊富な炭層が発見され、炭質は極めて優良と稱してゐる。

【ブラジル財政の近況】 リスボン三十一日ブラジル蔵相は最近の同國財政状態を戦争前たる一九三九年八月に比較し左

の如き數字を發表した。

△外國通貨保有高(單位クルゼイロ)

一九三九年八月末 一六二、三五七

一九四三年五月末 三、一〇二、五六八

△金準備(單位キロ)

一九三九年八月末 三一、四二八

一九四三年五月末 一三六、二七三

△國庫現計(單位千クルゼイロ)

一九三九年八月末(歳出超過)

三九二、一四〇

一九四三年五月末(歳入超過)

二八、九〇八

### 昭和十八年八月

【陸軍動員】 ブエノスアイレス三日リリオデジャネイロ來電、陸相エウリコ・ドウトラは三日ブラジルは目下陸軍の動員を行つてをり、軍の一部は海外に派遣されてゐる旨發表した。

【最近のサンパウロ棉花相場】 ブエノスアイレス五日UPリリオデジャネイロ來電、サンパウロ商品市場における棉花相場は次の通りである(五級品、サンパウ

ロ渡しFOB單位クルゼイロ、一アロバ當り、月平均但一アルバー三二・三八封度)

四二年八月	三・五〇	九月	四・〇〇
十月	四・六〇	十一月	四・六〇
十二月	四・八〇	一月	四・八〇
二月	四・六〇	三月	四・六〇
四月	四・六〇	五月	四・六〇
六月	四・六〇	七月	四・六〇

なほ輸出額は未發表である。

【ブラジル銀行新棉買上げ】 ブエノスアイレス六日販路が著しく窮屈化してゐるのに鑑み、ブラジル政府は今回ブラジル銀行に對し、本年度産棉花を一アロバ當り六三クルゼイロの相場で買上げる權限を附與した。

【國外債償還を再開か】 ブエノスアイレス八日近着のニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙の報道によれば、米國よりの物資供給困難に伴ひブラジルの對米貿易尻債權は増し、これが決済の方法に著しく困難を感じてゐるが、右解決の便

法として今回米國はブラジルに對し、米國內で最大限度二億までドル金貨を買入れる事を許可したといはれる。ニューヨーク財界筋ではブラジルが對外債務の金額償還を行ふ噂が専らであるがその理由は「ブラジルの金保有増加からみてブラジルがその規定通りの債務支拂を再開する能力を有するは疑ひないところだ」と云ふにある。ブラジルが拂ふべき英貨債の利子は年約五百萬ドル程度でその他當初の契約による元金償却が相當ありまた外國爲替手當困難のため支拂ふべき連金金が三千五百萬ドル程ある。しかしブラジルがこれだけの元利支拂を完全に履行なふかどうかは疑問でトリビューン紙も「ブラジルは現在ありあまるだけの外國爲替を有してゐながら、公式には一言も規定通りの支拂ひの再開について意志表示がない」と述べてゐる。ブラジルと外國債權者の債務償還協定は最初一九三七年に成立、これによると支拂の最低限は年五千萬ドルと決められ、その後二年間にして一億ドルにまで引上げられる管

であつた。なほ本年六月四日から新しい支拂協定が實施されてゐる。

【伯國最大の商船沈没】 ブエノスアイレス九日リリオデジャネイロ來電、ブラジル政府は商船バゼー號(八、二三五噸)が生ゴムを満載してブラジル南部に向け航行中、去る七月三十一日夜セルジペ州リオ・レアル沖合で雷撃を受け沈没した旨八日發表した。なほ同船はブラジル最大の商船で、今次大戦勃發後樞軸國と南米諸國との外交團交換船として使用されたことがある。

【ココア輸出激減】 リスボン十一日リリオデジャネイロ來電、一九四二年のブラジルのココア輸出額は極度の船腹難を反映して前年に較べ著しい減少を示した。すなはち一九四二年のココア輸出額は輸出價格が一トン當り前年の二千四百クルゼイロから三千クルゼイロに引上げられてゐるにも拘らず、總價額にして前年より三一パーセント方の減少となつてゐる。米國も百三十萬袋買付けの契約をしてゐるが、必要な船腹の不足のため履行

不可能となつた。栽培業者は極度の經營難に陥つてゐるが、本年五月末迄にブラジル國立銀行から融資した救済資金は五千萬クルゼイロに上ると云はれる。

【アマゾン・ゴム生産多難】 ストックホルム十二日リニューヨーク來電、大東亞戦争により世界最大のゴム資源を喪失したアメリカはいまや人造ゴムの生産のみでなく、天然ゴムの栽培にも全力を傾倒してゐる現状であるが、中でも最も囁目してゐるゴム産地は南米アマゾン河流域方である。しかし同地域におけるゴム樹栽培状況に關するユービー通信の最近の報道は、このブラジルの密林地帯からゴムを採取する事が如何に困難なことであるかを次の如くはつきり傳へてゐる。

アメリカはこの地域におけるゴム採取のため、必要なる一切の専門家及び資本を供與すべき一特殊會社を創設して、費用を構はずに事業を行つてゐる。目下アマゾン流域一帯ゴム栽培に従事してゐる労働者の數は五萬名に上つてゐるが、同地方特有の無数の河川や密林のため開拓

は困難を極めてゐる。アメリカゴム開發會社は伯人労働者の生活條件を少しでも良くするため最大の努力を拂つてをり食糧の如きは殆んど全部外界から運び込んでゐる有様である。搗て加へて生産したゴムを河川によつて輸送する事にも大なる困難がある。同社はそのため十二臺の飛行機を使用し得ることとなつてゐる。アメリカは向ふ五ヶ年間ブラジル産のゴムの總買上げを約束してゐるが、ブラジル政府としては、ゴム企業に自國資本を投下すべく計畫してゐるため、アメリカのコントロールを欲しない實情にある。因みに政府の目論んでゐるブラジルの天然ゴム生産計畫は左の如くになつてゐる。

一九四一年 七萬五千乃至十萬トン

一九四二年 二萬二千トン

一九四三年 三萬乃至三萬五千トン

一九四四年 四萬五千乃至五萬トン

【遣歐兵力二十五萬】 リスボン十六日英國紙タイムズ十一日の報道によればブラジルは本年末までに二十五萬の兵力を

歐洲に派遣することならうといはれる。而してその大部分は守備隊として北アフリカ各地に駐屯第一線に派遣される兵力は殆んどない模様である。

【最近の財政及金融狀況】 リスボン二十日リフィナンシャル・ニュース紙八月十七日號はブラジル銀行の一九四二年度年次報告によれば、同國の一九四二年度出超は二千七十九萬四千磅より四千八百八十八萬三千磅へと増加を示してゐる。その内二千萬磅は英貨地域との取引關係のものである。ブラジルの財政狀況に關して大藏大臣は最近次の通り述べてゐる。

一九四二年度の經常豫算に於ける不足額は三億三千八百八十九萬三千九百七十二クルゼイロであつたが、他方戦費その他臨時支出を加算すれば、同年度の不足總額は十三億七千四百四十三萬三千六百一十クルゼイロに達する。

政府は三十億クルゼイロまでの戦時公債發行を承認したが、臨時軍事費として五億千七百二十八萬六千八百三十四クルゼイロの支出を見たにも拘ら

ず、一九四二年中に實際發行を見た公債は僅かに一億八千九百三十四萬三千四百クルゼイロに過ぎなかつた。

一九四二年十二月末現在に於ける綜合內國整理公債は五十一億八十三萬九千四百クルゼイロで、前年同月末に於けるより八億七千五百五十五クルゼイロ少かつた。右は主として政府紙幣の發行により九億弗の償還が行はれた爲である。

一九四二年末に於ける紙幣流通高は八十二億三千七百八十二萬二千三百八十二クルゼイロである。一九四二年中に於ける發行總額は二十七億六千六百三十萬九千クルゼイロで、その内譯は次の通りである。(單位千クルゼイロ)

內國債償還額	九〇〇、〇〇〇
伯國銀行に對する大藏省約	八六四、〇〇〇
東手形償還額	九〇〇、〇〇〇
金買入勘定	九〇〇、〇〇〇
伯國銀行再割引部の爲	一〇〇、〇〇〇
通貨安定局發行紙幣引換額	二、三〇九
計	二、七六六、三〇九

流通面から引上げられた紙幣を考慮に

入れば、一九四二年末に於ける純増加額は十六億百二十一萬七千五百九十三クルゼイロである。

一九四三年五月六日に於ける通貨流通量は八十五億二千四百九十九萬九千九百六十九クルゼイロであり、これに對する金準備高は次の通りである。

伯國銀行へ預け入	五〇噸
米國聯邦準備銀行への預け入	八五噸
計	一三五噸

この百三十五噸の金準備高が現在の通貨流通量を裏付けてゐる割合は一九四二年末に於て約三五・二%である。又外債は一九四一年末に較べ對英九千七百萬磅、對米九百四十萬弗の減少を示してゐる。

外國爲替狀況に關しては、國內からの最近の報道によると次の通りである。

利潤、配當金等の對外送金のための五月中に於ける「特別」爲替の割當は八千四百萬クルゼイロであつた。六月中の割當は一億三千萬クルゼイロで、これを弗貨に換算すれば六百五十萬弗に等し

い英貨磅での割當總額は約二十五萬磅で、殘餘五百五十萬磅は弗爲替請求者に對し配分する豫定である。

四月三十日に於ける伯國銀行の貸借對照表では對外勘定に於て更に上昇する傾向が示されてゐる。

外國取引銀行との勘定に於けるクレディット殘高は弗貨にして一億四千八百萬弗で、それに對し爲替取組額百二十五萬弗を差引けば、純殘高は一億四千六百七十五萬弗である。この外に爲替を取組み得る外國のクレディットは二千四百五十萬弗で、伯國銀行によつて裏書されてゐる外貨約束手形は五千四百三十萬弗である。

【一九四一—二年度對外貿易狀況】リスボン三十日「フィナンシャル・ニュース」紙二十七日號によれば、ブラジル銀行報告に従へば、一九四二年度に於けるブラジルの輸出額は七、四九五萬クルゼイロで、輸入額は四、六四四萬クルゼイロである。

通商審議會の報告書によれば、ブラジ

ル國の對歐洲輸出額の輸出總額中に占める割合は、一九四一年が一七%であつたのに對し、一九四二年は二六%であつた。南米諸國向輸出額は同様に一四%に對し二三%に増加してゐるが、米洲全體に對する輸出割合は、七五%から七〇%に低落してゐる。

ブラジルの對外貿易に於ける主要國の占める割合は次の通りである。

北米合衆國	一九四一年	一九四二年
英國	一六%	一二%
亞 國	一三%	九%
北米合衆國	五四%	六〇%
亞 國	一七%	一一%
英 國	六%	六%
カナダ	五%	二%

【貿易狀況】ブエノスアイレス三十日「昨年のブラジルの外國貿易に關して、價格の點で十二月を通じて公表された唯一の數字はブラジルのコーヒー並にサン

トスから船積された棉花及びその副産物だけである。一九四二年に於いて輸出された棉花の大部分がこの仕出地から輸出されたのであるから、これらの資料によつて輸出總額に對する次の様な百分率表を認めることが出来る。

比 率——コーヒー	一九三三年	七三・一%
	一九三八年	四五
	一九三九年	三九・九
	一九四〇	三二・一
	一九四一	二九・九
	一九四二	二六・二
比 率——棉花	一九三三年	一
	一九三八	一八・二
	一九三九	二〇・五
	一九四〇	一六・九
	一九四一	一五
	一九四二	九・五

この表から、輸出品の多角的生産政策が甚だ成功してゐることが窺はれるだら

う。勿論肉や兵器に對する戦時の需要のために相當の變化が行はれたことは忘れてはならないのである。

英貨負債—十二月三十一日現在のブラジルの外債の總額一億四千六百萬磅はまた次のやうに公に算定されてゐる。

英 磅	九八・二六三
米 弗	一九四・三〇一
フラン(紙幣)	二七三・六三四
(金)	二二九・一八三
各 州 (各單位千)	
英 磅	三八・五四七
米 弗	一〇一・四二九
フラン(紙幣)	二二五・一三八
フロリダ	六・四二八
聯邦直轄區及び市	
英 貨	九・三一八
米 弗	五四・二三一
フラン(紙幣)	二二・五二〇

これらの數字はブラジル政府が一九四四年三月に満期となり、借替へねばならない外債計畫を提示してゐる點で特に興

味がある。

昭和十八年九月

【コーヒー輸出不振】リスボン七日「リオデジャネイロ來電、ブラジル政府の對米コーヒー輸出許可量は割當量の三十%に過ぎないと云はれる。なほ昨年七月より本年六月に至る一ケ年間の同國コーヒー輸出高は七百四萬袋で、前年の八百六十袋及び過去五ヶ年平均一千四百四十萬袋に比し何れも減少にあたる。

【綿製品の規格化】ストックホルム九日「マンチエスター來電、ブラジル政府と紡績業者との取決めにより紡績業者は綿製品の規格、および生産割當を決定すべき委員會を設置した。右委員會により九種の綿製品規格が定められ、かくてブラジルの綿布生産の中一〇乃至一二%は規格品で占められることとなり、値段は規格品以外のものより五〇%方も安くなるものとみられる。今回の措置により業界では一億二千萬クルゼイロ(英貨換算百五十萬磅)の損失を見越してゐるが、こ

れは輸出價格の引上げで償はれるものとみてゐる。なほランカシア筋ではこの計畫は戦時における綿製品取引の萎縮に一脈光明を投ずるものだとなしてをり、前には國內市場で備けて輸出は安定するといふ傾向だつたが、現在では海外の需要が強いため逆に輸出で備けて國內の相場を安くし得る立場にあるとしてゐる。ブラジルの紡績業者が果して國內市場での損失を補ふため輸出價格を引上げるかどうかについてはかなり注目されてゐる模様で、マンチエスター・ガーディアンの紙によると南阿その他各地における南米の綿製品の價格は極めて騰貴してをり、従つてこれら地方は今後のブラジルの出方に深甚の注意を拂ふだらうと云はれる。なほブラジルの紡績噸數は一九三六年の二百五十三萬三千噸から一九四一年には三百五十八萬噸に増加してをり、一九四二年度の綿製品生産高は三億九千九百萬平方米であつた。一九四二年度の同國輸出高をみると第一位はコーヒーで全體の二六%を占め、次に綿製品が一〇

％五で、これに續き原綿輸出高は全體の八％六に上つてゐる。綿製品の輸出中五〇％はアルゼンチンに、一五％が南阿、七％がウルグアイ、七％がヴェネズエラ六％がパラグアイ、五％がチリにそれぞれ向けられてゐる、サンパウロ州における綿製品の需要は國內輸出向とも最近引續き旺盛である。

【五地方を直轄領】 ブエノスアイレス十四日、ブラジル大統領ヴァルガスは十四日布告を以て、ブラジル國內の五地方を新たに聯邦政府の直轄下におく旨發表した。右五地方はギアナ、ヴェネズエラ、ボリヴィア、ペルー、アルゼンチンの各國に隣接する地域でバラ、アマゾナス、マツト・グロツソ、サンタ・カタリナの四州から成り今後アマパ、リオ・ブランコ、グアボ、ボンタ・ボラ、イダアツスと稱されることになつた。ブラジル政府今回の措置がいかなる理由でとられたものか明かでないが之に依つて以上の國境地方が中央政府の強力な統轄下におかれることはいふまでもなく既に直轄領となつてゐるフェルナンド・ノローニヤ島及びペルーとの國境に近いアクレ地帯を併せ之にブラジル聯邦政府は國內七地方をその直轄下に收めることとなつた。

【對外債償還か】 リスボン二十六日、オデジャネイロ來電、中南米諸國のうち現在對外債務の償還を行つてゐるのは僅か七ヶ國に過ぎないが、ブラジル政府は今回外國債全部の償還を行ふべく計畫中といはれる。ブラジル政府は過去二ヶ年來全然外國債の正式償還はあつか、利拂すら行つてをらず、ロンドン及びニューヨーク兩株式市場で自國債を購入減債を圖るといふやり方を採つて來た。ブラジルの方法はより對英債六百萬磅、對米債二千九百二十萬弗を減少、現在殘高は對英債一億四千七百萬磅、對米債三百萬弗となつてゐる。しかしこの方法は米英兩國の非難が強くこれを中止、明年は新三分利付整理債を發行、舊債の借換を行ふこととなつた。

【ブラジルゴム生産状況】 ブエノスアイレス二十七日、一九四二年度のブラジル

ゴム生産高は二萬二千トンで、内一萬四千トンがアメリカに輸出された。一九四三年度の生産高は四萬トンと見積られ、内三萬トンをアメリカに送る豫定で、一九四四年には生産目標が樹てられてゐる。

【米ゴヤスのニッケル鑛開發】 ペルリン二十九日、アメリカン・スメルティング社は今回ブラジル中部のゴヤス州におけるニッケル鑛開發に乗出すこととなり、既存會社を合併、作業を開始したといはれる。獨紙フェルキッシャー・ペオバハターは、ゴヤスのニッケル資源は古くから知られてをり十年前一ドイツ企業團がこれが開發利權を獲得、戦前までこれが開發にあつてゐたものと述べてゐる。

昭和十八年十月

【參戰以來の船舶喪失高】 ブエノスアイレス三日、オデジャネイロ來電、非公式見積りによれば參戰以來のブラジル船舶喪失高は合計二十隻（十萬トン）に達した。

したといはれる。尙ほ右二十隻の船舶名次の通り。

ブアルケ、オリンダ、アラブタン、カイル、カベデロ、バルナイバ、コマンダンテリラ、ゴンサルベス・ディアス、アララクアラ、アニバルベネベロ、バエベンディアレグレート、タマンダレー、バルバセナ、ベルドリン、ハス、タウバテ、イタジュバ、アララ、イタバゼ、その他一隻

【參戰の準備成る】 ブエノスアイレス四日、オデジャネイロ來電、陸相エウリコ・ドウトラは過般來米國各地の軍事施設を視察歸國したが、ブラジル派遣軍が前線に参加する具體的打合せは既に米伯兩國政府間に完了し、ブラジル軍は裝備の到着を待つてゐるだけだと聲明した。然し派遣軍の出發日取又はその構成については言明出来ないと述べた。

【佛傀儡政權と使臣交換】 リスボン五日、アルジェー來電、フランス傀儡政權はブラジル國との間に外交代表を交換するに決し、ジュール・ブロンデルが佛傀儡政權の使臣としてリオ・デ・ジャネイロに赴

きブラジル大使ヴァスコ・レイトン・ダクニャが近くアルジェーに到着する豫定である。

【對外貿易額】 リスボン十七日、十一日付ファイナンシャルニュース紙所報によれば本年上四ヶ月間に於けるブラジルの對外貿易額は約五億クルゼイロの輸出超過となつてゐる。なほ、昨年同期の輸出超過高は八億五千二十一萬七千クルゼイロであつた。

【生ゴム輸出高】 リスボン二十九日、オデジャネイロ來電、本年上五ヶ月間のブラジルの生ゴム輸出額は九千三百三十萬クルゼイロと前年同期の三千九百十萬クルゼイロに較べ著増を示した。

【ナタール飛行場完成】 ブエノスアイレス三十日、オデジャネイロ來電、世界最大を誇るブラジル西海岸のナタール市郊外の飛行場は僅々一ヶ年の日子で竣工した。近代的施設を施した附屬建築物も完備してゐる。ナタールは潜水艦に對する哨戒基地として地理的に重要な位置を占めてゐるが、航空中繼地としても戰略

的重要性を持ち、特に反輻軸の北阿及びシチリア作戦には特に重大な役割を演じた。

昭和十八年十一月

【戰時經濟の特質】 リスボン三日、ロンドン・タイムス紙のリオデジャネイロ特派員は、ブラジル戰時經濟の特質に關し次の通り報道してゐる。

ブラジル國民經濟の基底は戰爭の爲に根本的に變化した。輸入品激減の結果國內製造工業の發展が刺激され、ラジオその他の無線裝置、航空用發動機、工作機械、電氣部分品等複雑な製品に至るまで國內で生産されるやうになつた。製造工業の内には織物業の輸出に既に國內需要を満して相當量の輸出さへ行つてゐるものもある。ゴム、鑛物類等の天然資源も戰爭要求に基いて廣範圍に開發されてをり、ブラジルの輸出が著しく増大されるに至つた。コーヒー業の前途も大いに有望で、合衆國向けのコーヒー輸送も増加し、ブラ

ジル経済に好影響を齎らしてゐるが戦後は歐洲からも大きな需要があることは明らかでこれを見越してブラジル政府は今から歐洲諸國との經濟關係折衝に有利な立場が取れるやう準備してゐる。

【肉類輸出を禁止】 ブエノスアイレス八日リリオデジャネイロ來電、ブラジルの肉類飢饉は益々甚しく政府は八日に至り遂にあらゆる肉類の輸出禁止令を發した。此肉飢饉は本年の早魃が主要原因と見られてゐるが、燃料不足による輸送困難も直接の原因となつてゐる。肉飢饉の特に著しいのはリリオデジャネイロ、サンパウロ地方である。

【ブラジル食用油生産高】 リスボン十七日ブラジル政府の發表によれば、同國の食用植物油は國內需要十萬トンを賄つてなほ相當量の輸出が可能であるといはれるが、推定によれば一九四三年のサンパウロ地方の食用精製植物油生産高は落花生油八千トンを含め八萬メートル・トンでその他北部ブラジルの棉實生産高は

二四萬乃至二五萬メートル・トン、棉實油にして二萬乃至三萬メートル・トンと豫想される。

【ソ伯外交關係開始交渉】 ブエノスアイレス二十五日メキシコシティ來電、ニューヨークタイムス紙メキシコ・シティ特派員は二十五日メキシコ駐劄ソヴェト大使ウーマンスキー氏が目下ソヴェト政府とブラジル政府間の外交關係開始につき鋭意折衝中の旨報道してゐるがウーマンスキー氏は更に今後ソヴェト政府と米州諸國との外交關係樹立に奔走するものとみられる。

【インフレ傾向増大】 ブエノスアイレス二十六日最近のビジネスウィーク誌は最近のブラジルのインフレ傾向について次の通り報じてゐる。  
「ブラジルは現在、戦時支出の急増に加ふるに國內投資界一般の自國通貨クルゼイロからの逃避傾向によつてインフレの昂進に悩んでゐる。海外におけるブラジル證券相場が三倍にはねあがつてゐる現状からみても、ブラジル財政の堅實味は

十分察知されるにかかはらず、國內投資界の一般的通貨逃避態度はむしろ奇異とすべきである。實際問題として今日ブラジルにおいては不動産投機が横行し、高層建築物の新建造が目だつて多くなり、また株式市場では買物殺到して株價は連日暴騰歩調をたどるなど、金より物への換物人氣は日をおふて熾烈化してゐる。インフレは生活費を昂騰させ、銀行預金や貸出を膨脹させ、同時に無数の新設銀行を簇生せしめた。主要食糧品十九種の價格についてみるに、北部並に東北部の各主要都市においては三十五乃至八〇

％、中部及び南部では二十三乃至四四％方奔騰してゐる。ブラジル國民の生計費において食糧の占める割合をみるに下層階級では六二％、中産階級では五五％を占めてをり、非公式の推定では一九三九年以來の一般生計費昂騰率は實に七三％となつてゐる。政府當局はインフレ對策に躍起となり、新通貨の發行を停止しまた諸物價の停止を斷行したが通貨流通高をみても増大した官公吏と軍隊を維持す

昭和十八年十二月

【上半期のブラジル貿易状況】 ブエノスアイレス一日「本年上半期のブラジル貿易状況次の通り」

一、工業製品の輸出高は新記録を樹立した、その價格において全輸出高の二十％を占め、一九四二年同期の十二％一九四一年の三％に比し非常に増大したことを示してゐる

一、綿布並に綿製品の輸出高は、前年の三億五千八百萬クルゼイロに對し、三億八千萬クルゼイロを示した  
一、自動車タイヤ並にチューブの輸出高は一億百七十三萬四千クルゼイロに達した

一、化學製品、藥劑品、機械機具、陶器ガラス製品にも相當な輸出増加があつた  
一、本年上半期のブラジル輸出高をポンドに換算すれば總額五千二十三萬九千三百三十三ポンド、輸入高は三千百一萬二千六百五十八ポンドであつた。一九四〇

【物價運賃釘付】 リスボン二十八日ブラジル政府は近く國民生計費の安定をはかるため、卸賣および小賣物價ならびに運賃率を全般的に十一月十日の水準に凍結する旨といはれる。なほこの程軍人および官公吏の俸給を増額したが、これはさる十月實施された賃金俸給統制規則の最低率に基くものであると。

年初頭より本年六月三十日までのブラジル輸出超過高は約八千五百萬ポンドであつた。

【昨年度コーヒー輸出高】 リスボン一日「アメリカ商務省發表によれば、ブラジル政府は一九四二年のコーヒー輸出高を左のごとく發表してゐる。(輸出高單位千袋、一袋一六〇キログラム、輸出額單位千クルゼイロ)」

輸出高	一九四二年	一九四一年
輸出額	七、二八〇	二、〇五五
輸出額	一、九六五、七六	二、〇七、五四五

【驅逐艦三隻就役】 ブエノスアイレス一日リリオデジャネイロ來電、政府は三十日次の通り發表した。  
「今回一千五百噸級驅逐艦三隻が就役し、魚雷艇二隻及び驅潛艇一隻が進水した。以上の艦艇はいづれも米國海軍技術者の協力の下にブラジルで建造されたものである。」

またマイアミからのAP電報に依れば米國政府は最近マイアミに於て驅潛艇一隻をブラジル海軍に譲渡したといはれる

【參謀總長辭職】ブエノスアイレス十一日リリオデジャネイロ來電、政府は陸軍參謀總長ベドロ・モンテイロが十一日辭職した旨同日發表した。この突然の辭職については未だ發表がない。

【ゴム生産高】ブエノスアイレス十一日本年のブラジルゴム生産高は四萬トンを推定され、内七五%が米國向とみられる。

【伯軍將校、華府で訓練】ブエノスアイレス十一日米伯兩國間の軍事協定に基き軍事的に殆んど米國の支配下にあるブラジルでは既に自國軍を海外へ派遣するばかりとなつてゐるといはれるがワシントン來電によれば右海外派遣軍の指揮にあたる伯國陸軍將校六十名が目下ワシントンにおいて特殊訓練を受けてゐるといはれる。特殊訓練とは近く海外へ派遣される伯國軍と在外米陸軍との緊密な共同作戰に必要な訓練を指すものであるが來月中には最初の部隊が送り出されるだらうといはれる。尙今後も五十名を一班とす。伯國將校が參謀學校等に入校して特

殊訓練を受ける豫定と傳へられる。

【伯國軍北阿へ】イスタンブール十三日米伯兩國間の軍事協定に基き伯國軍が海外に派遣されることになつてゐたが十三日アルジェーからの來電によれば既に數週間前に十三名の伯國參謀本部員が先遣視察團として反樞軸司令部と連絡のためアルジェーに到着、視察團々長デ・モライス將軍はアルジェーにおいて「羅米諸國中最初の海外遠征軍が近く反樞軸軍と共に歐洲又はアフリカ戦線に参加するであらう。」と説明したと傳へられる。

【航空機製作工場建設】ブエノスアイレス十三日近着の米國雜誌によればブラジル政府は發動機並に航空機製造のため米國航空機製造會社との契約の下にヴォルタ・レドングに航空機製作工場を建設したと傳へられる。ブラジル政府は過般サイクロン發動機製造のためライト航空機製造會社と契約、次いでフェーアチアルド航空機製造會社並に同會社の子會社たるレーンチャー社とも飛行機製作に關し契約を結んでゐる。

【一ケ年の輸出入額】ブエノスアイレス十六日昨年九月より本年八月にいたる一ケ年間に於けるブラジルの對外貿易は輸出八十億クルゼイロで、輸入二十億クルゼイロ、差引輸出超過六十億クルゼイロであつた。輸出入各總額にたいする對米英取引の割合は次の通り

輸出	輸入
アメリカ	四九・%
イギリス	一一・% 五
	六%

なほ輸出總額のうち三四%はゴム、石英およびボーキサイト、四六・五%は食糧となつてゐる。

【コーヒー輸出減少】リスボン十八日本年上七ヶ月のブラジル・コーヒー輸出額は一九四〇年にくらべ價格において増加を示し、數量において減少を示した。價格にしてコーヒー輸出額の總輸出額にたいする割合は三四%に當るが、右價格の増加は一九四〇年においてコーヒー一袋百三十四クルゼイロであつたのが、現在は一袋平均二百八十二クルゼイロに昂騰してゐるためである。

### チリ

#### 昭和十七年十二月

【銅價格引上】ストックホルム六日ロンドン來電、チリは明年度からアメリカ金屬貯藏會社の銅買入れ契約が更新されることとなつてゐるため、これを期として銅價格の一〇%方引上げをなすべく協議中であると傳へられる。

【外交は大統領の責任】ブエノスアイレス十六日サンチャゴ來電、チリ上院は十五日秘密會において外交政策に検討を加へたが、會議に出席したフェルナンデス外相は殆んど發言しなかつたといはれる。

リスボン十六日サンチャゴ來電、チリ上院十六日の秘密會において左の決議案が採擇された。

『チリ上院はリオス大統領ならびにフェルナンデス外相屢次の聲明内容に留意しつここに外交政策の遂行につい

てはチリ憲法の條項に従ひ大統領一人が責任を負ふことを宣言する。』

【最近の經濟情勢】リスボン二十一日サンチャゴ來電、チリ中央銀行は最近の報告書において同國の經濟情勢に關し左のごとく述べてゐる。すなはちチリにおける通貨流通高は今次戰爭勃發當時の八億四千五百萬ペソから最近には二十億ペソ臺に膨脹した。一方鑛山業および工業生産水準は殆んど變らないが農業生産は著しき減退をしめしてゐる。さらに本年初頭以來現在までの物價水準は約一四%方の騰貴をしめしてゐる。

#### 昭和十八年一月

【國防保安法實施】ブエノスアイレス五日サンチャゴ來電、チリ政府は一月四日國防保安法ならびに防諜關係諸法令を實施した。同法實施の結果米洲諸國と交戦中の諸國に對する船舶情報提供、機密文書の出版、怠業行爲或は武器の密輸などは一切禁止された。またさらに大統領は外國人の放逐および國內居住許可

の取消し、その他米洲諸國の安寧上、外國人の特定地點への強制移住などの權限を附與されることになつた。

【樞軸諸國と斷交の徴】ブエノスアイレス六日チリ内相モラレスはカスチヨ亞大統領と會見した後、五日夜サンチャゴに歸任し、直ちにリオス大統領にワシントン訪問以來の一切の交渉経緯を報告した。

ブエノスアイレス七日サンチャゴ來電によればチリ内相モラレス氏は六日も前日に引續きリオス大統領と會見、フェルナンデス外相をも交へ三者鼎座して三時間に亘り重大協議を遂げた。會議後チリ外務省は次の公報を發表した。

「モラレス内相は六日午前リオス大統領並にフェルナンデス外相と會見米、伯、亞三國訪問の經過につき詳細に報告、大戰下チリの國際的立場に關するリオス大統領の親書を三國大統領に提出した旨を復命した。リオス大統領はモラレス内相の執つた凡ゆる措置に對し賛意を表明、内相が米洲防衛の範圍内で協力を遂行せん

とするリオス大統領の意を體し、有能且つ賢明に使命を達成したのを賞讃した。外務省も亦内相の三國訪問が良き成果を挙げた事實を發表するを欣快とし、内相の訪問旅行が疑もなく三國との友好關係促進に貢献し米洲大陸にとつて決定的時機である。現在においてチリーの運命に密接な關係を有する米洲の諸共和國との運帶關係に自己の利益を基礎とするチリーの外交政策にとつて重要性を有すると確信する。リオス大統領は更に上院外交委員會並に大統領を訪問した上院議員の一團に對して行つた約束に鑑み、モラレス内相が上院に對しても三國訪問の經過につき詳細報告するやう要請した。

せん」と題する聲明を發し、斷交の非なるを詳々と説くところあり一月十二日の同サンチャゴ各紙は大々的にこれを掲載した。アレサンドリーは、この聲明に於て大統領統治の民主主義的亞米利加主義的外交政策を敘し、其の生涯の信條が民主主義と自由に存するを實證せる後、「時宜に適せず且つ正當なる理由なき斷交は、智利に重大危機を齎すものである。國際情勢は客年六月二十五日上院が政府の外交政策承認を決議した當時と何等異つて居らず、且右決議は智利の對外政策を外に聲明し、交戦國は右に依り其の守るべき埒を知り、何國も右決議に異議を唱へなかつた。一部には智利が米國の歡心を買ひ、孤立に陥るを避け、且米國の物資供給上の差別待遇を免れん爲、斷交の舉に出づべしとなすものもあるが、智利國の孤立は實在せず、米國もまた智利に差別待遇をして居らぬ。右に關し余は名譽の法廷に於て統計的に實證し得る。米國は大西洋憲章に於て他國の主權尊重及び經濟的平等を約して居り、米國の壓迫

を楯に斷交を唱ふるは米國を冒瀆するものである。米國側の強制にして果して存せざれば、吾人は主權擁護の爲之に抗せざるべからず、吾人が米國の眞の友ならば對等の立場に於て友情を維持すべきである。親友たるは可なるも家來たるは不可である。大統領は客年十一月二十四日の聲明に於て、斷交は宣戰に等しと述べた。余は今猶ほこれに同感である。樞軸側より何等直接の攻撃を蒙らざるに之と斷交するは彼等に對する挑戰である。吾人を戰禍に捲込むものである戰爭は國家に取り最兇事である。智利國は財政的にも軍事的にも戦備がない。且つ戰禍の辛酸を嘗むるは勤勞並に中産階級である。從來何の支障もなく民主主義に協力して來た智利共和國の現状を何故に變更するの要あるや、吾人は之を不可解とす。微力ながら現大統領擁立に盡力した余は、其の決定を誤らしめざることに一斑の責任を感ずるものである。大統領の外交大權はこれを認むる。しかし斯る國家の重大事は輿論に諮るべきである。こ

【元大統領斷交の非を説く】 ブエノスアイレス十日 智利元大統領アレサンドリーは、同國の對樞軸斷交に先立ち、「反省

の爲には廣汎なる人民投票も一法であり智利の國民の大多數は戰爭を嫌惡し、斷交に反對であるが、若し人民投票の結果が斷交を希望するに於ては右は國家に取り乍遺憾之亦是非もなし。智利は今や何時にも増して傳統的友邦亞國との運帶を強化すべき秋である。之を放擲するは子々孫々の非難を招くものである。

【緊急閣議】 ブエノスアイレス十二日 サンチャゴ來電、チリー大統領は十二日緊急閣議を開催國策に付き審議を加へたが一關係を除き閣僚の意見は一致したと傳へられる。

ブエノスアイレス十三日 チリー外相フェルナンデス氏は十二日官邸に於てブラジル、ボリヴィア兩國大使と外交問題に關し時餘に互り協議を遂げた。

【遂に斷交】 ブエノスアイレス二十日 サンチャゴ來電、チリー外相ホアキム・フェルナンデスは十九日午後上院において國際情勢について説明し特にモラレス内相のワシントン訪問に關聯し、樞軸國との斷交案に言及した。しかるに上院外交委員長ルイス・アムプロシオ・コンチ

【國內に戒嚴令】 ブエノスアイレス十九日 サンチャゴ來電、チリー政府は十九日全國多數の地域に戒嚴令を布告し港灣及び硝石、銅、石炭、鐵等の各鑛山地區その他重要産業地域には何れも「非常地帶」として軍隊を配備した。チリー政府は戒嚴令布告と同時に「右措置は國防評議會の提議に基く」旨聲明した。

【外相上院に報告】 ブエノスアイレス十九日 サンチャゴ來電、チリー外相フェルナンデス氏は十九日上院の討議に出席しチリー政府の外交政策に關する見解を披瀝した。

【遂に斷交】 ブエノスアイレス二十日 サンチャゴ來電、チリー外相ホアキム・フェルナンデスは十九日午後上院において國際情勢について説明し特にモラレス内相のワシントン訪問に關聯し、樞軸國との斷交案に言及した。しかるに上院外交委員長ルイス・アムプロシオ・コンチ

【遂に斷交】 ブエノスアイレス二十日 サンチャゴ來電、チリー外相ホアキム・フェルナンデスは十九日午後上院において國際情勢について説明し特にモラレス内相のワシントン訪問に關聯し、樞軸國との斷交案に言及した。しかるに上院外交委員長ルイス・アムプロシオ・コンチ

【山形公使、外相と會見】 ブエノスアイ

【遂に斷交】 ブエノスアイレス二十日 サンチャゴ來電、チリー外相ホアキム・フェルナンデスは十九日午後上院において國際情勢について説明し特にモラレス内相のワシントン訪問に關聯し、樞軸國との斷交案に言及した。しかるに上院外交委員長ルイス・アムプロシオ・コンチ

【遂に斷交】 ブエノスアイレス二十日 サンチャゴ來電、チリー外相ホアキム・フェルナンデスは十九日午後上院において國際情勢について説明し特にモラレス内相のワシントン訪問に關聯し、樞軸國との斷交案に言及した。しかるに上院外交委員長ルイス・アムプロシオ・コンチ

【遂に斷交】 ブエノスアイレス二十日 サンチャゴ來電、チリー外相ホアキム・フェルナンデスは十九日午後上院において國際情勢について説明し特にモラレス内相のワシントン訪問に關聯し、樞軸國との斷交案に言及した。しかるに上院外交委員長ルイス・アムプロシオ・コンチ

【遂に斷交】 ブエノスアイレス二十日 サンチャゴ來電、チリー外相ホアキム・フェルナンデスは十九日午後上院において國際情勢について説明し特にモラレス内相のワシントン訪問に關聯し、樞軸國との斷交案に言及した。しかるに上院外交委員長ルイス・アムプロシオ・コンチ

【遂に斷交】 ブエノスアイレス二十日 サンチャゴ來電、チリー外相ホアキム・フェルナンデスは十九日午後上院において國際情勢について説明し特にモラレス内相のワシントン訪問に關聯し、樞軸國との斷交案に言及した。しかるに上院外交委員長ルイス・アムプロシオ・コンチ

遂げたが深更に至るまで協議を重ねた結果、即時樞軸國と斷交するに決定した。右決定に基き外相ホアキム・フェルナンデスは廿日午前米洲各國代表を外務省に招致しチリ政府が樞軸各國との外交關係を斷絶した旨言明した。

ブエノスアイレス二十日ワシントン來電、華府駐チリ大使ルドルフ・ミシャレス氏は二十日正午國務省に長官ハルを訪問し、チリ政府が樞軸との關係を斷絶した旨正式通告した。

ブエノスアイレス二十日サンチャゴ來電、チリ政府は二十日午前十時過ぎサンチャゴ駐帝國公使館並びに獨伊兩大使館に對し樞軸國との斷交を通告した。

ブエノスアイレス二十日サンチャゴ來電、チリ外務省は東京、ベルリン、ローマ駐劄大使にそれぞれ任國政府に對し斷交斷絶につき通告するやう訓令した。

【斷交公文書】サンチャゴ二十一日智利國外務次官は一月二十日午後四時四十

五分、わが山形公使を來訪し、一月二十日附外務大臣の對樞軸國斷交に關する公文並に關係大統領令寫を手交した。關係大統領令寫左の通り。

余は共和國憲法第七十二條第十六號に依り、余に贈與せられたる權限を行使し、且つ米洲諸國運帶並に米洲大陸防衛に關する現行協定に基き、本日以降共和國政府と獨逸國、伊太利國及日本國政府との外交領事關係の停止を宣言す。

外務省は右斷交に伴ふ措置を講ずへし内務省は外務省と協議の上、前記諸外國の外交官及領事官並に同國と外交關係停止を決定するに當り考慮せられたる目的に違背せざる様、之等諸國の在留民の身柄並に財産の正當なる保護に必要な措置に關し發令すへし。

J、A、「リオス」署名  
A、「フェルナンデス」署名

【大統領苦衷を訴ふ】ブエノスアイレス廿一日サン・チャゴ來電、チリ大統領領ホアン・アントニオ・リオスは廿日午後

七時ラチオを通じてチリ國民に樞軸國との斷交を執行するに至つた経緯を説明したがリオス大統領は「斷交」なる言葉を用ひず特に「外交關係の停止」であると述べ、更に日獨伊三國に對する親愛の情を披瀝したことは注目される。演説詳報左の通り。

チリが今次の措置に出たのは數回の會議並に協定によつてチリに課された道義的義務を果たさんとしたがためである。これ等の協定はチリに對して米洲の團結のためにチリの義務をより有効に果たすこと及び米洲の具體的利益並に民主主義的理想とは全く相容れない政體によつて脅威されつつある米大陸防衛のため出来る限りの努力を盡すことを要求してゐる。かくて余は余に負はされた大きな責任を果すために日獨伊三國と外交關係を停止することを決意したのである。然しながら余はこの發表をなすに當つて心中無量なる感慨を敢てかくさうとは思はない。實に右三國とチリとは常に最も親密なる關係を持して來たのであ

り、余は心から今次の非人道的鬭争が早く終結することを希望するものである。今回チリが採つた措置は全く外交的なものであつて如何なる意味に於ても我々が日獨伊三國民を弾劾することを意味するものではない。チリの經濟生活、社會機構、軍隊組織、文化の發展等はいづれも右三國民に負ふところ莫大なものがあり、これによつて生れた彼等に對する我々の親密の情は今次の措置によつて決して薄らぎはしないであらう。

【大統領斷交演説】ブエノスアイレス二十一日リオス智利大統領は、二十日、對樞軸斷交に關する演説を試み、斷交に關する大統領の信念を續々開述するところがあつた。大統領は先づ「一九四二年四月、共和國大統領に就任するに當り余は如何なる爲政者と雖も政權を掌握するに際し、嘗て經驗したることなき重大なる問題、即ち現在の國際問題に逢着した」と冒頭し、就任當時智利民衆に呼掛けて新政府に協力を要請したことを想起し、「右緊急要請は當初智利人絶對多數

の傾聴と支持を得た。然るに其後幾何もなく熱狂的國際問題は、再び吾々をして交戰國の一方を支持するものと、然らざるものとの兩派に分離せしむるに至り兩派は夫々其の意圖に従つて公然と示威を試み、又間接に元首を壓迫して自派に對する妥協と同情を獲んとするに至つた」と述べ、「今次の戰爭は自國の解放を目的として立上りたる一國に對する争鬭又は世界市場に於ける經濟上の主權を掌握せんとする國民間の衝突、乃至物質的帝國を夢想する國家或は民族間の單なる武力抗爭にあらず、更に一層重大にして世界的意義を有するものである。即ち今次の戰爭は諸國民の文化、道徳及び文明社會に於ける社會並に政治機構の根底に蟠れる深刻なるイデオロギーと傾向の衝突である」と爲し、ブエノスアイレス、里馬バナマ、ハバナ會議の採擇せる汎米諸協定、特にリオ・デ・ジャネイロ會議に言及し、對樞軸斷交勸告のテキストを引用して、「右勸告は單に斷交を勸告するに止まるものであつて、會議參加國は法的に

はこの勸告承認の義務を有しないのであるが、しかし此の種勸告は既往の諸會議に於ける諸協定に照し、又右勸告自體が其の第一及第二點に於て智利をして道徳的に重大なる義務を負はしむるものである。何となれば右勸告は新大陸諸國運帶及び大陸の一國に對する侵略行爲は同大陸の自由と獨立に對する直接の脅威なりと認むるの主義を確認して居るからである。斯る重大なる理由に基く外本問題に關しては、人に依り又爲政者に依り夫々其の意見を異にすべきを以て、余は米洲諸國運帶並に大陸防衛主義の指示する處に従ひ、更にこれに一步を進むることに決意して茲に樞軸諸國政府との斷交を執行せる次第である、今や米洲大陸の同胞は吾々の一層大なる協力を期待し且つ要請し、連帶に對する吾々の道徳的義務の履行を希望してゐる。仍て樞軸諸國政府との外交關係中絶或は停止も亦已むを得ないのである。若し吾々が正當なる代表者に参加せしめたる汎米諸國會及び會議に於ける協定、決定、勸告は吾々に於て



引續きこれを支持せざるべからずとせば今日重ねて吾々に向けられた同胞の要求は之を拒むことが出来ぬ」と述べ更に断交決定に先立ち閣僚、上院、最高国防審議會、各政黨其他の意見を徴したることを説明したる後、昨日上院は本日公表せられたる此の愛國的決定に對し協賛を與へた。而して其の採決に當り明白且威信ある多數を以て、右決定が採擇せらるに至つたことは國際問題の判断に付ては意見の統一を意味するものである。又他方右採擇に反對投票を爲したる上院議員諸氏の發したる聲明は、諸氏が愛國的崇高さを以てこれに合流せんとしたるものと認める。民主主義爲政者にとり最も嚴肅にして有力眞正なる以上の如き前提の下に、自由國民の爲政者としての實務を自覺せる大統領は、其の雙肩に懸る絶大な責任を痛感して獨逸、伊太利及び日本國政府との外交關係の停止を決意した。余は斯る態度並に決意は現下の時局に際し、祖國の最高利益に合致するものなることを智利國大統領として確信するもの

である」と述べ、最後に日本、獨逸及び伊太利との親善關係を想起して、「余は今不斷の親善關係を維持し來れる三國を傷つくるが如き措置を發表するに當り、自分の興奮を隠蔽せんと欲するものでもない。しかし余は總ての國家が協調的且つ完全なる權利を以て最も適切なる生活制度並に政府の形態を採用し得る様、今次の兄弟相闘ぐが如き非人道的争闘の速に終焉を告げんことを期待せざるを得ない。今回の措置は純然たる外交上の措置であつて何等伊太利、獨逸及び日本國民に對する嫌惡を意味し、又は之を抱藏するものでもない。我が國は其の經濟生活社會組織、軍備、文化的發展のみならず人種的にすら之等諸國民に負ふところ大なるものあり、此の關係は今回の偶發的にして且つ一時的なる措置の爲に智影を被ることの出來ざる親愛の情を醸成してゐる。余は今回の非常措置が共和國大統領として専ら國家の最高利益の擁護の爲と、米洲大陸連帯の責務上已むを得ざるものなることを確信する。よつて全國民

諸君は素より、又國內在住の凡ゆる人々に對しても、其の抱くところの『イデオロギー』乃至個人的同情が奈邊に在るやを問はず、靜肅に今回の措置を諒とせられんことを要請する。爾今全國民は共和國大統領が樞軸諸國政府との断交を決定し、政府は専ら國家の前途を凝視して來るべき難局に對應せんとする決意を有することを銘記しなければならぬ」と結んだ。

【日智取極め成立】ブエノスアイレス廿一日サンチャゴ來電、チリ外務省は断交に伴ふ外交官の待遇につき日智兩國間にスキス政府を通じ取極めが成立した旨廿一日發表した。取極め内容次の通り。

△チリ政府の日本外交官に與へる待遇一、日本公使館員は二個の建物に分宿し毎日相互に訪問し得る

一、公使は何時でも私服警官と共に外出し得る、公使以外の館員も緊急の私用ある時は私服警官と共に外出することを許可する

一、食糧については何等の制限を加へず新聞雜誌等の定期刊行物の購讀並にスペイン語の書簡の受信は自由とする

△日本政府のチリ外交に與へる待遇一、公使は關係當局に届出でたのち護衛官吏と共に外出し得る、公使以外の館員も行先きを届出で許可を求めたのち外出し得る

一、食糧の配給は断交前と同様に新聞雜誌等の定期刊行物の購讀は自由とする

國民は他日必ずその結果を思ひ知るであらう。

ローマ廿一日イタリア政府筋では廿一日次の意向を洩した。

「チリ政府は外部からの壓迫で止むを得ず今日の措置に出たと解されるが戦局の大勢には何等の關係がない」

【亞智大統領親電交換】ブエノスアイレス二十二日チリ大統領リオスは二十日チリの對樞軸断交と同時にアルゼンチン大統領カスチーヨ氏に對し亞、智兩國の親善關係は不變である旨を強調した左の如き親電を發した。

「余は憲法上の權限に基き更に上院の同意の下に日獨伊三國とチリとの外交關係を断絶する旨の布告を發したことを閣下に通電する。余はこの機會に重ねて閣下に對しチリ政府並に國民は貴國との親善關係を維持、併せて米洲諸國との關係を緊密化ならしめんとする真摯な意圖を有することを確言するものである。」

右親電に接したカスチーヨ大統領は廿一日次の返電を發した。

「余は日獨伊三國との國交断絶に關する廿日附の閣下の親電に接し特にアルゼンチン、チリ兩國の友好關係維持の點につきアルゼンチン政府並に國民が貴國に對し傳統的友情を有し且閣下の意圖せられる兩國の經濟的勢力の緊密化につき關心を新たにすることを通告申上げる。」

【樞軸國人の措置】ブエノスアイレス二十三日二十二日サンチャゴ發A、P電に依れば、智利内務大臣は新聞記者會見の際、對樞軸断交に關する大統領の聲明を反覆した後、「智利政府は正業に従事する外國人は之を保護する。しかし智利の内政又は外政を誹議する外國人に對しては現行法律に據り斷乎として之を處分する。樞軸系銀行、商社及び資本は法律に違背せざる限り従前通り其の活動を繼續することが出来る。智利の對外政策に對する新聞、通信社は閉鎖せらるべし」と言明したと。またブエノス・アイレスラ・ナシオン紙所報一月二十二日サンチャゴ特電に依れば、氏名未詳の日本人が、「コンスタツイション」に於て目下工

なほチリ外務省は日本政府が東京に在るチリ外交官を特に寛大に取扱つてゐるので、チリ政府も日本外交官の行動に自由を許したもので右取極めは既に圓滑に實施されると附言してゐる。

【獨伊の反響】ベルリン廿一日ドイツ外務省當局は廿一日外人記者團との會見で次の通り述べた。

チリ政府が樞軸と断交したのは全く米國政府の政治的、經濟的、精神的壓迫の結果と解されるが、同政府今回の措置は全く狂人の沙汰といふ外はなくチリ

は全く狂人の沙汰といふ外はなくチリ

事中の同地港灣施設を撮影した廉に依り拘禁せられたと。

【ブエノスアイレス二十三日】サンチャゴ来電、モラレス内相は二十三日重ねて樞軸國人保護政策に關し左の聲明を發した。

「チリ政府が對樞軸國斷交を決定した直後リオス大統領は斷交後と雖も、チリ國內にあつて合法的活動を行ひ、チリの外交政策に干渉しない樞軸國人に對しては出来るだけの保護を加へる旨聲明をしたが余は改めてこの聲明を繰返し強調するものである。樞軸國の資本を以て運営される銀行商社と雖も合法的活動の範圍内に於ては依然としてその業務の繼續を許可するであらう。但し政府の政策に反對するやうな新聞通信機關に對しては斷乎としてこれが閉鎖を命ずる方針である。」

【軍備の状況】ブエノスアイレス二十五日チリ政府は米國政府の執拗な重壓によつて遂に樞軸國と國交を斷絶したがサンチャゴ來電によればチリ國現在の

軍備状況は左の如きものと傳へられる。

△陸軍 チリの現有陸軍兵力は四箇師團約八萬で裝備は中南米諸國中では最優秀且つ最もよく訓練され若干の山岳部隊をも有してゐるが、近く總兵力を七箇師團に増強する豫定である。パクス國防相は去る二十二日、海岸防備のためかねて米國に注文してゐた口径百五十ミリ重砲四門が最近到着し、沿岸防備司令官にはオスカー・エスタデロ將軍が就任した旨發表した。

△海軍 チリ艦隊の現有勢力は左の通り  
一、戰艦、一隻「アルミランテ・ラトレ」  
號(三一、〇〇〇噸)  
一、舊式巡洋艦三隻「ヘネラル・オイギ」  
號(七、七九六噸)「チャカポ」號(三、四三七噸)「ブランコ・エンカラダ」號(三、四三五噸)  
一、英國新型新式驅逐艦六隻及び舊式驅逐艦五隻  
一、大型潜水艦三隻及び沿岸用潜水艦六隻

一、潜水母艦一隻「アラウカノ號」(九、〇〇〇噸)

一、水雷敷設艦及び哨戒艇各六隻

一、その他補助艦艇若干  
△空軍 飛行機の數は不明であるが大部分は米國及びイタリア製で最近國內生産にも着手した。

【利益代表につき交渉】ブエノスアイレス二十六日サンチャゴ來電、チリ内相モラレス・ベルトラミは二十六日左の通り言明した

「チリ政府は樞軸各國におけるチリ政府の利益代表をスイス政府に依頼すべく交渉してゐる。」

【樞軸機關を抑壓】ブエノスアイレス二十六日サンチャゴ來電、チリ政府は對樞軸國斷交に伴ひ、同國內の樞軸系新聞、ラデオ、ニュース映畫等に對する取扱強化に着手し、既に最も有力な樞軸系機關と目された「マイボ」放送局は閉鎖を命ぜられたが樞軸系新聞に對しては今後一切の政治的論評を禁じ専ら事實の報道にのみ限る旨の命令が發せられた。

更にチリ政府は既に在住外國人の登録を完了したが今後その看視を一段と強化することに努めた。

【内閣危機】ブエノスアイレス二十六日サンチャゴ來電、チリ社會民主黨は最近の黨大會において現内閣の施政方針に不満を表明、黨幹部會に對し黨出身閣僚の引揚げを要求したが、黨幹部會はチリ政府が樞軸國と斷交した直後ではあり諸外國の誤解を招く惧があるとの廉で反對を表明した。結局社民出身の閣僚三名(保健、交通、公共事業)は二十六日に至りリオス大統領に辭表を提出したがリオス大統領は右三相の辭表を却下した。

【日獨人抑留】ブエノスアイレス二十七日サンチャゴ來電、チリ政府は二十七日牒報宣傳行為の嫌疑を以てドイツ人百六十八名、日本人七十四名を國內の某市に抑留した。チリ政府は右措置に對して外國人の諜報、宣傳活動を防止する豫防的手段だと稱して居る。

【對外通信檢閲】ブエノスアイレス二十

九日サンチャゴ來電、チリ大統領アントニオ・リオスは二十八日付大統領令を以て今後海外向け放送、電信、電話に對し檢閲する旨布告した。

【保安條例發布】ブエノスアイレス二十九日サンチャゴ來電、チリ大統領アントニオ・リオスは樞軸斷交に引續き廿八日大統領令を發布、國內の保安取締を強化した。保安條例の要旨次ぎの通り。  
一、郵便、電信、電話、ラデオ等の檢閲を實施し對外保安法に反するニュースを發行する通信社の營業を停止する權限を通信長官に附與する。又爾今一切のニュースは各通信社のチリ國人社員が檢閲する。

一、チリ國と外交關係のない各國人に對し從來發出された銃火器携帯の許可を取消す權限を各地方長官に與へる。  
一、非常地域として指定された戰略地點の踏査地圖を作り、乃至寫眞を撮影することを禁止する。

【超過利得取締り】ブエノスアイレス二十九日サンチャゴ來電、チリにお

ける物資不足とその反面において軍需景氣の増大は最近ますます物價騰貴の傾向に拍車をかけてゐるにかんがみ政府當局はこれが阻止手段として最近退職を目的とする買漁りを嚴前に處するとともに超過利得制限の措置を講ずることに決定した。しかして右超過利得制限措置により今後各商社の年平均利得は一五%に抑へられ、また超過利得のうち四〇%は従業員に分配、殘餘の六〇%は公債投資を命ぜられることになる筈である。

【日本公使館員軟禁】ブエノスアイレス三十日サンチャゴ來電、チリ政府は三十日山形公使以下二十七名の日本公使館員を公使館邸に軟禁、今後一切外出を禁止することとなつた旨發表した。これと同時に公使館への電話も切斷され、尙兵隊が公使館の見張りに當つてゐる。尙チリ政府は國內居住の日獨伊三國人に對する歸化許可を一時停止することに努めた。

【大統領米司令官と會談】ブエノスアイレス三十日サンチャゴ來電チリ駐割

四二年 同 二一五

米國大使は二十九日米國太平洋商船護送艦隊司令官ウエイキングと同道、大統領アントニオ・リオスと會談した。右會談に於てはチリーの沿岸防備に關し協議が行はれたものと見られるが、一方チリー政府は三十日樞軸國側を利用する惧ありとの理由を以て氣象發表の中止を命じた。

【樞軸通信社彈壓】 ブエノスアイレス三十一日サンチャゴ來電、チリー政府は三十一日トランス・オツエアン社、D・N・B並びにステファニ各通信社支局からの國外に對するニュース打電を禁止した。

【政局の危機濃厚】 ブエノスアイレス三十一日サンチャゴ來電、チリー大統領リオスは先に社會黨出身閣僚三名の提出した辭表を却下したが、同黨執行委員會は三十一日再度三閣僚の引退を要求したため政局の危機濃厚と見られるに至つた。

昭和十八年二月

【樞軸國民を抑留】 ブエノスアイレス一

日サンチャゴ來電、チリー政府は一日同國在住の樞軸國民にして「謀報行為に従事してゐた嫌疑のある者」を全部強制抑留するため多數樞軸在留民に對し同日夜半までに警察署に出頭するやう命令した。

【邦人抑留所に向ふ】 ブエノスアイレス三日サンチャゴ來電、サンチャゴ在留日本人七十四名ドイツ人百六十八名の大半は特高の監視を受けながら二日サンチャゴ市を出發夫々の抑留所に護送された。

【インフレ危機】 リスボン四日ブエノスアイレス來電によれば最近チリーにおける物價の昂騰は顯著なものがあつて中央銀行も最近その報告においてかかる物價昂騰がインフレ危機醸成の重大要素となつてゐることを指摘してゐる。右報告によればチリーにおける卸賣物價は過去三ヶ年間に次のごとき急騰を認めしてゐる。

一九四〇年 前年比騰貴 二〇％  
四一年 同 一〇

かくして卸賣物價總指數は一九三九年の四二〇・七から一九四二年には七一・五と昂騰してゐるが、右理由として戰爭による輸入物價の昂騰が挙げられてゐる。しかして物價の昂騰は必然的に賃金の昂騰を來し、政府は一九四一年および一九四二年の二回にわたり賃金引上げ方を發令したが、これは生産コストに重壓を加へることになり、一方購買力の増大は物價機構を擾亂するにいたつた。

かかるインフレ危機に對處するため政府は懸命の努力を傾注してをり、近く家賃の最高價格を公定するほか、商工業における利潤を五％に釘付けすることになるものとみられる。さらに買溜めには嚴罰をもつて臨むことにならうが、チリーは輸入に俟つところ多く、アメリカの戰爭目的には協力せねばならず、且つ一元的經濟統制機構を缺く以上、これらの措置も効果は甚だ疑問であるとみられる。

【米練習機を供給】 ブエノスアイレス四日チリー：政府は米國航空會社に對し練

習機の大量注文を發してゐたが、リオ・デ・ジャネイロ來電によれば同地の米國航空會社は今後六ヶ月内に初等練習機百臺高等練習機十臺をチリー政府に供給することとなつた旨四日言明した。

【内閣改造】 ブエノスアイレス四日サンチャゴ來電、社會黨出身の公共事業相マヌエル・イダルゴ、保健相ミグエル・エツケ・バルヌ、拓相エンリケ・アリアハダの三閣僚並に經濟相ローランド・アリアハダは豫ねて大統領リオスに辭表を提出して居たが、四日に至りリオスは辭表を受理した。

【内閣改造斷行】 ブエノスアイレス五日サンチャゴ來電、社會黨出身の公共事業相マヌエル・イダルゴ、保健相ミグエル・エツケ・バルヌ、拓相エンリケ・アリアハダの三閣僚ならびに經濟相ローランド・アリアハダはかねて大統領リオスに辭表を提出してゐたが、四日にいたりリオスは辭表を受理した。しかし五日次の通り右四閣僚の補充を發表した。

保健相 エロニモ・メンデス(急進黨)

拓務相 オスワルド・フェンサリダ

(同)

經濟相 ロドルフォ・ヤラミロ

公共事業相 リカルド・バスクナン

【智利内閣改造】 ブエノスアイレス五日

リオス智利大統領は四日内閣の改造を斷行し、衛生大臣に元アキレ内閣副統領ヘロニモ・メンデス・フランシヤを、土地植民大臣に現内閣書記官長オスワルド・フェンサリタ・コレアを、商務經濟大臣に元イバネス内閣大藏大臣ロドルフォ・ハラミリー・ブルーセを、又土木通信大臣に元アレサンドリ内閣勸業大臣リカルド・バスクナン・ストーネルを夫々任命した。以上は全部ランカール黨所屬であるが、リオス大統領はバスクナン及びハラミリーの兩人は政黨關係と切離し、技術専門家として任命したと言明した。

【左派妄動】 ブエノスアイレス六日サンチャゴ來電、チリーの労働總同盟は六日聲明を發し「チリー政府は硝石、銅等の同國產重要

物資のスペイン向け輸出を即時禁止すべきである」

旨要求した、理由はこれ等物資がスペイン經由で樞軸國に流入するのを防ぐためと稱してゐる。

【樞軸外交官の軟禁令解除】 ブエノスアイレス十日サンチャゴ來電、チリー政府は十日、對樞軸斷交後、最初の閣議を開催し、在チリー樞軸外交官の取扱ひその他に就き協議を遂げたが閣議散會後モラレス内相は各公使館内に強制監居せしめられてゐる樞軸各國外交官の監禁令を解除するに決定した旨發表した。

【最近の銅増産狀況】 ブエノスアイレス十一日サンチャゴ來電、銅増産アメリカ鑛山局調査によれば一九四一年におけるチリーの銅生産高は未曾有の新記録に達した。すなはち同年の生産高は四五三、五九四噸であつて前年に比し一一五、八九三噸の超過であり、從來の最高記録たる一九三七年の生産高より約四〇、〇〇〇噸多い、しかし以上の數字のみでは未だ以て一九四一年における増産振りを充分に示

すに足りない、一九四一年一月中におけるチリーの銅生産高は僅か二九、六〇三噸（年産出高三五五、二二六噸）にすぎなかつたが、十二月には四三、三六四噸（年産出高五二〇、三六八噸）にまで増加した、而して翌四二年初頭に入つても依然増加しつゝある。

【交通機關の國家管理】 ブエノスアイレス十三日サンチャゴ來電によればチリー政府當局は十二日附法令をもつて國內の乗合自動車、電車等の公共交通機關を爾今政府の管理下におく旨發表したと傳へられる。最近自動車、電車などの部分品が極度に缺乏を來した結果、劃一的な統制を必要とするにいたつたためと解されるが、當局では最少限度の交通機關の維持を確保するとともに極力運賃の値上げを阻止する旨言明してゐる。

【ガンヂー釋放運動】 ブエノスアイレス二十四日サンチャゴ來電によれば、チリー國內の「政治的、文化的團體」が二十四日ルーズヴェルトに打電「大統領の所謂四つの自由」の名に於て、大統領が居

中調停し、翁の釋放を圖るやう要請したと傳へられる。

【伊智兩國間の外交官交換】 ブエノスアイレス二十四日サンチャゴ來電、チリー外相フェルナンデスは二十四日チリーイタリア兩國間の抑留外交官交換交渉が殆ど妥結し、イタリア外交官はスペイン船でブエノスアイレスからリスボンに運ばれ、同地でチリー外交官と交換される豫定であると發表した、更に同外相はドイツ政府との同様交渉は未だ進捗してゐないと述べた。

【邦人の抑留を緩和】 ブエノスアイレス二十六日サンチャゴ來電、チリー政府當局は樞軸諸國との斷交直後邦人七十四名ドイツ人百六十八名を南部諸都市に抑留したがデフェンサ紙の報道によればチリー政府はその後の事情に基き三割を釋放するに決定したと傳へられる。

【陸軍司令官訪米】 ブエノスアイレス二十七日サンチャゴ來電、チリー陸軍司令官オスカム・エスタデロ・オドロフ將軍は近くワシントン訪問の途に就くこと

となつた。訪米の目的はチリー政府が米國政府から購入する兵器の檢分のためと稱されてゐる。

【智利、米より銅及鋼工場裝備輸入】 リスボン二十八日新經濟相ハラミリーヨに依ると、智利は米國から銅及鋼の壓延工場二ヶ所を開設する爲の裝備品を輸入した。右に依り其の生産鋼線は同國の需要を満たし得るのみならず、他のアメリカ諸國への輸出にも充分備へ得ることとなり、又鋼の壓延は智利國造船所に於ける船舶製造用の鋼板を造ることとなるであらう、右二工場は本年末前に操業の運びとなる筈である。（フアイナンシアル・ニュース二月）

【最近の産業】 リスボン二十九日、北米商業會議所會頭エリック・ジョンソンは二月二十八日智利に到着したが、智利が北米から購入する商品の輸送問題に關する新聞記者の質問に答へて、「本問題は今後益々困難となるだらうが北米としては之を克服する爲更に一層大なる努力を拂ふだらう」と述べた。尙智利商務大

會社は船舶三十四隻を以て米洲太平洋岸の海運に従事しやうとするものである。

昭和十八年三月

【商船隊建造計畫】 リスボン三日サンチャゴ來電、チリー政府は今回近隣諸國との經濟關係を促進する目的をもつて商船隊の建造を企圖してゐるといはれる。右の計畫により同國政府は既に建造船舶の種類を決定してゐると傳へられる。

【在智イタリア人引揚】 ブエノスアイレス三日サンチャゴ來電、在チリー國イタリア外交官二十八名及び一般イタリア人六十八名は来る七日サンチャゴ出發アルゼンチンに向ひブエノスアイレスよりスペイン船に便乗してリスボン經由で本國に引揚げることになつた旨、三日チリー内務相より發表されたが、交換交渉の細目につき未だ充分打合せが出来ぬため十五日乃至二十日頃まで出發が延期されることになつた。

【樞軸國旗掲揚を禁止】 ブエノスアイレス十八日サンチャゴ來電、チリー内相

臣ハラミリーヨは三月一日、智利外國貿易會議主催の右ジョンソン歓迎會席上の演説に於て、米洲經濟ブロック設定案を提唱し、戦後に於ける米洲大陸は可及的低廉な價格を以て原料品と工業上必要な機械類を相互に供給する爲の交易制度を設定する先驅者たらねばならぬ。斯うして米洲諸國をして原料時代から製造品時代に進展せしめ、現在のやうな船腹の無駄を防ぎ、運賃の節減を圖つて大陸各國に一層大なる便益と、所要の資源供給の途を開かねばならぬと言ふことを強調した後、自國の例を引用して、智利は凡ゆる礦物資源を有つてゐるから若しも他國から機械、技術、海運の改善及經濟的援助を受けることが出来るならば、第一次及第二次世界大戰の經驗に鑑み、其の天然の條件を活用して將來工業國として米洲大陸の有力なメンバーと成り得るだらうと述べた。

二、リオス大統領、商務大臣、勸業組合副總裁及智利銀行總裁は三月三日政廳に會合して、産業、經濟に關する重要問題

殊に鐵礦產出地帯に於ける製鐵問題、及びバルパライソに國內需要を満たすに充分な能力を有する鉄工場設置に關する問題に於て協議したが、一般に傳へられるところに依ると、近々北米から製鐵機械が到着する由である。

三、三月五日の農業金融部幹部會に於て農務大臣モリエールは食糧問題に言及し「智利政府は農産物の増産に多大の關心を有つてゐるので、農業者は單に國內の消費を満たすのみでなく、更に其の剩餘を國外に輸出することが出来る域に達する迄献身的な努力を拂はなければならぬ。此の見地から金融部は従來農業者に對して物質的便宜の供與と農産物の價格維持に努めて來た次第であるが、政府は更に四月の臨時議會に金融額の増資に關する法案を提出する所存であると述べた。

四、大藏、商務兩大臣及勸業組合總裁は三月一日會合して、現存各船會社を統合して資本金四千萬ペソを以てナショナル海運會社を設立することを決定したが、同

ラウル・モラレス・ベルトラミは十八日知事並に州監督官に對し回狀を以て「樞軸國人のチリー國內における樞軸國々旗の使用を禁止する」旨通達した。又同國書記官長マルセルス・ルイス・ソラールは記者團會見席上五月下旬訪米の豫定である旨言明した。

【ウォーレスの米洲統合論】 ブエノスアイレス二十八日サンチャゴ來電、米國副大統領ウォーレスは二十七日サンチャゴに到着したが二十八日チリー議會で演説を行ひ戦後における全中南米諸國の統合論を唱へて次の通り述べた。

「米洲諸國間の差違は戦後においては消滅するであらう。來るべき世界においてはは各國民間には國境はその意義を失ふであらう。かくしてシモン・ボリーヴァルホセ・サンマルチン、ベルナルド・オイギンス將軍等が唱道してゐた全米洲諸國を打つて一丸とすることが眞實となつて實現されよう」

昭和十八年四月

【亡命チェッコ政権を承認】 ブエノスアイレスサンチャゴ來電、政府は五日同政府在ロンドンの亡命チェッコスロヴァキア政権を承認し、これと外交關係を開くこととなつたと發表した。

【激震の被害甚大】 ブエノスアイレス七日サンチャゴ來電、六日チリーを見舞つた激震は一九三九年以來の大地震で初震は同日十二時八分から二分間續き、七分後更に第二の震動が三分間續続した。地震を感じた地帯は北部のイキケから南部のリナレスに亘る一千二百キロの廣範圍に亘り、サンチャゴ北方二百キロの地震が最も激烈を極めた。七日正午迄に列明したところによればサンチャゴ北方のサラマンカ市は全市の半分が破壊され、イラベル、コムベルバラ兩市も甚大な被害がある。一九三九年の地震で全滅しその後復興したラ・セレーナ市も再び破壊されたといはれる。

【大西洋空路参加】 ブエノスアイレス十日サンチャゴ來電、政府は今回リスボン及びアイルランド向け大西洋航空路に

加盟することとなり十日汎アグラ航空會社とマイル・テレグラフ社との間に新契約が調印された。チリー國より歐洲向けの郵便物は毎日ニューヨークに運ばれ更に同地からアトランティック・クリップ機に積替へ歐洲へ託送されることになつてゐる。

【對ソ復交の用意】 ブエノスアイレス十二日サンチャゴ來電、内相モラレスは十一日民主、社會兩黨其他左翼各派の會合に出席して對ソ復交の意向を次のやうに表明した。

「チリーはソ聯と外交關係を再開する用意がある、但し國交回復は相互的な措置であるからチリー政府はソ聯の申出を待つてゐる次第である。」

【鑛業増産に躍起】 ストックホルム二十七日チリーは目下重要鑛物の増産に躍起となつてゐるが、ファイナンシャル・タイムズ最近號はチリー鑛業金融銀行の業績を左の如く誇大報道してゐる。

チリーは同銀行は、一、鑛床の調査研究、二、鑛山の開設および操業、三、選鑛所の新設、四、輸出向け鑛石の買付、等に融資を行ひ、その結果チリーの鑛物生産高は過去二年間に著増を示し、反樞軸國向けに輸出し得ることとなつた。

昭和十八年五月

【ドル相場急落】 リスボン二日サンチャゴ來電、かねてよりチリーにおける弗貨相場はアメリカのインフレ進行懸念から落勢を辿つてゐたが、アルゼンチンの對米爲替相場引上げに伴ひこの傾向は愈々激化し、最近の如きはドル貨相場は實に十ポインットの急落を示し、一方チリーにおけるアルゼンチンのペソ貨相場はこれに對し十ポイント方の昂騰をみた。かかる現象はチリーにおいてはペソ貨をもつて米洲唯一の安全な通貨なりとし、ドルよりペソに乗替へる傾向が高まつて來たことを示してゐる。

【經濟相更迭】 ブエノスアイレス五日

サンチャゴ來電、チリー政府は六日就任したロドルフォ・ハフミーヨの後任として急進黨黨首アルトロ・リヴィエロが新經濟相に就任した旨發表した。

【米軍事使節來訪】 ブエノスアイレス十一日サンチャゴ來電に依ればカリブ海方面防衛司令官少將ジョージ・ブレットを團長とする米國軍事使節團一行は十一日空路サンチャゴに到着した。

【アンデス横斷隧道計畫】 ブエノスアイレス十五日サンチャゴからの電報によればチリー政府は十五日アルゼンチンとの交通促進のためアンデス山系を貫通する新トンネル建造計畫を發表したが、右は鐵道並びに自動車用のトンネルで建設費二億ペソと言はれる。

【佛、洪、羅、勃と斷交】 ブエノスアイレス十八日サンチャゴ來電、政府は日獨伊三國に對する國交斷絶後更に今回フランス、ハンガリー、ルーマニア、ブルガリア各國と外交關係を斷絶する旨十八日夜發表した。以上三國の首都に於けるチリー公使館は既に相當前から代理公使に

みる。しかしチリ政府が右輸出制限を断行するに至つたのは隣接諸國向輸出増大の結果國內市場の食糧品價格が相當騰貴せるためであるといはれる。

昭和十八年六月

【沿岸航路海運會社】リスボン七日、サンチャゴ來電、チリに於る沿岸航路海運會社設立に關する交渉はその後一段と進捗を示してゐるが、右會社は資本金四千四百萬ベソで、うち一千二百萬ベソはチリ開發會社の出資となるはずであると。

輸 出	六三、九〇〇	七六、九〇〇
輸 入	六三、六〇〇	五四、八〇〇
差引輸出超過	三、三〇〇	二二、一〇〇

【經濟狀態逼迫】リスボン三十日、サンチャゴ來電、物價對策に悩むチリ政府は過般大統領に經濟問題に關する強權を附與すべき法案を議會に提出したが、議會財政委員會はかくの如き權限は實質上經濟的獨裁に等しいとの理由で、四對七を以て否決したが、同國藏相は同案を撤回せず、本會議に上提する心算だと宣言したといはれる。政府發表によればチリ物價は今次大戰勃發以來既に七十九割二分即ち八倍弱の騰貴を示してをり、右情勢を反映して早くも經濟的危機云々の

風説が再び流布されてゐると報ぜられる。  
【内閣總辭職】ブエノスアイレス七日、サンチャゴ來電、チリ内閣は七日突如總辭職を執行した。モラレス内相は「内閣は與黨である急進黨の紛争の結果總辭職するに至つた」と説明した。  
【新内閣成立】ブエノスアイレス八日、サンチャゴ來電、チリ内閣は七日總辭職を行つたがリオス大統領は直ちに新内閣を組閣した。顔觸れは左の通り。  
大統領兼首相 フアン・アントニオ・リオス  
外相 ホアキン・フェルナンデス(留任)

内相兼海軍司令官 フリオ・アリャー  
下提督  
藏相兼經濟相兼商相 ギエルモ・デル・ペドレイドル(留任)  
國防相兼陸軍司令官 エスクデロ將軍  
文相 エンリケ・マルシャル  
勞働相 マリアノ・ナストス(留任)  
農相 オラシオ(以下不明)  
公共保健相 ソテロ・デ・リオ博士  
拓相 アレハンドロ・ラゴス  
公共事業相兼運輸相 リカルド・パス  
法相 オスカル・グアルナルド(留任)  
【軍首腦の更迭】ブエノスアイレス二十一日、サンチャゴ來電、大統領フアン・アントニオ・リオスは二十一日チリ軍の人事移動を次の通り發表した。  
△陸軍總司令官 大將アルフレッド・ボータレス・モルガス△參謀總長大將エスクデロ△米國派遣チリ軍使節團々長 大將オスカル・フエンテス・パントイア  
現在米國派遣チリ軍使節團々長大

將アルツィロ・エスピノサ・ムヒカは某要職に補せられる豫定である。  
【樞軸國民抑留法】ブエノスアイレス二十四日、サンチャゴ來電、政府は去る一月二十日、樞軸諸國との國交を断絶して以來、同國在住樞軸國民の居住制限に關する法令を實施し、各地に樞軸國民を強制抑留してゐるが、同法の期限が満了したので政府は更めて向ふ六ヶ月間これを延長するに決定し、チリ議會は二十四日、右延長法案を可決した。

【インフレに悩む】リスボン二十六日、二十六日のポルトガル紙ジョナル・ド・コメルシオによれば、米國の參戰以來チリの經濟的困難は次第に深刻の度を加へ、特に物價騰貴著しく、一九四二年の卸價は前年に比し三六%高を示し生計費の昂騰も二五・六となり、一般にインフレの兆候が濃化してゐるといはれる。

【議會、經濟統制法を通過】ブエノスアイレス三十日、サンチャゴ來電に依ればチリ議會は今回價格安定、利潤制限並に勞力統制等を目的とする一經濟統制法を通過したといはれる。これに依り同國政府は今後右諸問題に關し廣汎なる權限を有することとなつた。  
【チリ内閣總辭職】ブエノスアイレス三十一日、サンチャゴ來電、チリ内閣は三十一日總辭職を行つた。

昭和十八年八月

【米へ商船を賣却】ブエノスアイレス一日、サンチャゴ來電、チリ大統領リオスは一日、藏相ペドレイドルにチリ船三隻を米國に賣却する權限を賦與する旨の命令を發した。

【船腹確保に新規則】ブエノスアイレス三十日、サンチャゴ來電、チリ政府は船腹確保に關して對策を講じてゐるが、今回その手段としてチリ労働相は省令を公布、目下チリの各港に入港中の船舶は直ちに積荷を卸し何時でも出港できる様な態勢を採らねばならない事になつた。政府は右措置により利用し得る船腹を最大限に活用せんとするものである。

【外相訪米】ブエノスアイレス六日、智利外務大臣フェルナンデスは北米公式訪問の爲、八月五日少數の隨員と共にサンチャゴを出發したが、一行の旅程は最初亞國經由パラグアイ國に赴き、八月十五日首府アスンシオンに於て舉行のモリエ

昭和十八年七月

【米國銅を買占め】ブエノスアイレス八日、サンチャゴ來電、アメリカ、チリ

ゴ大統領下の新政府就任式に参列の上、八月二十一日ブエノスアイレスに引返し公式訪問の形式にて四日間同地に滞在し其の間亞國政府要路者と亞智兩國通商問題に關する諸懸案に付協議する筈である。尙次でモンテビデオに至り同地より陸路サンパウロ及びリオデジャネイロに向ひ、九月初旬空路北米に到着の上華府に八日間滞在し、歸途墨國、ヴェネズエラ及びコロンビヤ諸國をも訪問する豫定なる由と傳へられる。

尙智利司法大臣ガハルドは、伯國辯護士會設立百年祭を機會に、八月七日リオデジャネイロに於て開催せらるる第二回米洲辯護士會議に出席の爲八月一日サンチャゴ出發伯國訪問の途に就いた。

【米へ商船を賣却】ブエノスアイレス六日、智利上院は二十八日、智利船三隻の對米賣却の件を承認したるを以て、リオス大統領は七月三十一日右賣却を許可する旨の大統領令に署名した。尙賣却代金は六百萬弗であるが、其の支拂は金塊を以て行ひ、同金塊は戰爭終了迄智利中央

銀行に保管し、戦後に於ける船舶購入に充當することとなつて居る。

【硝石滞荷處理】リスボン十一日、サンチャゴ來電、海外市場の喪失に伴ひ、チリーでは硝石の滞荷累積に悩んでゐるが、政府は、これが對策として滞荷處理に關する法案を議會に提出した。なほ右法案は更に硝石の賣却促進及びこれによる農産物増産を圖るため、大統領に對し二億五千萬ペソの内外債起債の權限をも與へんとする條項をも含んでゐる。

【軍の首班更迭】ブエノスアイレス十一日、サンチャゴ來電によれば、チリー陸軍最高指揮官兼陸相フエンテス・パントーハ將軍を米國派遣軍事代表主班に任命し、後任にはアルテュロ・エスピノーサ・ムヒカ將軍が就任した。

【三月中輸出入貿易】リスボン十五日、サンチャゴ來電、チリー中央銀行發表によれば本年三月中の同國輸出入貿易額は次の通り。

輸出 八三、八〇〇千金ペソ  
輸入 四七、六〇〇

差引出超 三六、二〇〇

【炭田を國家管理に】ブエノスアイレス二十三日、サンチャゴ來電、チリー政府は二十三日布告を以て同國中部を流れるピオ河以南所在の全炭田を國家の管理下に置くこととなつた旨發表した。同地方の炭田には從來から共產主義系坑夫多く惡質な罷業が頻々として發生してゐたので、政府は今次の指令によりこの共產系労働者の蠢動を防止せんとしてゐるものとみられる。

【在留邦人ゴアへ】ブエノスアイレス二十五日、サンチャゴ來電、チリー政府は二十五日次ぎの通り發表した。

「チリー駐在日米外交官並に在留日本人は數日中にアルゼンチン船リオ・デ・ラ・プラタ號でブエノスアイレスに行き交換船グリッブスホルム號でゴアに向ふ豫定である」

昭和十八年九月

【チリー新内閣忽ち粉砕】ブエノスアイレス二日、サンチャゴ來電によれば、チ

リー新内閣は去る三十一日成立したが、成立後四時間も立たぬ内に内部粉砕を惹起して暗礁に乗上げた。原因は右翼の自由黨員二名が新内閣に参加したので中心勢力を構成する左翼の急進黨代表閣僚五名が猛烈に反對した爲めである。急進黨内では同黨出身の閣僚は「自由黨代表と共に新内閣に列することは黨の承認を得てない」と露々たる非難が起つて居り、

黨首腦部が「自由黨閣僚は黨代表の閣僚ではなくリオス大統領の友人として新内閣に参加した迄だ」と釋明したが、收まらず、遂に急進黨執行委員會は總辭職の止むなきに至つた。一方、リオス大統領は組閣完了後新内閣は國家の非常時に對處するための各派聯立内閣である旨言明したが、急進黨は大統領の右方針に明かに不賛成の態度を示して居り、消息筋ではリオス大統領と急進黨を含む左翼系諸政黨の間に去る一月當時の紛糾が再燃するだらうとみてゐる。

【チリー新内閣の顛覆】ブエノスアイレス二日、サンチャゴ來電、チリー内閣は

去る三十一日總辭職したが、リオス大統領は直ちに新内閣を組閣した。新内閣の題觸れは次の通り。

- 大統領兼首相 フアン・アントニオ・リオス
- 内相 オスワルド・イリヤード(留任)
- 外相 ホアキン・フェルナンデス(留任)
- 藏相 アルツィロ・マツテ
- 經濟相 フェルナンド・モレル
- 農相 アルフォンソ・エスカデロ
- 文相 ヴェラツツオ
- 公共事業相 アブラハム・アルカイノ
- 労働相 マリアノ・ブストス(留任)
- 保健相 ソテロ・デル・リオ(留任)
- 土地相 オスワルド・ヴィアル
- 法相 オスカル・グアヘルド(留任)
- 【伯智通商協定】ブエノスアイレス十三日、サンチャゴ來電、チリー政府は今回ブラジル政府との間に新通商協定を締結し、批准交換をした旨十二日發表した。
- 【義勇軍前線に出動】ストックホルム二

十日發ロンドン來電、ロンドン駐劄チリー大使マヌエル・ピアニツチは二十日次の通り言明した。

チリーの對樞軸斷交に伴ひチリー義勇軍は英國空軍その他の部隊に参加してゐるが既に一部は歐洲戦線に出動してゐる【四月中貿易額】ブエノスアイレス二十日、サンチャゴ來電、チリー中央銀行の發表によれば、本年四月中の同國輸出額は九千七百八十萬金ペソ、輸入額は四千八百八十萬金ペソである。

昭和十八年十月

【一―五月間對外貿易】リスボン六日、サンチャゴ來電本年初來五ヶ月間のチリー對外貿易は次の如くで、海外よりの需要増大により、輸出が前年同期に比し一・二・六%増額したに對し、輸入はアメリカその他諸國よりの物資供給上の困難加重を反映して五%餘減少、その結果輸出超過も減少した(單位千ペソ)

本年一―五月 前年同期  
輸出 八三、八〇〇 三三、五〇〇

輸入 二五、八〇〇 二五、八〇〇

輸出超過 一三、八〇〇 一〇七、七〇〇

【水力電気開發計畫】ブエノスアイレス二十七日サンチャゴ來電、チリ政府は二十七日國內産業振興の目的をもつて水力電気開發十八年計畫を發表した。これによれば開發に當るの國營電力會社で、これに要する資金二千萬弗の九割は同社が負擔する、現在のところでは六百萬キロワットの電力増大が計畫されてゐる。

【チリ大麻輸出統制】リスボン三十一日サンチャゴ來電、チリ政府は今回大麻輸出統制を實施したが、これにより今後大麻輸出には總て、政府の輸出許可の外に最近設立された、大麻栽培業者組合の承認を必要とすることゝなつた。なほ同組合發表によれば、現在大麻輸出価格は生産過剰のため不當に安くなつてをり、特殊輸出品のごときは主要積出港たるバルパライソF・O・B一キントル六百五十ペソとなつてゐる。同國大麻は従來依に入れた後壓縮、さらにその上から鐵

帯をかけて積出されてゐる。チリは從來イギリスに大麻四千トン、アルゼンチンに二千トン、またブラジルに八百トン輸出してゐたが、其内對英輸出は現在杜絶状態にある。

昭和十八年十一月

【ウ港一帯に戒嚴令】ブエノスアイレス十一日サンチャゴ來電、ヴァルパライソ市の沖仲仕組合がチリ政府の労働時間改定に反對し罷業を開始したため十日以來同港一帯には戒嚴令が布かれ水兵が深更迄船荷の積み卸ろしに従事してゐる。但しヴァルパライソ市の鐵道従業員等が同情罷業を開始した以外罷業が全國的に擴大する様子は見えない。

【對外貿易】リスボン十四日サンチャゴ來電、本年六月ならば本年上半期におけるチリの對外貿易次の通り。  
輸出  
本年六月 四三、九〇〇千ペソ  
本年上半期 四三六、六〇〇  
内アメリカ 二八四、九〇〇

アルゼンチン 二二二、二〇〇  
ブラジル 一七、九〇〇  
△輸入  
本年六月 五二、六〇〇  
本年上半期 二七六、一〇〇  
内アメリカ 九〇、九〇〇  
ペルー 六九、一〇〇  
アルゼンチン 五〇、六〇〇  
ブラジル 三一、九〇〇  
イギリス 一四、四〇〇

【憲法修正案可決】ブエノスアイレス十五日サンチャゴ來電、チリ議會は十四日午前上下兩院合同會議において百八票對四十票をもつて懸案の憲法修正案を可決した。この憲法修正により政府公共機關の新設廢止にともなふ豫算の決定權は議會から大統領の手に移されるが、此修正問題は一九三五年以來チリ政界の重大問題だつた。

【ウ市の罷業解決】ブエノスアイレス十五日ヴァルパライソの造船工沖仲仕の罷業は十四日チリ政府と労働組合代表との間に假協定が成立した結果一應終了

コロンビア

昭和十七年十二月

【内閣總辭職】ブエノスアイレス二十日ボゴタ來電によればコロンビア内閣は二十日突如總辭職を決定した。總辭職の理由は國內政策の行詰りにあるものとみられるが、同内閣は本年八月に成立したばかりのものである。

【六月中の輸出入】ブエノスアイレス二十三日ボゴタ來電、六月中のコロンビア輸出入額は左のごとくである。  
單位千ペソ  
一―六月  
問果計

輸出 三、三五 一〇、六〇〇  
輸入 一〇、七六 五、一〇一  
右輸出額中コレヒは六月中に二千七百八千ペソ、上半期累計八千二百六十四萬七千ペソを占めてゐる。

昭和十八年一月

船舶によるチリ國內消費向小麦供給

【亞國大使、智亞通商促進策提案】ブエノスアイレス二十一日サンチャゴ來電によればチリ駐劄アルゼンチン大使ヒラルデスはこの程チリ當局に對し、兩國通商促進に關する左の三項目を含む覺書を手交したと傳へられる。すなはち一、アルゼンチン産家畜の輸入およびチリにおける食肉市場の常態化  
二、チリ産鉄礦と交換にアルゼンチン

したといはれる。爭議團は時間的勤務手當の關係から政府の十時間勤務制に反對罷業に出たのだが協議の結果當局において時間的勤務手當に付いては特別に考慮する旨を公約して漸く妥結に達したといはれる。

【チリ、對米爲替相場改訂か】ブエノスアイレス十五日サンチャゴ來電によれば、チリ大藏省では近く通常貿易におけるペソ貨の對米爲替相場を一ドル當り三一ペソより三五ペソに改訂し、贅澤品輸入の場合は四〇ペソとする旨計畫中である。

三、アルゼンチン向けチリ産石炭輸出にエヤト・ナタレス港の使用  
【米國マンガン買占めか】ブエノスアイレス二十二日アメリカは昨年アメリカ輕金屬豫備會社をして明年二月末までにマンガンを八十萬トンの購入契約を行はしめたが、サンチャゴ來電によれば、同地の商業筋で一九四四年度にはアメリカはチリのマンガンを殆ど全部買ひ占めるであらうと言明したといはれる。

昭和十八年十二月

【國內不安】ブエノスアイレス二十九日サンチャゴ來電によれば、チリ内相オスワルド・イリアノは二十九日政府顧問運動が未然に發覺した旨發表したといはれる。右陰謀はチリ人および外國人市民によつて計畫され、チリ陸軍一部の協力を得んと企圖してゐたもので、さきのボリヴィアの革命と軌を一にするものであり、アメリカの善隣政策に對する反感の現れとみられ、米洲各國に與へる影響は甚大であらう。



【人造ゴム生産に南米で非難の聲】ブエノスアイレス十六日、アメリカの人造ゴム政策はアメリカの要請にもとづき天然ゴムの増産をはかつてゐる南米諸國に不安を興へてゐるが、コロンビア首都ボゴタ來電によれば同國大統領はこのほどこの不安を強調せる次のとき聲明を行ひ南米經濟界の注目を集めてゐる。即ち

「アメリカは南米諸國に對し説得、經濟壓迫などあらゆる手段を構じて天然ゴム増産を奨励するかたはら國內人造ゴムの工業の確立に努めてゐる。戦後アメリカのゴム需要は人造ゴム生産で賄へる情勢にあり、且つ人造ゴム工業には老大な資金を投下してゐるから戦後は天然ゴム輸入を最少限に止めるだらう。中南米ゴム生産業者はかかる前途の打撃を知りながら何故短期間に過ぎない戦時のアメリカ軍需工業へのゴム供給促進に協力せねばならないか諒解に苦しんでゐる。アメリカは眞にこれら生産業者の無條件且つ自發的協力を必要とするなら須らく長期にわたり高

價格をもつてする相當數量のゴム輸入を保證すべきである。しかしかかる措置はアメリカ國內の人造ゴム工業の投下資本を危殆に陥らしめるから、これが實行は極めて可能性に乏しい。」

昭和十八年二月

【ソ聯と復交渉】リスボン八日、コロンビア政府は過般來ソヴェト政府との國交回復につき交渉を重ねてゐたが、ワシントン來電によれば、八日米國駐劄コロンビア大使ロベス・ブレイヨは米國駐劄ソヴェト大使リトヴィノフ氏に對し同國は外相の覺書を手交、正式に復交を要請したといはれる。右申入れに對しリトヴィノフ大使はソヴェト政府が兩國間における外交代表の交換に同意してゐる旨言明したと傳へられる。

【經濟狀態惡化】リスボン十二日、ボゴタ來電、米國はコロンビアに對し全幅的經濟援助の約束を興へてゐるが、コロンビアの經濟狀態は益々惡化するばかりである、右に對しコロンビア紙エル・シグ

昭和十八年三月

【アメリカに配船を要求】ブエノスアイ

陸相 ワゴン・サントドミンゴ  
文相 ラファエル・バルガコルテス  
逓相 アルヴァロ・ディアス  
但し右三閣僚の更迭理由については何等の發表もされてゐない。  
【國會選舉】ブエノスアイレス二十二日、ボゴタ來電、コロムビア國會選舉は去る二十一日執行、自由黨が多數獲得したが同選舉で政争のため自由黨員二名が暗殺された。

昭和十八年四月

【コロンビア國情報一東】ブエノスアイレス四日、  
一、二十一日舉行せられたコロンビア國會議員及び州會議員選舉に於て與黨たる自由黨は、前大統領サントス派の脱退にも拘らず、保守黨ゴームス派の支持を受けて絶對多數を獲得した。自由保守兩黨間の政争は依然繼續せられて居るものゝ様である。  
二、コロンビア前陸軍省總務局長ボニート將軍、同カリ軍管區司令官、ツラン

將軍及び其の他の高級武官等を主謀者とする軍部の陰謀發覺し、三月二十九日之等主謀者は逮捕された、陰謀の動機は政府と軍部との確執に在りとの風説が傳へられ、陸軍大臣は右風説を否定したが、ボニート將軍の逮捕に關する質問は一切之を拒否した。  
三、同國の外國貿易の困難は極めて深刻で特に歐洲及北米製品の入困難の爲物資の缺乏愈々激化しつゝあるが、一方國內の生産は一九四〇年の一八九、六五三、〇五二ベソより一九四一年には二三五、一六九、一五二ベソに増加し又南米諸國との貿易はアマゾン河、ブツマヨ河等の航運に依り著しく増加し、輸入に於て一九四〇年の七百萬ベソ一九四一年の千七百五十萬ベソより一九四二年最初の十ヶ月間には二百五十萬ベソに増加し、輸入に於ても一九四二年同期間に三百萬ベソを示した。  
四、コロンビア國は、對潜水艦警備強化の爲、北米より爆撃機及び其の他機材

レス二日、アメリカから中南米諸國向けの物資輸送は戦争以來深刻な船舶不足の結果著しく停滞し、ために中南米諸國はいづれも極端な物資缺乏に陥つてゐるが、二日ボゴタ來電によればコロンビア國もその例に洩れずアメリカから同國に輸入される管の物資は現在十萬トン以上アメリカ諸港に堆積されたまま放置されてゐるといはれる。ボゴタ商工會議所は二日これが緩和策として  
一、現在毎月六千二百トンに過ぎぬコロンビア向け船腹の増大方をアメリカ政府と交渉すること  
一、輸入物資は緊急必要のものに制限して船腹を割當てること  
の二案を大統領に進言したが、現状のままでは輸入許可を取り付けて船會社と積荷契約をなすまでに十六ヶ月の長時日を要する有様と傳へられる。  
【内閣一部改造】ブエノスアイレス十三日、ボゴタ來電、今回コロンビア政府は内閣の一部改造を斷行十三日その旨發表した。新聞僚は左の通りである。

を購入した。尙四月一日メ德里ン發A Pは、最近米國空の要塞がウラバ灣に於て敵潜水艦二隻を撃沈した旨報導した。

米國はマイアミ、ボゴタ間の成層圏飛行計畫を含む南米航空網の北部中心基地をボゴタ市に設置し、又レチシア市にも航空基地を設定する爲、コロンビアと商議を開始した。

五、華府汎米ユニオン事務局は一月六日コロンビアの申入れに依り、一九四三年十二月ボゴタ市に開催せらるべき汎米會議を無期延期することに決定した。

【ウォーレスの戦後統制論】リスボン三十日ボゴタ來電、アメリカ副大統領ウォーレスは最近のコロンビア訪問旅行中、コロンビアの新聞エル・リベラルの記者との會見において、大槪左の如く戦後の經濟運用に關するアメリカ政府の意志及び失業問題に關し意向を披瀝した。

戰爭終了後アメリカ政府は恐らく舊經濟制度に復歸することは出来ないだらうし、またそれを希望しないだらう。アメリカはその時には民間資本家の手によつてのみ支配されるなどといふことはなくなるだらう。アメリカ政府は國家經濟を規正し、且つ私人の創意で決して作り得ないやうな事業を遂行する考へを有してゐる。また反樞軸聯合國は既に戦後において豫想される失業者の増大と、その結果について頭を悩めてゐるが、これら諸國が若しこの困難なる問題を解決することが出来たなら、共產主義などは何等惧れる必要がない。

【駐ソ公使任命】ブエノスアイレス三十日ボゴタ來電、今回初代駐ソ公使として元駐日公使アルフレド・ミッチェルをなほウォーレスは今後のアメリカと南米通商關係につき「若し第二戦線が展開されるような場合には、アメリカから南米に對する輸送は一段と切詰められるだらう」と結んだ。

【外相辭職】ブエノスアイレス二十三日ボゴタ來電、コロンビア外相ガブリエル・トルベイは二十三日辭職した。

【國內に戒嚴令】ブエノスアイレス八日ボゴタ來電、コロンビア大統領アルフォンソ・ロベスは八日同國中部のカルダス州に戒嚴令を布告した。コロンビア國內には最近全國的に罷業が續發し、カルダス州においては特に情勢が險惡で罷業團と警官隊が衝突し警官數名が重傷を負ふやうな事態に至つたので同州知事アルフォンソ・ハラミロの要請に基き今回の處置が採られたので、八日には早速陸軍豫備兵力の一部が召集され全放送局に嚴重な檢閲制度が施行された。

【内閣總辭職】ブエノスアイレス九日

【米洲各國に斷交を勸告】リスボン十五

起用するに決し三十日その旨政府から發表された。

昭和十八年四月

【内閣總辭職】ブエノスアイレス十五日ボゴタ來電、コロンビア内閣は大統領アルフォンソ・ロベス博士に對し辭表を提出した。大統領は辭表を受理した上内閣を全面的に改造すると見られる。

昭和十八年九月

【四月中の對外貿易】リスボン六日ボゴタ來電、本年四月中のコロンビアの對外貿易は輸出一千六百十二萬ペソ、輸入七百二十九萬七千ペソであつたが、その輸出内譯次の通り。

コーヒー	一四、三〇九千ペソ
石油	四〇六
石	八四
プラチナ	一、三二一
その他	一六、一二〇
計	一六、一二〇

【大統領辭任】リスボン十八日コロンビア國メ德里ン放送局の報道によれば同日ボゴタ來電によればコロンビア外務省當局は十五日次の通り言明したと傳へられる。ラテン米洲各國政府は「鄭重且つ友好的な仕方で」アルゼンチン政府に對し米洲の政治的團結を説き樞軸との斷交を要請した。

【驚異的インフレーション、悪化する經濟情勢】ブエノスアイレス二十五日コロンビア國の對外貿易は、海上輸送困難のため多大の影響を被り、輸出及び輸入はそれぞれ減少して輸出一九一、九〇〇、〇〇〇ペソ、輸入は一〇五、〇〇〇、〇〇〇ペソとなつた。

右の内北米はコロンビア國から一七四、〇〇〇、〇〇〇ペソを輸入したが、その主なる品目はゴム(空輸による)、皮革、白金及びバナマ運河地帯駐屯米軍用食料品である。又コロンビア國は北米から七〇、四〇〇、〇〇〇ペソを輸入した。

關稅收入は、全歳入の四％六を占めた一九四一年度の三〇、四七〇、〇〇〇ペソに比し、僅に一八、七二〇、〇〇〇ペソにすぎず、金・ドイツの保有高は、一九

日ボゴタ來電、コロンビア内閣はカルダス州における罷業の責任を負ひ八日總辭職した。

【新内閣の編成】ブエノスアイレス十日ボゴタ來電、コロンビア新内閣は九日成立したが、閣僚の顔觸は次の通りである

内相	アルベルト・レラス・カマル
外相	カルロス・ロサノ
蔵相	カルロス・レラス・レストレ
陸相	ゴンサロ・レストレポ
勞働相	ホルヘ・エリエゲル・ゲイタ
經濟相	モイセス・ブリエト
鑛山石油相	フリーリオ・エンリケ・タスコ
公共事業相	エルナン・エチャヴァリ
文相	アランゴ・ヴェレス
逓相	ゴメツ・ピコン

四一年十二月の三〇、〇〇〇、〇〇〇ペソに比し、一九四三年五月には一五、〇〇〇、〇〇〇ペソに達し、又流通紙幣は一九四一年十二月の六〇、〇〇〇、〇〇〇ペソに比し、一九四三年一〇四、〇〇〇、〇〇〇ペソに上り、驚異的なインフレーションを招来した。政府はその對策として現行爲替相場の安定に努力する一方、通貨の膨脹を阻止するため、六月十日附法令を公布し、共和國銀行に對して譲渡不可能な貯蓄證券の發行並びに賣出を許可すると共に、如何なる種類の商社と雖も、總てその純益の二〇%を右證券に投資すること、輸入業者は總てその對外爲替取組額の一〇%に相當する額の右證券を購入すること、及び總ての銀行は新規増額發行の證券に投資するため、一般支拂準備金 (Caja Sobre Totus Exigida-tes) を倍額に増加することを規定した。

### 昭和十八年十一月

【大統領代理】 ブエノスアイレス二十一日  
日コロンビア大統領アルフォンソ・ロ

ベス氏は近く三ヶ月間の豫定でアメリカへ旅行するので、ダリオ・エチャンディア氏が二十一日大統領代理に就任した。  
【對獨宣戰】 ブエノスアイレス二十七日  
日ボゴタ來電、コロンビア政府は二十六日夜ドイツに宣戰を布告した。外相カルロス・ロサノは上院に宣戰布告後の政府の政策を説明したが、ほとんどのブラジルと同様の措置をとり戦闘行爲には實際に参加せず、たゞ國內の防備態勢強化の措置を講ずるにとどめる旨を明した。  
【對ソ復交案可決】 ブエノスアイレス二十九日  
コロンビア兩國間の外交關係復活に關する交渉が目下ワシントンでリトヴィノフソ聯大使とコロンビア公使の間に進められてゐるがボゴタ來電によればコロンビア上院は二十八日對ソ復交案を可決したと傳へられる。

### 昭和十八年十二月

【樞軸國人を抑留】 ブエノスアイレス一日  
日ボゴタ來電によれば、コロンビア政府は三十一日同國警察隊に對しドイツ人

三千九百二十名、日本人百六十二名を收容するための政治犯收容所設立の權限を賦與したといはれる。なほ過般コロンビア政府が對獨宣戰を布告した當時、既に樞軸國人二百名が抑留されたといはれる。

【最近の政情】 ブエノスアイレス三日

一、去る十一月十七日サナンドレス島及カルタヘーナ港間に於てコロンビア國帆船ルビー號七十噸が一潜水艦に依り撃沈せられ船長外乗組員二名の死者を出したが、コロンビア國政府は右帆船の乗組生存者がパナマ國コロンに於て發表せる聲明に基き同月二十七日對獨戰爭狀態の存在に關する宣言案を上院に提出した。

右宣言案に對し保守黨上院議員ヴァレシヤは襲撃潜水艦が獨逸のものであるとの確證なきを理由として反對したが政府與黨たる自由黨は對獨宣戰を強調し採決の結果三十三票對十三票(保守黨)を以て政府の原案を可決した。

二、大統領ロベスは最近共産黨及勞働

者諸團體との密接なる協力の下に左翼的獨裁の傾向を多分に示すに至つたが此の傾向に對し軍首腦者間に於ては反政府的氣運が顯著となつた。此等軍首腦者は既に亞國現政府の革命運動の影響を受けてゐるもので軍部を主班とする革命運動勃發の可能性ある旨が絶へず傳へられてゐる。他方上下兩院自由黨議員約七十名は親米派なる前大統領サントスの指導に依り反ロベス團體を結成し、健全なる國粹的傾向を有する政府の出現を快とせざる外來勢力に對する回答としてロベスの追放を畫策したがロベスは去る十一月十九日夫人の病氣療養を表面の口實としてサントス派の首腦者たるダリオ・エチャンディアに政權を渡したる上北米に向つた。

上述の如き諸事情に徴し、今回の交戰狀態宣言は内政問題に關聯して爲された措置と觀られる。ロサーノ外相は上院に於て今回の宣言はコ國が侵略を受けた場合は之を防禦するに止まるもの

で、進んで戰爭に介入することを意味するものではない。従てコロンビアは聯合國の一員として今日迄果した役割を即時改變するが如きことなく又他方戰時に於ける措置として獨逸人所屬の資産差押云々又は北米より武器貸與法に依り五千萬弗を獲得したとの風説があるが何れも今日迄のところ一片の噂に過ぎず國內亦極めて平穩であると發表した。

三、コロンビアの宣言に對し北米、伯國エクワドール、秘露、智利及グワテマラは公式にソリダリテイを表明した。ヴェネズエラ及エクワドール兩國内には對樞軸共同宣戰を主張するグループが現存するが兩國政府は右に關し沈黙を守つてゐる。

### コスタリカ

#### 昭和十八年八月

【内閣改造】 ブエノスアイレス十七日

サンホセ來電、コスタリカ政府は今回内閣改造を斷行、藏相にフランシスコ・デバウラ・グチエレスを、厚生相にソロンヌニエスを、勞働相にマリアノ・コルテスをそれぞれ任命した。

#### 昭和十八年十月

【汎米公路工事中止】 ブエノスアイレス三十日  
サン・ホセ來電によれば最近米軍當局は中部アメリカを通じて建設中の汎米公路の工事を中止するに決しこの旨布告を發したといはれるが、これがため中央アメリカ諸國には多數の失業者を生じ、事態深刻を極めてゐるといはれる。就中コスタリカ、ニカラグア、ホンデュラス各國の受けた打撃は特に著しく各國政府は躍起となつてその對策を講じてゐる模様である。

#### 昭和十八年十二月

【支那移民禁止法撤廢】 ブエノスアイレス三十日  
コスタリカ議會は二十九日支那移民禁止法撤廢法案を通過した。米洲

各國中支那移民禁止法を撤廃したのはコスタリカが最初である。

### キューバ

#### 昭和十八年一月

【米に屈服】ブエノスアイレス七日ハキューバ司法省は同國法廷は今後キューバ駐屯米兵を含む犯罪事件を審議せざる旨發表した。今後この種事件は全部米側の裁判に附されるが右は最近米水兵の暴行事件に關聯し米國政府の抗議の結果と見られる。

【黄麻代用品】ブエノスアイレス十日ハニューヨーク來電によれば黄麻の不足により砂糖の包装は著しく窮屈となつてきたが、かかる事情にかんがみキューバでは黄麻代用品として砂糖包装用麻袋生産のためマルバ・ブランカと稱する植物の栽培方を研究してをり、アメリカ政府もこれに對して支援を與へてゐるといはれる。すでに昨年十二月中、三百エーカー

のマルバ・ブランカが試験的に取り入れられたが、本年は耕地を九千エーカーに擴張して播種を行ふ筈である。

マルバ・ブランカはキューバ、ヴェネズエラなどの地方に生育するものであるがこれでも黄麻よりも割安の麻袋が作られ、しかも耐濕性その他ある程度まで黄麻袋よりも優れてゐるといはれる。

なほ右計畫にともなひキューバの麻袋工場は生産力を年六百萬袋まで擴張すべく計畫してゐる。

【米國との砂糖引合ひ不調】リスボン二十九日ハアメリカ政府は昨年よりキューバ糖の獨占的買入れを行つてきてゐるが最近リスボンに達した報道によればキューバ糖業聯合會はアメリカ政府の本年度キューバ糖買付申込みを蹴つたといはれる。その理由はアメリカ側の言ひ値では生産費の昂騰を補ひ得ないといふのであるがアメリカ側の條件は二百四十萬トンを一封度當り二セント六五で、裾物四十萬トンは僅か一セントで買入れんとするものである。キューバの當業者は「アメ

リカの要求を入れてわれわれは増産に努めた。したがつて生産費の昂騰はアメリカが負擔するのは當然であらう」といきまいてゐると。

#### 昭和十八年二月

【アメリカへ労働力】リスボン七日ハバナ來電、アメリカ政府は農業労働力不足對策としてさきにメキシコ労働者の移入を行つたが、さらにキューバ労働者を導入すべく目下キューバ政府と交渉中といはれる。キューバ紙インフォルマシオン所報によれば右交渉にもとづきアメリカに供給される労働者数は二萬五千乃至五萬に上る筈で、彼等はメキシコ労働者の場合と同様、軍需工場へ流出したアメリカ人農業労働者の補充に當てられるものである。

なほキューバ政府はこのアメリカ向け労働者供給により昨今アメリカの同國物産輸入制限にともなひ激化しつつある國內失業問題の解決をはからんとするといはれる。

#### 昭和十八年四月

引續き、二十四日公共事業相エミリオ・ゴヴァンテもツアイディン首相の下に辭表を提出更に商相ウイルフレド・アルベネス、農相セルギ・ヴァレス・アルバ並に無任所相兼海軍委員會長グスタヴォ・グチエレスの三名も辭意を表明してゐるといはれる。

#### 昭和十八年三月

【新内閣の顔觸】ブエノスアイレス九日ハヴァナ來電、ラモン・ツアイディンを首班とするキューバ内閣は過般來内閣不統一によつて總辭職したが、九日再びツアイディンを首相とする新内閣が成立した。新内閣の顔觸は大體前内閣と同様だが、共産黨出身のフリオ・マリネヨがはじめ無任所相として閣僚に加はつたのが注目される。新内閣顔觸は左の通りである。

外相 エメデリオ・サントヴェニア  
文相 アンセルモ・アイエドロ  
労働相 ヘロニモ・アコスタ  
無任所相 フリオ・マリネヨ

【内閣一部改造】ブエノスアイレス一日ハヴァナ來電、キューバ大統領バチスタは文相マルケス・スタリーングの辭任にともなふ閣僚の更迭を一日發表した。新文相には商相アルセルモ・アルビユグロが、また新商相にはリカルド・ブッタリがそれぞれ任命された。文相マルケス・スタリーングは自由黨から大統領に立候補するため辭任したものである。

【ソ聯大使ハヴァナ着任】ブエノスアイレス八日ハヴァナ來電、ワシントン駐劄ソ聯大使リトヴィノフ氏は八日キューバ、ソ聯兩國國交開始最初の大使としてハヴァナに着任、バチスタ大統領に信任狀を捧呈した。同大使は近くワシントンに歸りハヴァナには代理大使が置かれて職務を代行する筈である。

【アメリカを非難】リスボン十一日ハヴァナ來電、アメリカは曩にキューバに對しキューバ産砂糖一封度當り二・六五仙の買付契約を強要、これを承認せしめ

【對米砂糖供給力】リスボン二十一日ハアメリカとキューバとの間に二月初旬、本年度産キューバ糖の買付協定が成立したが、右内容に關しファイナンシャル・ニュース紙二月十五日號はキューバ側の報道として左のごとき數字を發表してゐる。(單位千ショート・トン)

本年度キューバ砂糖生産見積 三、三五  
内對米輸出決定量 二、七〇〇  
アメリカ以外への輸出 三〇〇  
國內消費量 二五

なほキューバ糖の對米引渡し價格についてはキューバ側は昨年度の賣り値より引上げを主張し、アメリカ側も恐らくこれに應じたものとみられる旨の報もあるが、ファイナンシャル・ニュース紙によればキューバ政府が讓歩し昨年度の賣り値たるキューバ渡値段一封度當り二ドル六十五セントに決定される模様と傳へてゐる。

【内閣危機】ブエノスアイレス二十三日ハヴァナ來電に依れば過般のキューバ文相ラモン・ヴァスコネロスの辭職に